

公共施設に関するアンケート調査結果報告書

2019年9月

生駒市

目次

I	調査概要	1
1	調査目的	1
2	調査方法	1
3	調査項目	1
4	報告書を見る際の注意事項	2
II	調査結果の概要	3
III	調査結果	4
1	回答者の属性	5
2	公共施設の利用状況	10
	(1) 公共施設の過去1年間の利用状況	10
	(2) 公共施設が有する機能の優先順位	111
3	公共施設に対する考え	115
	(1) すべての公共施設の適切な維持・更新が困難であることの認知	115
	(2) 公共施設の維持管理・運営費用の軽減のための方策	118
	(3) 施設の統合・複合化に対する許容の程度	121
	(4) 施設の統合・複合化を進めるにあたり配慮すべきこと	123
	(5) 公共施設の削減について	125
	(6) スポーツ施設の民営化に対する考え	128
	(7) スポーツ施設と他施設との複合化に対する考え	130
	(8) 複合化した場合の新施設までの移動時間	132
	(9) 市立小・中学校のあり方に対する考え	135
	(10) 小・中学校への通学が遠方になることへの考え	138
	(11) 小・中学校への追加機能について	141
	(12) 小・中学校の小規模化に対する考えと、その理由	144
	(13) 小・中学校の小規模化を望ましいと考える理由	146
	(14) 小・中学校の小規模化を望ましくないとする理由	149
	(15) 市立幼稚園のあり方に対する考え	152
	(16) 幼稚園への追加機能について	155
	(17) 公共施設の今後のあり方に対する意見（自由意見）	158
IV	調査票	192

I 調査概要

1 調査目的

市の財政状況や少子高齢化を踏まえた公共施設のあり方の検討に向けて、市民の公共施設の利用状況や公共施設の整備等に対するニーズを把握し、今後の公共施設の見直しに向けた基礎データの取得を目的とする。

2 調査方法

- 調査対象 : 生駒市内に居住の18歳以上、男女個人
調査方法 : 郵送配布・郵送回収
発送数 : 3,000人(住民基本台帳から層化無作為抽出)
回収数 : 1,690人(回収率:56.3%)
有効回収数 : 1,686人(有効回収率:56.2%)
※有効回収数…回収数から無効票(白票、属性以外白票)などを除いた回収数
調査期間 : 2019年(平成31年)3月14日～3月28日

3 調査項目

(1) 回答者の属性

- 基本属性項目(性別、年代、居住地域、居住年数、職業、通勤・通学先)
- 徒歩以外の日常的な交通手段
- 世帯構成
- 同居家族(就学前児童、小中学生、高齢者の有無)

(2) 公共施設の利用状況

- 公共施設の過去1年間の利用状況
- (利用しなかった人に対して)利用しなかった理由
- 公共施設が有する機能の優先順位

(3) 公共施設に対する考え

- すべての公共施設の適切な維持・更新が困難であることの認知
- 公共施設の維持管理・運営費用の軽減のための方策
- 施設の統合・複合化に対する許容の程度
- 施設の統合・複合化を進めるにあたり配慮すべきこと
- 公共施設の削減について
- スポーツ施設の民営化に対する考え
- スポーツ施設と他施設との複合化に対する考え
- 複合化した場合の新施設までの移動時間

学校教育施設について

市立小・中学校のあり方に対する考え

小・中学校への通学が遠方になることへの考え

小・中学校への追加機能について

小・中学校の小規模化に対する考えと、その理由

市立幼稚園のあり方に対する考え

幼稚園への追加機能について

公共施設の今後のあり方に対する意見（自由意見）

4 報告書を見る際の注意事項

- ・表、グラフ中の「n」は各設問に対する回答者数を示す。
- ・構成比の計算は「n」を基数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。このため、百分率の合計が100.0にならないことがある。
- ・1つの質問に2つ以上答えられる“複数回答可能”の場合は、回答比率の合計が100.0を超えることがある。
- ・紙面の都合上、本文、表、グラフ中は調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・地域別の集計については、12小学校区ごとに比較を行っている。詳細な区分は下記の通り。

小学校区	地区名
生駒小	山崎町、東旭ヶ丘、西旭ヶ丘、新旭ヶ丘、東新町、北新町、山崎新町、本町、元町1～2丁目、仲之町、門前町、軽井沢町
生駒南小	萩原町、藤尾町、西畑町、鬼取町、小倉寺町、大門町、有里町、小瀬町、青山台
生駒北小	高山町、ひかりが丘1～3丁目
生駒台小	生駒台南、生駒台北、新生駒台、南田原町、北田原町、松美台、小明町、西白庭台1～3丁目
生駒東小	東生駒1～4丁目、東生駒月見町、東菜畑1～2丁目、中菜畑1～2丁目、西菜畑町、菜畑町、緑ヶ丘
真弓小	上町、真弓1～4丁目、真弓南1～2丁目、北大和1～5丁目、上町台
俵口小	俵口町、東松ヶ丘、西松ヶ丘、光陽台、喜里が丘1～3丁目
鹿ノ台小	鹿畑町、鹿ノ台東1～3丁目、鹿ノ台西1～3丁目、鹿ノ台南1～2丁目、鹿ノ台北1～3丁目、美鹿の台
桜ヶ丘小	谷田町、辻町、桜ヶ丘
あすか野小	あすか野南1～3丁目、あすか野北1～3丁目、あすか台、白庭台1～6丁目
壱分小	壱分町、さつき台1～2丁目、翠光台、南山手台
生駒南第二小	東山町、萩の台、萩の台1～5丁目、乙田町、小平尾町

II 調査結果の概要

1 公共施設の利用状況

■ 公共施設の利用状況について

- ・公共施設の利用状況では、生駒駅前図書室の利用が最も多く、次いで、生駒山麓公園ふれあいセンター、北コミュニティセンター、たけまるホール、図書館本館（図書会館）の順となっており、市民文化系施設、図書館施設、レクリエーション・観光施設の利用が多い。
- ・一方で、スポーツ施設、福祉施設の利用は低くなっている。年代別にみると、スポーツ施設については、30～40歳代での利用はやや多くなっている。
- ・利用していない人の理由では、「利用する必要がない」が高くなっているものの、利用の少ない福祉施設では「施設の存在を知らない」の回答が多い。どの年代においても施設の認知が低いことから、各施設の利用対象となる年齢層に対しても周知が少ない状況がみられる。

■ 公共施設の有する機能について

- ・公共施設の有する機能では、「行政窓口機能」が最も重要と考えている人が多くなっているものの、総合点をみると、10～20歳代・60～64歳では「医療・福祉機能」、子育て世代である30歳代では「子育て・学校教育機能」を重要と考えている人が多いことがわかる。

2 公共施設に対する考え

■ 公共施設の維持管理について

- ・すべての公共施設の維持管理は困難であることについては、認知している人は約3割となっているものの、年代が高くなるにつれて認知率は上がっている。
- ・維持管理のための方策では、新規施設建設の抑制と、既存施設の複合化・統合を望む人が多い。また、年代が高くなるにつれて利用者負担を望む人も多い。

■ 公共施設の統合・複合化について

- ・公共施設の統合・複合化で遠方になることやスペースが狭くなることについては、許容できると回答した人が大半を占めている一方で、配慮すべきことでは、「利用者に不公平感がないよう、地域のバランスやアクセス性に考慮すること」が最も高く、次いで「施設を廃止した場合は、跡地の有効な活用方法を検討すること」の順となっている。
- ・施設の削減について検討していくべき順序については、「あまり利用されていない施設」、「老朽化が著しい施設」、「主に一部の個人や団体が使用する施設」、「同様の施設が近隣にある施設」の順となっている。また「公共施設の削減には反対」が1.0%となっており、大半の人が削減には同意していることが分かる。

■ スポーツ施設について

- ・スポーツ施設の民営化には賛成の人が大半を占め、利用の多い 30～40 歳代においてもその割合は高くなっている。
- ・他施設との複合化についても同様に賛成の人が大半を占めているものの、民営化に比べるとやや低い割合となっている。

■ 市立小・中学校について

- ・市立小・中学校の今後のあり方については、「近隣の小学校同士または中学校同士を統合」や「近隣の小学校と中学校を統合」が高くなっている。特に、小・中学生を家族にもつ人では「近隣の小学校と中学校を統合」の回答が多く、小中一貫教育を望む人が多い。
- ・統廃合においても、「バス等の通学手段の確保ができれば、構わない」との回答が多く、通学手段の確保ができれば通学が遠方になることを許容する人が多いことが分かる。
- ・追加する機能については、「学童保育の場」が最も高く、次いで「保育園や幼稚園」、「地域の人達の活動拠点」の順となっている。小・中学生を家族にもつ人においても同様の結果となっており、子育て・教育関連機能の追加については許容している人が多い結果となっている。
- ・小規模化については、望ましくないと考えている人が多く、特に、小・中学生を家族にもつ人では 6 割近くを占める。その理由としては、「子どもが多様な個性と触れ合う機会が少なくなる」が高く、学童期における多様な個性との触れ合いの減少を心配する人が多いことが分かる。また、小・中学生を家族にもつ人では「PTA活動等において保護者への負担が大きくなる」など、保護者の負担増に対する心配・不安を感じている人も多い。

■ 市立幼稚園について

- ・市立幼稚園の今後のあり方については、「こども園にする」が高くなっている。特に、就学前児童を家族にもつ人においてもその割合は高く、約 7 割を占める。
- ・幼稚園に追加する機能については、「保育園」が約 6 割、その他の機能は 3 割程度となっており、子育て機能以外への追加を望む人は少ないことが分かる。特に、就学前児童を家族にもつ人においてはその傾向が顕著となっており、「保育園」が約 7 割を占める。

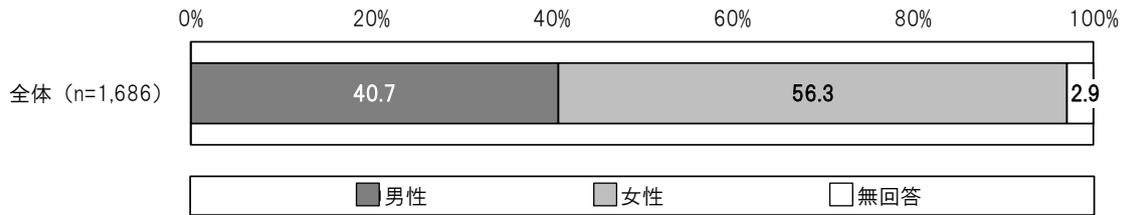
Ⅲ 調査結果

1 回答者の属性

(1) 性別

問1 あなたの性別はどちらですか。(○は1つ)

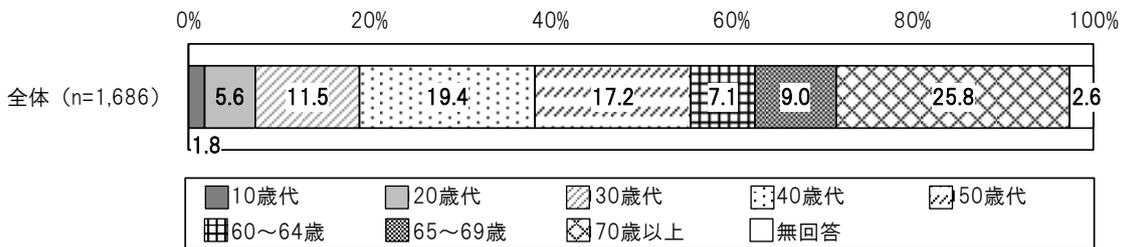
・性別は、「男性」が40.7%、「女性」が56.3%となっている。



(2) 年代

問2 あなたの年代はどれにあたりますか。(○は1つ)

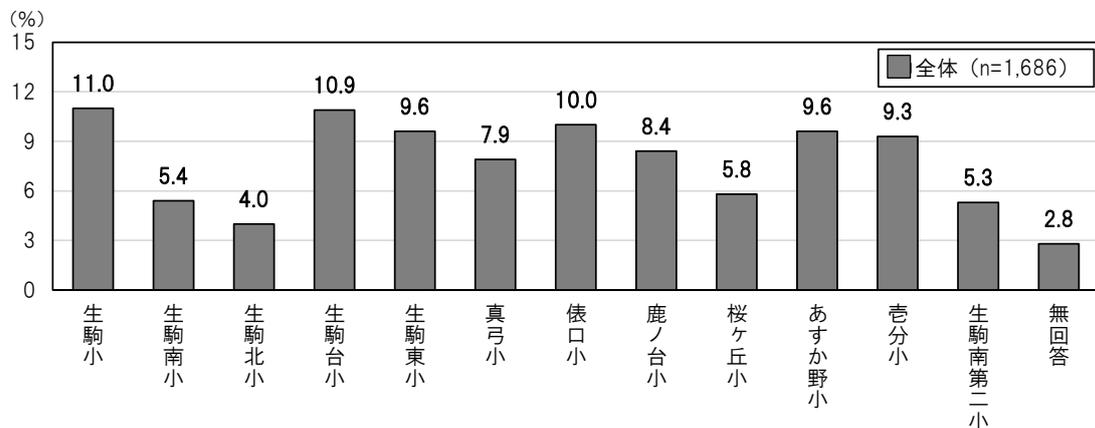
・年代は、「70歳以上」が25.8%と最も高く、次いで「40歳代」が19.4%、「50歳代」が17.2%、「60歳代(60~64歳+65~69歳)」が16.1%の順となっている。



(3) 居住地域

問3 あなたのお住まいの小学校区はどちらですか。(○は1つ)

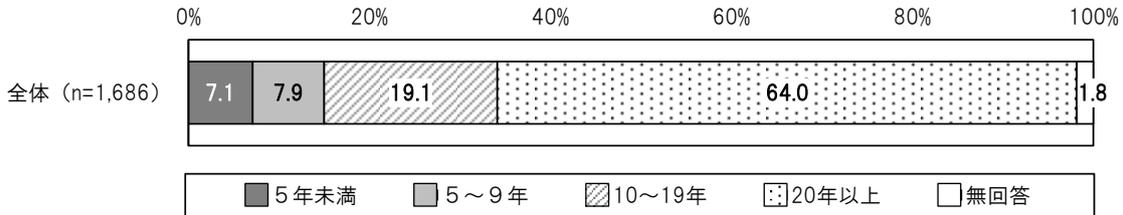
・居住地域は、「生駒小」が11.0%と最も高く、次いで「生駒台小」が10.9%、「俵口小」が10.0%、「生駒東小」及び「あすか野小」が9.6%の順となっている。



(4) 生駒市での居住年数

問4 あなたは生駒市に住み始めて何年になりますか。(○は1つ)

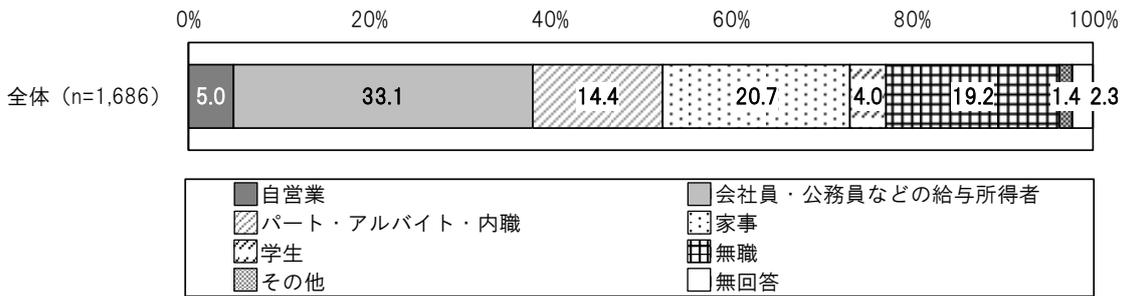
・生駒市での居住年数は、「20年以上」が64.0%と最も高く、次いで「10～19年」が19.1%、「5～9年」が7.9%、「5年未満」が7.1%となっている。



(5) 職業

問5 あなたの職業はどれにあたりますか。(○は1つ)

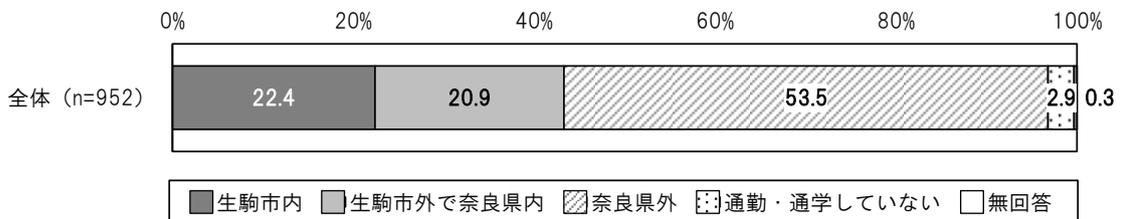
・職業は、「会社員・公務員などの給与所得者」が33.1%と最も高く、次いで「家事」が20.7%、「無職」が19.2%、「パート・アルバイト・内職」が14.4%の順となっている。



(6) 通勤・通学先

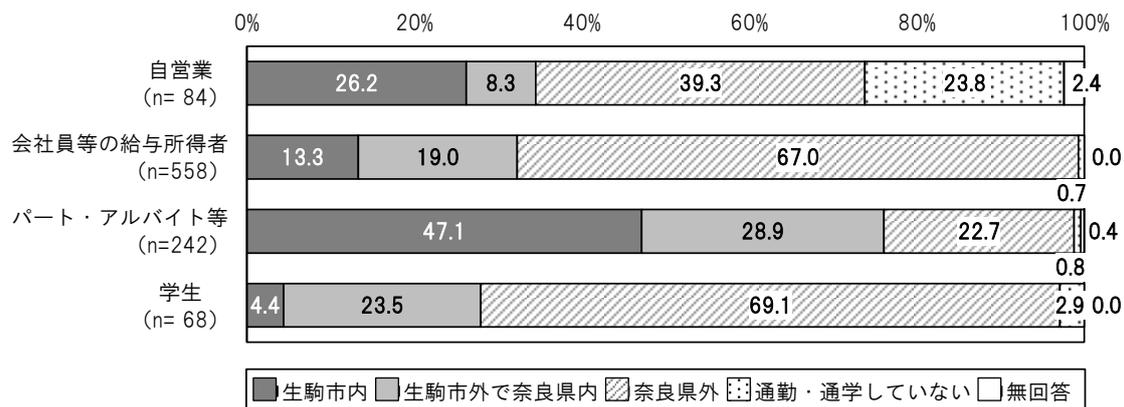
問6 あなたの通勤・通学先はどちらですか。(○は1つ)
※問5で家事・無職・無回答を除いて集計

・通勤・通学先は、「奈良県外」が53.5%と最も高く、次いで「生駒市内」が22.4%、「生駒市外で奈良県内」が20.9%となっている。



<職業別の通勤・通学先>

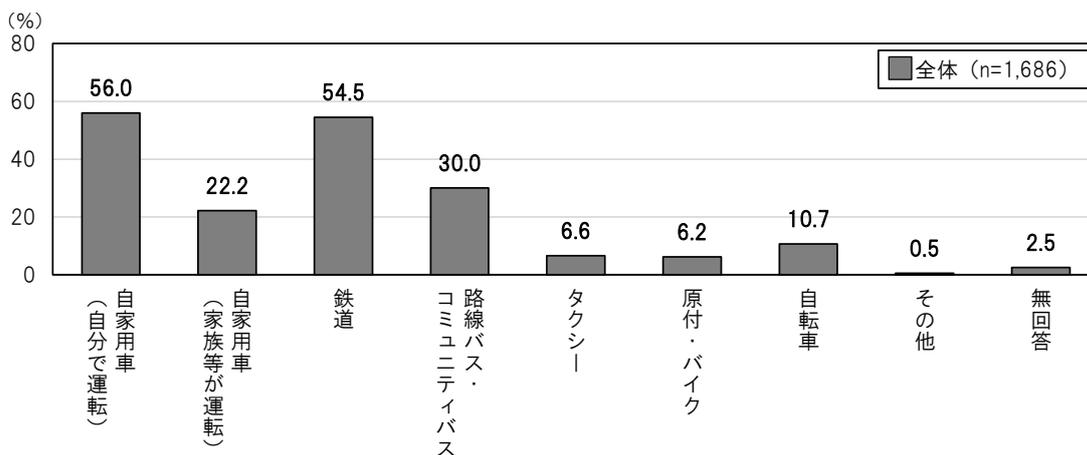
- ・職業別に通勤・通学先をみると、会社員等の給与所得者と学生では「奈良県外」がともに7割近くを占めており、「生駒市外で奈良県内」を合わせると、会社員等の給与所得者では8割以上、学生では9割以上が生駒市外へ通勤・通学していることが分かる。
- ・パート・アルバイト等では「生駒市内」が47.1%と半数近くを占めている。



(7) 日常的な交通手段

問7 徒歩以外で、あなたの日常的な交通手段はどれにあたりますか。(〇は3つまで)

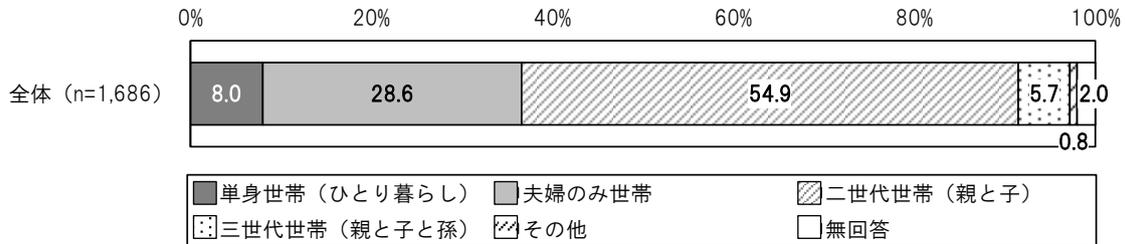
- ・日常的な交通手段は、「自家用車(自分で運転)」が56.0%と最も高く、次いで「鉄道」が54.5%、「路線バス・コミュニティバス」が30.0%、「自家用車(家族等が運転)」が22.2%の順となっている。



(8) 世帯構成（同居家族）

問8 あなたの世帯構成（同居している家族）はどれにあたりますか。（○は1つ）

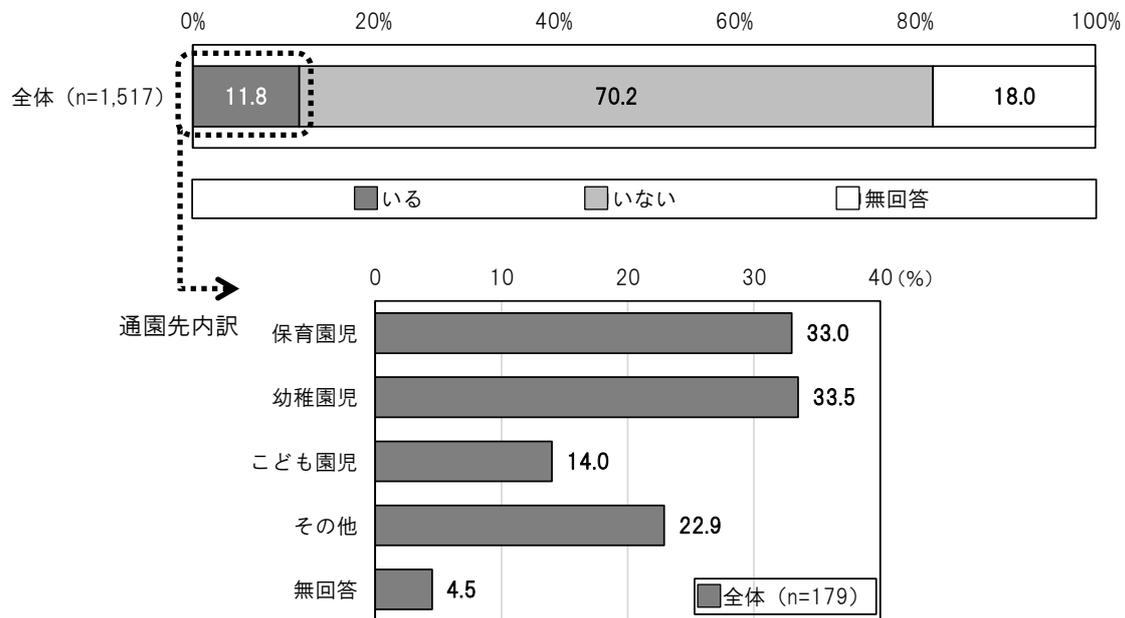
・世帯構成（同居している家族）は、「二世帯世帯（親と子）」が54.9%と最も高く、次いで「夫婦のみ世帯」が28.6%、「単身世帯（ひとり暮らし）」が8.0%の順となっている。



(9) 同居家族

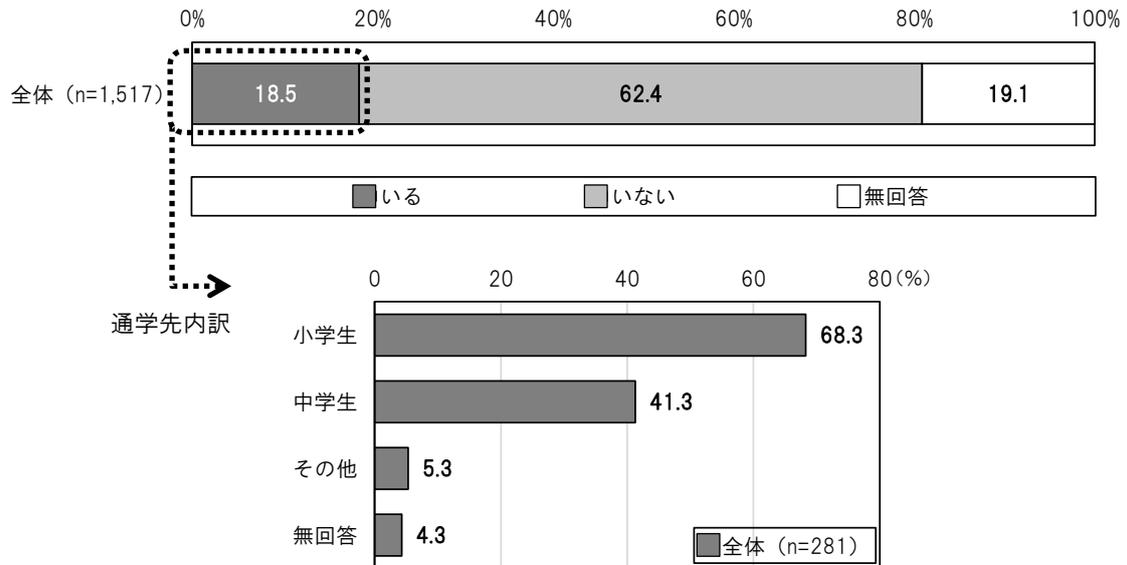
問9 同居家族がいる方に伺います。
ア. あなたの同居家族の中に学校に通う前（0～6歳）の方はおられますか。（○は1つ）

・同居する家族の中に、学校に通う前の子どもは「いない」が70.2%と大半を占め、「いる」は11.8%となっている。その内訳をみると、「幼稚園児」が33.5%と最も高く、次いで「保育園児」が33.0%となっている。



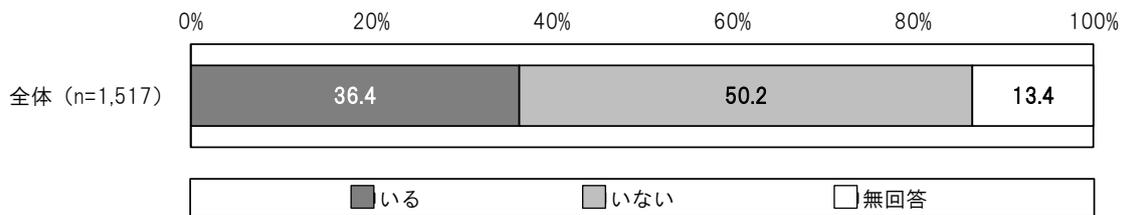
問9 同居家族がいる方に伺います。
 イ. あなたの同居家族の中に小・中学生（6～15歳）の方はおられますか。（○は1つ）

・同居する家族の中に、小・中学生は「いない」が62.4%と6割以上を占め、「いる」は18.5%となっている。その内訳をみると、「小学生」が68.3%、「中学生」が41.3%となっている。



問9 同居家族がいる方に伺います。
 ウ. あなたの同居家族の中に65歳以上の方はおられますか。（○は1つ）

・同居する家族の中に、65歳以上の高齢者は「いない」が50.2%と約半数を占め、「いる」は36.4%となっている。

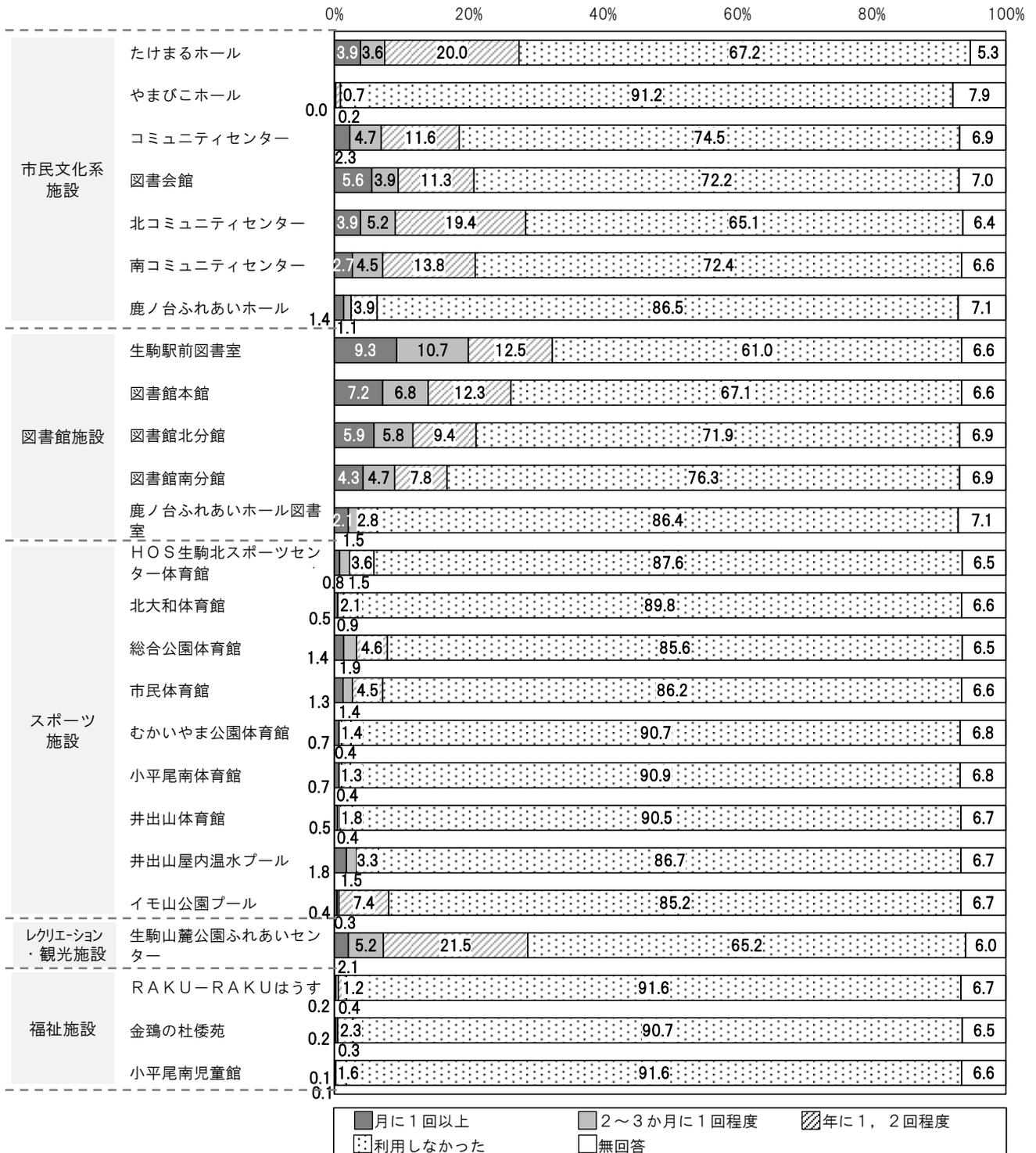


2 公共施設の利用状況

(1) 公共施設の過去1年間の利用状況

問1	以下の公共施設における、あなたご本人の過去1年間の施設利用状況をお答えください。 (それぞれ○は1つ)
----	--

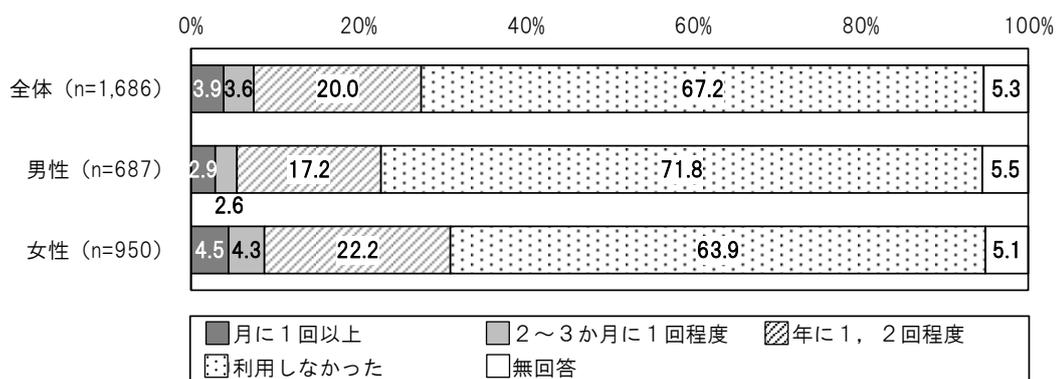
- ・公共施設の利用状況は、利用が「生駒駅前図書室」で32.5%と最も高く、次いで「生駒山麓公園ふれあいセンター」が28.8%、「北コミュニティセンター」が28.5%、「たけまるホール」が27.5%の順となっており、市民文化系施設、図書館施設、レクリエーション・観光施設の利用が多い。



【市民文化系施設】

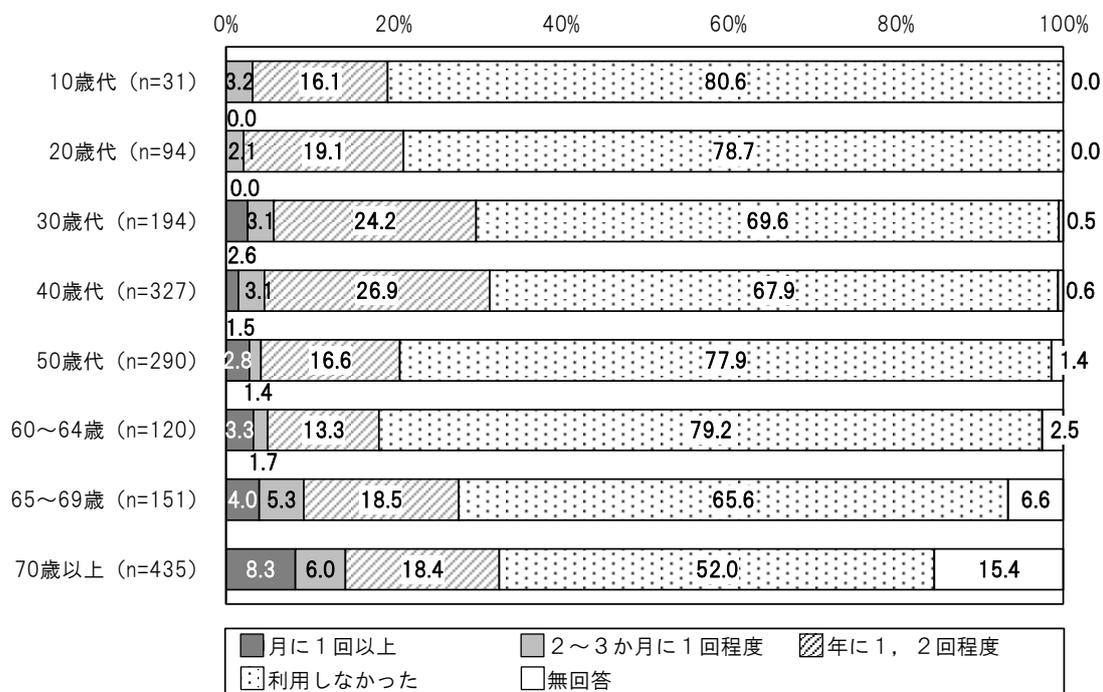
問1ア あなたの、「たけまるホール」の過去1年間の利用状況をお答えください。(○は1つ)

- ・たけまるホールの過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が67.2%と7割近くを占めており、利用者は3割未満となっている。
- ・性別にみると、女性の利用者が3割に対し、男性では2割程度の利用となっている。



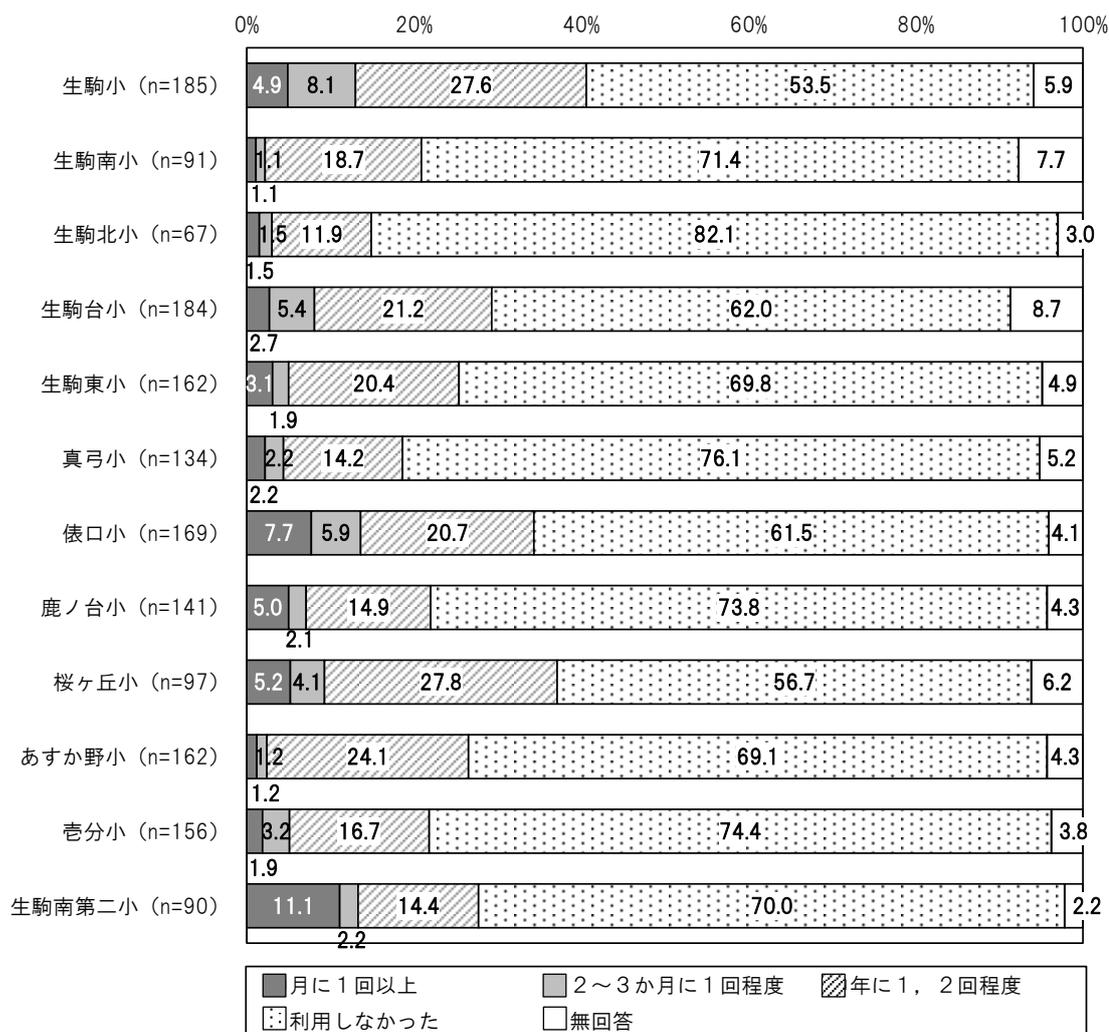
<年代別>

- ・年代別にみると、利用が最も多いのは70歳以上で32.7%、次いで40歳代が31.5%、30歳代が29.9%の順となっている。
- ・一方で、10歳代では「利用しなかった」が約8割と高くなっている。



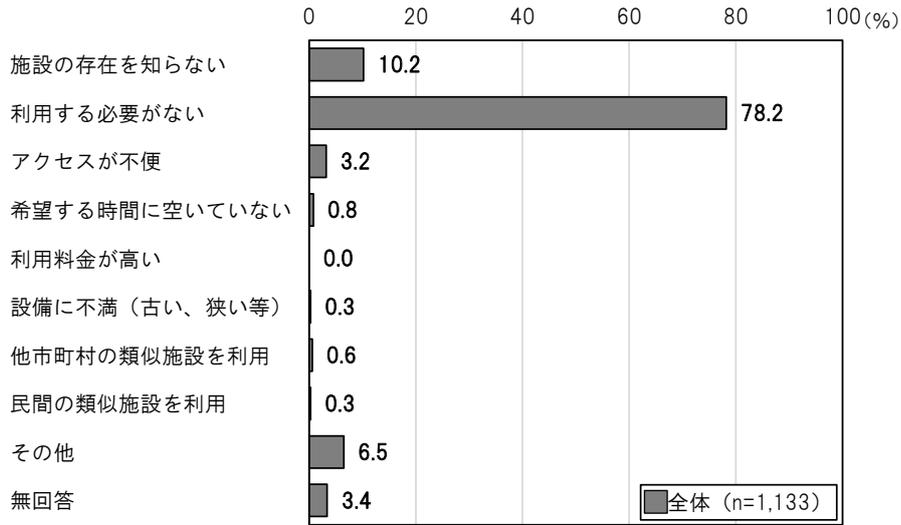
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは生駒小学校区で40.6%、次いで桜ヶ丘小学校区が37.1%、俵口小学校区が34.3%の順となっている。
- ・一方で、上記の3校区以外では3割未満の利用率となっている。特に、生駒北小学校区では「利用しなかった」が8割を超え、高くなっている。



問1ア 「たけまるホール」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。
 利用しなかった理由をお答えください。(〇はいくつでも)

・たけまるホールを過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がない」が78.2%と、他の理由に比べて突出して高くなっている。また、「施設の存在を知らない」が10.2%と約1割を占めている。



<性別>

・性別にみると、男性・女性ともに「利用する必要がない」が最も高く、次いで「施設の存在を知らない」となっており、性別による大きな差異はみられない。

【上段：回答者数(人)、下段：構成比(%)】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が低い	設備に不満(古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,133	115	886	36	9	-	3	7	3	74	39
	100.0	10.2	78.2	3.2	0.8	-	0.3	0.6	0.3	6.5	3.4
男性	493	58	388	14	3	-	1	2	-	25	19
	100.0	11.8	78.7	2.8	0.6	-	0.2	0.4	-	5.1	3.9
女性	607	50	478	21	6	-	2	4	3	47	16
	100.0	8.2	78.7	3.5	1.0	-	0.3	0.7	0.5	7.7	2.6

<年代別・地域別>

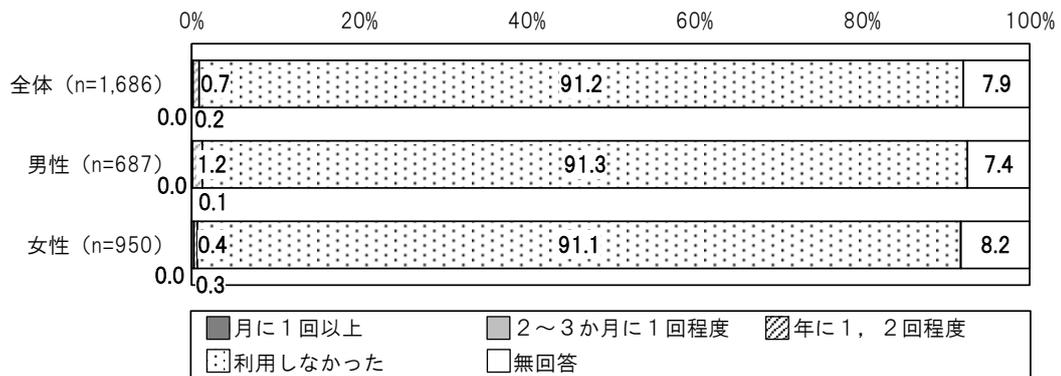
- ・年代別にみると、30歳代では「施設の存在を知らない」、60歳以上では「アクセスが不便」が、それぞれ他の年代に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、鹿ノ台小学校区・桜ヶ丘小学校区では「施設の存在を知らない」、真弓小学校区・鹿ノ台小学校区では「アクセスが不便」が、それぞれ他の校区に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（%）】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満 (古い、狭い等)	利用 他市町村の類似施設を	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,133 100.0	115 10.2	886 78.2	36 3.2	9 0.8	-	3 0.3	7 0.6	3 0.3	74 6.5	39 3.4
10歳代	25 100.0	1 4.0	24 96.0	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳代	74 100.0	8 10.8	61 82.4	2 2.7	-	-	-	-	-	3 4.1	1 1.4
30歳代	135 100.0	22 16.3	113 83.7	1 0.7	1 0.7	-	1 0.7	-	-	4 3.0	-
40歳代	222 100.0	19 8.6	176 79.3	5 2.3	2 0.9	-	-	4 1.8	-	16 7.2	3 1.4
50歳代	226 100.0	19 8.4	184 81.4	5 2.2	3 1.3	-	1 0.4	-	1 0.4	11 4.9	13 5.8
60～64歳	95 100.0	11 11.6	75 78.9	4 4.2	1 1.1	-	-	-	-	4 4.2	2 2.1
65～69歳	99 100.0	6 6.1	76 76.8	7 7.1	-	-	-	-	1 1.0	8 8.1	3 3.0
70歳以上	226 100.0	24 10.6	157 69.5	11 4.9	2 0.9	-	1 0.4	3 1.3	1 0.4	26 11.5	13 5.8
生駒小	99 100.0	5 5.1	82 82.8	1 1.0	1 1.0	-	-	2 2.0	1 1.0	7 7.1	3 3.0
生駒南小	65 100.0	7 10.8	57 87.7	-	1 1.5	-	1 1.5	-	-	1 1.5	-
生駒北小	55 100.0	7 12.7	41 74.5	2 3.6	1 1.8	-	-	-	-	6 10.9	-
生駒台小	114 100.0	8 7.0	92 80.7	1 0.9	1 0.9	-	-	-	-	9 7.9	5 4.4
生駒東小	113 100.0	5 4.4	90 79.6	-	4 3.5	-	1 0.9	1 0.9	1 0.9	11 9.7	5 4.4
真弓小	102 100.0	9 8.8	78 76.5	9 8.8	-	-	-	2 2.0	-	4 3.9	6 5.9
俵口小	104 100.0	6 5.8	84 80.8	2 1.9	1 1.0	-	-	-	-	9 8.7	4 3.8
鹿ノ台小	104 100.0	18 17.3	69 66.3	11 10.6	-	-	-	2 1.9	1 1.0	7 6.7	3 2.9
桜ヶ丘小	55 100.0	10 18.2	44 80.0	-	-	-	-	-	-	4 7.3	1 1.8
あすか野小	112 100.0	14 12.5	84 75.0	6 5.4	-	-	1 0.9	-	-	6 5.4	3 2.7
壱分小	116 100.0	14 12.1	91 78.4	2 1.7	-	-	-	-	-	5 4.3	5 4.3
生駒南第二小	63 100.0	6 9.5	56 88.9	-	-	-	-	-	-	3 4.8	-

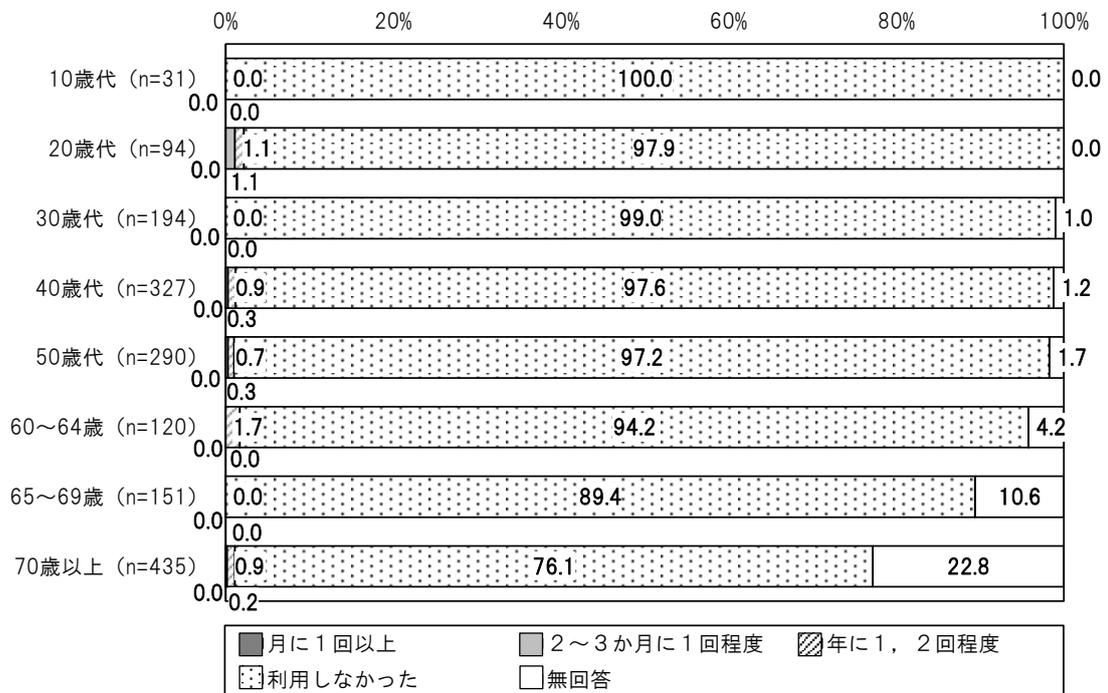
問1イ あなたの、「やまびこホール」の過去1年間の利用状況をお答えください。(○は1つ)

- ・やまびこホールの過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が91.2%と9割以上を占めており、利用者は1%程度となっている。
- ・性別にみると、利用状況には大きな差異はみられない。



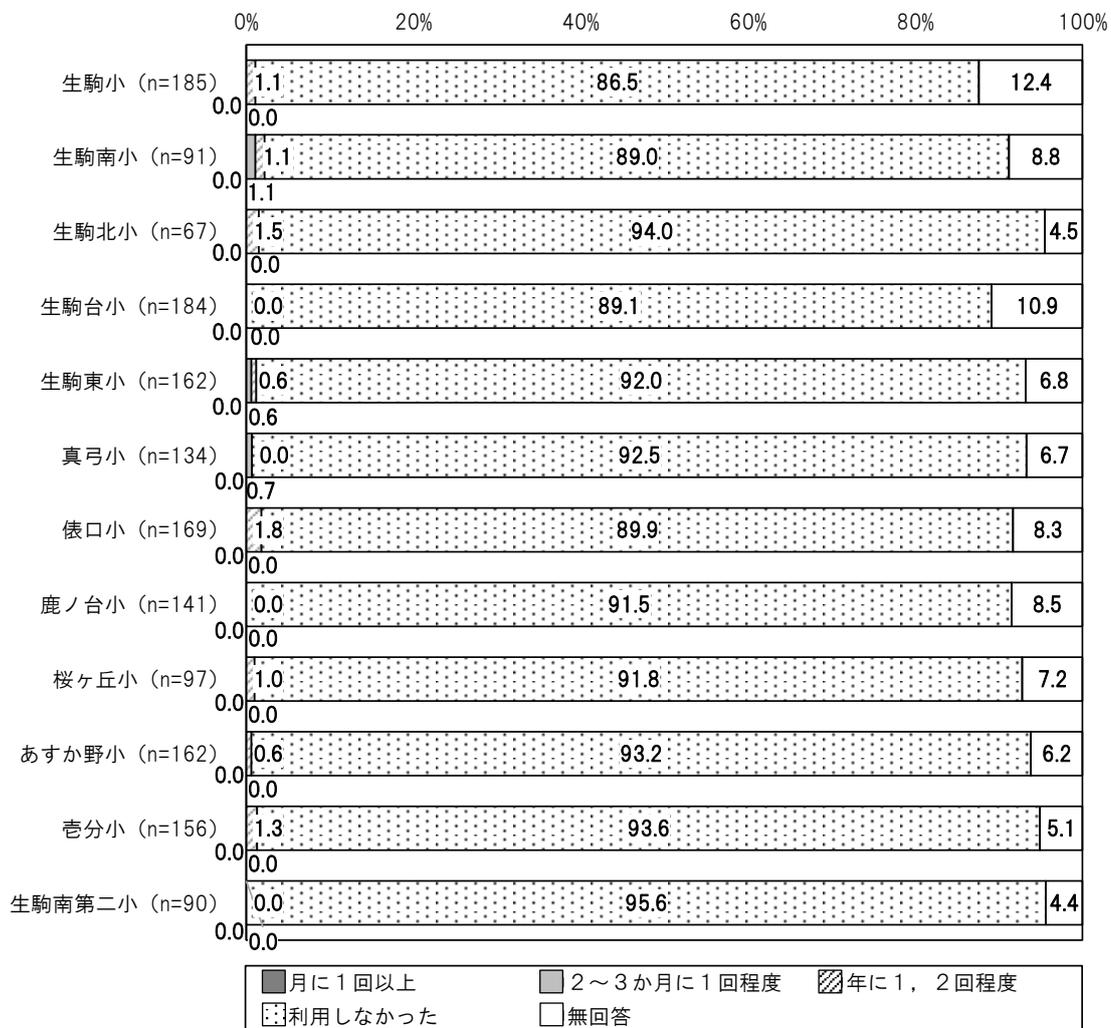
<年代別>

- ・年代別にみると、すべての年代において3%未満の利用率となっており、大きな差異はみられない。



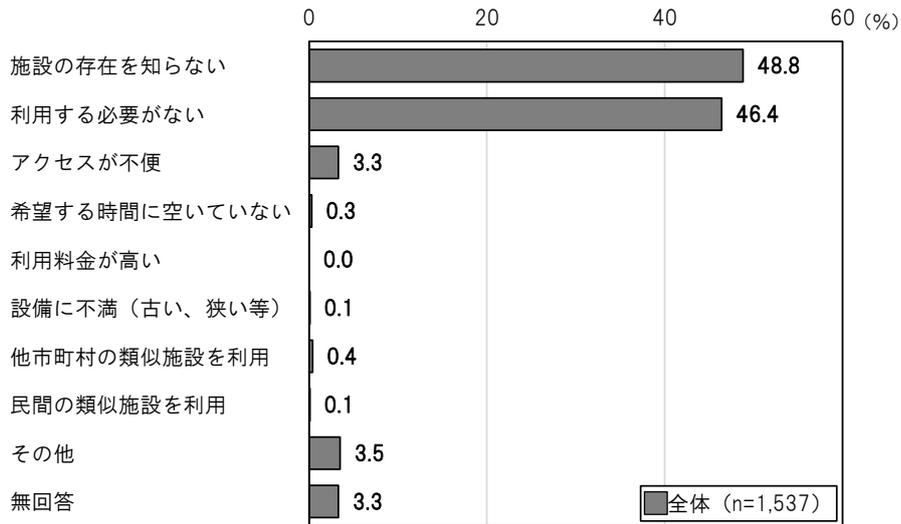
<地域別>

- ・地域別にみると、すべての地域において3%未満の利用率となっており、大きな差異はみられない。



問1イ 「やまびこホール」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。
利用しなかった理由をお答えください。(〇はいくつでも)

・やまびこホールを過去1年間に利用しなかった人の理由については、「施設の存在を知らない」が48.8%と最も高く、次いで「利用する必要がない」が46.4%となっている。



<性別>

・性別にみると、男性では「利用する必要がない」、女性では「施設の存在を知らない」が最も高くなっている。

【上段：回答者数(人)、下段：構成比(%)】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が低い	設備に不満(古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,537	750	713	50	4	-	1	6	2	54	51
	100.0	48.8	46.4	3.3	0.3	-	0.1	0.4	0.1	3.5	3.3
男性	627	258	335	21	1	-	1	2	1	19	25
	100.0	41.1	53.4	3.3	0.2	-	0.2	0.3	0.2	3.0	4.0
女性	865	472	358	27	3	-	-	4	1	33	23
	100.0	54.6	41.4	3.1	0.3	-	-	0.5	0.1	3.8	2.7

<年代別・地域別>

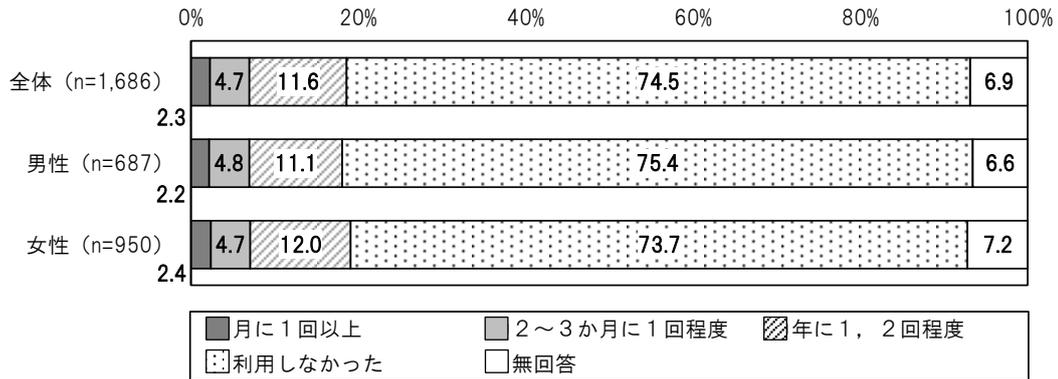
- ・年代別にみると、10～40歳代では「施設の存在を知らない」、50歳以上では「利用する必要がない」が最も高くなっている。また、60歳以上では「アクセスが不便」もやや高くなっている。
- ・地域別にみると、「施設の存在を知らない」は生駒南第二小学校区で最も高く、次いで桜ヶ丘小学校の順となっている。また、「アクセスが不便」では生駒北小学校区でやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（%）】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満 (古い、狭い等)	利用 他市町村の類似施設を	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,537 100.0	750 48.8	713 46.4	50 3.3	4 0.3	-	1 0.1	6 0.4	2 0.1	54 3.5	51 3.3
10歳代	31 100.0	19 61.3	13 41.9	-	-	-	-	-	-	-	1 3.2
20歳代	92 100.0	50 54.3	40 43.5	3 3.3	-	-	-	-	-	2 2.2	1 1.1
30歳代	192 100.0	109 56.8	87 45.3	3 1.6	-	-	-	-	-	1 0.5	4 2.1
40歳代	319 100.0	181 56.7	134 42.0	4 1.3	1 0.3	-	-	3 0.9	-	4 1.3	4 1.3
50歳代	282 100.0	130 46.1	143 50.7	8 2.8	1 0.4	-	1 0.4	1 0.4	1 0.4	10 3.5	13 4.6
60～64歳	113 100.0	49 43.4	54 47.8	6 5.3	1 0.9	-	-	1 0.9	-	4 3.5	2 1.8
65～69歳	135 100.0	59 43.7	64 47.4	9 6.7	-	-	-	-	-	5 3.7	2 1.5
70歳以上	331 100.0	135 40.8	160 48.3	16 4.8	1 0.3	-	-	1 0.3	1 0.3	26 7.9	20 6.0
生駒小	160 100.0	84 52.5	63 39.4	9 5.6	1 0.6	-	-	2 1.3	-	5 3.1	5 3.1
生駒南小	81 100.0	38 46.9	47 58.0	-	-	-	-	-	-	-	-
生駒北小	63 100.0	25 39.7	33 52.4	5 7.9	-	-	-	-	-	5 7.9	-
生駒台小	164 100.0	79 48.2	76 46.3	-	-	-	-	2 1.2	-	8 4.9	5 3.0
生駒東小	149 100.0	68 45.6	67 45.0	2 1.3	2 1.3	-	-	1 0.7	1 0.7	9 6.0	7 4.7
真弓小	124 100.0	58 46.8	60 48.4	6 4.8	-	-	-	1 0.8	-	4 3.2	6 4.8
俵口小	152 100.0	66 43.4	75 49.3	4 2.6	1 0.7	-	-	-	-	5 3.3	8 5.3
鹿ノ台小	129 100.0	65 50.4	55 42.6	8 6.2	-	-	-	-	-	5 3.9	5 3.9
桜ヶ丘小	89 100.0	51 57.3	38 42.7	3 3.4	-	-	-	-	-	3 3.4	3 3.4
あすか野小	151 100.0	79 52.3	72 47.7	5 3.3	-	-	1 0.7	-	-	2 1.3	2 1.3
壱分小	146 100.0	68 46.6	69 47.3	3 2.1	-	-	-	-	1 0.7	4 2.7	5 3.4
生駒南第二小	86 100.0	52 60.5	40 46.5	3 3.5	-	-	-	-	-	2 2.3	-

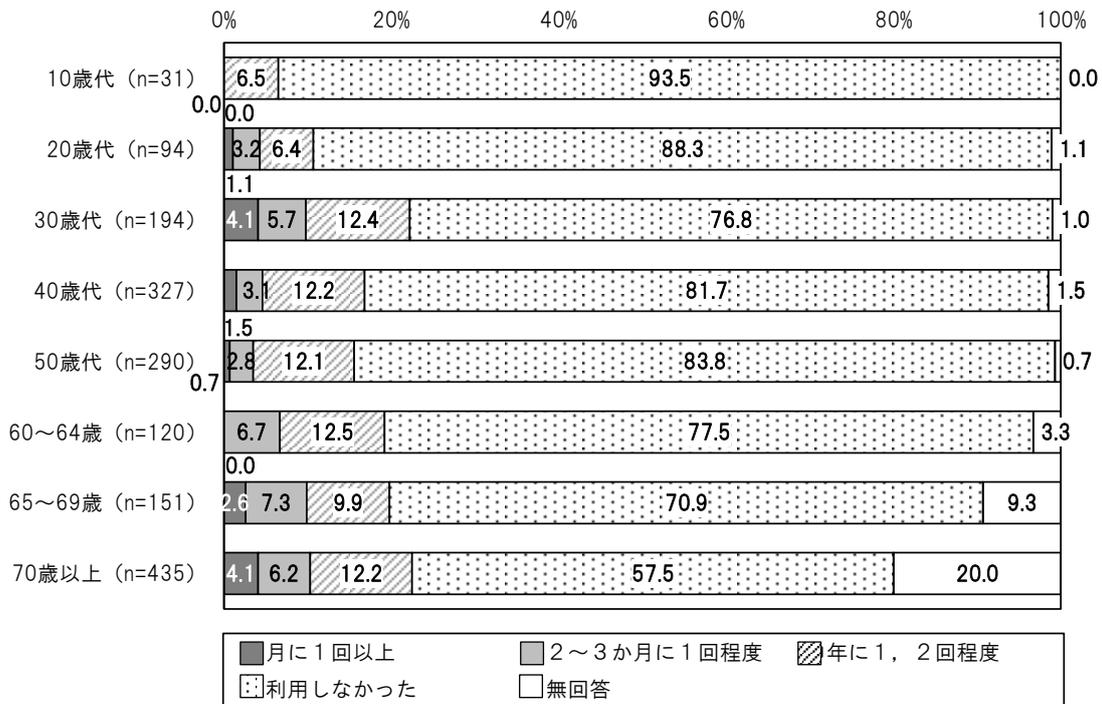
問1ウ あなたの、「コミュニティセンター」の過去1年間の利用状況をお答えください。
(○は1つ)

- ・コミュニティセンターの過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が74.5%と7割以上を占めており、利用者は2割未満となっている。
- ・性別にみると、利用状況には大きな差異はみられない。



<年代別>

- ・年代別にみると、利用が最も多いのは70歳以上で22.5%、次いで30歳代が22.2%の順となっている。
- ・一方で、10歳代では「利用しなかった」が9割以上と高くなっている。



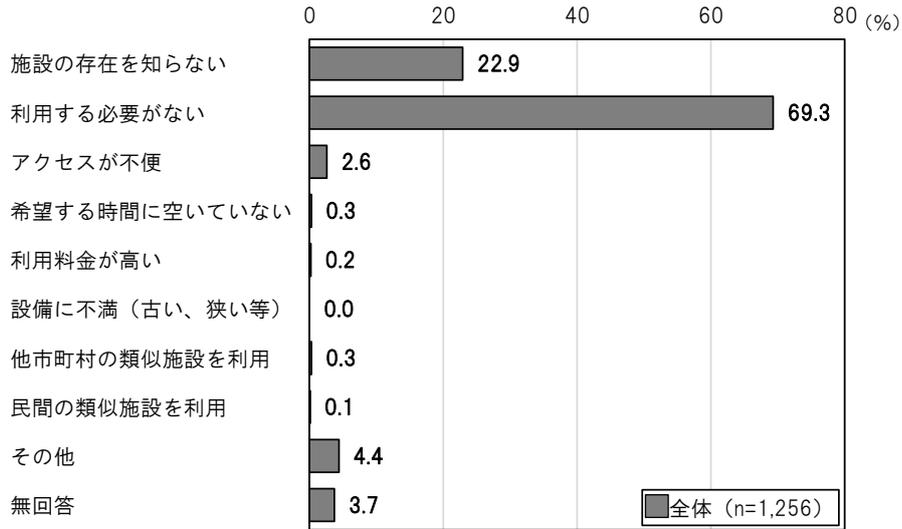
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは生駒小学校区で 29.6%、次いで生駒南第二小学校区が 23.3%、桜ヶ丘小学校区が 20.7%、生駒台小学校区が 20.6%の順となっている。
- ・一方で、上記の4校区以外では2割未満の利用率となっている。特に、鹿ノ台小学校区・あすか野小学校区では「利用しなかった」が8割を超え、高くなっている。



問1ウ 「コミュニティセンター」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。
利用しなかった理由をお答えください。(〇はいくつでも)

・コミュニティセンターを過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がない」が69.3%と、他の理由に比べて突出して高くなっている。また、「施設の存在を知らない」が22.9%と2割以上を占めている。



<性別>

・性別にみると、男性・女性ともに「利用する必要がない」が最も高く、次いで「施設の存在を知らない」となっており、性別による大きな差異はみられない。

【上段：回答者数(人)、下段：構成比(%)】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が低い	設備に不満(古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,256	288	870	33	4	2	-	4	1	55	47
	100.0	22.9	69.3	2.6	0.3	0.2	-	0.3	0.1	4.4	3.7
男性	518	118	369	9	-	1	-	1	1	16	23
	100.0	22.8	71.2	1.7	-	0.2	-	0.2	0.2	3.1	4.4
女性	700	161	480	22	4	1	-	2	-	35	21
	100.0	23.0	68.6	3.1	0.6	0.1	-	0.3	-	5.0	3.0

<年代別・地域別>

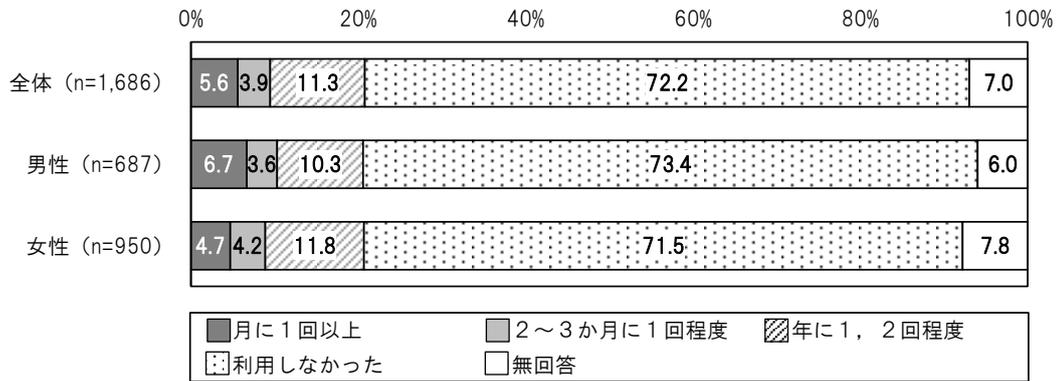
- ・年代別にみると、10～30歳代では「施設の存在を知らない」が、40歳以上に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、あすか野小学校区では「施設の存在を知らない」、生駒北小学校区・鹿ノ台小学校区では「アクセスが不便」が、それぞれ他の校区に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満 (古い、狭い等)	利用 他市町村の類似施設を	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,256 100.0	288 22.9	870 69.3	33 2.6	4 0.3	2 0.2	- -	4 0.3	1 0.1	55 4.4	47 3.7
10歳代	29 100.0	8 27.6	20 69.0	1 3.4	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 3.4
20歳代	83 100.0	26 31.3	55 66.3	2 2.4	1 1.2	- -	- -	- -	- -	2 2.4	1 1.2
30歳代	149 100.0	46 30.9	105 70.5	2 1.3	- -	- -	- -	- -	- -	2 1.3	2 1.3
40歳代	267 100.0	70 26.2	184 68.9	1 0.4	1 0.4	- -	- -	2 0.7	- -	6 2.2	6 2.2
50歳代	243 100.0	57 23.5	169 69.5	5 2.1	1 0.4	1 0.4	- -	1 0.4	- -	9 3.7	13 5.3
60～64歳	93 100.0	17 18.3	69 74.2	2 2.2	1 1.1	- -	- -	- -	- -	3 3.2	2 2.2
65～69歳	107 100.0	16 15.0	75 70.1	7 6.5	- -	- -	- -	- -	- -	7 6.5	4 3.7
70歳以上	250 100.0	40 16.0	175 70.0	11 4.4	- -	1 0.4	- -	1 0.4	1 0.4	22 8.8	14 5.6
生駒小	114 100.0	23 20.2	86 75.4	2 1.8	- -	- -	- -	1 0.9	- -	4 3.5	3 2.6
生駒南小	66 100.0	12 18.2	52 78.8	2 3.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 1.5	1 1.5
生駒北小	53 100.0	9 17.0	39 73.6	4 7.5	- -	- -	- -	- -	- -	5 9.4	- -
生駒台小	127 100.0	29 22.8	86 67.7	- -	- -	- -	- -	1 0.8	- -	7 5.5	5 3.9
生駒東小	122 100.0	25 20.5	84 68.9	- -	2 1.6	- -	- -	2 1.6	- -	8 6.6	7 5.7
真弓小	106 100.0	27 25.5	72 67.9	5 4.7	- -	- -	- -	- -	- -	4 3.8	5 4.7
俵口小	129 100.0	24 18.6	91 70.5	3 2.3	1 0.8	1 0.8	- -	- -	- -	5 3.9	6 4.7
鹿ノ台小	115 100.0	31 27.0	75 65.2	7 6.1	- -	- -	- -	- -	- -	3 2.6	5 4.3
桜ヶ丘小	71 100.0	16 22.5	51 71.8	2 2.8	1 1.4	- -	- -	- -	- -	4 5.6	2 2.8
あすか野小	130 100.0	41 31.5	85 65.4	2 1.5	- -	1 0.8	- -	- -	- -	4 3.1	1 0.8
壱分小	122 100.0	27 22.1	83 68.0	2 1.6	- -	- -	- -	- -	1 0.8	4 3.3	7 5.7
生駒南第二小	65 100.0	16 24.6	49 75.4	1 1.5	- -	- -	- -	- -	- -	2 3.1	- -

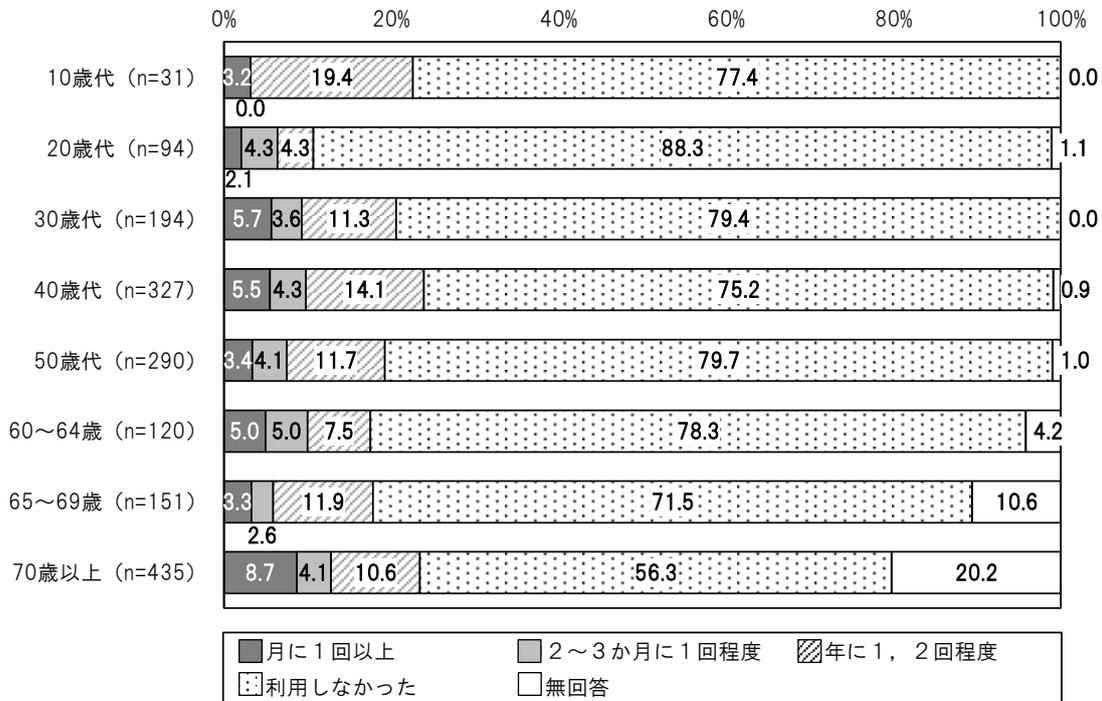
問1エ あなたの、「図書館」の過去1年間の利用状況をお答えください。(○は1つ)

- ・図書館の過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が72.2%と7割以上を占めており、利用者は2割程度となっている。
- ・性別にみると、利用状況には大きな差異はみられない。



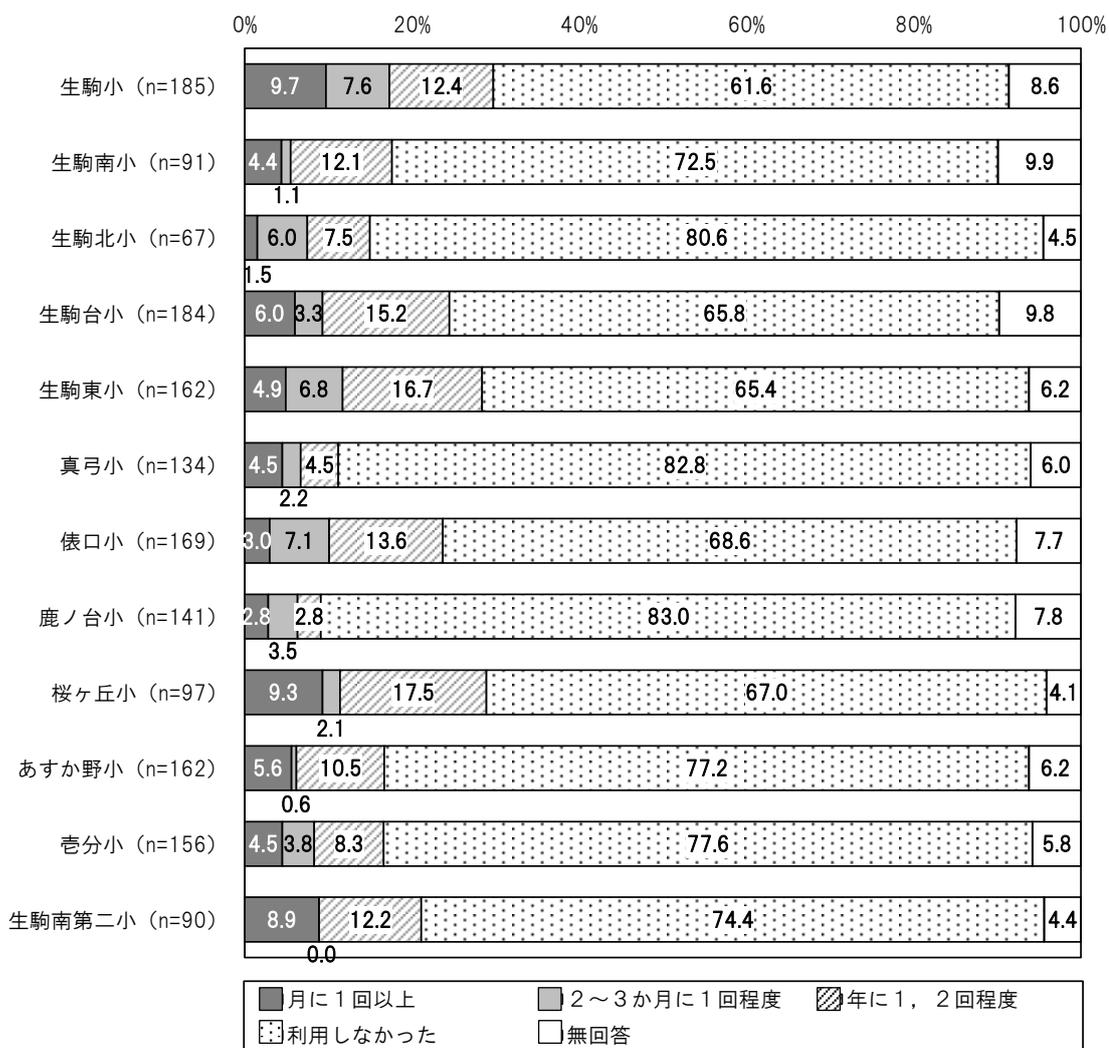
<年代別>

- ・年代別にみると、利用が最も多いのは40歳代で23.9%、次いで70歳以上が23.4%、10歳代が22.6%の順となっている。
- ・一方で、20歳代では「利用しなかった」が9割近くと高くなっている。



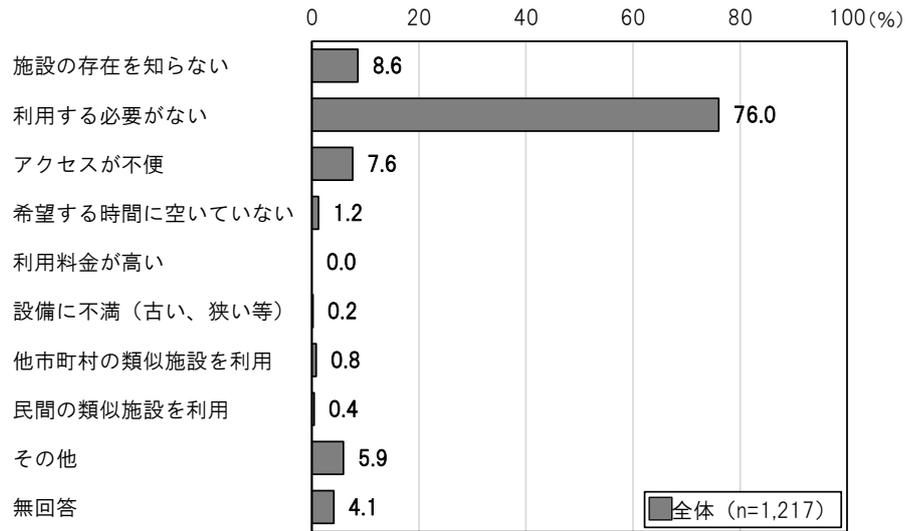
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは生駒小学校区で 29.7%、次いで桜ヶ丘小学校区が 28.9%、生駒東小学校区が 28.4%の順となっている。
- ・一方で、「利用しなかった」が鹿ノ台小学校区で 83.0%と最も高く、次いで、真弓小学校区で 82.8%、生駒北小学校区で 80.6%となっている。



問1エ 「図書館」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。
利用しなかった理由をお答えください。(〇はいくつでも)

- ・図書館を過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がない」が76.0%と、他の理由に比べて突出して高くなっている。また、「施設の存在を知らない」(8.6%)や「アクセスが不便」(7.6%)がともに1割程度と、次いで高くなっている。



<性別>

- ・性別にみると、男性・女性ともに「利用する必要がない」が最も高くなっているものの、次いで男性では「施設の存在を知らない」、女性では「アクセスが不便」が高くなっている。

【上段：回答者数(人)、下段：構成比(%)】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が低い	設備に不満(古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,217	105	925	92	15	-	3	10	5	72	50
	100.0	8.6	76.0	7.6	1.2	-	0.2	0.8	0.4	5.9	4.1
男性	504	46	388	27	6	-	1	3	-	26	23
	100.0	9.1	77.0	5.4	1.2	-	0.2	0.6	-	5.2	4.6
女性	679	53	514	62	9	-	2	7	5	44	24
	100.0	7.8	75.7	9.1	1.3	-	0.3	1.0	0.7	6.5	3.5

<年代別・地域別>

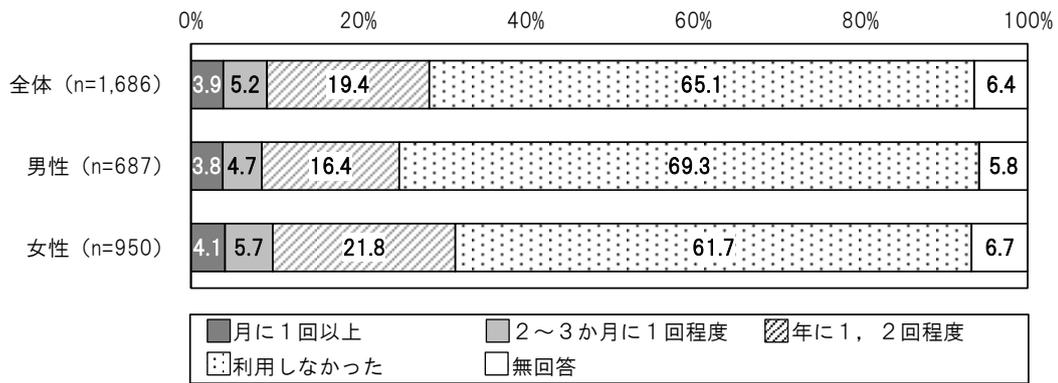
- ・年代別にみると、10～30 歳代では「施設の存在を知らない」、65 歳以上では「アクセスが不便」が、それぞれ他の年代に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、鹿ノ台小学校区では「施設の存在を知らない」、真弓小学校区・俵口小学校区・鹿ノ台小学校区では「アクセスが不便」が、それぞれ他の校区に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全 体	施 設 の 存 在 を 知 ら な い	利 用 す る 必 要 が な い	ア ク セ ス が 不 便	希 望 す る 時 間 に 空 い て い な い	利 用 料 金 が 高 い	設 備 に 不 満 (古 い、狭 い等)	利 用 他 市 町 村 の 類 似 施 設 を	民 間 の 類 似 施 設 を 利 用	そ の 他	無 回 答
全体	1,217 100.0	105 8.6	925 76.0	92 7.6	15 1.2	- -	3 0.2	10 0.8	5 0.4	72 5.9	50 4.1
10 歳代	24 100.0	3 12.5	21 87.5	1 4.2	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
20 歳代	83 100.0	15 18.1	60 72.3	5 6.0	1 1.2	- -	1 1.2	1 1.2	1 1.2	2 2.4	3 3.6
30 歳代	154 100.0	16 10.4	124 80.5	10 6.5	2 1.3	- -	- -	1 0.6	- -	7 4.5	3 1.9
40 歳代	246 100.0	22 8.9	188 76.4	16 6.5	5 2.0	- -	1 0.4	4 1.6	2 0.8	5 2.0	7 2.8
50 歳代	231 100.0	17 7.4	184 79.7	13 5.6	3 1.3	- -	1 0.4	- -	1 0.4	13 5.6	12 5.2
60～64 歳	94 100.0	5 5.3	77 81.9	6 6.4	2 2.1	- -	- -	- -	- -	5 5.3	2 2.1
65～69 歳	108 100.0	7 6.5	79 73.1	11 10.2	1 0.9	- -	- -	- -	- -	11 10.2	3 2.8
70 歳以上	245 100.0	16 6.5	172 70.2	27 11.0	1 0.4	- -	- -	4 1.6	1 0.4	27 11.0	15 6.1
生駒小	114 100.0	6 5.3	96 84.2	8 7.0	1 0.9	- -	- -	1 0.9	- -	4 3.5	4 3.5
生駒南小	66 100.0	7 10.6	54 81.8	6 9.1	- -	- -	- -	- -	- -	1 1.5	1 1.5
生駒北小	54 100.0	4 7.4	41 75.9	2 3.7	3 5.6	- -	- -	- -	- -	4 7.4	1 1.9
生駒台小	121 100.0	7 5.8	89 73.6	5 4.1	1 0.8	- -	- -	1 0.8	2 1.7	13 10.7	6 5.0
生駒東小	106 100.0	6 5.7	79 74.5	4 3.8	4 3.8	- -	1 0.9	1 0.9	1 0.9	10 9.4	5 4.7
真弓小	111 100.0	10 9.0	86 77.5	15 13.5	- -	- -	- -	- -	- -	5 4.5	5 4.5
俵口小	116 100.0	4 3.4	88 75.9	12 10.3	3 2.6	- -	- -	2 1.7	- -	8 6.9	5 4.3
鹿ノ台小	117 100.0	22 18.8	75 64.1	15 12.8	- -	- -	- -	2 1.7	1 0.9	8 6.8	6 5.1
桜ヶ丘小	65 100.0	4 6.2	53 81.5	2 3.1	- -	- -	- -	2 3.1	1 1.5	4 6.2	3 4.6
あすか野小	125 100.0	11 8.8	99 79.2	8 6.4	1 0.8	- -	1 0.8	1 0.8	- -	4 3.2	2 1.6
壱分小	121 100.0	12 9.9	92 76.0	7 5.8	2 1.7	- -	- -	- -	- -	4 3.3	6 5.0
生駒南第二小	67 100.0	7 10.4	54 80.6	4 6.0	- -	- -	1 1.5	- -	- -	5 7.5	- -

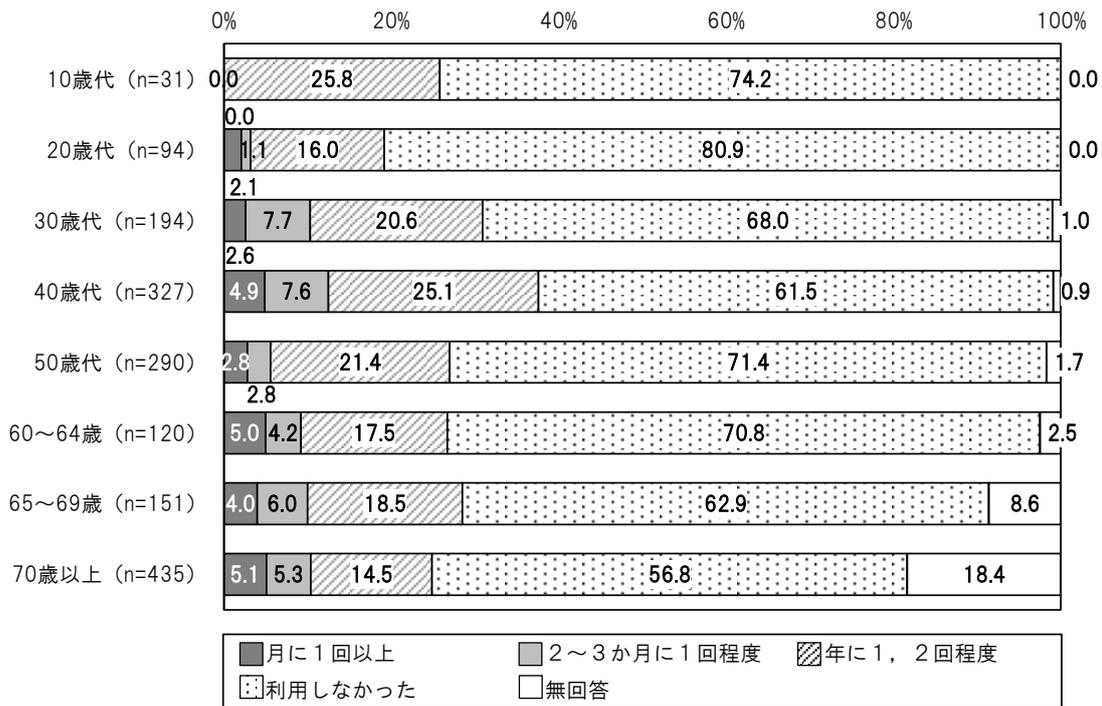
問1才 あなたの、「北コミュニティセンター（I S T Aはばたき）」の過去1年間の利用状況をお答えください。（○は1つ）

- ・北コミュニティセンター（I S T Aはばたき）の過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が65.1%を占めており、利用者は3割程度となっている。
- ・性別にみると、女性の利用者が3割を超えているのに対し、男性では2割程度の利用となっている。



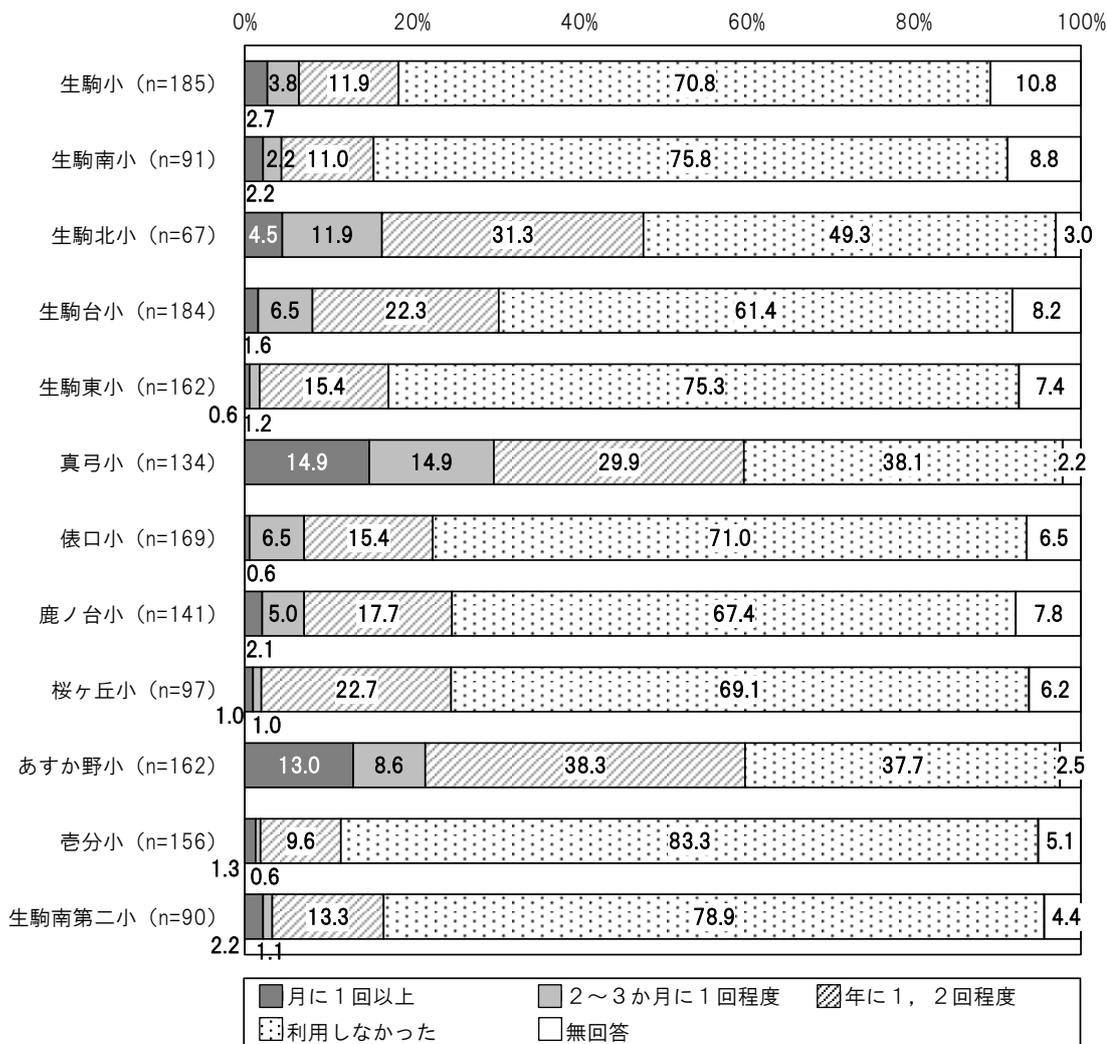
<年代別>

- ・年代別にみると、利用が最も多いのは40歳代で37.6%、次いで30歳代が30.9%、65~69歳が28.5%の順となっている。
- ・一方で、20歳代では「利用しなかった」が約8割と高くなっている。



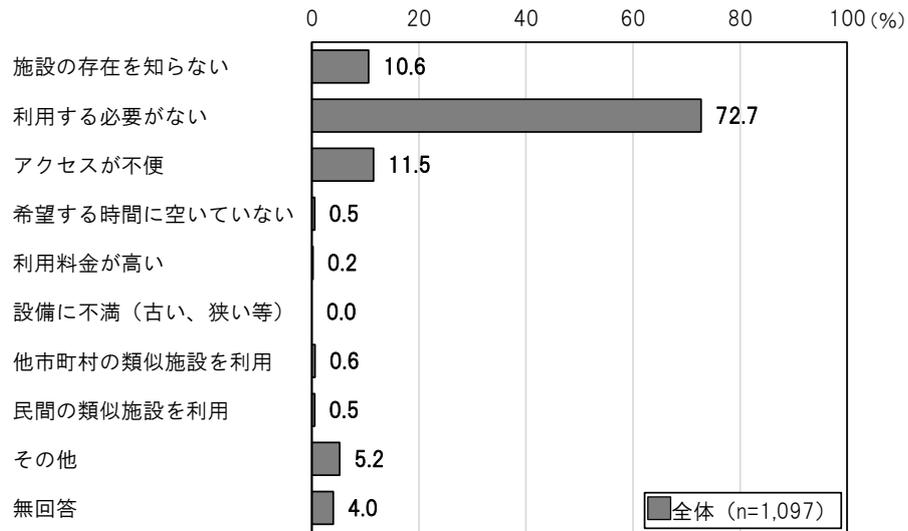
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのはあすか野小学校区で 59.9%、次いで真弓小学校区が 59.7%、生駒北小学校区が 47.7%の順となっている。
- ・一方で、壱分小学校区では「利用しなかった」が 8 割を超え、利用者は 1 割程度となっている。



問1オ 「北コミュニティセンター（I S T Aはばたき）」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。利用しなかった理由をお答えください。（〇はいくつでも）

・北コミュニティセンター（I S T Aはばたき）を過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がない」が72.7%と、他の理由に比べて突出して高くなっている。また、「アクセスが不便」（11.5%）や「施設の存在を知らない」（10.6%）がともに1割程度と、次いで高くなっている。



<性別>

・性別にみると、男性・女性ともに「利用する必要がない」が最も高くなっているものの、次いで男性では「施設の存在を知らない」、女性では「アクセスが不便」が高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（%）】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満（古い、狭い等）	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,097	116	798	126	5	2	-	7	6	57	44
	100.0	10.6	72.7	11.5	0.5	0.2	-	0.6	0.5	5.2	4.0
男性	476	55	352	37	-	1	-	4	2	19	23
	100.0	11.6	73.9	7.8	-	0.2	-	0.8	0.4	4.0	4.8
女性	586	55	428	82	5	1	-	3	4	35	18
	100.0	9.4	73.0	14.0	0.9	0.2	-	0.5	0.7	6.0	3.1

<年代別・地域別>

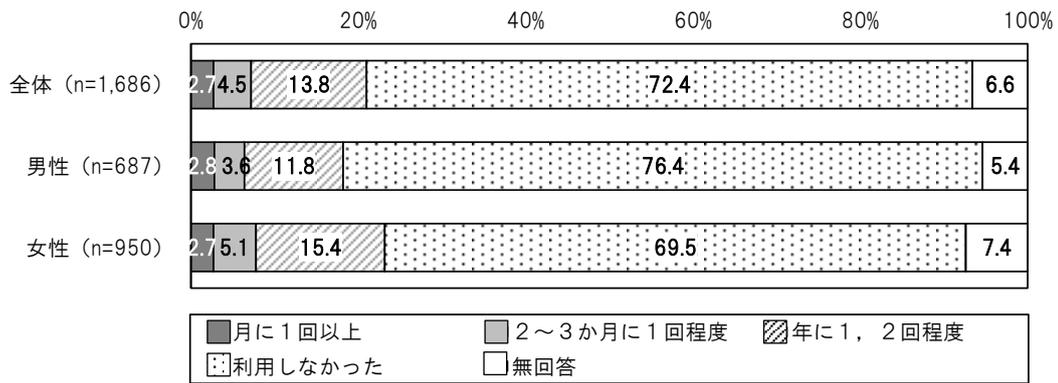
- ・年代別にみると、10～30 歳代では「施設の存在を知らない」、70 歳以上では「アクセスが不便」が、それぞれ他の年代に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、生駒小学校区では「アクセスが不便」が、他の校区に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全 体	施 設 の 存 在 を 知 ら な い	利 用 す る 必 要 が な い	ア ク セ ス が 不 便	希 望 す る 時 間 に 空 い て い な い	利 用 料 金 が 高 い	設 備 に 不 満 （ 古 い 、 狭 い 等 ）	利 用 他 市 町 村 の 類 似 施 設 を	民 間 の 類 似 施 設 を 利 用	そ の 他	無 回 答
全体	1,097 100.0	116 10.6	798 72.7	126 11.5	5 0.5	2 0.2	- -	7 0.6	6 0.5	57 5.2	44 4.0
10 歳代	23 100.0	6 26.1	16 69.6	2 8.7	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
20 歳代	76 100.0	14 18.4	54 71.1	6 7.9	- -	- -	- -	1 1.3	1 1.3	2 2.6	2 2.6
30 歳代	132 100.0	20 15.2	97 73.5	15 11.4	1 0.8	- -	- -	- -	2 1.5	4 3.0	3 2.3
40 歳代	201 100.0	20 10.0	158 78.6	15 7.5	1 0.5	2 1.0	- -	1 0.5	1 0.5	6 3.0	3 1.5
50 歳代	207 100.0	18 8.7	161 77.8	22 10.6	2 1.0	- -	- -	1 0.5	- -	9 4.3	10 4.8
60～64 歳	85 100.0	5 5.9	69 81.2	9 10.6	1 1.2	- -	- -	1 1.2	- -	4 4.7	2 2.4
65～69 歳	95 100.0	7 7.4	72 75.8	11 11.6	- -	- -	- -	- -	1 1.1	4 4.2	3 3.2
70 歳以上	247 100.0	22 8.9	155 62.8	41 16.6	- -	- -	- -	3 1.2	1 0.4	25 10.1	17 6.9
生駒小	131 100.0	18 13.7	89 67.9	28 21.4	- -	- -	- -	2 1.5	- -	4 3.1	4 3.1
生駒南小	69 100.0	11 15.9	55 79.7	4 5.8	- -	- -	- -	- -	- -	1 1.4	2 2.9
生駒北小	33 100.0	- -	27 81.8	- -	- -	- -	- -	- -	- -	6 18.2	- -
生駒台小	113 100.0	12 10.6	87 77.0	9 8.0	- -	- -	- -	1 0.9	1 0.9	6 5.3	2 1.8
生駒東小	122 100.0	12 9.8	87 71.3	15 12.3	2 1.6	1 0.8	- -	1 0.8	- -	9 7.4	6 4.9
真弓小	51 100.0	1 2.0	42 82.4	1 2.0	- -	- -	- -	1 2.0	- -	4 7.8	4 7.8
俵口小	120 100.0	6 5.0	91 75.8	15 12.5	2 1.7	- -	- -	1 0.8	- -	5 4.2	6 5.0
鹿ノ台小	95 100.0	14 14.7	66 69.5	11 11.6	- -	- -	- -	- -	1 1.1	5 5.3	3 3.2
桜ヶ丘小	67 100.0	11 16.4	49 73.1	6 9.0	- -	- -	- -	1 1.5	1 1.5	2 3.0	2 3.0
あすか野小	61 100.0	3 4.9	48 78.7	2 3.3	1 1.6	1 1.6	- -	- -	- -	5 8.2	3 4.9
壱分小	130 100.0	16 12.3	87 66.9	18 13.8	- -	- -	- -	- -	1 0.8	5 3.8	6 4.6
生駒南第二小	71 100.0	8 11.3	54 76.1	11 15.5	- -	- -	- -	- -	2 2.8	2 2.8	- -

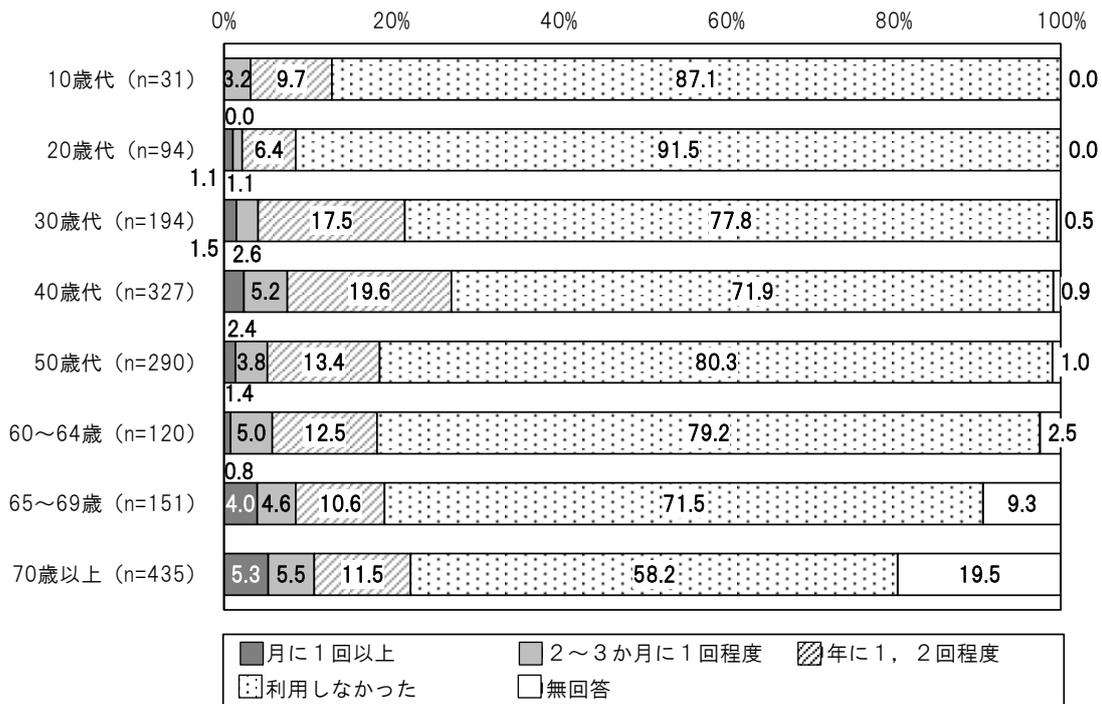
問1カ あなたの、「南コミュニティセンター（せせらぎ）」の過去1年間の利用状況をお答えください。（○は1つ）

- ・南コミュニティセンター（せせらぎ）の過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が72.4%と7割以上を占めており、利用者は2割程度となっている。
- ・性別にみると、男性に比べて女性の利用者がやや多くなっているものの、大きな差異はみられない。



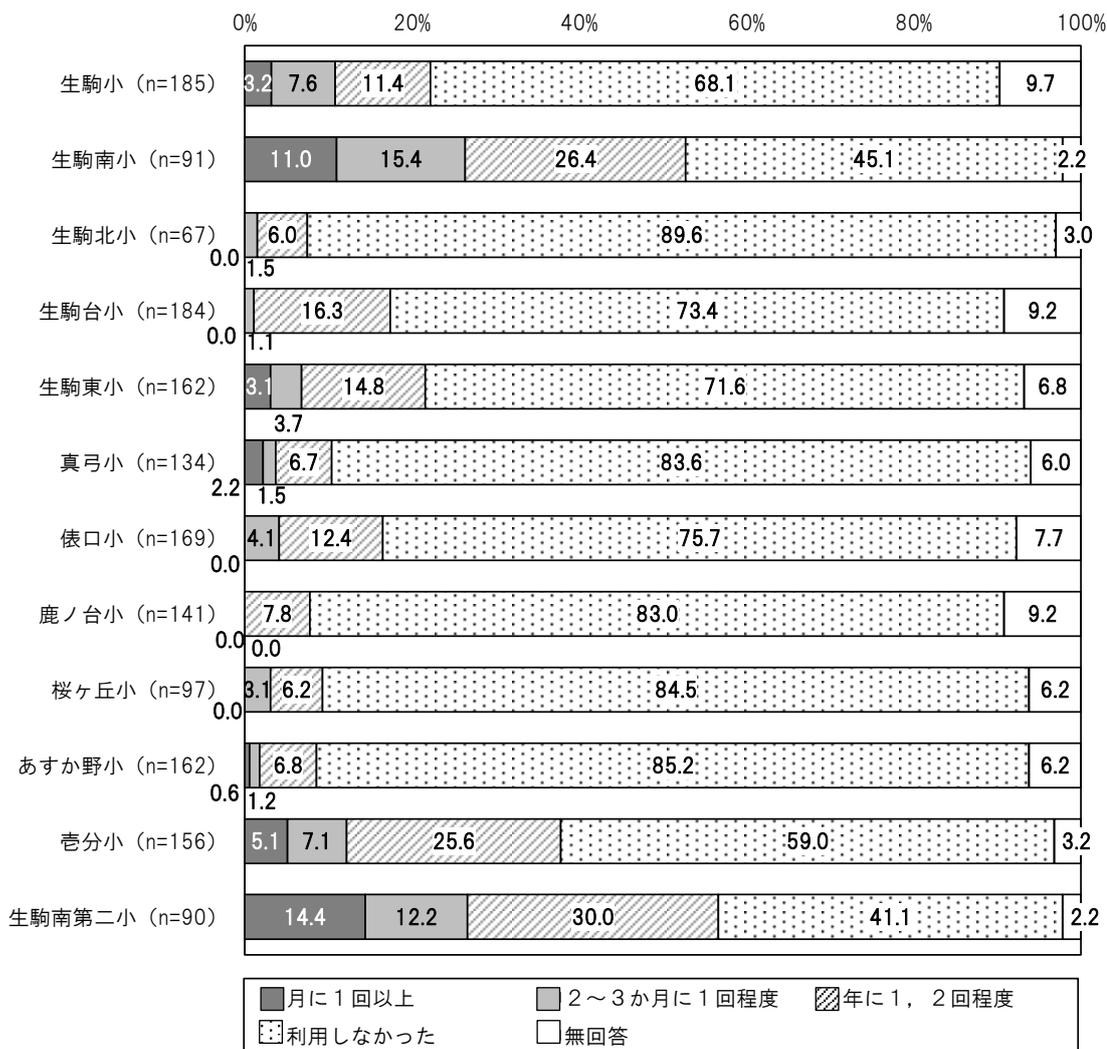
<年代別>

- ・年代別にみると、利用が最も多いのは40歳代で27.2%、次いで70歳以上が22.3%、30歳代が21.6%の順となっている。
- ・一方で、20歳代では「利用しなかった」が9割以上と高くなっている。



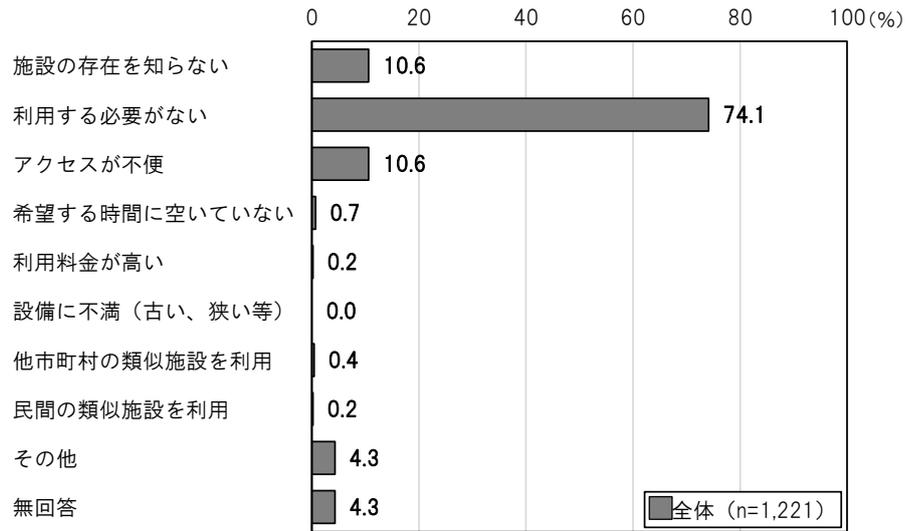
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは生駒南第二小学校区で 56.6%、次いで生駒南小学校区が 52.8%、壺分小学校区が 37.8%の順となっている。
- ・一方で、上記の3校区以外では3割未満の利用率となっている。特に、生駒北小学校区では「利用しなかった」が約9割と高くなっている。



問1カ 「南コミュニティセンター（せせらぎ）」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。
利用しなかった理由をお答えください。（〇はいくつでも）

・南コミュニティセンター（せせらぎ）を過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がない」が74.1%と、他の理由に比べて突出して高くなっている。また、「アクセスが不便」や「施設の存在を知らない」がともに10.6%と、次いで高くなっている。



<性別>

・性別にみると、男性・女性ともに「利用する必要がない」が最も高くなっているものの、次いで男性では「施設の存在を知らない」、女性では「アクセスが不便」が高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（%）】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満（古い、狭い等）	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,221	130	905	129	9	2	-	5	3	52	52
	100.0	10.6	74.1	10.6	0.7	0.2	-	0.4	0.2	4.3	4.3
男性	525	63	387	50	2	1	-	2	-	20	25
	100.0	12.0	73.7	9.5	0.4	0.2	-	0.4	-	3.8	4.8
女性	660	61	493	74	7	1	-	3	3	30	25
	100.0	9.2	74.7	11.2	1.1	0.2	-	0.5	0.5	4.5	3.8

<年代別・地域別>

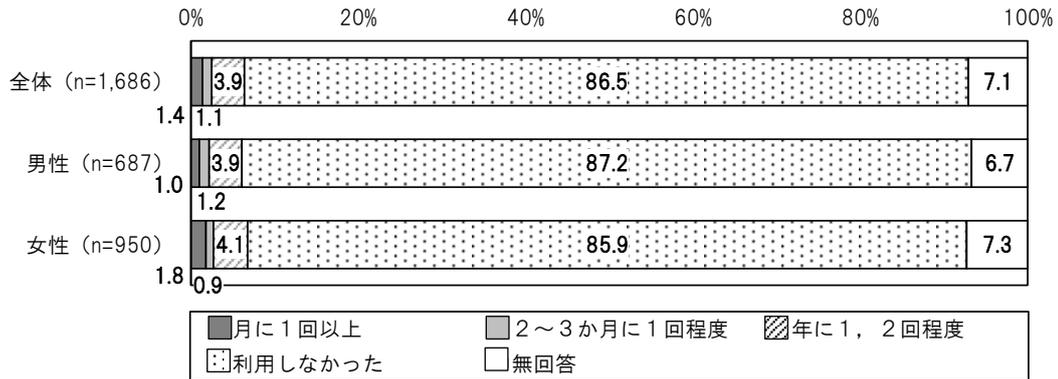
- ・年代別にみると、10～30 歳代では「施設の存在を知らない」、70 歳以上では「アクセスが不便」が、それぞれ他の年代に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、鹿ノ台小学校区では「施設の存在を知らない」が、他の校区に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全 体	施 設 の 存 在 を 知 ら な い	利 用 す る 必 要 が な い	ア ク セ ス が 不 便	希 望 す る 時 間 に 空 い て い な い	利 用 料 金 が 高 い	設 備 に 不 満 （ 古 い 、 狭 い 等 ）	利 用 他 市 町 村 の 類 似 施 設 を	民 間 の 類 似 施 設 を 利 用	そ の 他	無 回 答
全体	1,221 100.0	130 10.6	905 74.1	129 10.6	9 0.7	2 0.2	- -	5 0.4	3 0.2	52 4.3	52 4.3
10 歳代	27 100.0	5 18.5	20 74.1	3 11.1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
20 歳代	86 100.0	16 18.6	59 68.6	9 10.5	- -	- -	- -	1 1.2	1 1.2	2 2.3	2 2.3
30 歳代	151 100.0	21 13.9	110 72.8	15 9.9	3 2.0	- -	- -	- -	1 0.7	4 2.6	5 3.3
40 歳代	235 100.0	23 9.8	184 78.3	16 6.8	2 0.9	1 0.4	- -	1 0.4	- -	5 2.1	6 2.6
50 歳代	233 100.0	16 6.9	187 80.3	25 10.7	3 1.3	1 0.4	- -	- -	1 0.4	8 3.4	11 4.7
60～64 歳	95 100.0	6 6.3	78 82.1	10 10.5	1 1.1	- -	- -	1 1.1	- -	3 3.2	2 2.1
65～69 歳	108 100.0	12 11.1	78 72.2	11 10.2	- -	- -	- -	- -	- -	6 5.6	3 2.8
70 歳以上	253 100.0	27 10.7	167 66.0	36 14.2	- -	- -	- -	1 0.4	- -	22 8.7	20 7.9
生駒小	126 100.0	17 13.5	92 73.0	17 13.5	- -	- -	- -	3 2.4	- -	3 2.4	4 3.2
生駒南小	41 100.0	1 2.4	35 85.4	1 2.4	1 2.4	- -	- -	- -	- -	- -	3 7.3
生駒北小	60 100.0	6 10.0	42 70.0	8 13.3	- -	- -	- -	- -	- -	7 11.7	- -
生駒台小	135 100.0	19 14.1	103 76.3	11 8.1	- -	- -	- -	- -	1 0.7	6 4.4	2 1.5
生駒東小	116 100.0	11 9.5	83 71.6	12 10.3	2 1.7	2 1.7	- -	- -	1 0.9	9 7.8	5 4.3
真弓小	112 100.0	14 12.5	81 72.3	14 12.5	- -	- -	- -	- -	- -	3 2.7	7 6.3
俵口小	128 100.0	10 7.8	95 74.2	14 10.9	2 1.6	- -	- -	- -	- -	4 3.1	8 6.3
鹿ノ台小	117 100.0	21 17.9	72 61.5	18 15.4	- -	- -	- -	1 0.9	- -	4 3.4	7 6.0
桜ヶ丘小	82 100.0	11 13.4	64 78.0	8 9.8	- -	- -	- -	1 1.2	1 1.2	2 2.4	2 2.4
あすか野小	138 100.0	13 9.4	106 76.8	17 12.3	2 1.4	- -	- -	- -	- -	5 3.6	3 2.2
壱分小	92 100.0	3 3.3	76 82.6	3 3.3	1 1.1	- -	- -	- -	- -	5 5.4	5 5.4
生駒南第二小	37 100.0	- -	33 89.2	1 2.7	1 2.7	- -	- -	- -	- -	2 5.4	- -

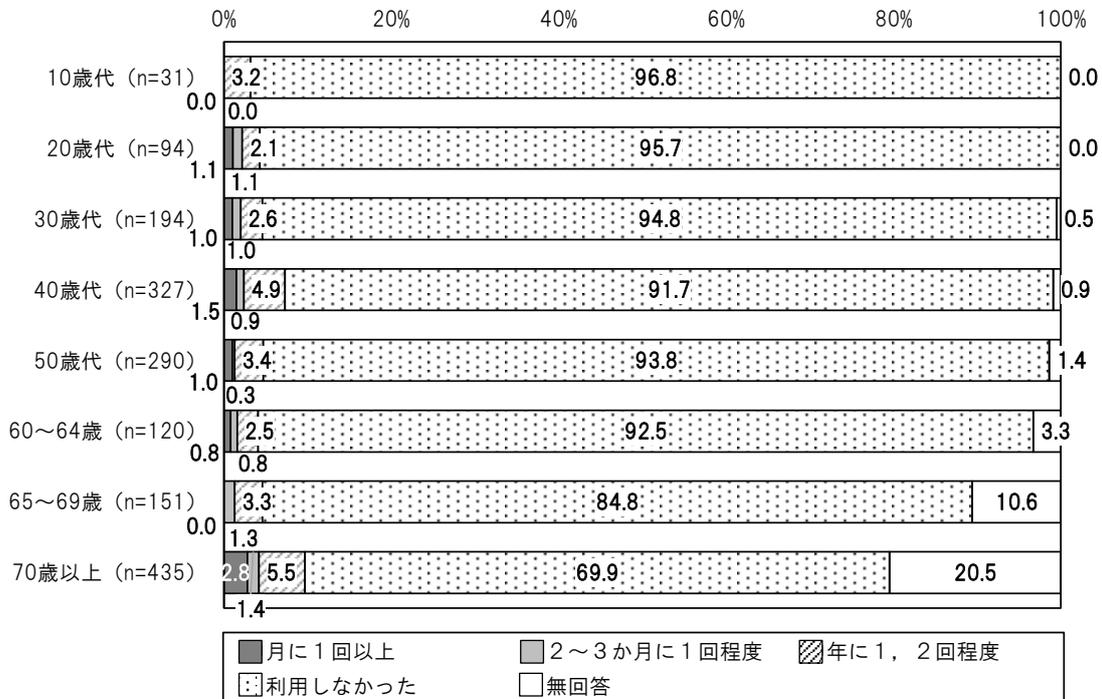
問1キ あなたの、「鹿ノ台ふれあいホール」の過去1年間の利用状況をお答えください。
(○は1つ)

- ・鹿ノ台ふれあいホールの過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が86.5%と8割以上を占めており、利用者は1割未満となっている。
- ・性別にみると、利用状況に大きな差異はみられない。



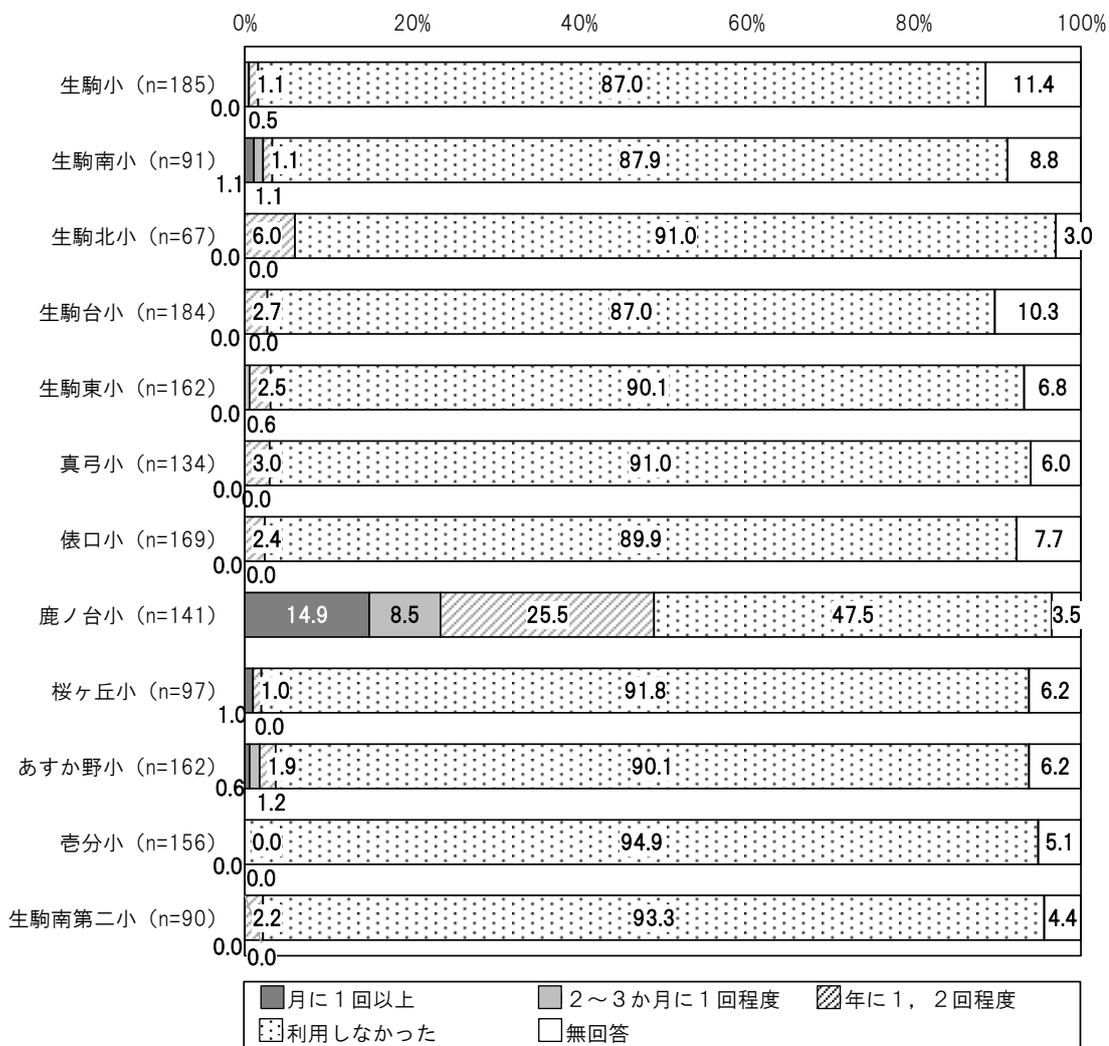
<年代別>

- ・年代別にみると、利用が最も多いのは70歳以上で9.7%となっているものの、すべての年代において利用者は1割未満となっている。



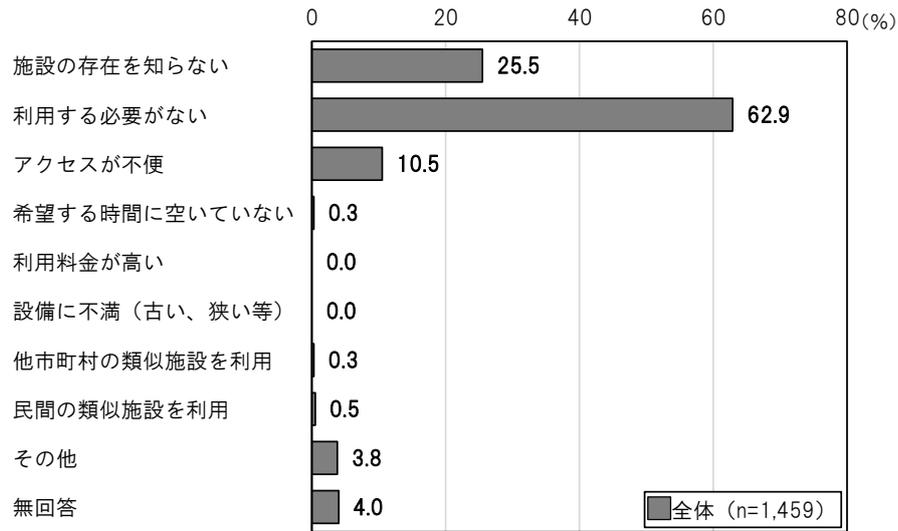
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは鹿ノ台小学校区で48.9%となっている。
- ・一方で、上記の1校区以外では1割未満の利用率となっている。



問1キ	「鹿ノ台ふれあいホール」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。 利用しなかった理由をお答えください。(〇はいくつでも)
-----	--

・鹿ノ台ふれあいホールを過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がない」が62.9%と、他の理由に比べて突出して高くなっている。次いで、「施設の存在を知らない」が25.5%、「アクセスが不便」が10.5%の順となっている。



<性別>

・性別にみると、男性・女性ともに「利用する必要がない」が最も高く、次いで「施設の存在を知らない」となっており、性別による大きな差異はみられない。

【上段：回答者数 (人)、下段：構成比 (%)】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が低い	設備に不満 (古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,459	372	917	153	5	-	-	5	7	56	58
	100.0	25.5	62.9	10.5	0.3	-	-	0.3	0.5	3.8	4.0
男性	599	145	385	54	1	-	-	2	2	20	28
	100.0	24.2	64.3	9.0	0.2	-	-	0.3	0.3	3.3	4.7
女性	816	213	509	95	4	-	-	3	5	33	27
	100.0	26.1	62.4	11.6	0.5	-	-	0.4	0.6	4.0	3.3

<年代別・地域別>

- ・年代別にみると、10～30歳代では「施設の存在を知らない」が、他の年代に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、生駒小学校区・生駒南小学校区・桜ヶ丘小学校区、生駒南第二小学校区では「施設の存在を知らない」が、他の校区に比べてやや高くなっている。

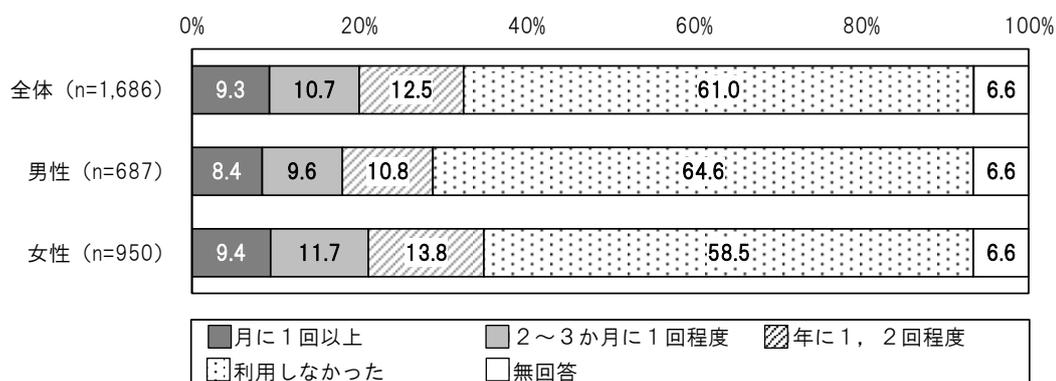
【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満 (古い、狭い等)	利用 他市町村の類似施設を	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,459 100.0	372 25.5	917 62.9	153 10.5	5 0.3	-	-	5 0.3	7 0.5	56 3.8	58 4.0
10歳代	30 100.0	13 43.3	18 60.0	1 3.3	-	-	-	-	-	-	-
20歳代	90 100.0	31 34.4	55 61.1	3 3.3	-	-	-	1 1.1	1 1.1	1 1.1	2 2.2
30歳代	184 100.0	58 31.5	108 58.7	22 12.0	1 0.5	-	-	-	2 1.1	1 0.5	5 2.7
40歳代	300 100.0	78 26.0	187 62.3	22 7.3	2 0.7	-	-	2 0.7	1 0.3	9 3.0	9 3.0
50歳代	272 100.0	67 24.6	180 66.2	31 11.4	1 0.4	-	-	-	1 0.4	9 3.3	12 4.4
60～64歳	111 100.0	21 18.9	73 65.8	14 12.6	1 0.9	-	-	1 0.9	-	3 2.7	4 3.6
65～69歳	128 100.0	27 21.1	89 69.5	14 10.9	-	-	-	-	1 0.8	6 4.7	2 1.6
70歳以上	304 100.0	64 21.1	185 60.9	44 14.5	-	-	-	1 0.3	1 0.3	25 8.2	20 6.6
生駒小	161 100.0	51 31.7	83 51.6	28 17.4	-	-	-	2 1.2	-	5 3.1	5 3.1
生駒南小	80 100.0	27 33.8	48 60.0	8 10.0	-	-	-	-	-	-	3 3.8
生駒北小	61 100.0	11 18.0	45 73.8	4 6.6	-	-	-	-	-	5 8.2	-
生駒台小	160 100.0	43 26.9	103 64.4	17 10.6	-	-	-	2 1.3	1 0.6	7 4.4	4 2.5
生駒東小	146 100.0	38 26.0	85 58.2	18 12.3	1 0.7	-	-	-	1 0.7	10 6.8	6 4.1
真弓小	122 100.0	22 18.0	90 73.8	12 9.8	-	-	-	-	-	3 2.5	5 4.1
俵口小	152 100.0	31 20.4	98 64.5	16 10.5	2 1.3	-	-	-	-	6 3.9	9 5.9
鹿ノ台小	67 100.0	1 1.5	51 76.1	-	1 1.5	-	-	-	1 1.5	9 13.4	4 6.0
桜ヶ丘小	89 100.0	29 32.6	55 61.8	9 10.1	-	-	-	1 1.1	1 1.1	2 2.2	3 3.4
あすか野小	146 100.0	34 23.3	104 71.2	10 6.8	1 0.7	-	-	-	-	3 2.1	5 3.4
壱分小	148 100.0	42 28.4	82 55.4	19 12.8	-	-	-	-	1 0.7	4 2.7	6 4.1
生駒南第二小	84 100.0	31 36.9	52 61.9	9 10.7	-	-	-	-	2 2.4	-	1 1.2

【図書館施設】

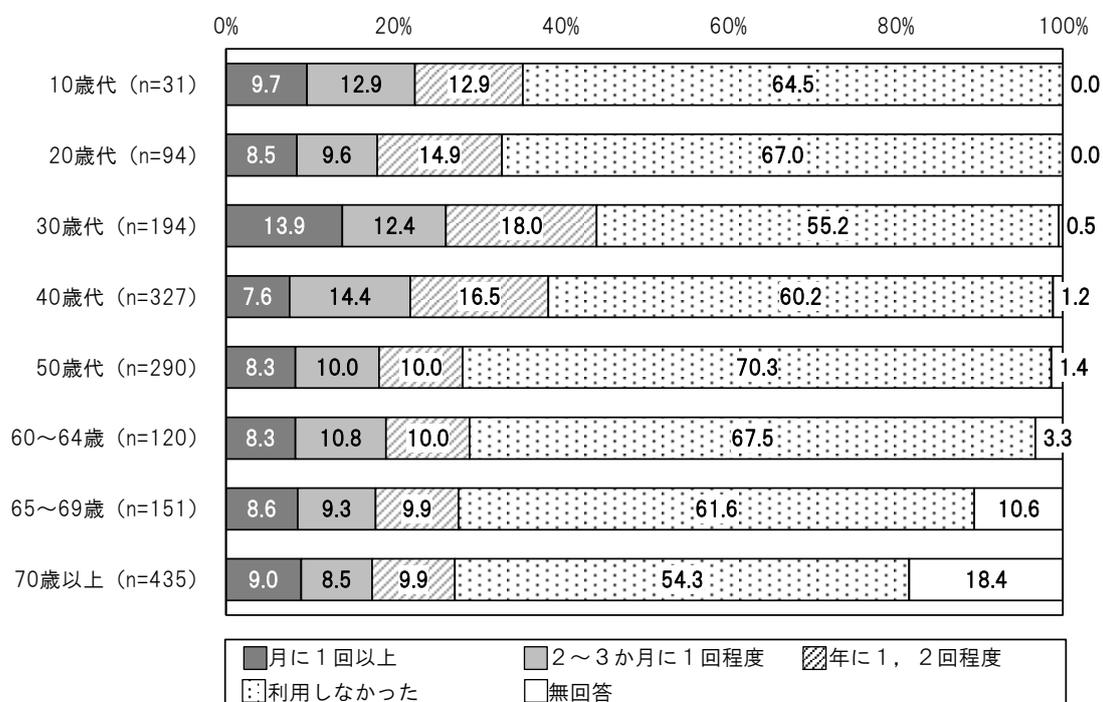
問1ク あなたの、「生駒駅前図書室」の過去1年間の利用状況をお答えください。(○は1つ)

- ・生駒駅前図書室の過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が61.0%と6割以上を占めており、利用者は4割未満となっている。
- ・性別にみると、女性の利用者が3割以上に対し、男性では3割未満の利用となっている。



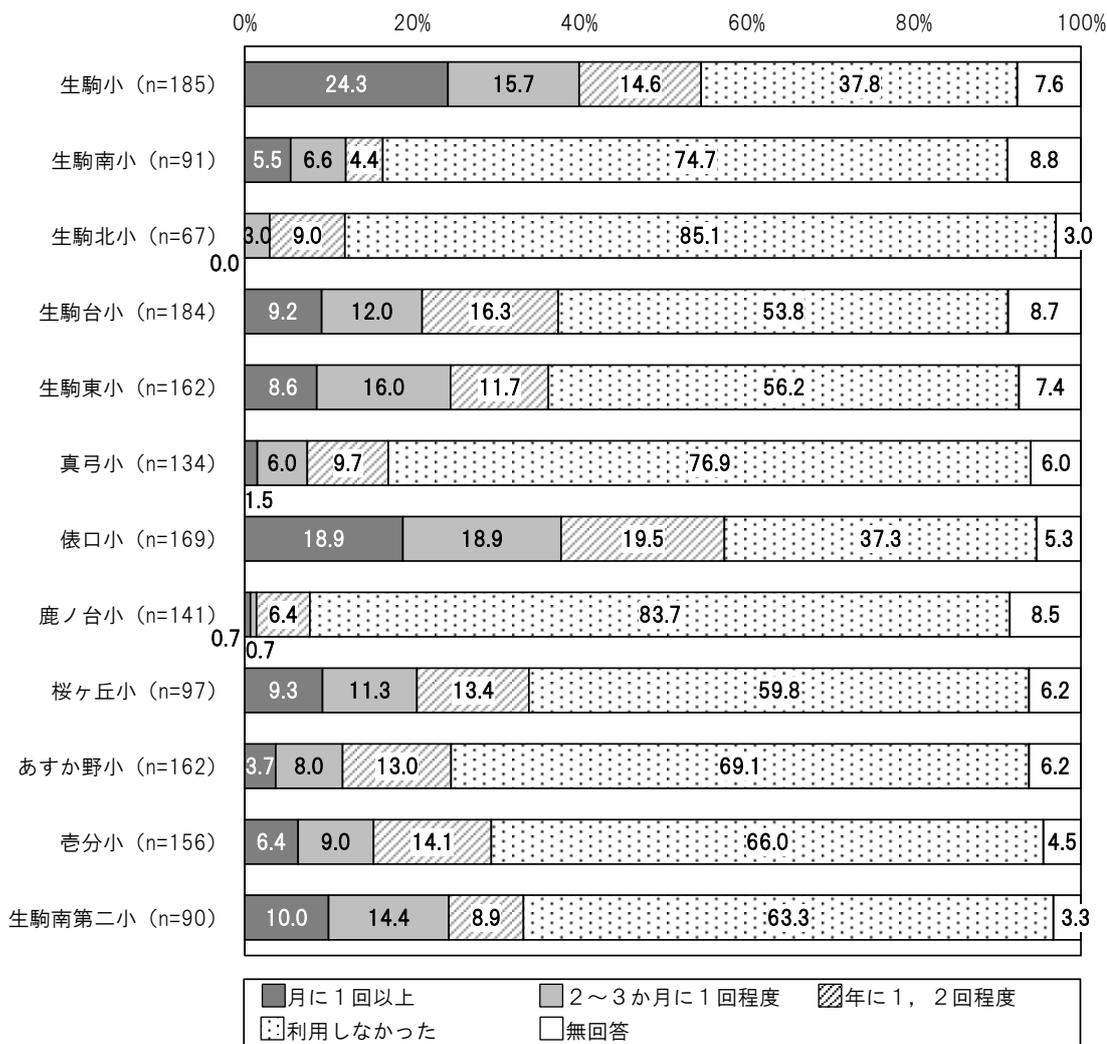
<年代別>

- ・年代別にみると、利用が最も多いのは30歳代で44.3%、次いで40歳代が38.5%、10歳代が35.5%の順となっている。
- ・一方で、50歳代では「利用しなかった」が約7割と高くなっている。



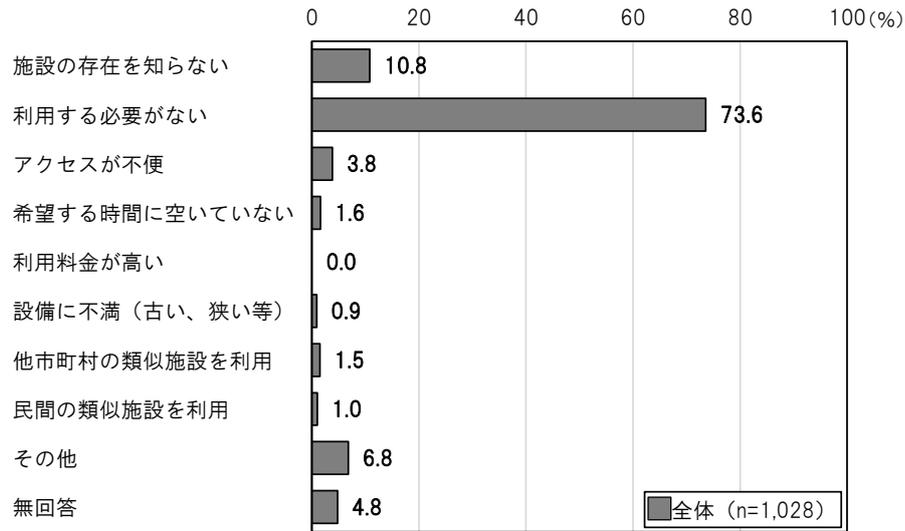
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは俵口小学校区で57.3%、次いで生駒小学校区が54.6%、生駒台小学校区が37.5%、生駒東小学校区が36.3%の順となっている。
- ・一方で、生駒北小学校区・鹿ノ台小学校区では「利用しなかった」が8割を超え、利用者はともに1割程度となっている。



問1ク 「生駒駅前図書室」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。
利用しなかった理由をお答えください。(〇はいくつでも)

・生駒駅前図書室を過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がない」が73.6%と、他の理由に比べて突出して高くなっている。また、「施設の存在を知らない」が10.8%と約1割を占めている。



<性別>

・性別にみると、男性・女性ともに「利用する必要がない」が最も高く、次いで「施設の存在を知らない」となっており、性別による大きな差異はみられない。

【上段：回答者数 (人)、下段：構成比 (%)】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が低い	設備に不満 (古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,028	111	757	39	16	-	9	15	10	70	49
	100.0	10.8	73.6	3.8	1.6	-	0.9	1.5	1.0	6.8	4.8
男性	444	58	321	17	7	-	2	4	-	25	22
	100.0	13.1	72.3	3.8	1.6	-	0.5	0.9	-	5.6	5.0
女性	556	51	413	22	9	-	7	11	10	43	24
	100.0	9.2	74.3	4.0	1.6	-	1.3	2.0	1.8	7.7	4.3

<年代別・地域別>

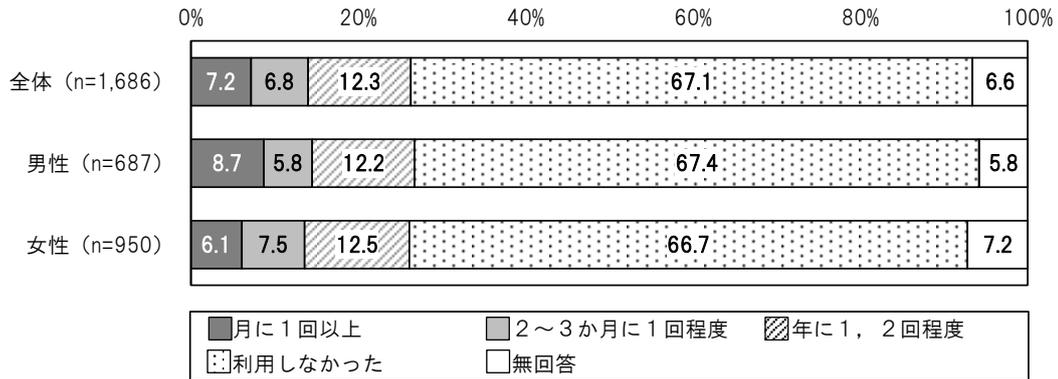
- ・年代別にみると、65歳以上では「施設の存在を知らない」が、他の年代に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、鹿ノ台小学校区では「施設の存在を知らない」、「アクセスが不便」が、他の校区に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満 (古い、狭い等)	利用 他市町村の類似施設を	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,028 100.0	111 10.8	757 73.6	39 3.8	16 1.6	- -	9 0.9	15 1.5	10 1.0	70 6.8	49 4.8
10歳代	20 100.0	2 10.0	16 80.0	1 5.0	1 5.0	- -	- -	- -	1 5.0	- -	- -
20歳代	63 100.0	8 12.7	50 79.4	- -	- -	- -	1 1.6	2 3.2	1 1.6	3 4.8	1 1.6
30歳代	107 100.0	14 13.1	76 71.0	5 4.7	4 3.7	- -	3 2.8	1 0.9	1 0.9	4 3.7	3 2.8
40歳代	197 100.0	15 7.6	151 76.6	10 5.1	4 2.0	- -	- -	6 3.0	2 1.0	9 4.6	8 4.1
50歳代	204 100.0	15 7.4	160 78.4	8 3.9	6 2.9	- -	3 1.5	1 0.5	3 1.5	11 5.4	8 3.9
60～64歳	81 100.0	10 12.3	65 80.2	- -	1 1.2	- -	- -	- -	- -	4 4.9	2 2.5
65～69歳	93 100.0	13 14.0	62 66.7	5 5.4	- -	- -	1 1.1	1 1.1	1 1.1	12 12.9	3 3.2
70歳以上	236 100.0	33 14.0	156 66.1	10 4.2	- -	- -	1 0.4	3 1.3	1 0.4	24 10.2	21 8.9
生駒小	70 100.0	5 7.1	56 80.0	1 1.4	2 2.9	- -	1 1.4	2 2.9	- -	3 4.3	3 4.3
生駒南小	68 100.0	10 14.7	56 82.4	1 1.5	1 1.5	- -	- -	- -	- -	1 1.5	1 1.5
生駒北小	57 100.0	5 8.8	41 71.9	3 5.3	3 5.3	- -	- -	- -	- -	6 10.5	2 3.5
生駒台小	99 100.0	8 8.1	73 73.7	1 1.0	1 1.0	- -	1 1.0	1 1.0	3 3.0	11 11.1	3 3.0
生駒東小	91 100.0	6 6.6	65 71.4	1 1.1	3 3.3	- -	2 2.2	1 1.1	3 3.3	9 9.9	6 6.6
真弓小	103 100.0	10 9.7	79 76.7	7 6.8	- -	- -	- -	1 1.0	- -	5 4.9	6 5.8
俵口小	63 100.0	4 6.3	46 73.0	1 1.6	- -	- -	1 1.6	1 1.6	- -	9 14.3	2 3.2
鹿ノ台小	118 100.0	22 18.6	81 68.6	11 9.3	- -	- -	- -	4 3.4	2 1.7	5 4.2	5 4.2
桜ヶ丘小	58 100.0	7 12.1	43 74.1	- -	- -	- -	1 1.7	2 3.4	1 1.7	5 8.6	3 5.2
あすか野小	112 100.0	12 10.7	85 75.9	6 5.4	2 1.8	- -	1 0.9	2 1.8	- -	5 4.5	4 3.6
壱分小	103 100.0	16 15.5	69 67.0	5 4.9	2 1.9	- -	1 1.0	1 1.0	1 1.0	6 5.8	6 5.8
生駒南第二小	57 100.0	5 8.8	42 73.7	1 1.8	2 3.5	- -	1 1.8	- -	- -	3 5.3	3 5.3

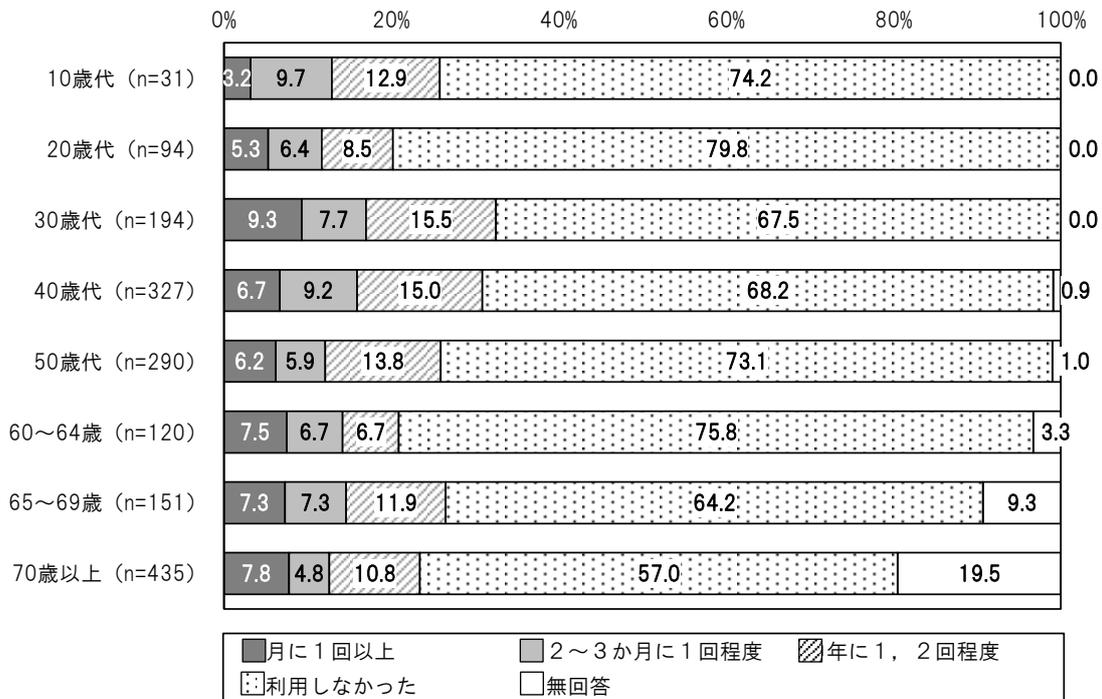
問1ケ あなたの、「図書館本館（図書本館）」の過去1年間の利用状況をお答えください。
（○は1つ）

- ・図書館本館（図書本館）の過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が67.1%と7割近くを占めており、利用者は3割未満となっている。
- ・性別にみると、利用状況に大きな差異はみられない。



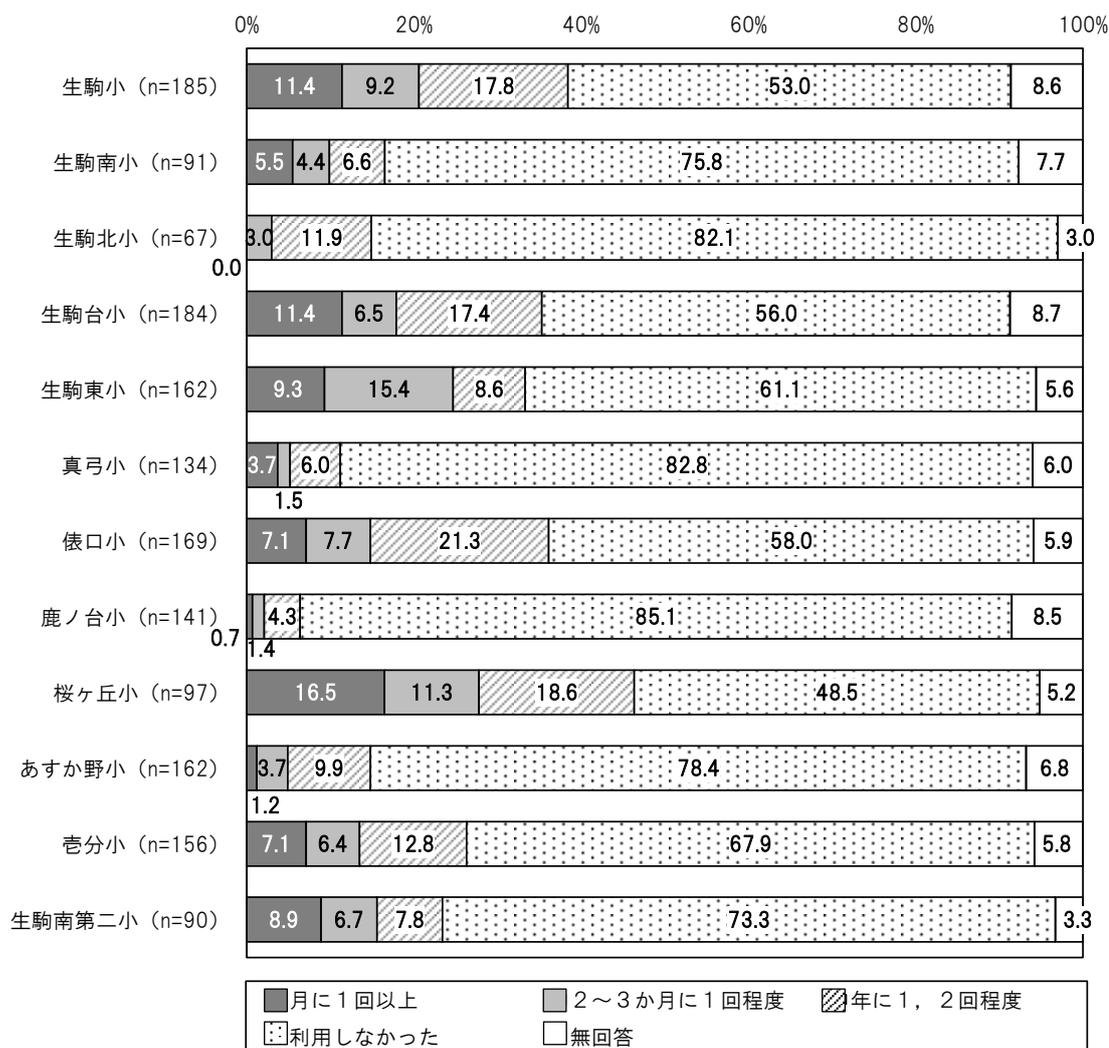
<年代別>

- ・年代別にみると、利用が最も多いのは30歳代で32.5%、次いで40歳代が30.9%の順となっている。
- ・一方で、20歳代では「利用しなかった」が約8割と高くなっている。



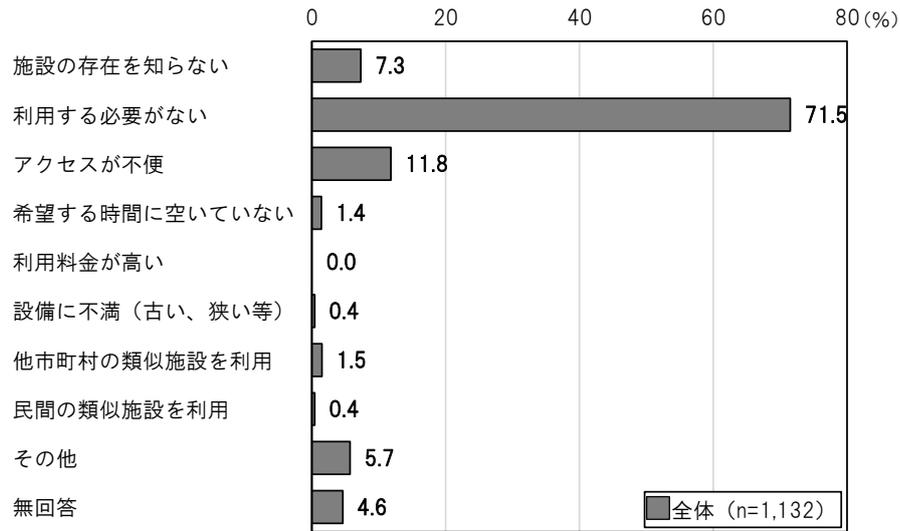
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは桜ヶ丘小学校区で46.4%、次いで生駒小学校区が38.4%、俵口小学校区が36.1%、生駒台小学校区が35.3%、生駒東小学校区が33.3%の順となっている。
- ・一方で、上記の5校区以外では3割未満の利用率となっている。特に、生駒北小学校区・真弓小学校区・鹿ノ台小学校区では「利用しなかった」が8割を超えて高くなっている。



問1ケ 「図書館本館（図書本館）」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。
利用しなかった理由をお答えください。（〇はいくつでも）

- ・図書館本館（図書本館）を過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がない」が71.5%と、他の理由に比べて突出して高くなっている。次いで、「アクセスが不便」が11.8%、「施設の存在を知らない」が7.3%の順となっている。



<性別>

- ・性別にみると、男性・女性ともに「利用する必要がない」が最も高く、次いで「アクセスが不便」となっており、性別による大きな差異はみられない。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（%）】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が低い	設備に不満 (古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,132	83	809	134	16	-	4	17	5	64	52
	100.0	7.3	71.5	11.8	1.4	-	0.4	1.5	0.4	5.7	4.6
男性	463	35	338	41	8	-	1	4	1	24	22
	100.0	7.6	73.0	8.9	1.7	-	0.2	0.9	0.2	5.2	4.8
女性	634	47	446	88	8	-	1	12	4	38	27
	100.0	7.4	70.3	13.9	1.3	-	0.2	1.9	0.6	6.0	4.3

<年代別・地域別>

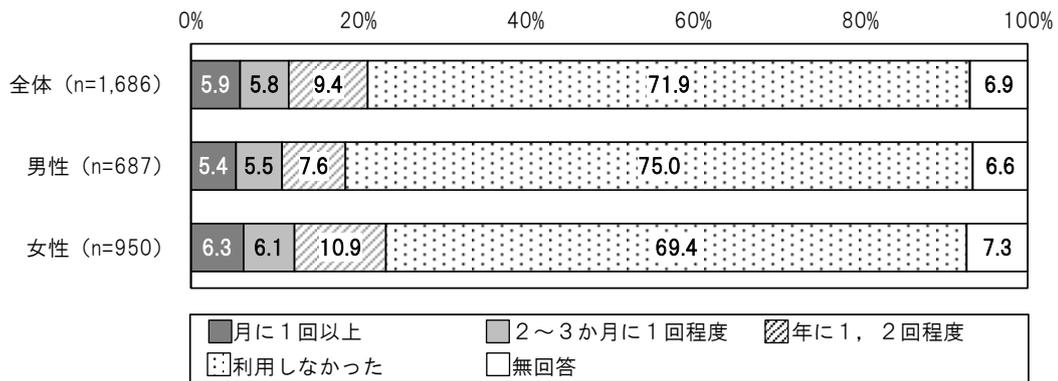
- ・年代別にみると、30歳代では「アクセスが不便」が、他の年代に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、鹿ノ台小学校では「施設の利用を知らない」、生駒小学校区・俵口小学校区では「アクセスが不便」が、それぞれ他の校区に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（%）】

	全体	施設の利用を知らない	利用する必要がある	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満（古い、狭い等）	利用 他市町村の類似施設を	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,132 100.0	83 7.3	809 71.5	134 11.8	16 1.4	- -	4 0.4	17 1.5	5 0.4	64 5.7	52 4.6
10歳代	23 100.0	2 8.7	18 78.3	2 8.7	1 4.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -
20歳代	75 100.0	6 8.0	55 73.3	9 12.0	1 1.3	- -	- -	1 1.3	3 4.0	4 5.3	2 2.7
30歳代	131 100.0	11 8.4	92 70.2	21 16.0	2 1.5	- -	- -	1 0.8	- -	4 3.1	3 2.3
40歳代	223 100.0	21 9.4	163 73.1	24 10.8	6 2.7	- -	- -	6 2.7	- -	7 3.1	5 2.2
50歳代	212 100.0	11 5.2	159 75.0	25 11.8	2 0.9	- -	1 0.5	2 0.9	1 0.5	11 5.2	11 5.2
60～64歳	91 100.0	6 6.6	73 80.2	7 7.7	2 2.2	- -	- -	1 1.1	- -	4 4.4	2 2.2
65～69歳	97 100.0	9 9.3	61 62.9	13 13.4	1 1.0	- -	1 1.0	1 1.0	- -	10 10.3	4 4.1
70歳以上	248 100.0	17 6.9	168 67.7	28 11.3	1 0.4	- -	- -	3 1.2	1 0.4	21 8.5	21 8.5
生駒小	98 100.0	7 7.1	68 69.4	20 20.4	2 2.0	- -	- -	4 4.1	- -	3 3.1	2 2.0
生駒南小	69 100.0	6 8.7	56 81.2	7 10.1	- -	- -	- -	- -	- -	1 1.4	1 1.4
生駒北小	55 100.0	3 5.5	43 78.2	4 7.3	2 3.6	- -	- -	- -	- -	5 9.1	1 1.8
生駒台小	103 100.0	8 7.8	73 70.9	7 6.8	1 1.0	- -	1 1.0	1 1.0	1 1.0	12 11.7	3 2.9
生駒東小	99 100.0	4 4.0	68 68.7	7 7.1	4 4.0	- -	- -	- -	1 1.0	9 9.1	7 7.1
真弓小	111 100.0	9 8.1	81 73.0	13 11.7	- -	- -	- -	- -	1 0.9	4 3.6	8 7.2
俵口小	98 100.0	1 1.0	62 63.3	21 21.4	2 2.0	- -	- -	2 2.0	- -	7 7.1	6 6.1
鹿ノ台小	120 100.0	19 15.8	84 70.0	15 12.5	- -	- -	- -	4 3.3	1 0.8	5 4.2	5 4.2
桜ヶ丘小	47 100.0	4 8.5	36 76.6	2 4.3	- -	- -	- -	2 4.3	1 2.1	4 8.5	1 2.1
あすか野小	127 100.0	7 5.5	94 74.0	14 11.0	2 1.6	- -	1 0.8	3 2.4	- -	6 4.7	5 3.9
壱分小	106 100.0	7 6.6	79 74.5	11 10.4	2 1.9	- -	- -	- -	- -	5 4.7	4 3.8
生駒南第二小	66 100.0	8 12.1	45 68.2	7 10.6	1 1.5	- -	- -	- -	- -	1 1.5	4 6.1

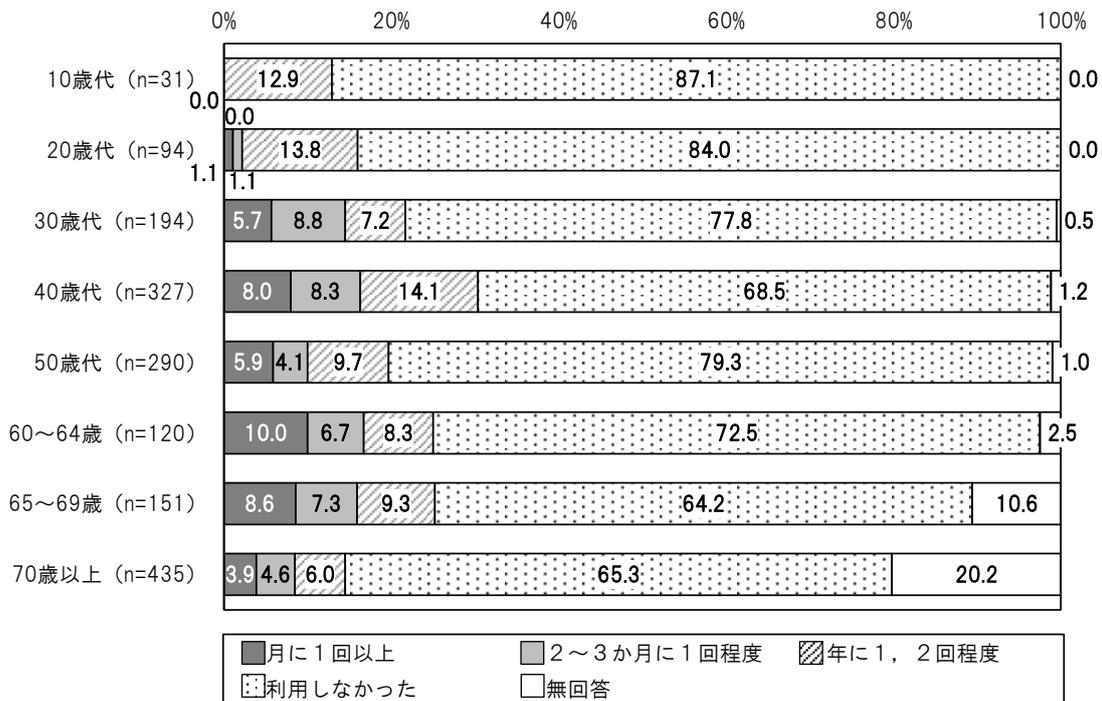
問1 コ あなたの、「図書館北分館（I S T Aはばたき）」の過去1年間の利用状況をお答えください。（○は1つ）

- ・図書館北分館（I S T Aはばたき）の過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が71.9%と7割以上を占めており、利用者は2割程度となっている。
- ・性別にみると、女性の利用者が2割を超えているのに対し、男性では2割未満の利用となっている。



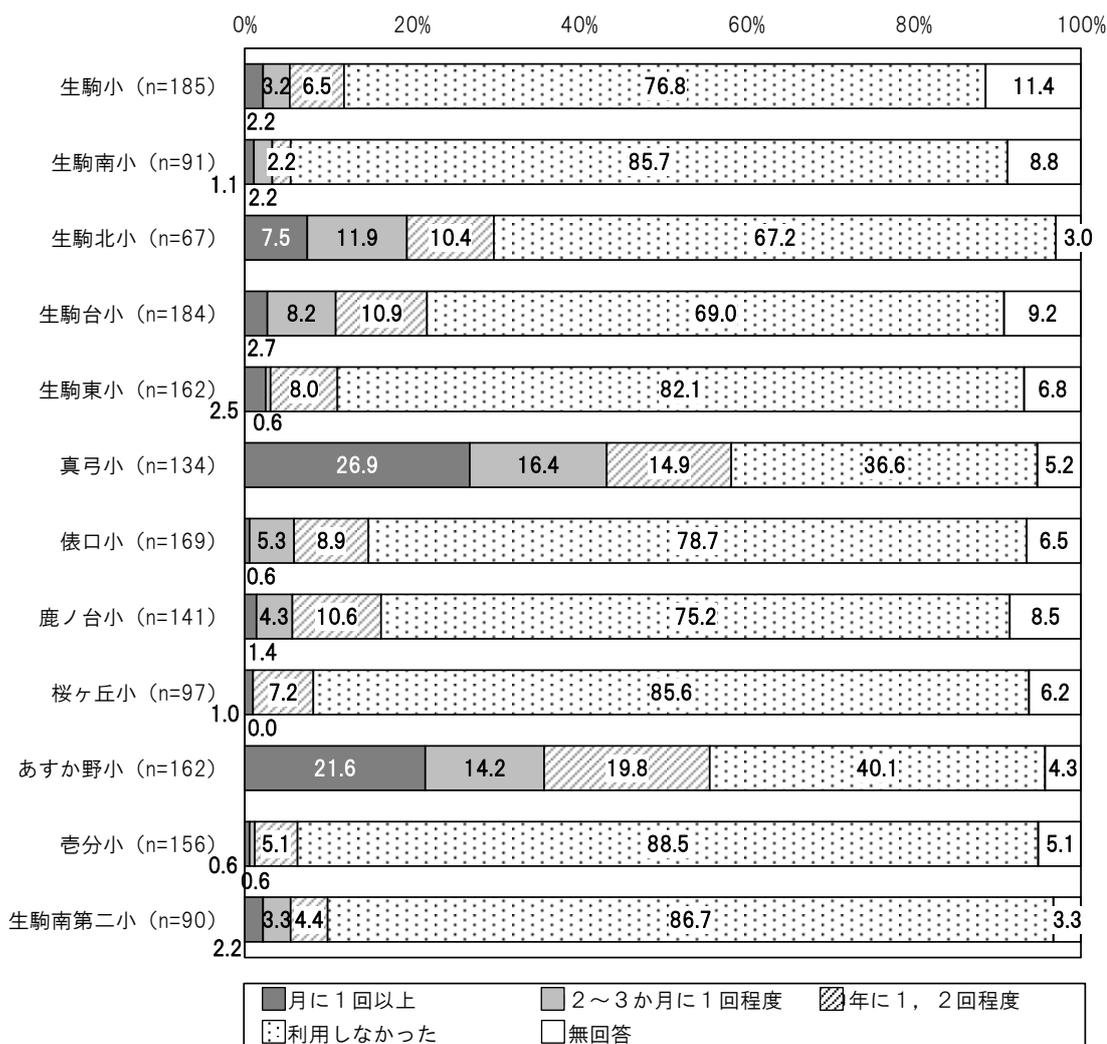
<年代別>

- ・年代別にみると、利用が最も多いのは40歳代で30.4%、次いで65~69歳が25.2%、60~64歳が25.0%の順となっている。
- ・一方で、10歳代では「利用しなかった」が9割近くと高くなっている。



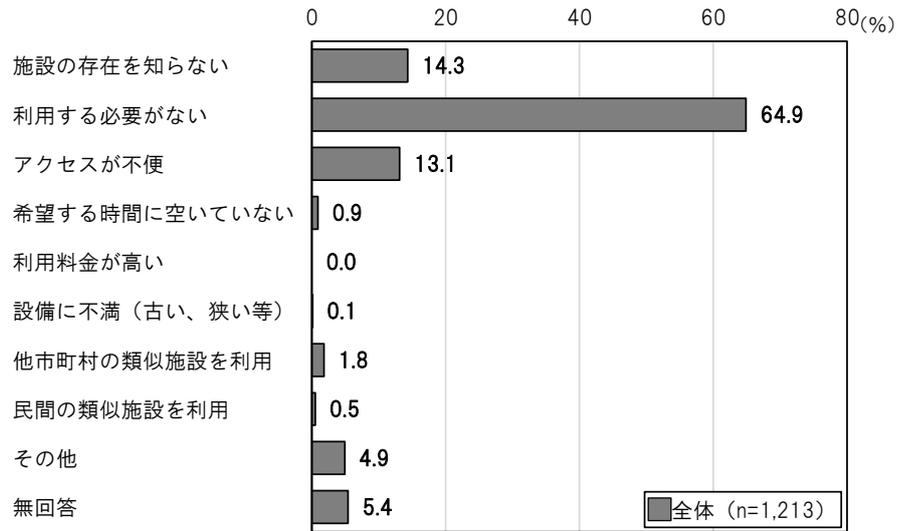
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは真弓小学校区で 58.2%、次いであすか野小学校区が 55.6%、生駒北小学校区が 29.8%、生駒台小学校区が 21.8%の順となっている。
- ・一方で、上記の 4 校区以外では 2 割未満の利用率となっている。特に、生駒南小学校区・桜ヶ丘小学校区・壺分小学校区・生駒南第二小学校区では利用者は 1 割未満となっている。



問1 コ 「図書館北分館（I S T Aはばたき）」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。
利用しなかった理由をお答えください。（〇はいくつでも）

- ・図書館北分館（I S T Aはばたき）を過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がない」が64.9%と、他の理由に比べて突出して高くなっている。次いで、「施設の利用を知らない」が14.3%、「アクセスが不便」が13.1%となっている。



<性別>

- ・性別にみると、男性・女性ともに「利用する必要がない」が最も高くなっているものの、次いで男性では「施設の利用を知らない」、女性では「アクセスが不便」が高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（%）】

	全体	施設の利用を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が低い	設備に不満（古い、狭い等）	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,213	174	787	159	11	-	1	22	6	60	65
	100.0	14.3	64.9	13.1	0.9	-	0.1	1.8	0.5	4.9	5.4
男性	515	78	344	58	4	-	1	4	-	22	28
	100.0	15.1	66.8	11.3	0.8	-	0.2	0.8	-	4.3	5.4
女性	659	90	419	96	7	-	-	17	6	36	34
	100.0	13.7	63.6	14.6	1.1	-	-	2.6	0.9	5.5	5.2

<年代別・地域別>

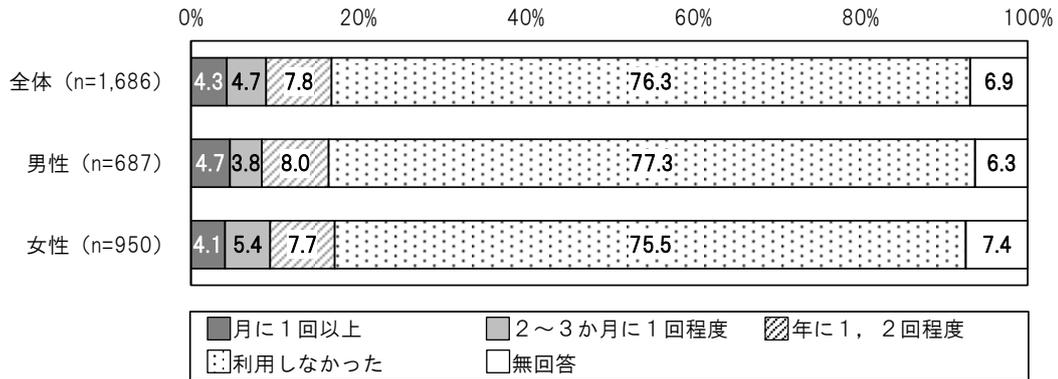
- ・年代別にみると、10歳代では「施設の利用を知らない」、65歳以上では「アクセスが不便」が、それぞれ他の年代に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、鹿ノ台小学校区・生駒南第二小学校区では「施設の利用を知らない」、生駒小学校区では「アクセスが不便」が、それぞれ他の校区に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全体	施設の利用を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料が高い	設備に不満 (古い、狭い等)	利用 他市町村の類似施設を	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,213 100.0	174 14.3	787 64.9	159 13.1	11 0.9	-	1 0.1	22 1.8	6 0.5	60 4.9	65 5.4
10歳代	27 100.0	7 25.9	18 66.7	3 11.1	1 3.7	-	-	-	1 3.7	-	-
20歳代	79 100.0	15 19.0	51 64.6	10 12.7	-	-	-	2 2.5	1 1.3	2 2.5	3 3.8
30歳代	151 100.0	24 15.9	100 66.2	19 12.6	2 1.3	-	-	3 2.0	1 0.7	5 3.3	5 3.3
40歳代	224 100.0	29 12.9	153 68.3	31 13.8	4 1.8	-	-	5 2.2	-	3 1.3	7 3.1
50歳代	230 100.0	27 11.7	157 68.3	27 11.7	3 1.3	-	1 0.4	2 0.9	2 0.9	13 5.7	14 6.1
60～64歳	87 100.0	14 16.1	60 69.0	10 11.5	1 1.1	-	-	1 1.1	-	4 4.6	2 2.3
65～69歳	97 100.0	11 11.3	62 63.9	15 15.5	-	-	-	1 1.0	-	6 6.2	5 5.2
70歳以上	284 100.0	44 15.5	166 58.5	40 14.1	-	-	-	6 2.1	1 0.4	24 8.5	25 8.8
生駒小	142 100.0	25 17.6	80 56.3	37 26.1	2 1.4	-	-	4 2.8	-	5 3.5	5 3.5
生駒南小	78 100.0	13 16.7	56 71.8	8 10.3	-	-	-	-	-	1 1.3	4 5.1
生駒北小	45 100.0	3 6.7	30 66.7	2 4.4	2 4.4	-	-	1 2.2	-	6 13.3	1 2.2
生駒台小	127 100.0	22 17.3	89 70.1	9 7.1	-	-	-	2 1.6	1 0.8	7 5.5	4 3.1
生駒東小	133 100.0	18 13.5	80 60.2	23 17.3	2 1.5	-	-	-	2 1.5	7 5.3	9 6.8
真弓小	49 100.0	4 8.2	31 63.3	-	-	-	-	-	-	7 14.3	8 16.3
俵口小	133 100.0	13 9.8	91 68.4	16 12.0	2 1.5	-	-	3 2.3	-	6 4.5	10 7.5
鹿ノ台小	106 100.0	21 19.8	67 63.2	11 10.4	-	-	-	5 4.7	1 0.9	6 5.7	4 3.8
桜ヶ丘小	83 100.0	14 16.9	60 72.3	10 12.0	-	-	-	2 2.4	1 1.2	3 3.6	3 3.6
あすか野小	65 100.0	3 4.6	47 72.3	3 4.6	2 3.1	-	1 1.5	1 1.5	-	5 7.7	4 6.2
壱分小	138 100.0	19 13.8	86 62.3	24 17.4	1 0.7	-	-	1 0.7	1 0.7	5 3.6	4 2.9
生駒南第二小	78 100.0	15 19.2	52 66.7	11 14.1	-	-	-	1 1.3	-	-	3 3.8

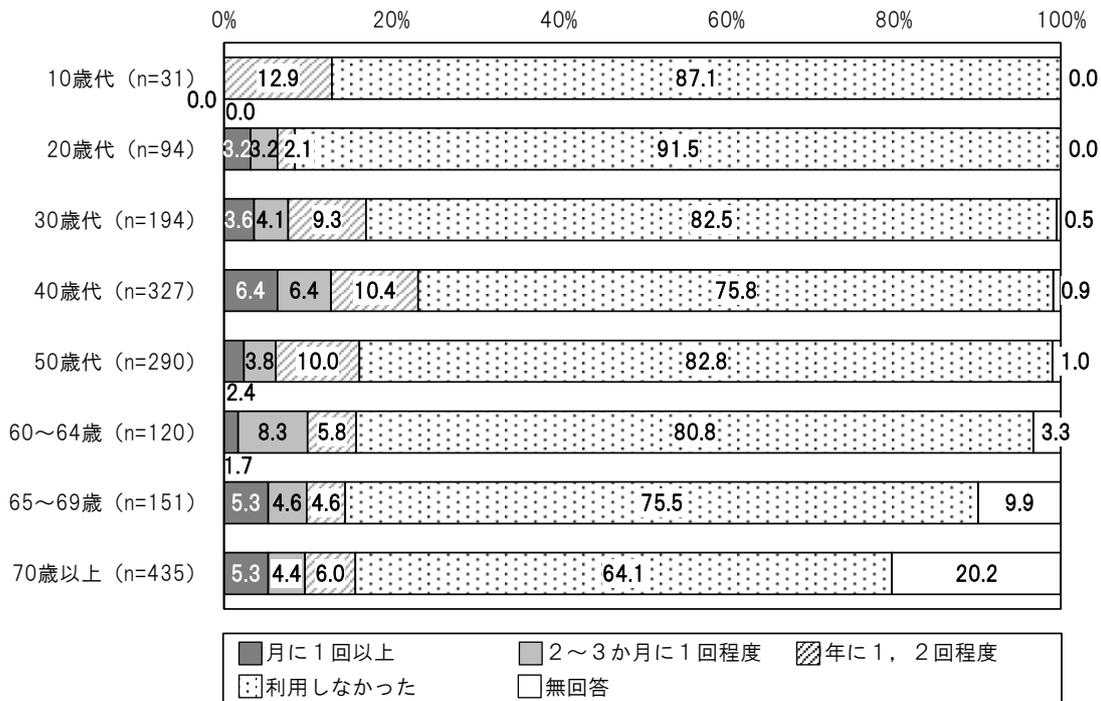
問1サ あなたの、「図書館南分館（せせらぎ）」の過去1年間の利用状況をお答えください。
（○は1つ）

- ・ 図書館南分館（せせらぎ）の過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が76.3%と7割以上を占めており、利用者は2割未満となっている。
- ・ 性別にみると、利用状況に大きな差異はみられない。



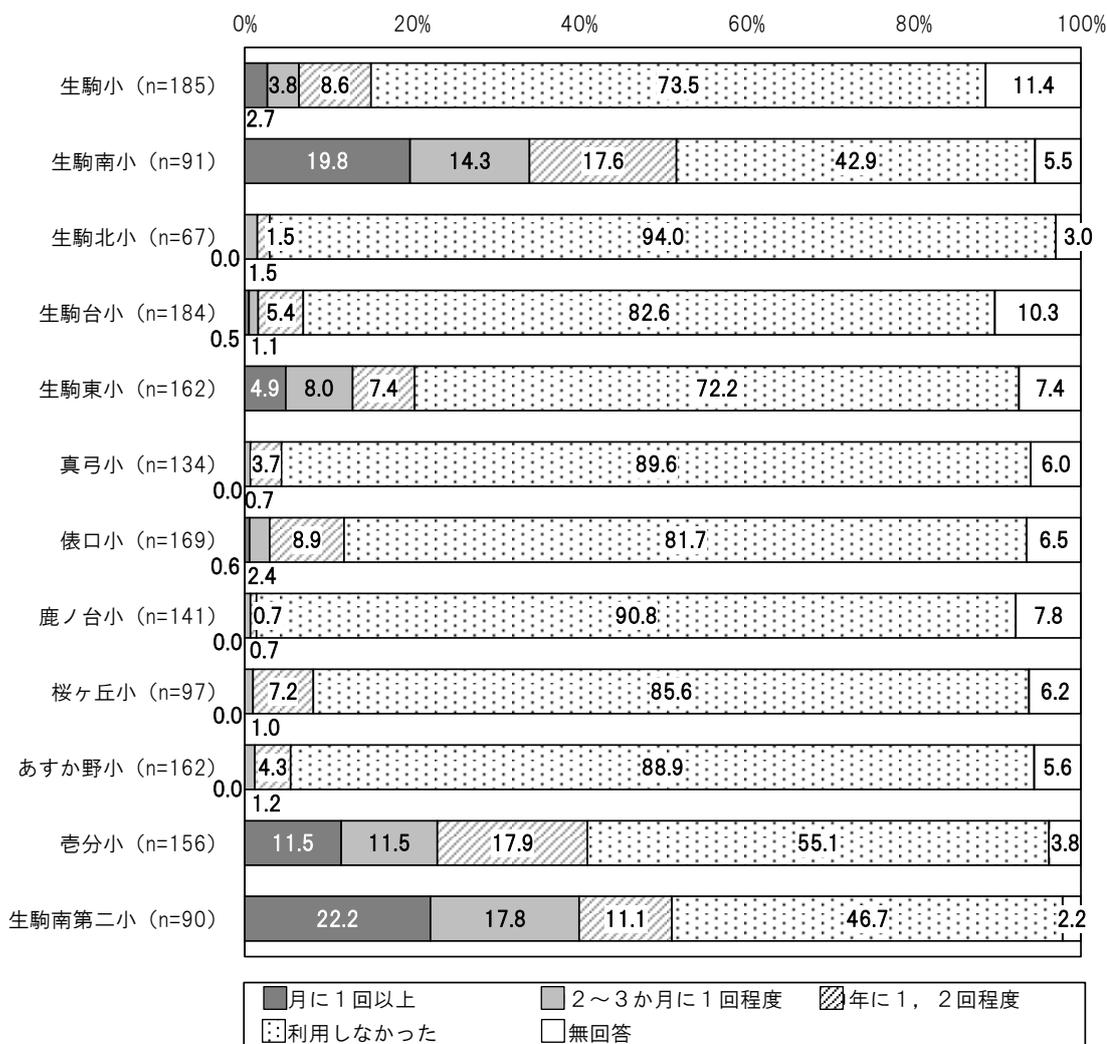
<年代別>

- ・ 年代別にみると、利用が最も多いのは40歳代で23.2%、次いで30歳代が17.0%、50歳代が16.2%、60～64歳が15.8%、70歳以上が15.7%の順となっている。
- ・ 一方で、20歳代では「利用しなかった」が9割以上と高くなっている。



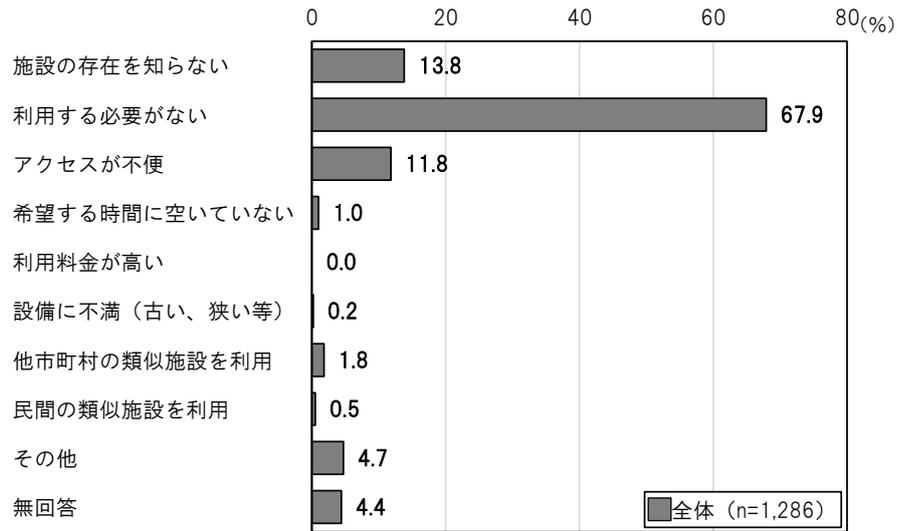
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは生駒南小学校区で 51.7%、次いで生駒南第二小学校区が 51.1%、壱分小学校区が 40.9%、生駒東小学校区が 20.3%の順となっている。
- ・一方で、上記の4校区以外では2割未満の利用率となっている。



問1 サ 「図書館南分館（せせらぎ）」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。
利用しなかった理由をお答えください。（〇はいくつでも）

・図書館南分館（せせらぎ）を過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がない」が67.9%と、他の理由に比べて突出して高くなっている。次いで、「施設の存在を知らない」が13.8%、「アクセスが不便」が11.8%となっている。



<性別>

・性別にみると、男性・女性ともに「利用する必要がない」が最も高くなっているものの、次いで男性では「施設の存在を知らない」、女性では「アクセスが不便」が高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（%）】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が低い	設備に不満（古い、狭い等）	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,286	178	873	152	13	-	3	23	7	61	57
	100.0	13.8	67.9	11.8	1.0	-	0.2	1.8	0.5	4.7	4.4
男性	531	79	371	49	4	-	1	4	-	23	27
	100.0	14.9	69.9	9.2	0.8	-	0.2	0.8	-	4.3	5.1
女性	717	94	478	98	9	-	2	18	7	36	27
	100.0	13.1	66.7	13.7	1.3	-	0.3	2.5	1.0	5.0	3.8

<年代別・地域別>

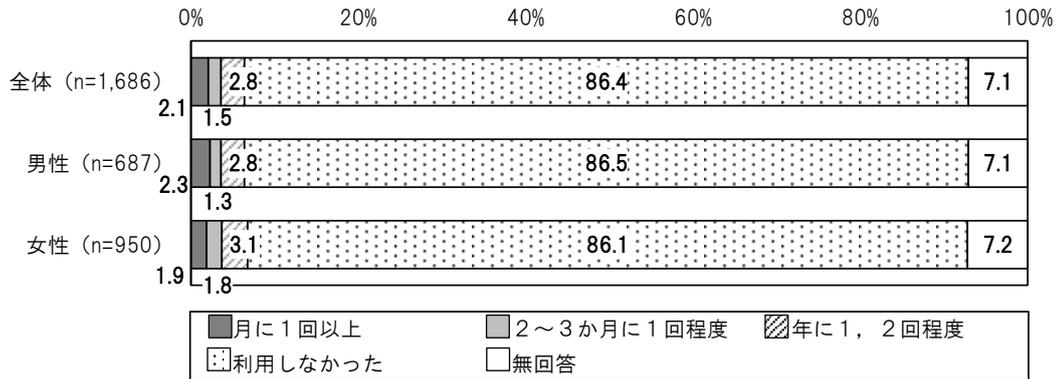
- ・年代別にみると、10歳代では「施設の存在を知らない」が、他の年代に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、鹿ノ台小学校区では「施設の存在を知らない」、生駒小学校区では「アクセスが不便」が、それぞれ他の校区に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満 (古い、狭い等)	利用 他市町村の類似施設を	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,286 100.0	178 13.8	873 67.9	152 11.8	13 1.0	-	3 0.2	23 1.8	7 0.5	61 4.7	57 4.4
10歳代	27 100.0	6 22.2	18 66.7	2 7.4	-	-	1 3.7	-	1 3.7	1 3.7	-
20歳代	86 100.0	13 15.1	58 67.4	11 12.8	-	-	-	2 2.3	2 2.3	2 2.3	3 3.5
30歳代	160 100.0	26 16.3	105 65.6	20 12.5	2 1.3	-	-	3 1.9	1 0.6	6 3.8	5 3.1
40歳代	248 100.0	33 13.3	172 69.4	27 10.9	5 2.0	-	-	6 2.4	-	7 2.8	5 2.0
50歳代	240 100.0	25 10.4	177 73.8	29 12.1	4 1.7	-	1 0.4	2 0.8	2 0.8	9 3.8	12 5.0
60～64歳	97 100.0	14 14.4	70 72.2	12 12.4	1 1.0	-	-	1 1.0	-	3 3.1	2 2.1
65～69歳	114 100.0	14 12.3	77 67.5	14 12.3	-	-	-	1 0.9	-	6 5.3	4 3.5
70歳以上	279 100.0	44 15.8	175 62.7	33 11.8	1 0.4	-	1 0.4	6 2.2	1 0.4	24 8.6	22 7.9
生駒小	136 100.0	25 18.4	78 57.4	27 19.9	1 0.7	-	-	5 3.7	-	7 5.1	5 3.7
生駒南小	39 100.0	1 2.6	35 89.7	1 2.6	1 2.6	-	-	-	-	1 2.6	1 2.6
生駒北小	63 100.0	6 9.5	46 73.0	6 9.5	2 3.2	-	-	-	-	5 7.9	1 1.6
生駒台小	152 100.0	26 17.1	107 70.4	13 8.6	-	-	-	4 2.6	1 0.7	6 3.9	4 2.6
生駒東小	117 100.0	17 14.5	71 60.7	15 12.8	2 1.7	-	1 0.9	-	2 1.7	8 6.8	6 5.1
真弓小	120 100.0	16 13.3	85 70.8	17 14.2	-	-	-	-	1 0.8	4 3.3	6 5.0
俵口小	138 100.0	16 11.6	94 68.1	15 10.9	2 1.4	-	-	3 2.2	-	6 4.3	10 7.2
鹿ノ台小	128 100.0	28 21.9	76 59.4	17 13.3	1 0.8	-	-	5 3.9	1 0.8	6 4.7	5 3.9
桜ヶ丘小	83 100.0	16 19.3	57 68.7	9 10.8	1 1.2	-	-	2 2.4	1 1.2	3 3.6	4 4.8
あすか野小	144 100.0	18 12.5	99 68.8	22 15.3	1 0.7	-	1 0.7	1 0.7	-	6 4.2	5 3.5
壱分小	86 100.0	3 3.5	73 84.9	3 3.5	1 1.2	-	1 1.2	1 1.2	1 1.2	3 3.5	3 3.5
生駒南第二小	42 100.0	2 4.8	32 76.2	2 4.8	1 2.4	-	-	-	-	4 9.5	1 2.4

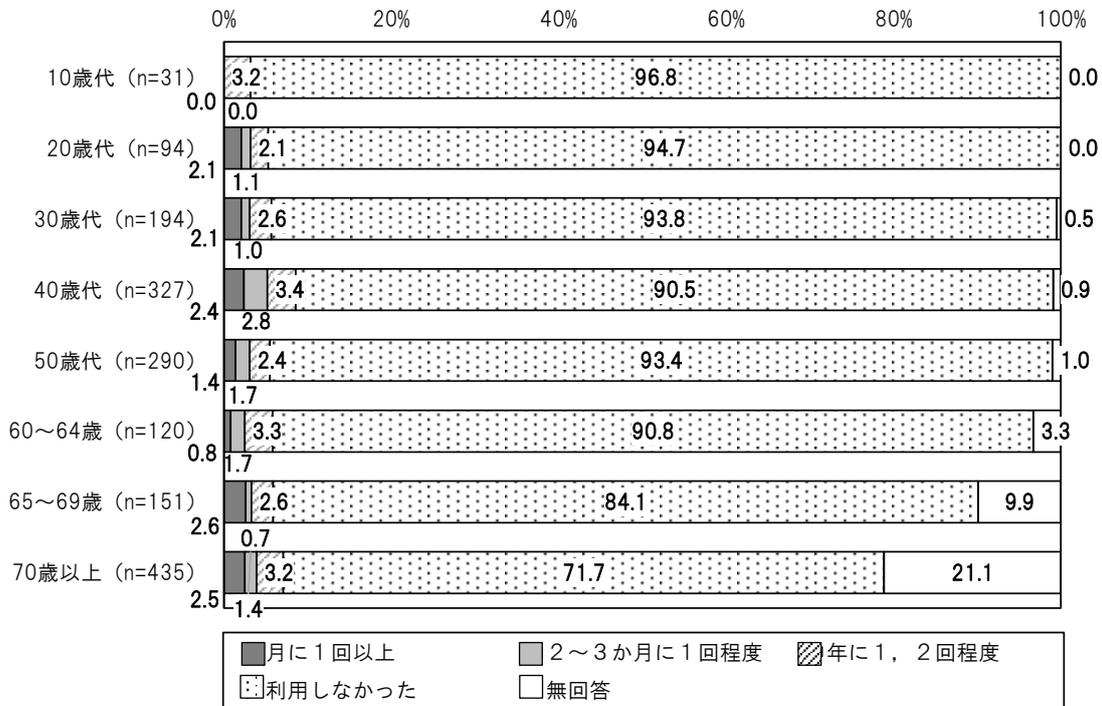
問1シ あなたの、「鹿ノ台ふれあいホール図書室」の過去1年間の利用状況をお答えください。
(○は1つ)

- ・鹿ノ台ふれあいホール図書室の過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が86.4%と8割以上を占めており、利用者は1割未満となっている。
- ・性別にみると、利用状況に大きな差異はみられない。



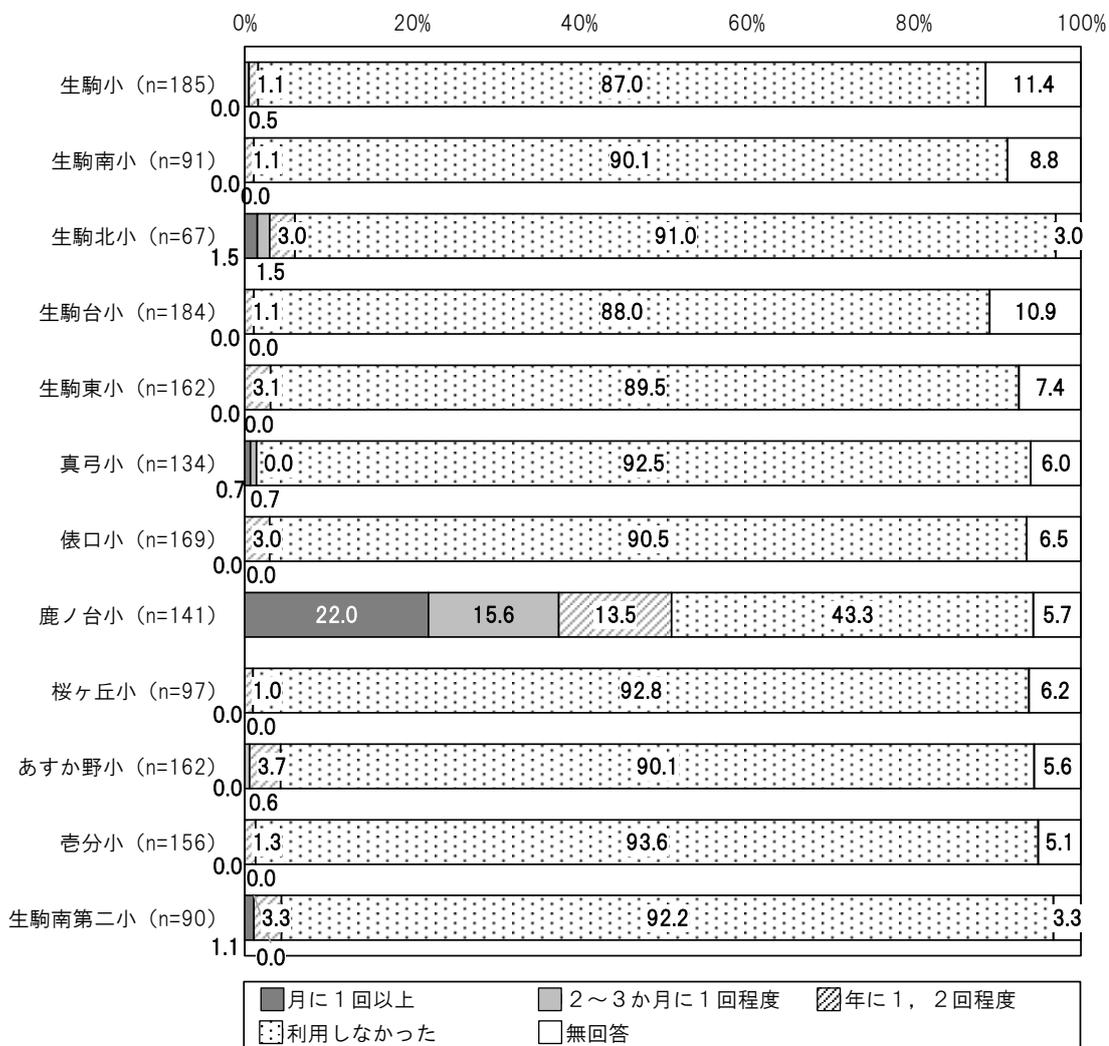
<年代別>

- ・年代別にみると、利用が最も多いのは40歳代で8.6%、次いで70歳以上が7.1%となっており、すべての年代で利用者は1割未満となっている。



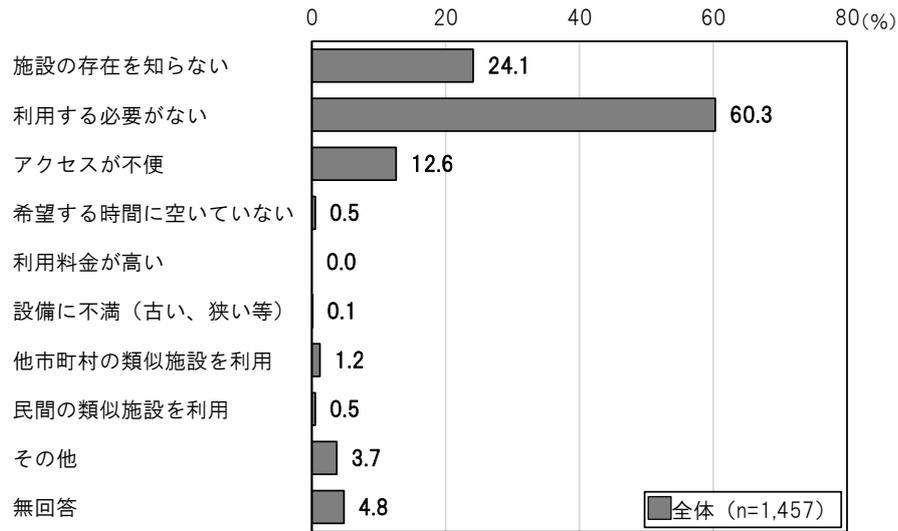
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは鹿ノ台小学校区で51.1%となっている。
- ・一方で、上記の1校区以外では1割未満の利用率となっている。



問1シ 「鹿ノ台ふれあいホール図書室」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。
利用しなかった理由をお答えください。(〇はいくつでも)

・鹿ノ台ふれあいホール図書室を過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がない」が60.3%と、他の理由に比べて突出して高くなっている。次いで、「施設の存在を知らない」が24.1%、「アクセスが不便」が12.6%となっている。



<性別>

・性別にみると、男性・女性ともに「利用する必要がない」が最も高く、次いで「施設の存在を知らない」となっており、性別による大きな差異はみられない。

【上段：回答者数 (人)、下段：構成比 (%)】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が低い	設備に不満 (古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,457	351	879	184	8	-	2	17	8	54	70
	100.0	24.1	60.3	12.6	0.5	-	0.1	1.2	0.5	3.7	4.8
男性	594	138	364	61	3	-	1	3	1	22	36
	100.0	23.2	61.3	10.3	0.5	-	0.2	0.5	0.2	3.7	6.1
女性	818	203	489	118	5	-	1	13	7	29	31
	100.0	24.8	59.8	14.4	0.6	-	0.1	1.6	0.9	3.5	3.8

<年代別・地域別>

- ・年代別にみると、10～20歳代では「施設の利用を知らない」が、他の年代に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、生駒南小学校区・桜ヶ丘小学校区・生駒南第二小学校区では「施設の利用を知らない」、生駒小学校区では「アクセスが不便」が、他の校区に比べてやや高くなっている。

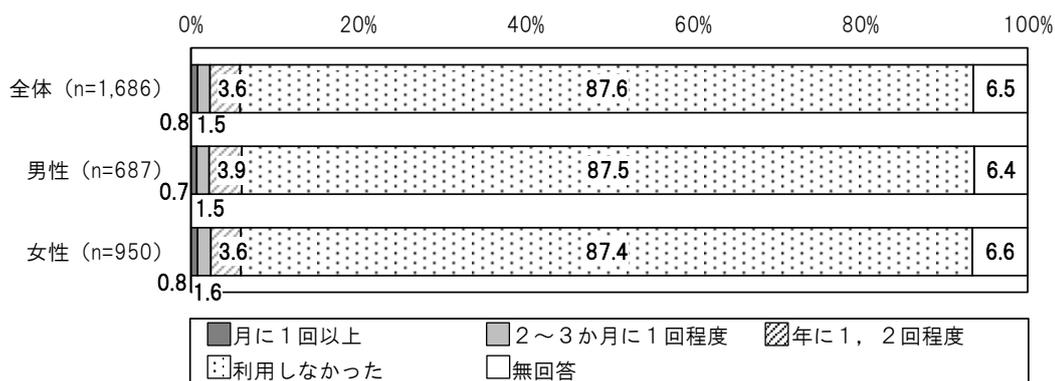
【上段：回答者数（人）、下段：構成比（%）】

	全体	施設の利用を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料が高い	設備に不満 (古い、狭い等)	利用 他市町村の類似施設を	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,457 100.0	351 24.1	879 60.3	184 12.6	8 0.5	-	2 0.1	17 1.2	8 0.5	54 3.7	70 4.8
10歳代	30 100.0	10 33.3	19 63.3	3 10.0	-	-	-	-	1 3.3	1 3.3	-
20歳代	89 100.0	27 30.3	50 56.2	7 7.9	-	-	-	2 2.2	3 3.4	2 2.2	3 3.4
30歳代	182 100.0	50 27.5	103 56.6	26 14.3	2 1.1	-	-	3 1.6	1 0.5	3 1.6	4 2.2
40歳代	296 100.0	72 24.3	179 60.5	35 11.8	3 1.0	-	-	5 1.7	1 0.3	4 1.4	11 3.7
50歳代	271 100.0	65 24.0	168 62.0	36 13.3	2 0.7	-	2 0.7	1 0.4	2 0.7	8 3.0	16 5.9
60～64歳	109 100.0	20 18.3	72 66.1	14 12.8	1 0.9	-	-	1 0.9	-	3 2.8	4 3.7
65～69歳	127 100.0	27 21.3	79 62.2	16 12.6	-	-	-	-	-	7 5.5	4 3.1
70歳以上	312 100.0	73 23.4	186 59.6	43 13.8	-	-	-	4 1.3	-	22 7.1	24 7.7
生駒小	161 100.0	49 30.4	78 48.4	35 21.7	1 0.6	-	-	3 1.9	-	6 3.7	5 3.1
生駒南小	82 100.0	28 34.1	47 57.3	8 9.8	-	-	-	-	-	1 1.2	3 3.7
生駒北小	61 100.0	10 16.4	43 70.5	6 9.8	2 3.3	-	-	-	-	4 6.6	1 1.6
生駒台小	162 100.0	47 29.0	99 61.1	14 8.6	-	-	-	3 1.9	1 0.6	7 4.3	6 3.7
生駒東小	145 100.0	33 22.8	80 55.2	22 15.2	1 0.7	-	-	-	2 1.4	7 4.8	9 6.2
真弓小	124 100.0	22 17.7	89 71.8	13 10.5	-	-	-	-	1 0.8	4 3.2	6 4.8
俵口小	153 100.0	29 19.0	94 61.4	21 13.7	2 1.3	-	-	2 1.3	-	6 3.9	12 7.8
鹿ノ台小	61 100.0	2 3.3	48 78.7	-	-	-	1 1.6	1 1.6	1 1.6	5 8.2	4 6.6
桜ヶ丘小	90 100.0	29 32.2	49 54.4	13 14.4	-	-	-	2 2.2	1 1.1	3 3.3	5 5.6
あすか野小	146 100.0	37 25.3	94 64.4	15 10.3	1 0.7	-	1 0.7	2 1.4	-	4 2.7	5 3.4
壱分小	146 100.0	29 19.9	86 58.9	24 16.4	1 0.7	-	-	1 0.7	1 0.7	4 2.7	5 3.4
生駒南第二小	83 100.0	28 33.7	51 61.4	8 9.6	-	-	-	1 1.2	1 1.2	-	3 3.6

【スポーツ施設】

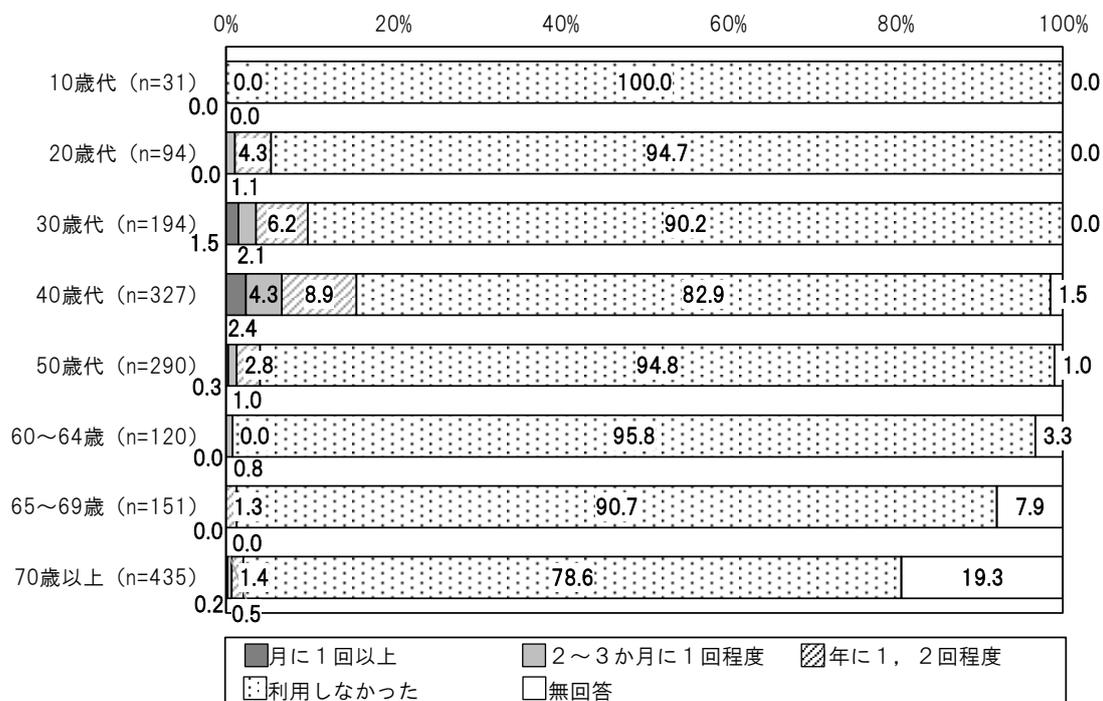
問1ス	あなたの、「HOS生駒北スポーツセンター体育館」の過去1年間の利用状況をお答えください。(○は1つ)
-----	--

- ・ HOS生駒北スポーツセンター体育館の過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が87.6%と9割近くを占めており、利用者は1割未満となっている。
- ・ 性別にみると、利用状況に大きな差異はみられない。



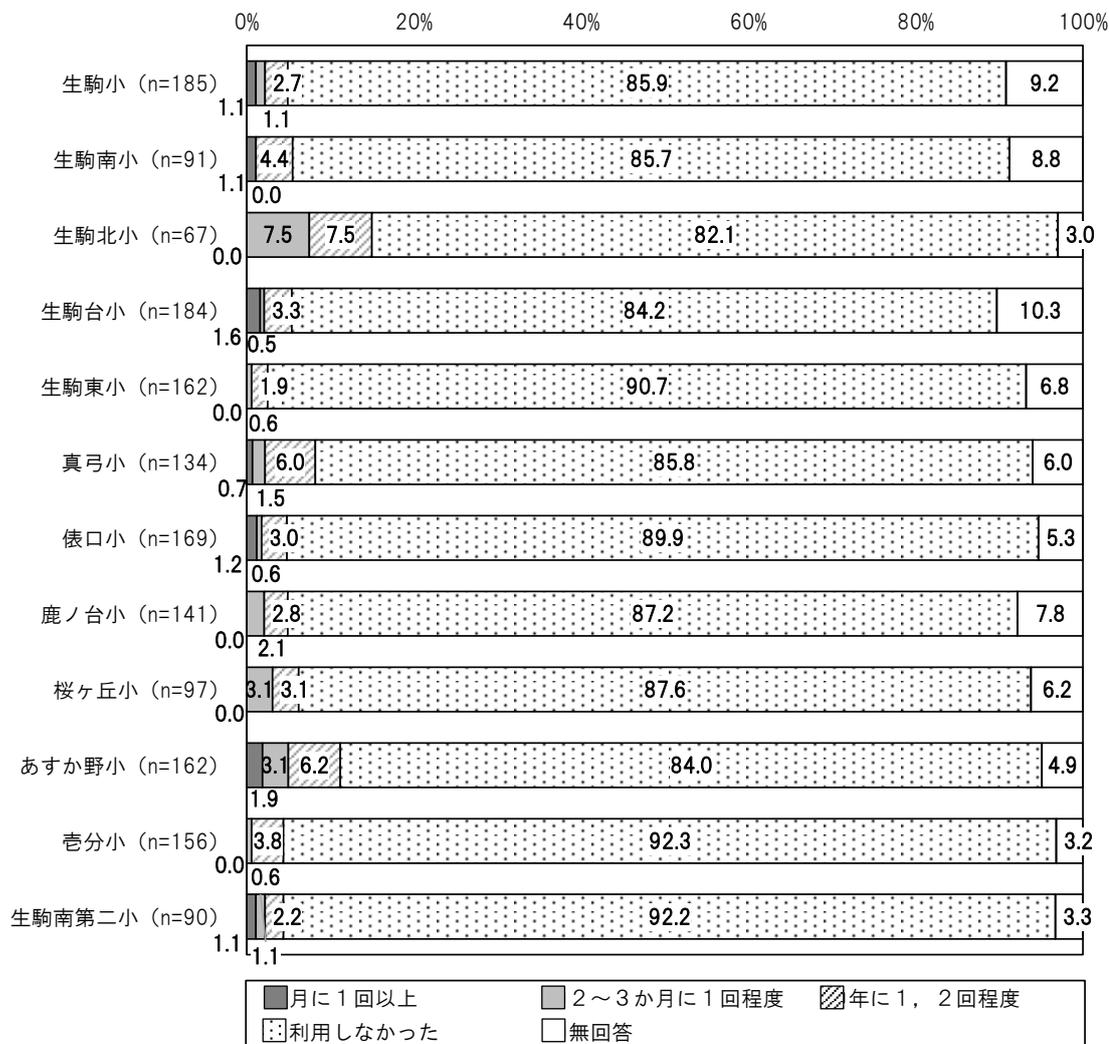
<年代別>

- ・ 年代別にみると、利用が最も多いのは40歳代で15.6%、次いで30歳代が9.8%、20歳代が5.4%の順となっている。
- ・ 一方で、10歳代では「利用しなかった」が100%となっている。



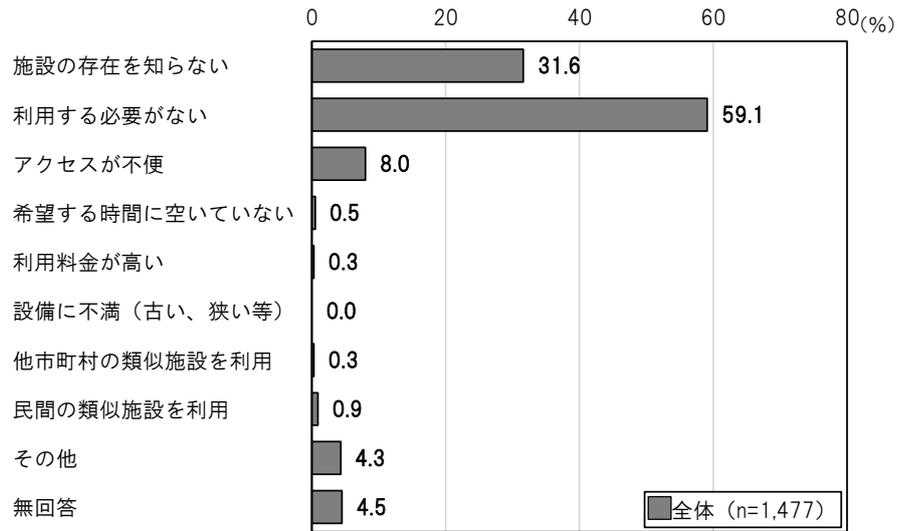
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは生駒北小学校区で 15.0%、次いであすか野小学校区が 11.2%の順となっている。
- ・一方で、上記の2校区以外では1割未満の利用率となっている。



問1ス 「HOS生駒北スポーツセンター体育館」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。利用しなかった理由をお答えください。(〇はいくつでも)

- ・HOS生駒北スポーツセンター体育館を過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がない」が59.1%と、他の理由に比べて突出して高くなっている。次いで、「施設の存在を知らない」が31.6%、「アクセスが不便」が8.0%となっている。



<性別>

- ・性別にみると、男性・女性ともに「利用する必要がない」が最も高く、次いで「施設の存在を知らない」となっており、性別による大きな差異はみられない。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（%）】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が低い	設備に不満 (古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,477	466	873	118	7	4	-	4	13	64	66
	100.0	31.6	59.1	8.0	0.5	0.3	-	0.3	0.9	4.3	4.5
男性	601	170	382	40	2	2	-	1	8	21	29
	100.0	28.3	63.6	6.7	0.3	0.3	-	0.2	1.3	3.5	4.8
女性	830	283	464	76	4	2	-	3	5	39	35
	100.0	34.1	55.9	9.2	0.5	0.2	-	0.4	0.6	4.7	4.2

<年代別・地域別>

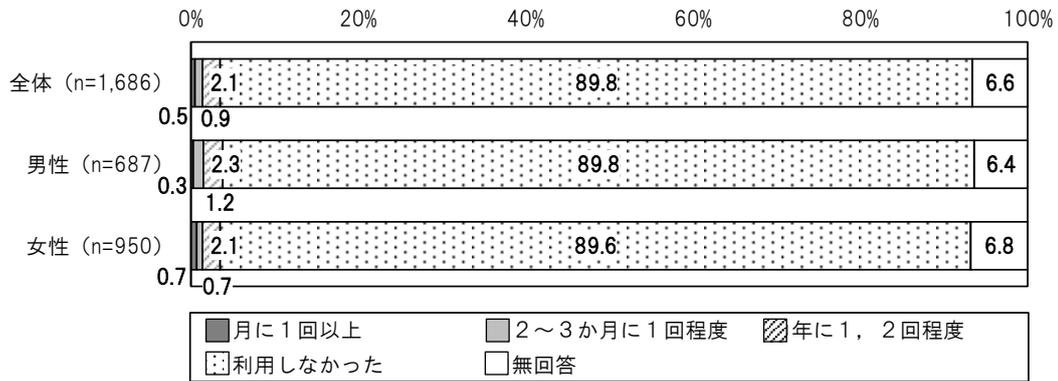
- ・年代別にみると、20歳代では「施設の存在を知らない」が最も高くなっている。
- ・地域別にみると、生駒南第二小学校区では「施設の存在を知らない」が、他の校区に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満 (古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,477 100.0	466 31.6	873 59.1	118 8.0	7 0.5	4 0.3	-	4 0.3	13 0.9	64 4.3	66 4.5
10歳代	31 100.0	11 35.5	18 58.1	4 12.9	-	2 6.5	-	-	1 3.2	-	-
20歳代	89 100.0	44 49.4	43 48.3	4 4.5	-	-	-	-	-	2 2.2	2 2.2
30歳代	175 100.0	64 36.6	91 52.0	21 12.0	2 1.1	-	-	-	-	7 4.0	5 2.9
40歳代	271 100.0	74 27.3	161 59.4	28 10.3	3 1.1	-	-	3 1.1	3 1.1	5 1.8	11 4.1
50歳代	275 100.0	92 33.5	169 61.5	11 4.0	1 0.4	1 0.4	-	-	3 1.1	13 4.7	11 4.0
60～64歳	115 100.0	31 27.0	78 67.8	6 5.2	-	-	-	-	-	3 2.6	4 3.5
65～69歳	137 100.0	41 29.9	83 60.6	11 8.0	-	-	-	-	3 2.2	7 5.1	4 2.9
70歳以上	342 100.0	97 28.4	208 60.8	32 9.4	-	1 0.3	-	1 0.3	3 0.9	23 6.7	26 7.6
生駒小	159 100.0	45 28.3	90 56.6	20 12.6	1 0.6	-	-	2 1.3	-	8 5.0	8 5.0
生駒南小	78 100.0	27 34.6	51 65.4	6 7.7	-	-	-	-	-	1 1.3	2 2.6
生駒北小	55 100.0	11 20.0	39 70.9	2 3.6	1 1.8	-	-	-	-	5 9.1	1 1.8
生駒台小	155 100.0	55 35.5	86 55.5	15 9.7	-	1 0.6	-	1 0.6	3 1.9	6 3.9	6 3.9
生駒東小	147 100.0	41 27.9	87 59.2	10 6.8	1 0.7	1 0.7	-	-	2 1.4	10 6.8	6 4.1
真弓小	115 100.0	26 22.6	80 69.6	10 8.7	1 0.9	-	-	-	-	4 3.5	5 4.3
俵口小	152 100.0	50 32.9	84 55.3	12 7.9	1 0.7	-	-	1 0.7	-	6 3.9	13 8.6
鹿ノ台小	123 100.0	42 34.1	76 61.8	4 3.3	-	-	-	-	3 2.4	6 4.9	6 4.9
桜ヶ丘小	85 100.0	30 35.3	49 57.6	6 7.1	-	-	-	-	1 1.2	4 4.7	2 2.4
あすか野小	136 100.0	41 30.1	87 64.0	14 10.3	1 0.7	1 0.7	-	-	1 0.7	5 3.7	3 2.2
壱分小	144 100.0	50 34.7	77 53.5	10 6.9	-	1 0.7	-	-	2 1.4	4 2.8	6 4.2
生駒南第二小	83 100.0	35 42.2	46 55.4	8 9.6	-	-	-	-	1 1.2	1 1.2	2 2.4

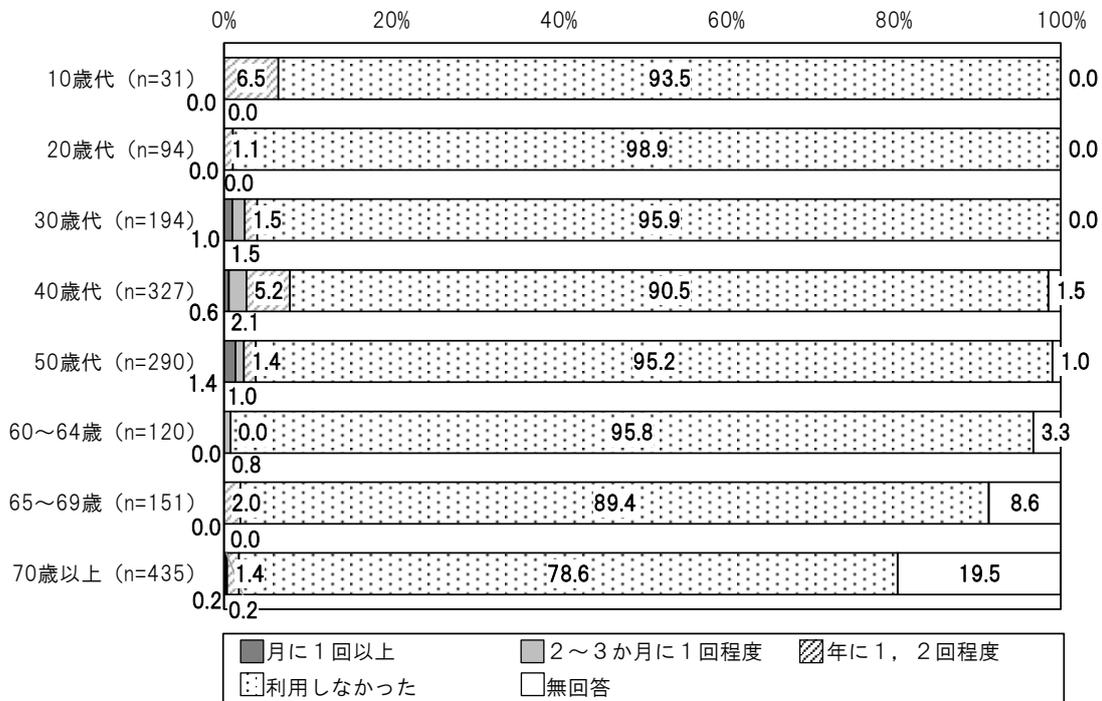
問1セ あなたの、「北大和体育館」の過去1年間の利用状況をお答えください。(○は1つ)

- ・北大和体育館の過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が89.8%と約9割を占めており、利用者は1割未満となっている。
- ・性別にみると、利用状況に大きな差異はみられない。



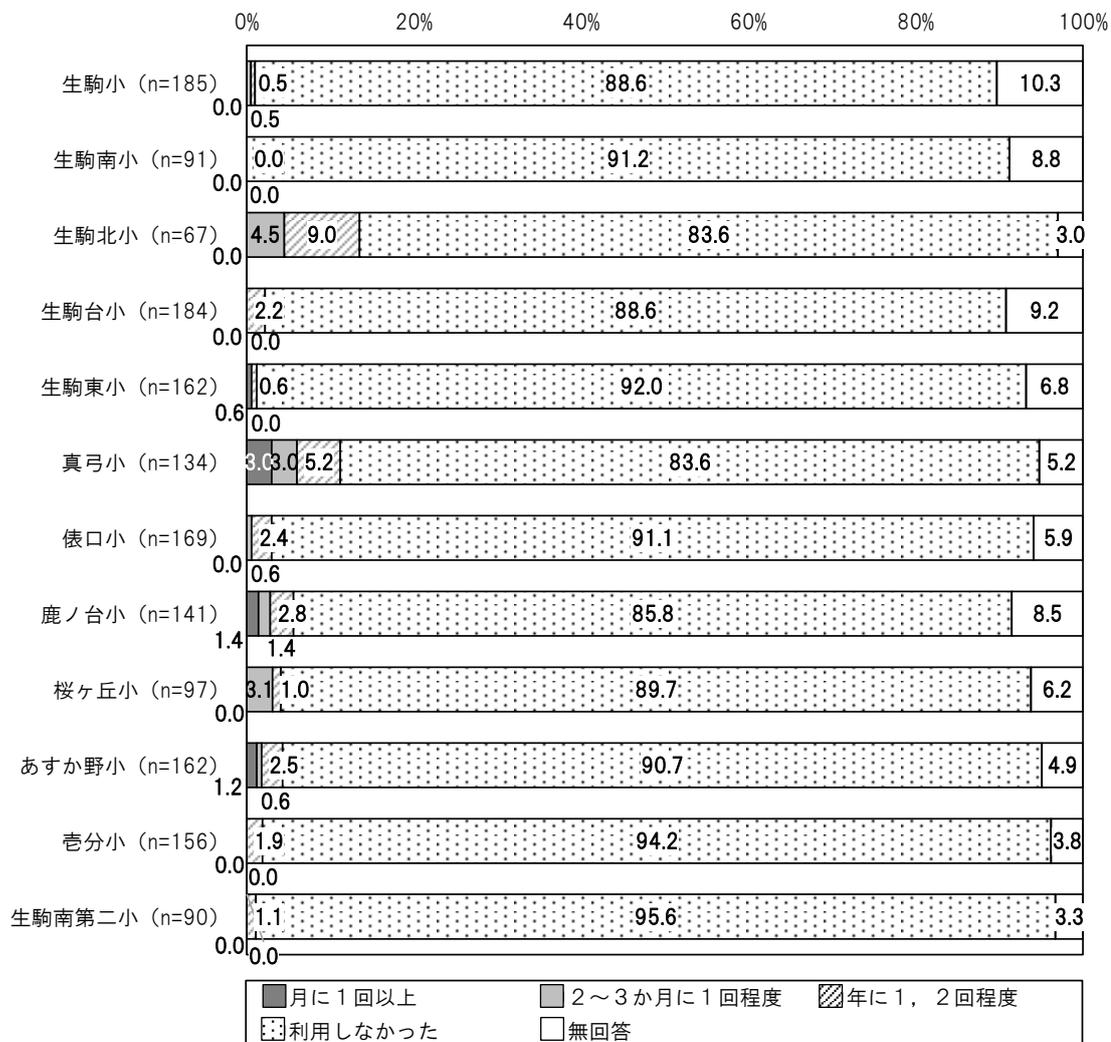
<年代別>

- ・年代別にみると、利用が最も多いのは40歳代で7.9%、次いで10歳代が6.5%となっており、すべての年代で利用者は1割未満となっている。



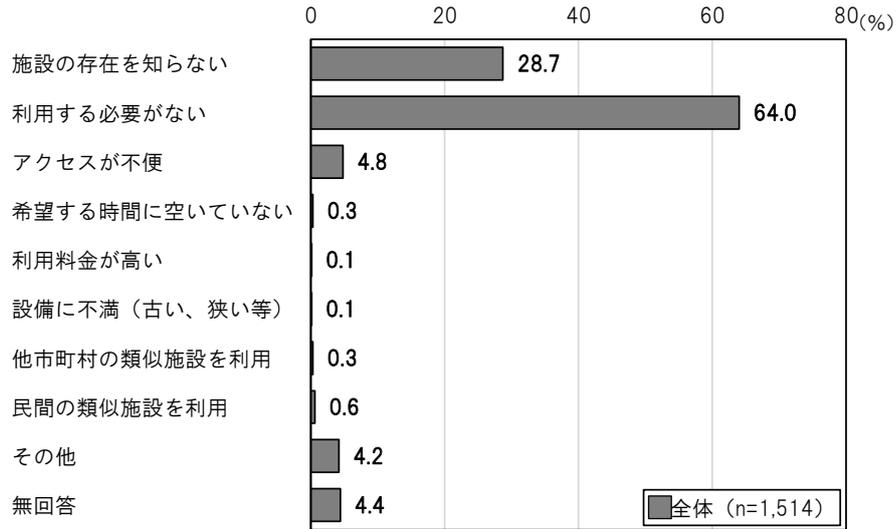
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは生駒北小学校区で 13.5%、次いで真弓小学校区が 11.2% の順となっている。
- ・一方で、上記の 2 校区以外では 1 割未満の利用率となっている。



問1セ	「北大和体育館」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。 利用しなかった理由をお答えください。(〇はいくつでも)
-----	--

- ・北大和体育館を過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がない」が64.0%と、他の理由に比べて突出して高くなっている。次いで、「施設の存在を知らない」が28.7%、「アクセスが不便」が4.8%となっている。



<性別>

- ・性別にみると、男性・女性ともに「利用する必要がない」が最も高く、次いで「施設の存在を知らない」となっており、性別による大きな差異はみられない。

【上段：回答者数 (人)、下段：構成比 (%)】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満 (古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,514	434	969	73	5	2	2	5	9	63	67
	100.0	28.7	64.0	4.8	0.3	0.1	0.1	0.3	0.6	4.2	4.4
男性	617	155	410	26	1	1	1	1	4	25	31
	100.0	25.1	66.5	4.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.6	4.1	5.0
女性	851	268	530	44	4	1	1	4	5	34	33
	100.0	31.5	62.3	5.2	0.5	0.1	0.1	0.5	0.6	4.0	3.9

<年代別・地域別>

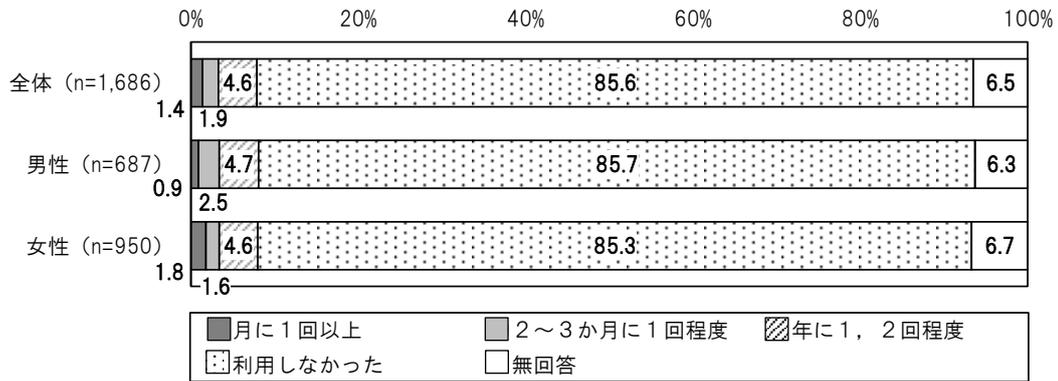
- ・年代別にみると、10～30 歳代では「施設の存在を知らない」、70 歳以上では「アクセスが不便」が、それぞれ他の年代に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、生駒南第二小学校区では「施設の存在を知らない」が、他の校区に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全 体	施 設 の 存 在 を 知 ら な い	利 用 す る 必 要 が な い	ア ク セ ス が 不 便	希 望 す る 時 間 に 空 い て い な い	利 用 料 金 が 高 い	設 備 に 不 満 （ 古 い 、 狭 い 等 ）	利 用 他 市 町 村 の 類 似 施 設 を	民 間 の 類 似 施 設 を 利 用	そ の 他	無 回 答
全体	1,514 100.0	434 28.7	969 64.0	73 4.8	5 0.3	2 0.1	2 0.1	5 0.3	9 0.6	63 4.2	67 4.4
10 歳代	29 100.0	10 34.5	22 75.9	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
20 歳代	93 100.0	36 38.7	56 60.2	1 1.1	- -	- -	- -	- -	- -	2 2.2	2 2.2
30 歳代	186 100.0	76 40.9	103 55.4	9 4.8	- -	- -	- -	- -	- -	4 2.2	6 3.2
40 歳代	296 100.0	81 27.4	192 64.9	9 3.0	4 1.4	- -	2 0.7	3 1.0	2 0.7	5 1.7	12 4.1
50 歳代	276 100.0	75 27.2	187 67.8	6 2.2	1 0.4	- -	- -	1 0.4	1 0.4	13 4.7	12 4.3
60～64 歳	115 100.0	25 21.7	86 74.8	4 3.5	- -	1 0.9	- -	- -	- -	3 2.6	3 2.6
65～69 歳	135 100.0	36 26.7	88 65.2	9 6.7	- -	- -	- -	- -	2 1.5	6 4.4	3 2.2
70 歳以上	342 100.0	84 24.6	211 61.7	34 9.9	- -	1 0.3	- -	1 0.3	4 1.2	26 7.6	25 7.3
生駒小	164 100.0	57 34.8	89 54.3	15 9.1	- -	- -	1 0.6	2 1.2	- -	6 3.7	9 5.5
生駒南小	83 100.0	24 28.9	60 72.3	4 4.8	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 2.4
生駒北小	56 100.0	9 16.1	42 75.0	1 1.8	1 1.8	- -	- -	- -	- -	5 8.9	- -
生駒台小	163 100.0	50 30.7	105 64.4	4 2.5	- -	- -	- -	1 0.6	1 0.6	6 3.7	7 4.3
生駒東小	149 100.0	41 27.5	90 60.4	10 6.7	- -	- -	- -	1 0.7	1 0.7	8 5.4	8 5.4
真弓小	112 100.0	8 7.1	88 78.6	3 2.7	- -	- -	- -	- -	1 0.9	7 6.3	6 5.4
俵口小	154 100.0	46 29.9	95 61.7	8 5.2	1 0.6	- -	- -	1 0.6	- -	6 3.9	11 7.1
鹿ノ台小	121 100.0	38 31.4	82 67.8	5 4.1	- -	1 0.8	- -	- -	1 0.8	5 4.1	3 2.5
桜ヶ丘小	87 100.0	31 35.6	51 58.6	5 5.7	- -	- -	- -	- -	1 1.1	5 5.7	3 3.4
あすか野小	147 100.0	31 21.1	108 73.5	5 3.4	2 1.4	1 0.7	- -	- -	1 0.7	7 4.8	3 2.0
壱分小	147 100.0	48 32.7	85 57.8	7 4.8	1 0.7	- -	1 0.7	- -	2 1.4	3 2.0	6 4.1
生駒南第二小	86 100.0	38 44.2	52 60.5	5 5.8	- -	- -	- -	- -	1 1.2	1 1.2	2 2.3

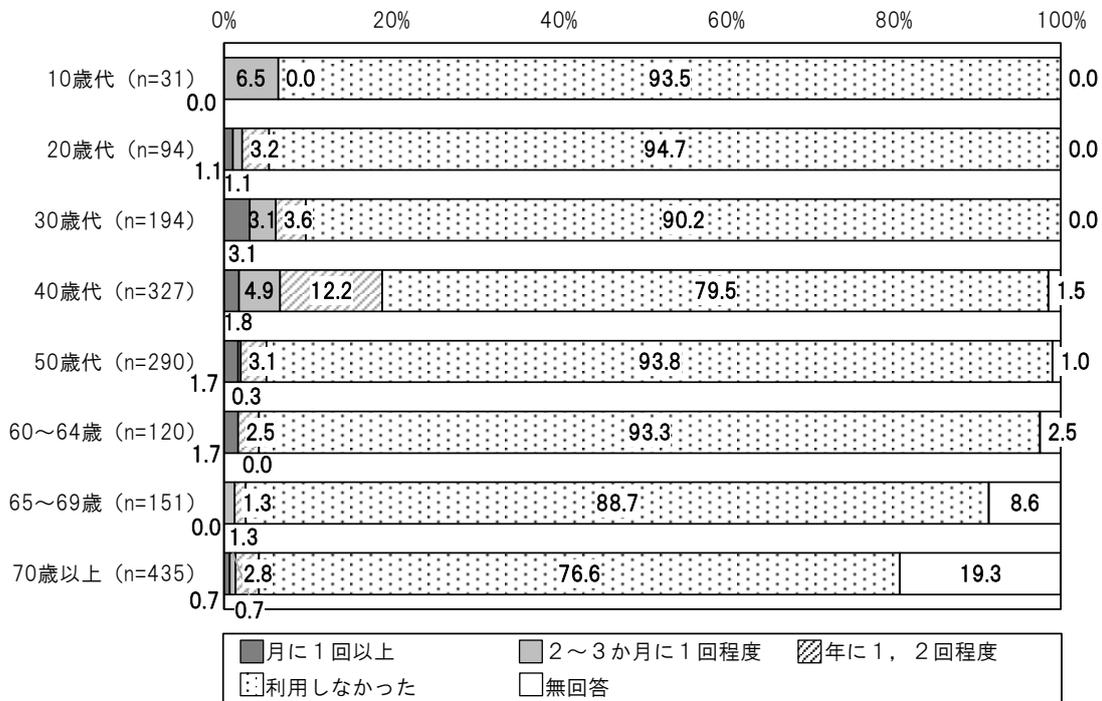
問1ソ あなたの、「総合公園体育館」の過去1年間の利用状況をお答えください。(〇は1つ)

- ・総合公園体育館の過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が85.6%と8割以上を占めており、利用者は1割未満となっている。
- ・性別にみると、利用状況に大きな差異はみられない。



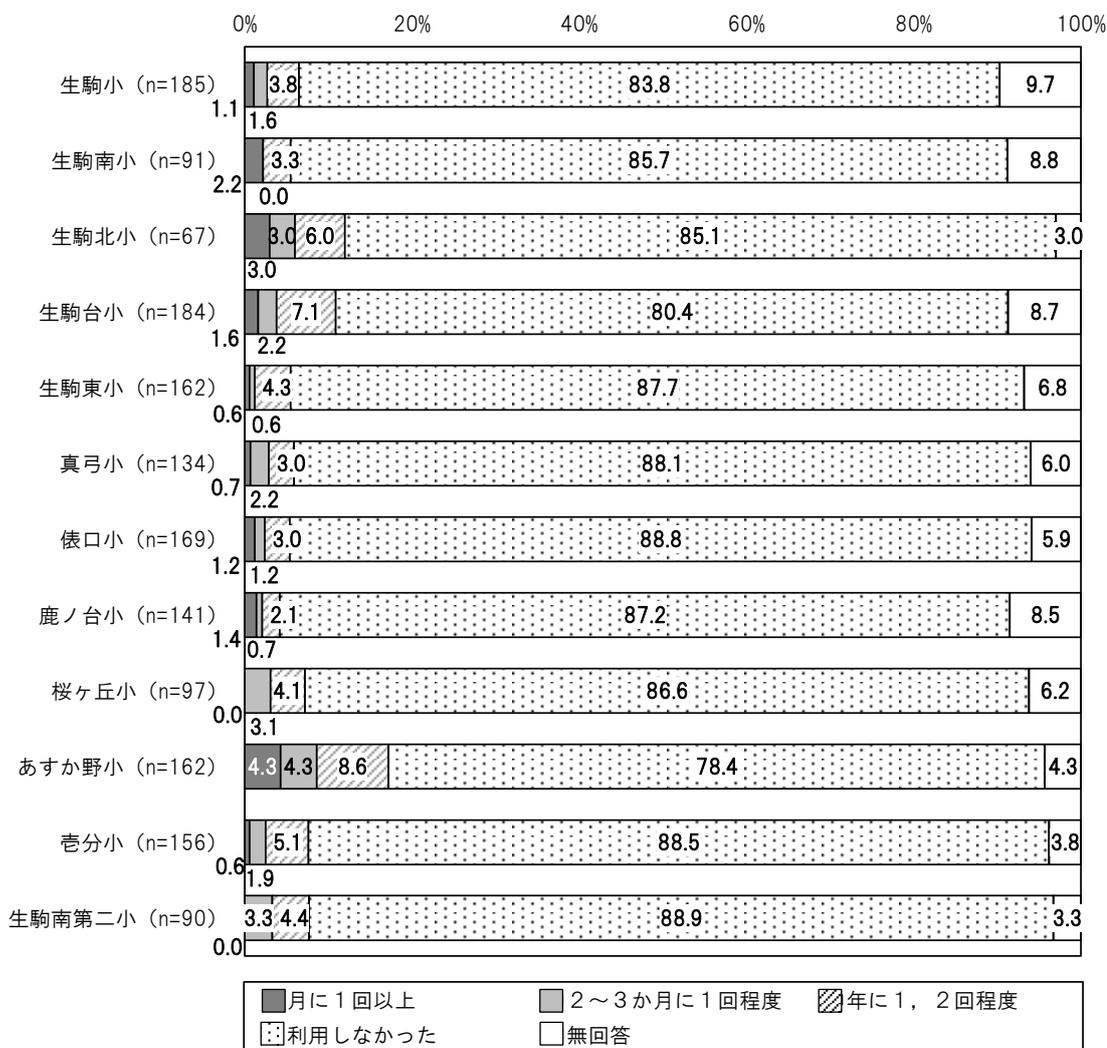
<年代別>

- ・年代別にみると、利用が最も多いのは40歳代で18.9%、次いで30歳代が9.8%の順となっている。



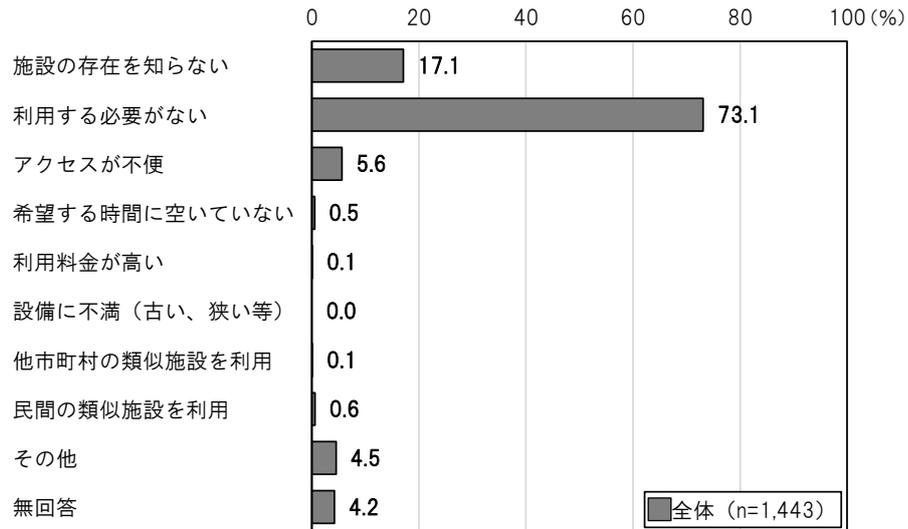
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのはあすか野小学校区で 17.2%、次いで生駒北小学校区が 12.0%、生駒台小学校区が 10.9%の順となっている。
- ・一方で、上記の3校区以外では1割未満の利用率となっている。



問1ソ 「総合公園体育館」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。
利用しなかった理由をお答えください。(〇はいくつでも)

- ・総合公園体育館を過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がない」が73.1%と、他の理由に比べて突出して高くなっている。次いで、「施設の存在を知らない」が17.1%、「アクセスが不便」が5.6%となっている。



<性別>

- ・性別にみると、男性・女性ともに「利用する必要がない」が最も高く、次いで「施設の存在を知らない」となっており、性別による大きな差異はみられない。

【上段：回答者数 (人)、下段：構成比 (%)】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満 (古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,443	247	1,055	81	7	2	-	2	9	65	60
	100.0	17.1	73.1	5.6	0.5	0.1	-	0.1	0.6	4.5	4.2
男性	589	96	432	30	3	1	-	1	5	22	30
	100.0	16.3	73.3	5.1	0.5	0.2	-	0.2	0.8	3.7	5.1
女性	810	141	595	48	3	1	-	1	4	39	28
	100.0	17.4	73.5	5.9	0.4	0.1	-	0.1	0.5	4.8	3.5

<年代別・地域別>

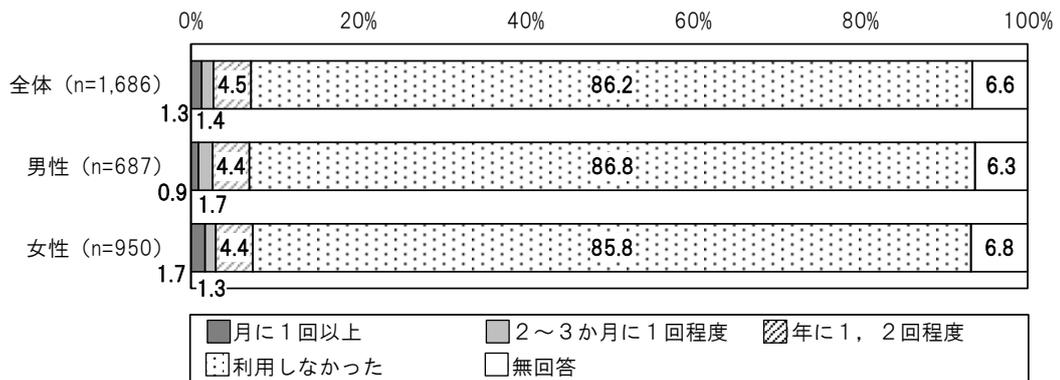
- ・年代別にみると、20～30 歳代では「施設の存在を知らない」、65 歳以上では「アクセスが不便」が、それぞれ他の年代に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、鹿ノ台小学校区・生駒南第二小学校区では「施設の存在を知らない」が、他の校区に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全 体	施 設 の 存 在 を 知 ら な い	利 用 す る 必 要 が な い	ア ク セ ス が 不 便	希 望 す る 時 間 に 空 い て い な い	利 用 料 金 が 高 い	設 備 に 不 満 （ 古 い 、 狭 い 等 ）	利 用 他 市 町 村 の 類 似 施 設 を	民 間 の 類 似 施 設 を 利 用	そ の 他	無 回 答
全体	1,443 100.0	247 17.1	1,055 73.1	81 5.6	7 0.5	2 0.1	- -	2 0.1	9 0.6	65 4.5	60 4.2
10 歳代	29 100.0	5 17.2	25 86.2	1 3.4	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
20 歳代	89 100.0	21 23.6	63 70.8	4 4.5	- -	- -	- -	- -	- -	2 2.2	2 2.2
30 歳代	175 100.0	51 29.1	115 65.7	6 3.4	1 0.6	- -	- -	- -	- -	6 3.4	6 3.4
40 歳代	260 100.0	43 16.5	192 73.8	13 5.0	4 1.5	- -	- -	1 0.4	2 0.8	4 1.5	9 3.5
50 歳代	272 100.0	33 12.1	217 79.8	9 3.3	1 0.4	- -	- -	1 0.4	1 0.4	13 4.8	11 4.0
60～64 歳	112 100.0	11 9.8	94 83.9	4 3.6	- -	1 0.9	- -	- -	- -	3 2.7	2 1.8
65～69 歳	134 100.0	17 12.7	98 73.1	12 9.0	- -	- -	- -	- -	3 2.2	7 5.2	3 2.2
70 歳以上	333 100.0	56 16.8	230 69.1	30 9.0	- -	1 0.3	- -	- -	3 0.9	26 7.8	24 7.2
生駒小	155 100.0	28 18.1	110 71.0	9 5.8	- -	- -	- -	1 0.6	- -	7 4.5	7 4.5
生駒南小	78 100.0	12 15.4	62 79.5	6 7.7	- -	- -	- -	- -	- -	1 1.3	1 1.3
生駒北小	57 100.0	7 12.3	43 75.4	2 3.5	1 1.8	- -	- -	- -	- -	6 10.5	- -
生駒台小	148 100.0	16 10.8	118 79.7	5 3.4	- -	- -	- -	- -	1 0.7	7 4.7	7 4.7
生駒東小	142 100.0	21 14.8	105 73.9	8 5.6	1 0.7	- -	- -	1 0.7	1 0.7	8 5.6	6 4.2
真弓小	118 100.0	19 16.1	89 75.4	6 5.1	- -	- -	- -	- -	- -	5 4.2	6 5.1
俵口小	150 100.0	20 13.3	110 73.3	10 6.7	2 1.3	- -	- -	- -	- -	7 4.7	11 7.3
鹿ノ台小	123 100.0	33 26.8	82 66.7	8 6.5	- -	1 0.8	- -	- -	1 0.8	5 4.1	5 4.1
桜ヶ丘小	84 100.0	14 16.7	63 75.0	6 7.1	- -	- -	- -	- -	1 1.2	5 6.0	3 3.6
あすか野小	127 100.0	19 15.0	99 78.0	5 3.9	1 0.8	1 0.8	- -	- -	2 1.6	5 3.9	2 1.6
壱分小	138 100.0	28 20.3	96 69.6	8 5.8	1 0.7	- -	- -	- -	2 1.4	3 2.2	4 2.9
生駒南第二小	80 100.0	18 22.5	58 72.5	6 7.5	- -	- -	- -	- -	1 1.3	2 2.5	2 2.5

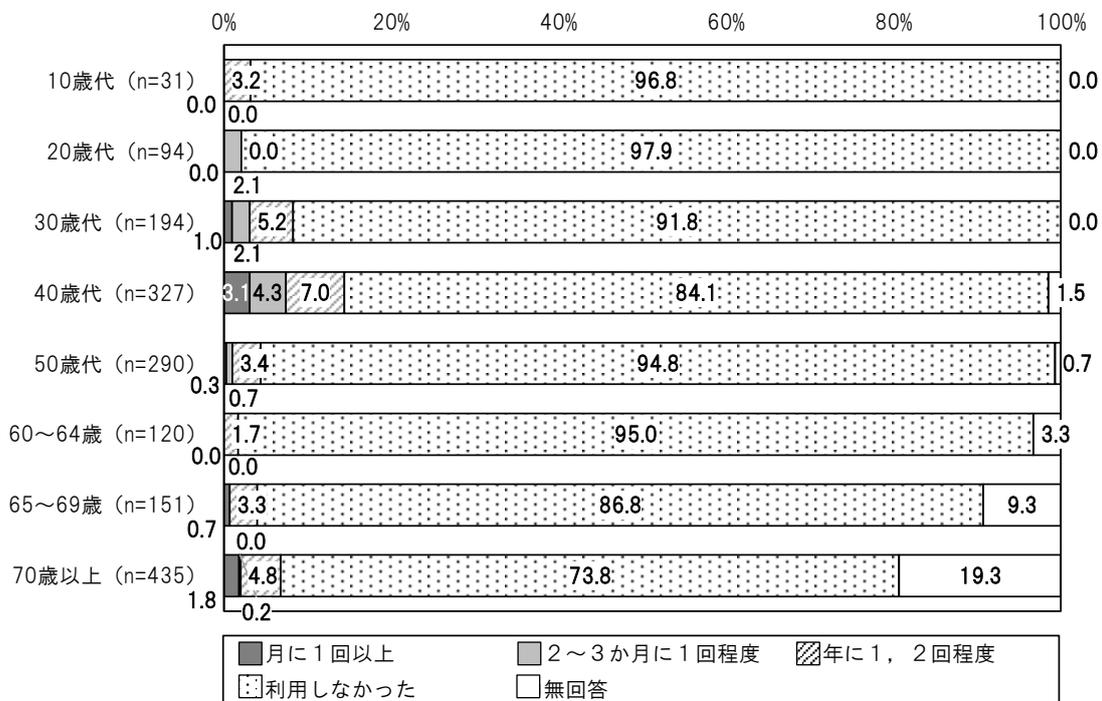
問1タ あなたの、「市民体育館」の過去1年間の利用状況をお答えください。(○は1つ)

- ・市民体育館の過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が86.2%と8割以上を占めており、利用者は1割未満となっている。
- ・性別にみると、利用状況に大きな差異はみられない。



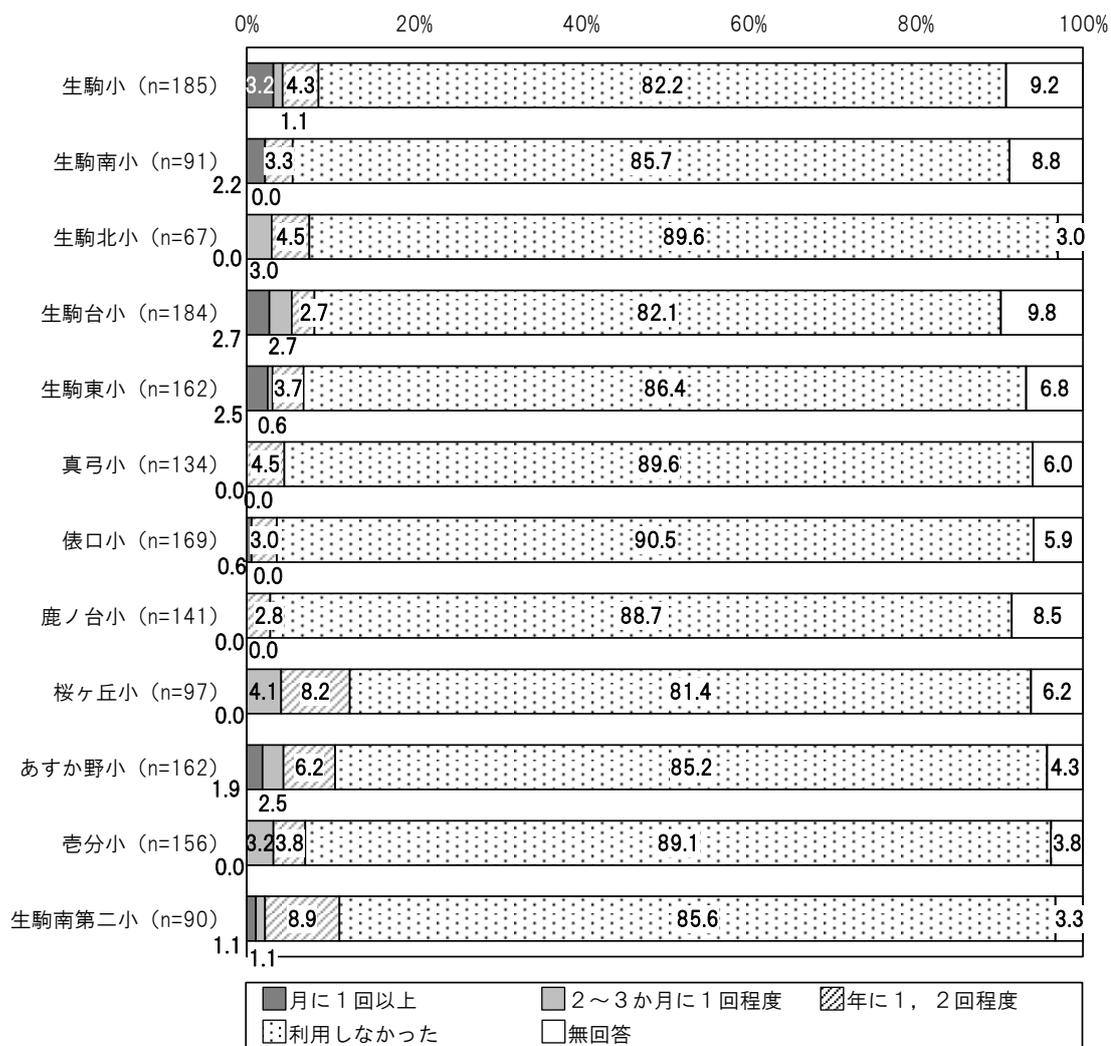
<年代別>

- ・年代別にみると、利用が最も多いのは40歳代で14.4%、次いで30歳代が8.3%の順となっている。



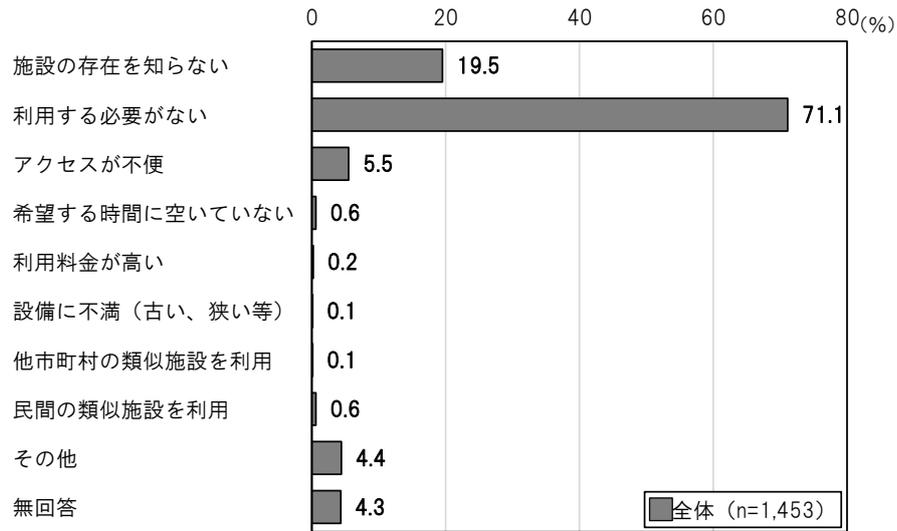
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは桜ヶ丘小学校区で 12.3%、次いで生駒南第二小学校区が 11.1%、あすか野小学校区が 10.6%の順となっている。
- ・一方で、上記の3校区以外では1割未満の利用率となっている。



問1 夕 「市民体育館」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。
利用しなかった理由をお答えください。(〇はいくつでも)

・市民体育館を過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がない」が71.1%と、他の理由に比べて突出して高くなっている。次いで、「施設の存在を知らない」が19.5%、「アクセスが不便」が5.5%となっている。



<性別>

・性別にみると、男性・女性ともに「利用する必要がない」が最も高く、次いで「施設の存在を知らない」となっており、性別による大きな差異はみられない。

【上段：回答者数 (人)、下段：構成比 (%)】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満 (古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,453	283	1,033	80	8	3	1	2	8	64	62
	100.0	19.5	71.1	5.5	0.6	0.2	0.1	0.1	0.6	4.4	4.3
男性	596	104	430	32	3	1	1	1	4	22	32
	100.0	17.4	72.1	5.4	0.5	0.2	0.2	0.2	0.7	3.7	5.4
女性	815	169	576	45	4	2	-	1	4	40	28
	100.0	20.7	70.7	5.5	0.5	0.2	-	0.1	0.5	4.9	3.4

<年代別・地域別>

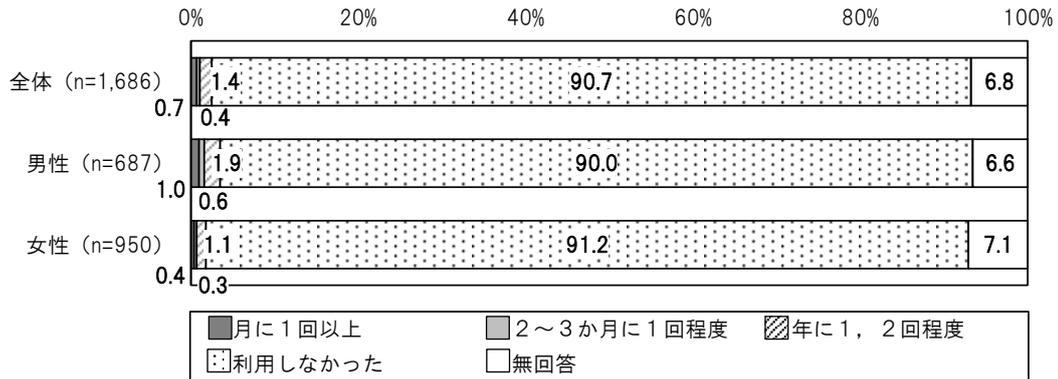
- ・年代別にみると、10～30 歳代では「施設の存在を知らない」、65 歳以上では「アクセスが不便」が、それぞれ他の年代に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、鹿ノ台小学校区・生駒南第二小学校区では「施設の存在を知らない」が、他の校区に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全 体	施 設 の 存 在 を 知 ら な い	利 用 す る 必 要 が な い	ア ク セ ス が 不 便	希 望 す る 時 間 に 空 い て い な い	利 用 料 金 が 高 い	設 備 に 不 満 （ 古 い 、 狭 い 等 ）	利 用 他 市 町 村 の 類 似 施 設 を	民 間 の 類 似 施 設 を 利 用	そ の 他	無 回 答
全体	1,453 100.0	283 19.5	1,033 71.1	80 5.5	8 0.6	3 0.2	1 0.1	2 0.1	8 0.6	64 4.4	62 4.3
10 歳代	30 100.0	6 20.0	25 83.3	1 3.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
20 歳代	92 100.0	22 23.9	65 70.7	5 5.4	- -	1 1.1	- -	- -	- -	2 2.2	2 2.2
30 歳代	178 100.0	61 34.3	110 61.8	7 3.9	- -	- -	- -	- -	- -	6 3.4	6 3.4
40 歳代	275 100.0	46 16.7	204 74.2	14 5.1	4 1.5	- -	- -	1 0.4	2 0.7	5 1.8	8 2.9
50 歳代	275 100.0	45 16.4	208 75.6	6 2.2	3 1.1	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	13 4.7	12 4.4
60～64 歳	114 100.0	14 12.3	95 83.3	3 2.6	- -	- -	- -	- -	- -	3 2.6	2 1.8
65～69 歳	131 100.0	23 17.6	88 67.2	12 9.2	- -	- -	- -	- -	2 1.5	8 6.1	3 2.3
70 歳以上	321 100.0	57 17.8	217 67.6	30 9.3	- -	1 0.3	- -	- -	3 0.9	25 7.8	26 8.1
生駒小	152 100.0	26 17.1	109 71.7	10 6.6	- -	- -	- -	1 0.7	- -	7 4.6	5 3.3
生駒南小	78 100.0	12 15.4	63 80.8	4 5.1	- -	- -	- -	- -	- -	1 1.3	1 1.3
生駒北小	60 100.0	10 16.7	45 75.0	2 3.3	1 1.7	- -	- -	- -	- -	6 10.0	- -
生駒台小	151 100.0	26 17.2	111 73.5	6 4.0	- -	- -	- -	- -	1 0.7	7 4.6	8 5.3
生駒東小	140 100.0	19 13.6	101 72.1	8 5.7	1 0.7	1 0.7	- -	1 0.7	1 0.7	9 6.4	7 5.0
真弓小	120 100.0	24 20.0	84 70.0	8 6.7	- -	1 0.8	- -	- -	- -	5 4.2	6 5.0
俵口小	153 100.0	25 16.3	106 69.3	10 6.5	2 1.3	- -	- -	- -	- -	7 4.6	12 7.8
鹿ノ台小	125 100.0	38 30.4	84 67.2	6 4.8	- -	- -	- -	- -	1 0.8	5 4.0	5 4.0
桜ヶ丘小	79 100.0	14 17.7	57 72.2	5 6.3	- -	- -	- -	- -	1 1.3	4 5.1	4 5.1
あすか野小	138 100.0	30 21.7	100 72.5	8 5.8	1 0.7	1 0.7	1 0.7	- -	1 0.7	6 4.3	2 1.4
壱分小	139 100.0	27 19.4	98 70.5	7 5.0	2 1.4	- -	- -	- -	2 1.4	3 2.2	4 2.9
生駒南第二小	77 100.0	21 27.3	55 71.4	4 5.2	- -	- -	- -	- -	1 1.3	2 2.6	2 2.6

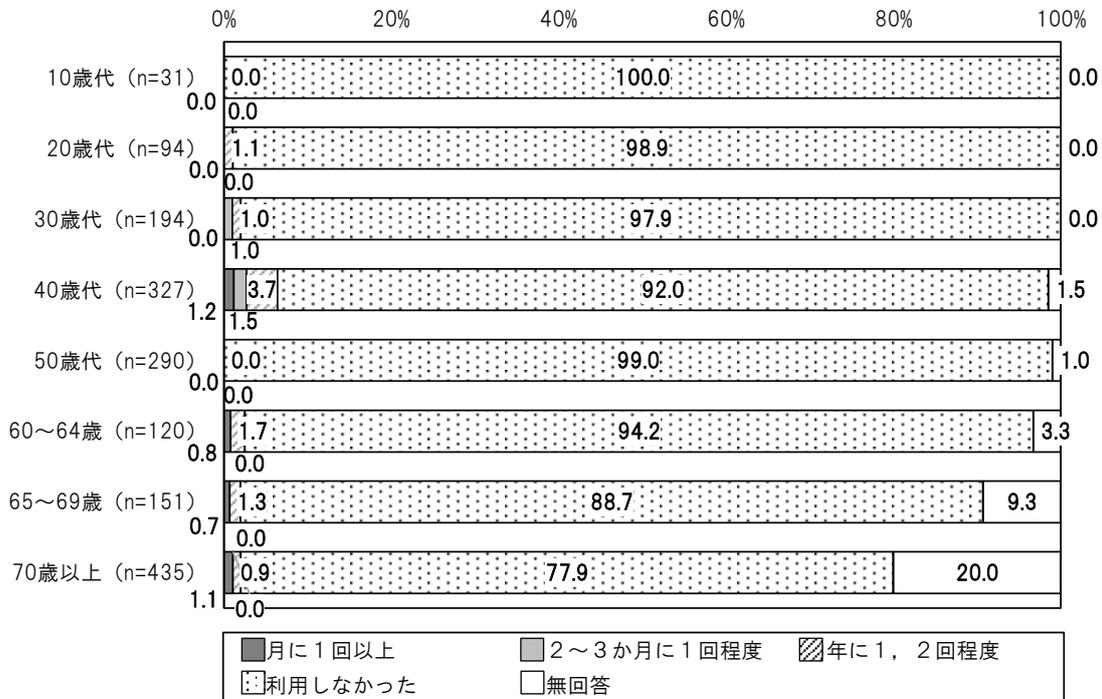
問1チ	あなたの、「むかいやま公園体育館」の過去1年間の利用状況をお答えください。 (○は1つ)
-----	---

- ・むかいやま公園体育館の過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が90.7%と約9割を占めており、利用者は5%未満となっている。
- ・性別にみると、利用状況に大きな差異はみられない。



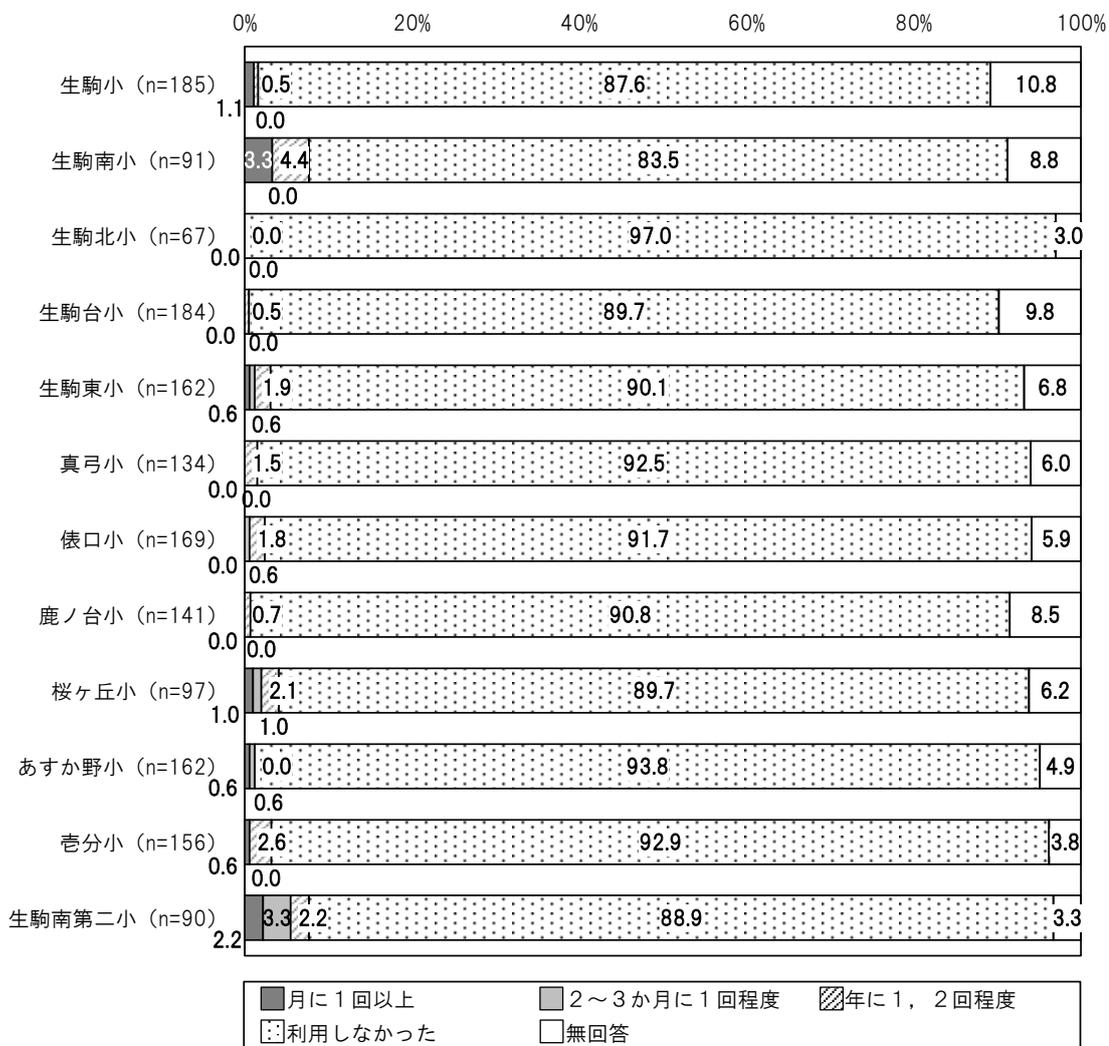
<年代別>

- ・年代別にみると、利用が最も多いのは40歳代で6.4%となっており、すべての年代で利用者は1割未満となっている。



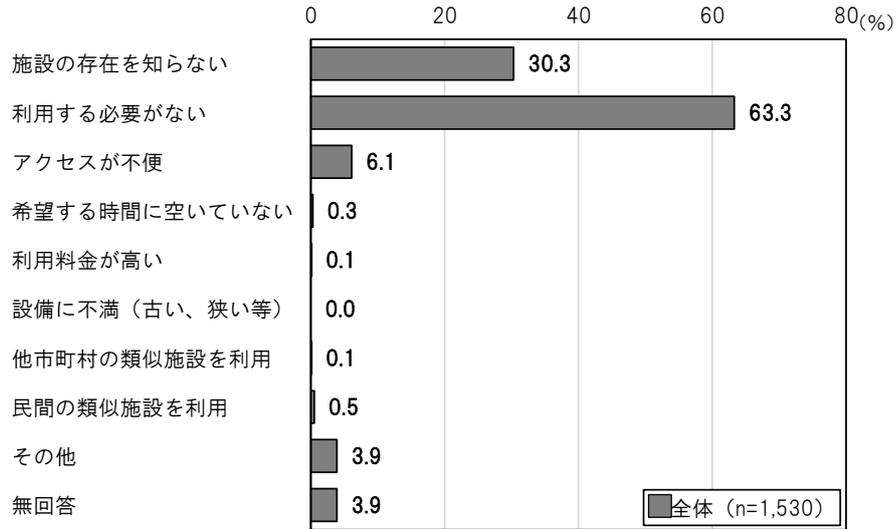
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは生駒南小学校区・生駒南第二小学校区で 7.7% となっており、すべての校区で利用者が 1 割未満となっている。



問1 子	「むかいやま公園体育館」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。 利用しなかった理由をお答えください。(〇はいくつでも)
------	--

- ・むかいやま公園体育館を過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がない」が63.3%と、他の理由に比べて突出して高くなっている。次いで、「施設の存在を知らない」が30.3%、「アクセスが不便」が6.1%となっている。



<性別>

- ・性別にみると、男性・女性ともに「利用する必要がない」が最も高く、次いで「施設の存在を知らない」となっており、性別による大きな差異はみられない。

【上段：回答者数 (人)、下段：構成比 (%)】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が低い	設備に不満 (古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,530	463	968	93	4	1	-	2	8	59	59
	100.0	30.3	63.3	6.1	0.3	0.1	-	0.1	0.5	3.9	3.9
男性	618	167	417	34	-	1	-	1	4	21	28
	100.0	27.0	67.5	5.5	-	0.2	-	0.2	0.6	3.4	4.5
女性	866	281	524	56	4	-	-	1	4	34	29
	100.0	32.4	60.5	6.5	0.5	-	-	0.1	0.5	3.9	3.3

<年代別・地域別>

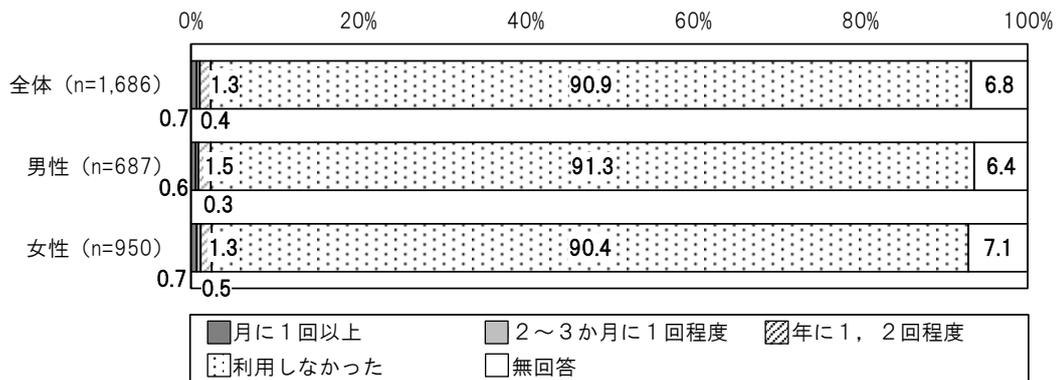
- ・年代別にみると、20～30 歳代では「施設の存在を知らない」、65 歳以上では「アクセスが不便」が、それぞれ他の年代に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、鹿ノ台小学校区・あすか野小学校区では「施設の存在を知らない」が、他の校区に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全 体	施 設 の 存 在 を 知 ら な い	利 用 す る 必 要 が な い	ア ク セ ス が 不 便	希 望 す る 時 間 に 空 い て い な い	利 用 料 金 が 高 い	設 備 に 不 満 (古 い、狭 い等)	利 用 他 市 町 村 の 類 似 施 設 を	民 間 の 類 似 施 設 を 利 用	そ の 他	無 回 答
全体	1,530 100.0	463 30.3	968 63.3	93 6.1	4 0.3	1 0.1	- -	2 0.1	8 0.5	59 3.9	59 3.9
10 歳代	31 100.0	7 22.6	23 74.2	2 6.5	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
20 歳代	93 100.0	36 38.7	56 60.2	2 2.2	- -	- -	- -	- -	- -	2 2.2	2 2.2
30 歳代	190 100.0	79 41.6	101 53.2	12 6.3	- -	- -	- -	- 0.5	1 1.6	3 1.6	6 3.2
40 歳代	301 100.0	87 28.9	193 64.1	17 5.6	2 0.7	- -	- -	2 0.7	1 0.3	6 2.0	10 3.3
50 歳代	287 100.0	77 26.8	199 69.3	11 3.8	2 0.7	- -	- -	- 0.3	1 4.5	13 4.5	11 3.8
60～64 歳	113 100.0	27 23.9	82 72.6	4 3.5	- -	- -	- -	- -	- -	3 2.7	2 1.8
65～69 歳	134 100.0	39 29.1	82 61.2	11 8.2	- -	- -	- -	- 1.5	2 3.7	5 3.7	3 2.2
70 歳以上	339 100.0	97 28.6	210 61.9	31 9.1	- -	1 0.3	- -	- -	3 0.9	23 6.8	22 6.5
生駒小	162 100.0	51 31.5	97 59.9	15 9.3	- -	- -	- -	1 0.6	- -	7 4.3	4 2.5
生駒南小	76 100.0	8 10.5	66 86.8	1 1.3	- -	- -	- -	- -	- -	1 1.3	2 2.6
生駒北小	65 100.0	19 29.2	43 66.2	4 6.2	1 1.5	- -	- -	- -	- -	5 7.7	- -
生駒台小	165 100.0	54 32.7	102 61.8	8 4.8	- -	- -	- -	1 0.6	1 0.6	6 3.6	6 3.6
生駒東小	146 100.0	38 26.0	95 65.1	8 5.5	- -	- -	- -	- 0.7	1 5.5	8 5.5	6 4.1
真弓小	124 100.0	42 33.9	76 61.3	10 8.1	- -	- -	- -	- -	- -	4 3.2	6 4.8
俵口小	155 100.0	48 31.0	89 57.4	10 6.5	1 0.6	- -	- -	- -	- -	6 3.9	11 7.1
鹿ノ台小	128 100.0	55 43.0	75 58.6	4 3.1	- -	- -	- -	- 0.8	1 3.1	4 3.1	5 3.9
桜ヶ丘小	87 100.0	28 32.2	52 59.8	8 9.2	- -	- -	- -	- 1.1	1 4.6	4 4.6	2 2.3
あすか野小	152 100.0	57 37.5	93 61.2	11 7.2	1 0.7	1 0.7	- -	- 0.7	1 3.3	5 3.3	4 2.6
壱分小	145 100.0	33 22.8	97 66.9	8 5.5	1 0.7	- -	- -	- 0.7	1 2.1	3 2.1	6 4.1
生駒南第二小	80 100.0	14 17.5	63 78.8	4 5.0	- -	- -	- -	- 2.5	2 2.5	2 2.5	1 1.3

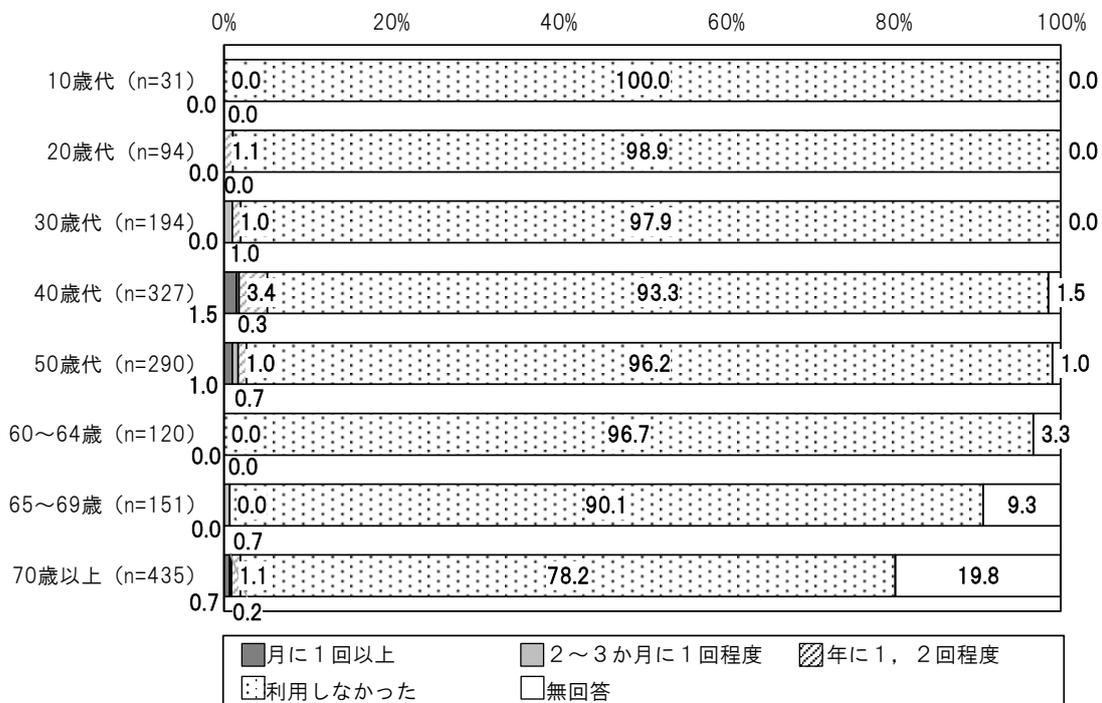
問1ツ あなたの、「小平尾南体育館」の過去1年間の利用状況をお答えください。(○は1つ)

- ・小平尾南体育館の過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が90.9%と約9割を占めており、利用者は5%未満となっている。
- ・性別にみると、利用状況に大きな差異はみられない。



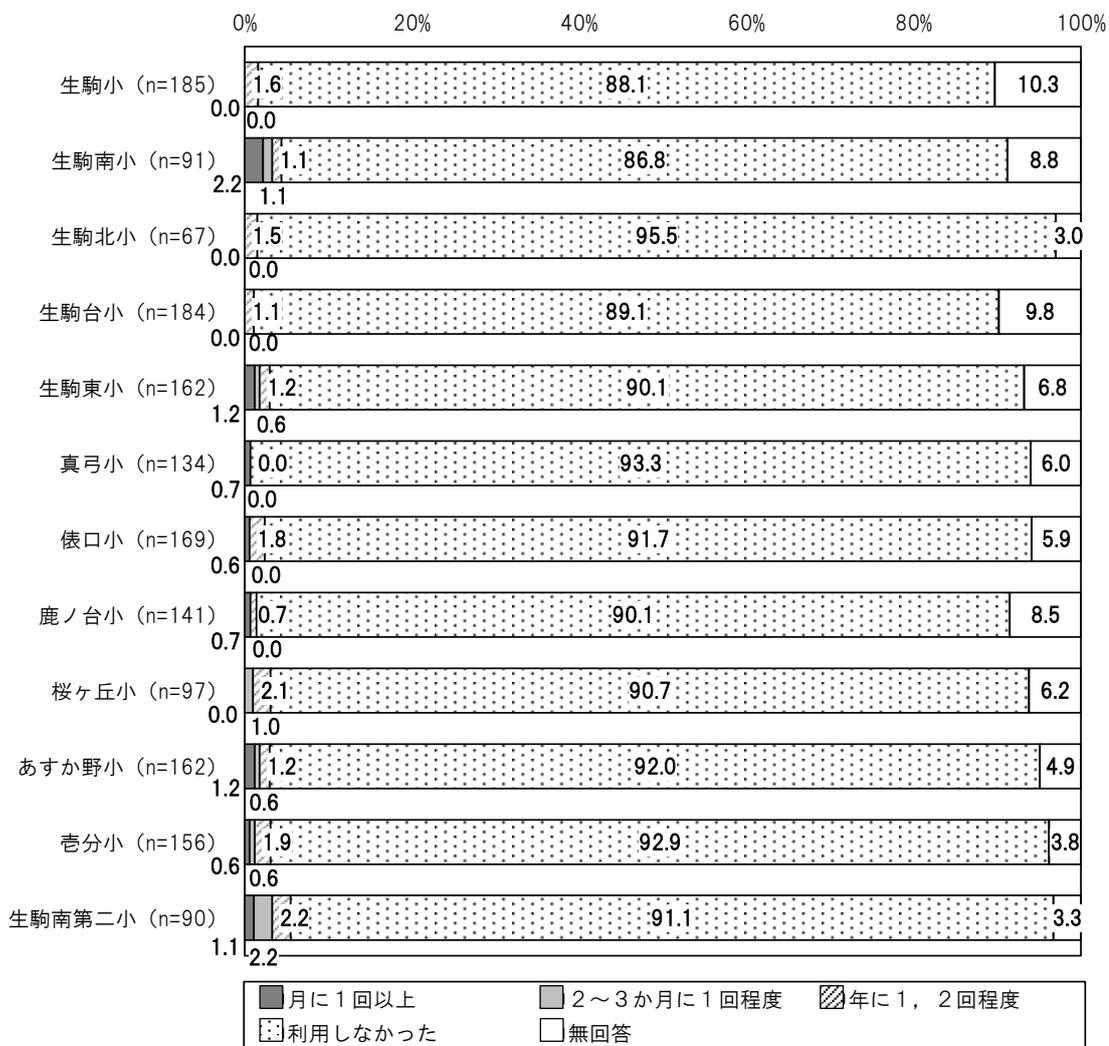
<年代別>

- ・年代別にみると、利用が最も多いのは40歳代で5.2%となっており、すべての年代で利用者は1割未満となっている。



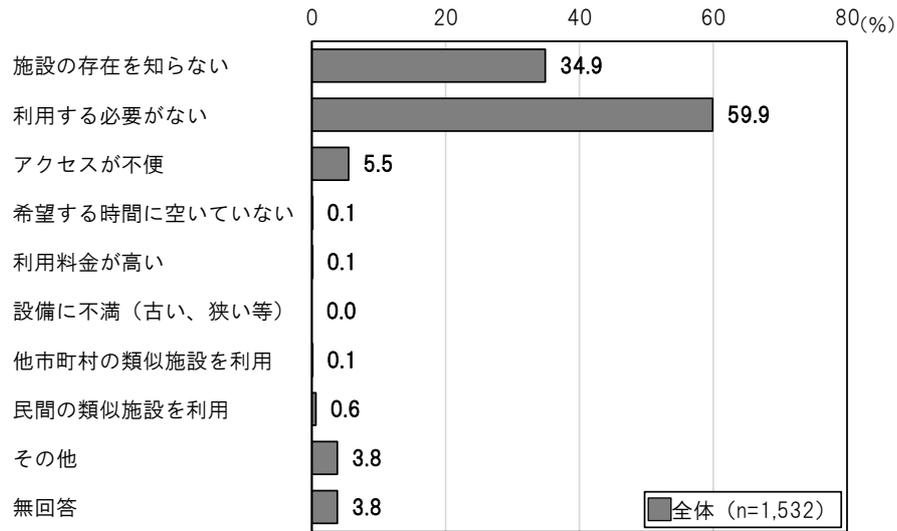
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは生駒南第二小学校区で 5.5%、次いで生駒南小学校区が 4.4%となっており、すべての校区で利用者が1割未満となっている。



問1ツ 「小平尾南体育館」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。
利用しなかった理由をお答えください。(〇はいくつでも)

- 小平尾南体育館を過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がない」が59.9%と、他の理由に比べて突出して高くなっている。次いで、「施設の存在を知らない」が34.9%、「アクセスが不便」が5.5%となっている。



<性別>

- 性別にみると、男性・女性ともに「利用する必要がない」が最も高く、次いで「施設の存在を知らない」となっており、性別による大きな差異はみられない。

【上段：回答者数 (人)、下段：構成比 (%)】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が低い	設備に不満 (古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,532	535	918	84	2	1	-	2	9	58	58
	100.0	34.9	59.9	5.5	0.1	0.1	-	0.1	0.6	3.8	3.8
男性	627	199	398	32	-	1	-	1	4	20	26
	100.0	31.7	63.5	5.1	-	0.2	-	0.2	0.6	3.2	4.1
女性	859	321	493	49	2	-	-	1	5	34	30
	100.0	37.4	57.4	5.7	0.2	-	-	0.1	0.6	4.0	3.5

<年代別・地域別>

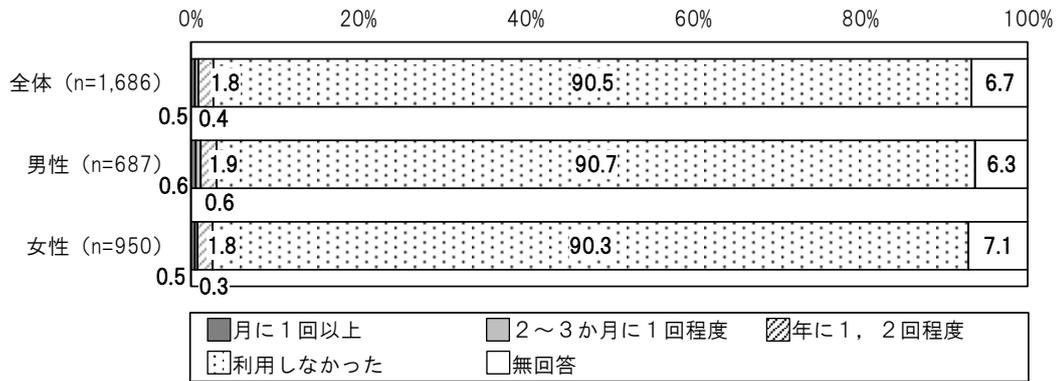
- ・年代別にみると、20～30 歳代では「施設の存在を知らない」、70 歳以上では「アクセスが不便」が、それぞれ他の年代に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、鹿ノ台小学校区・あすか野小学校区では「施設の存在を知らない」、生駒小学校区・真弓小学校区では「アクセスが不便」が、それぞれ他の校区に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全 体	施 設 の 存 在 を 知 ら な い	利 用 す る 必 要 が な い	ア ク セ ス が 不 便	希 望 す る 時 間 に 空 い て い な い	利 用 料 金 が 高 い	設 備 に 不 満 （ 古 い 、 狭 い 等 ）	利 用 他 市 町 村 の 類 似 施 設 を	民 間 の 類 似 施 設 を 利 用	そ の 他	無 回 答
全体	1,532 100.0	535 34.9	918 59.9	84 5.5	2 0.1	1 0.1	-	2 0.1	9 0.6	58 3.8	58 3.8
10 歳代	31 100.0	10 32.3	22 71.0	1 3.2	-	-	-	-	-	-	-
20 歳代	93 100.0	40 43.0	52 55.9	1 1.1	-	-	-	-	-	2 2.2	2 2.2
30 歳代	190 100.0	84 44.2	99 52.1	9 4.7	-	-	-	-	1 0.5	3 1.6	7 3.7
40 歳代	305 100.0	100 32.8	188 61.6	16 5.2	2 0.7	-	-	2 0.7	1 0.3	6 2.0	9 3.0
50 歳代	279 100.0	102 36.6	175 62.7	10 3.6	-	-	-	-	1 0.4	12 4.3	10 3.6
60～64 歳	116 100.0	34 29.3	78 67.2	3 2.6	-	-	-	-	-	3 2.6	2 1.7
65～69 歳	136 100.0	46 33.8	79 58.1	10 7.4	-	-	-	-	2 1.5	5 3.7	3 2.2
70 歳以上	340 100.0	105 30.9	203 59.7	32 9.4	-	1 0.3	-	-	4 1.2	23 6.8	22 6.5
生駒小	163 100.0	60 36.8	89 54.6	16 9.8	-	-	-	1 0.6	-	7 4.3	5 3.1
生駒南小	79 100.0	16 20.3	62 78.5	2 2.5	-	-	-	-	-	1 1.3	1 1.3
生駒北小	64 100.0	19 29.7	41 64.1	4 6.3	1 1.6	-	-	-	-	6 9.4	-
生駒台小	164 100.0	64 39.0	92 56.1	6 3.7	-	-	-	1 0.6	-	7 4.3	6 3.7
生駒東小	146 100.0	45 30.8	90 61.6	5 3.4	-	-	-	-	1 0.7	8 5.5	6 4.1
真弓小	125 100.0	46 36.8	74 59.2	13 10.4	-	-	-	-	-	3 2.4	5 4.0
俵口小	155 100.0	57 36.8	84 54.2	8 5.2	1 0.6	-	-	-	-	5 3.2	11 7.1
鹿ノ台小	127 100.0	60 47.2	69 54.3	4 3.1	-	-	-	-	1 0.8	4 3.1	5 3.9
桜ヶ丘小	88 100.0	34 38.6	50 56.8	7 8.0	-	-	-	-	1 1.1	3 3.4	2 2.3
あすか野小	149 100.0	60 40.3	89 59.7	11 7.4	-	1 0.7	-	-	1 0.7	5 3.4	3 2.0
壱分小	145 100.0	41 28.3	92 63.4	5 3.4	-	-	-	-	2 1.4	3 2.1	7 4.8
生駒南第二小	82 100.0	17 20.7	66 80.5	1 1.2	-	-	-	-	3 3.7	2 2.4	1 1.2

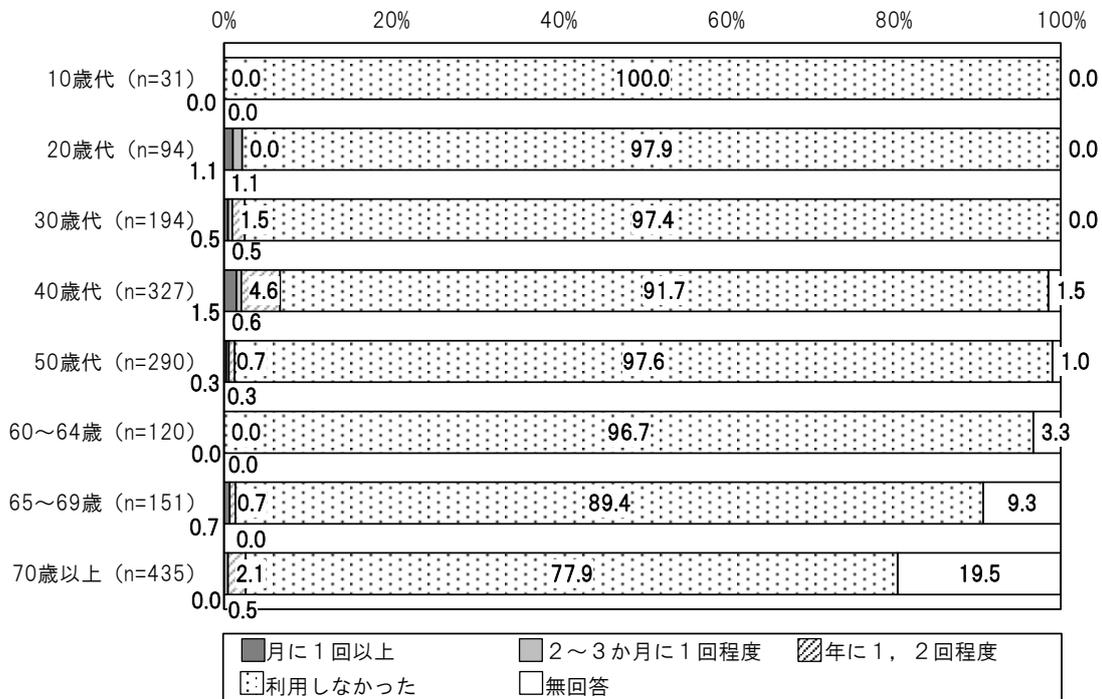
問1 テ あなたの、「井出山体育館」の過去1年間の利用状況をお答えください。(○は1つ)

- ・井出山体育館の過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が90.5%と約9割を占めており、利用者は5%未満となっている。
- ・性別にみると、利用状況に大きな差異はみられない。



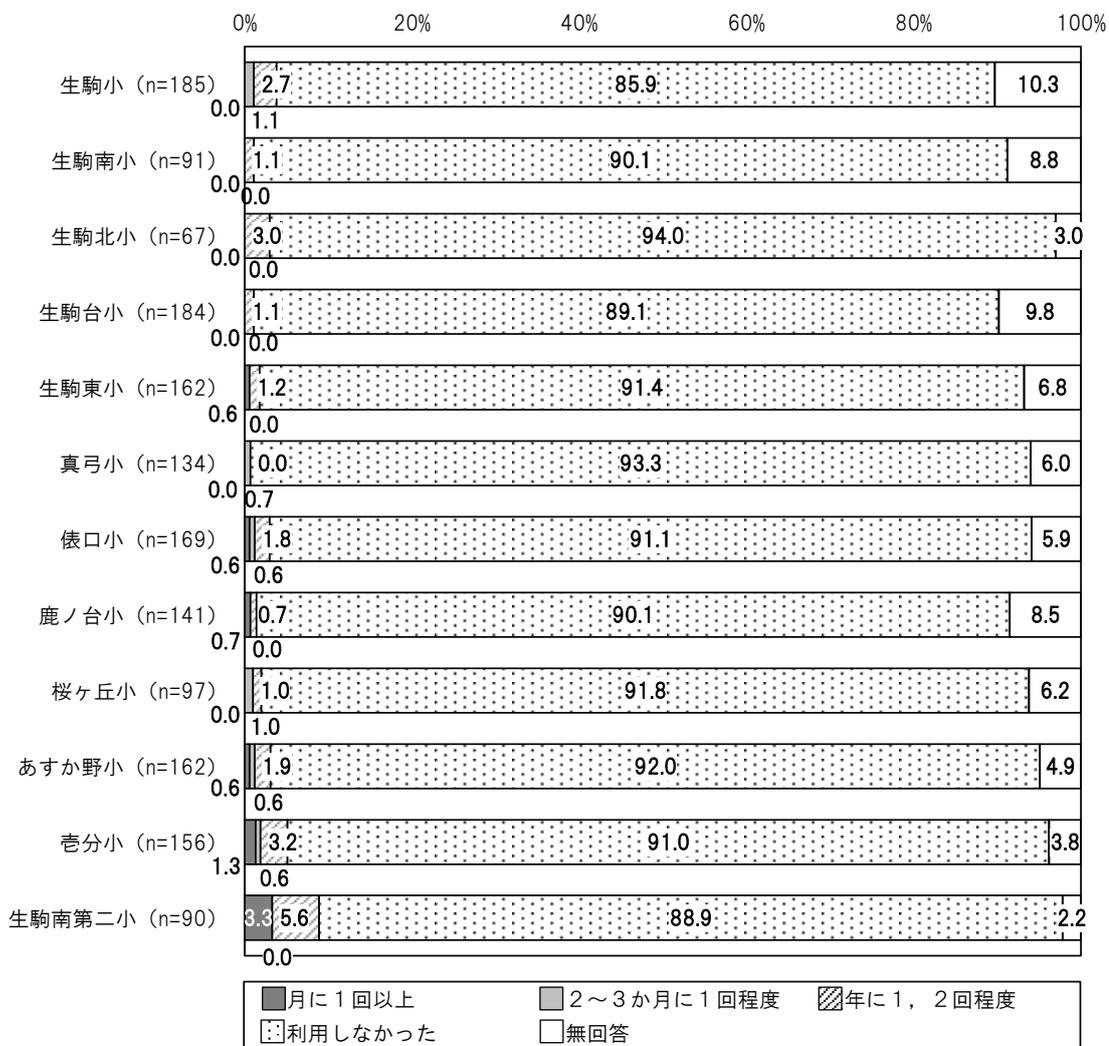
<年代別>

- ・年代別にみると、利用が最も多いのは40歳代で6.7%となっており、すべての年代で利用者は1割未満となっている。



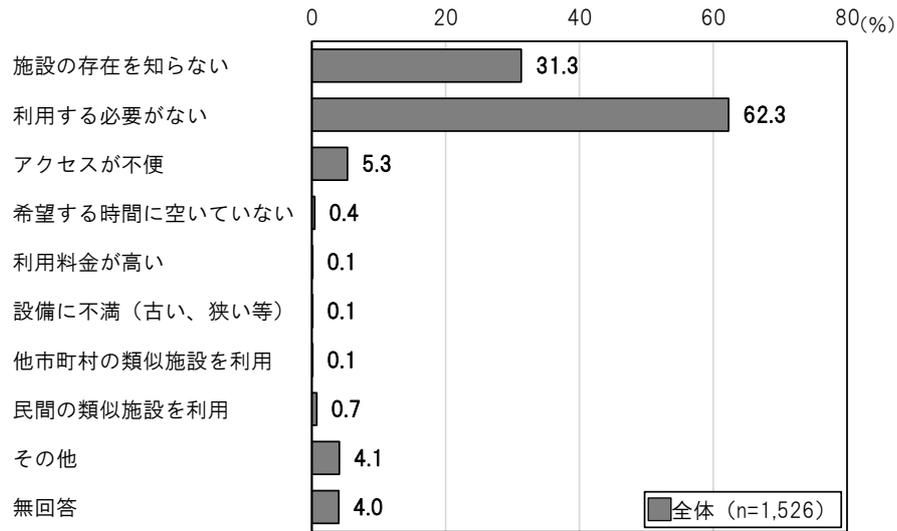
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは生駒南第二小学校区で8.9%、次いで壺分小学校区が5.1%となっており、すべての校区で利用者が1割未満となっている。



問1 テ 「井出山体育館」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。
利用しなかった理由をお答えください。(〇はいくつでも)

- ・井出山体育館を過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がない」が62.3%と、他の理由に比べて突出して高くなっている。次いで、「施設の存在を知らない」が31.3%、「アクセスが不便」が5.3%となっている。



<性別>

- ・性別にみると、男性・女性ともに「利用する必要がない」が最も高く、次いで「施設の存在を知らない」となっており、性別による大きな差異はみられない。

【上段：回答者数 (人)、下段：構成比 (%)】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満 (古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,526	477	950	81	6	1	2	2	10	63	61
	100.0	31.3	62.3	5.3	0.4	0.1	0.1	0.1	0.7	4.1	4.0
男性	623	175	405	33	3	1	1	1	4	23	28
	100.0	28.1	65.0	5.3	0.5	0.2	0.2	0.2	0.6	3.7	4.5
女性	858	287	517	46	3	-	1	1	6	37	31
	100.0	33.4	60.3	5.4	0.3	-	0.1	0.1	0.7	4.3	3.6

<年代別・地域別>

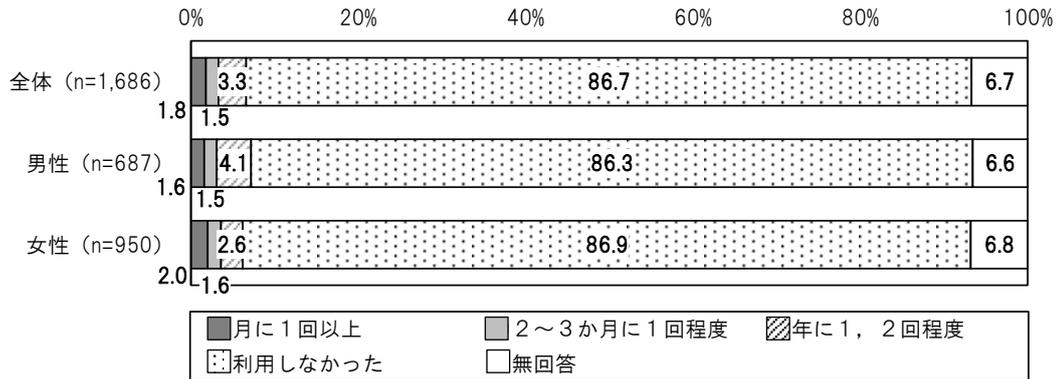
- ・年代別にみると、20～30 歳代では「施設の存在を知らない」、65 歳以上では「アクセスが不便」が、それぞれ他の年代に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、鹿ノ台小学校区では「施設の存在を知らない」、生駒小学校区・真弓小学校区では「アクセスが不便」が、それぞれ他の校区に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満（古い、狭い等）	利用 他市町村の類似施設を	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,526 100.0	477 31.3	950 62.3	81 5.3	6 0.4	1 0.1	2 0.1	2 0.1	10 0.7	63 4.1	61 4.0
10 歳代	31 100.0	10 32.3	22 71.0	1 3.2	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
20 歳代	92 100.0	36 39.1	55 59.8	1 1.1	- -	- -	- -	- -	- -	2 2.2	2 2.2
30 歳代	189 100.0	79 41.8	98 51.9	12 6.3	1 0.5	- -	- -	- -	1 0.5	7 3.7	6 3.2
40 歳代	300 100.0	86 28.7	193 64.3	11 3.7	3 1.0	- -	2 0.7	2 0.7	2 0.7	5 1.7	11 3.7
50 歳代	283 100.0	83 29.3	192 67.8	10 3.5	2 0.7	- -	- -	- -	1 0.4	13 4.6	11 3.9
60～64 歳	116 100.0	31 26.7	81 69.8	4 3.4	- -	- -	- -	- -	- -	3 2.6	2 1.7
65～69 歳	135 100.0	41 30.4	82 60.7	10 7.4	- -	- -	- -	- -	2 1.5	5 3.7	3 2.2
70 歳以上	339 100.0	97 28.6	204 60.2	31 9.1	- -	1 0.3	- -	- -	4 1.2	25 7.4	23 6.8
生駒小	159 100.0	53 33.3	92 57.9	15 9.4	1 0.6	- -	1 0.6	1 0.6	- -	7 4.4	5 3.1
生駒南小	82 100.0	12 14.6	67 81.7	3 3.7	- -	- -	- -	- -	- -	1 1.2	2 2.4
生駒北小	63 100.0	17 27.0	42 66.7	3 4.8	1 1.6	- -	- -	- -	- -	5 7.9	- -
生駒台小	164 100.0	56 34.1	98 59.8	7 4.3	- -	- -	- -	1 0.6	2 1.2	7 4.3	7 4.3
生駒東小	148 100.0	43 29.1	91 61.5	5 3.4	2 1.4	- -	- -	- -	1 0.7	9 6.1	6 4.1
真弓小	125 100.0	45 36.0	74 59.2	12 9.6	- -	- -	- -	- -	- -	3 2.4	6 4.8
俵口小	154 100.0	49 31.8	90 58.4	9 5.8	1 0.6	- -	- -	- -	- -	5 3.2	12 7.8
鹿ノ台小	127 100.0	57 44.9	72 56.7	4 3.1	- -	- -	- -	- -	1 0.8	4 3.1	5 3.9
桜ヶ丘小	89 100.0	33 37.1	51 57.3	7 7.9	- -	- -	- -	- -	1 1.1	3 3.4	2 2.2
あすか野小	149 100.0	50 33.6	94 63.1	10 6.7	- -	1 0.7	- -	- -	1 0.7	6 4.0	4 2.7
壱分小	142 100.0	39 27.5	89 62.7	5 3.5	1 0.7	- -	1 0.7	- -	2 1.4	5 3.5	5 3.5
生駒南第二小	80 100.0	7 8.8	69 86.3	- -	- -	- -	- -	- -	2 2.5	5 6.3	1 1.3

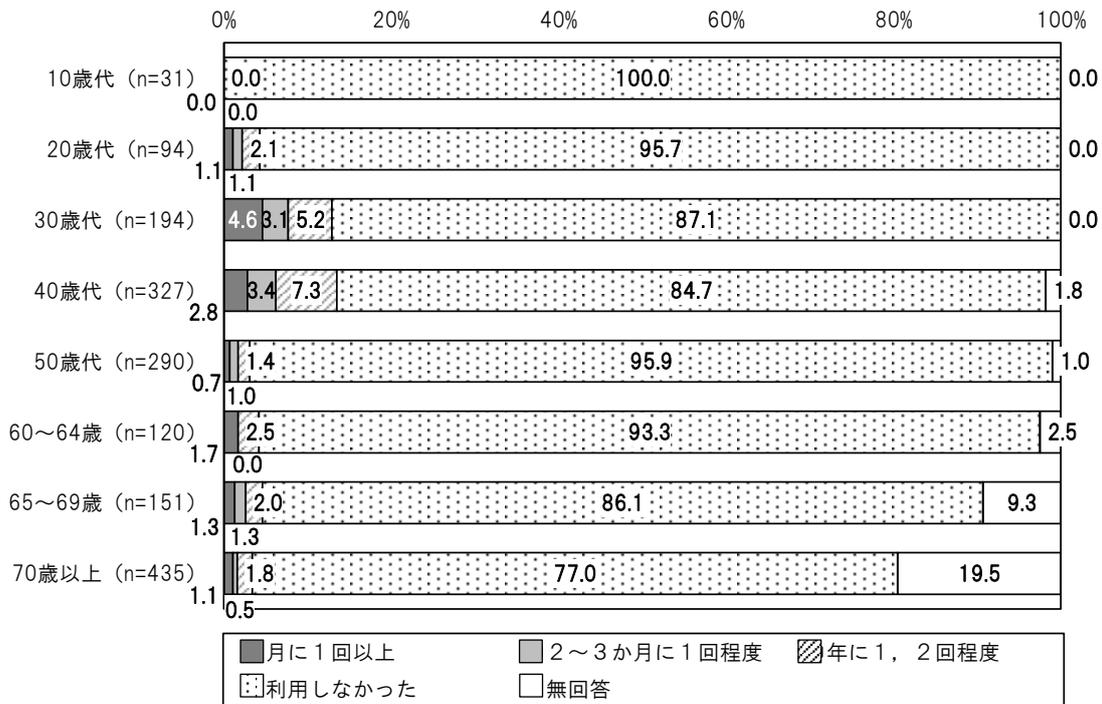
問1ト あなたの、「井出山屋内温水プールTACきらめき」の過去1年間の利用状況をお答えください。(○は1つ)

- ・井出山屋内温水プールTACきらめきの過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が86.7%と8割以上を占めており、利用者は1割未満となっている。
- ・性別にみると、利用状況に大きな差異はみられない。



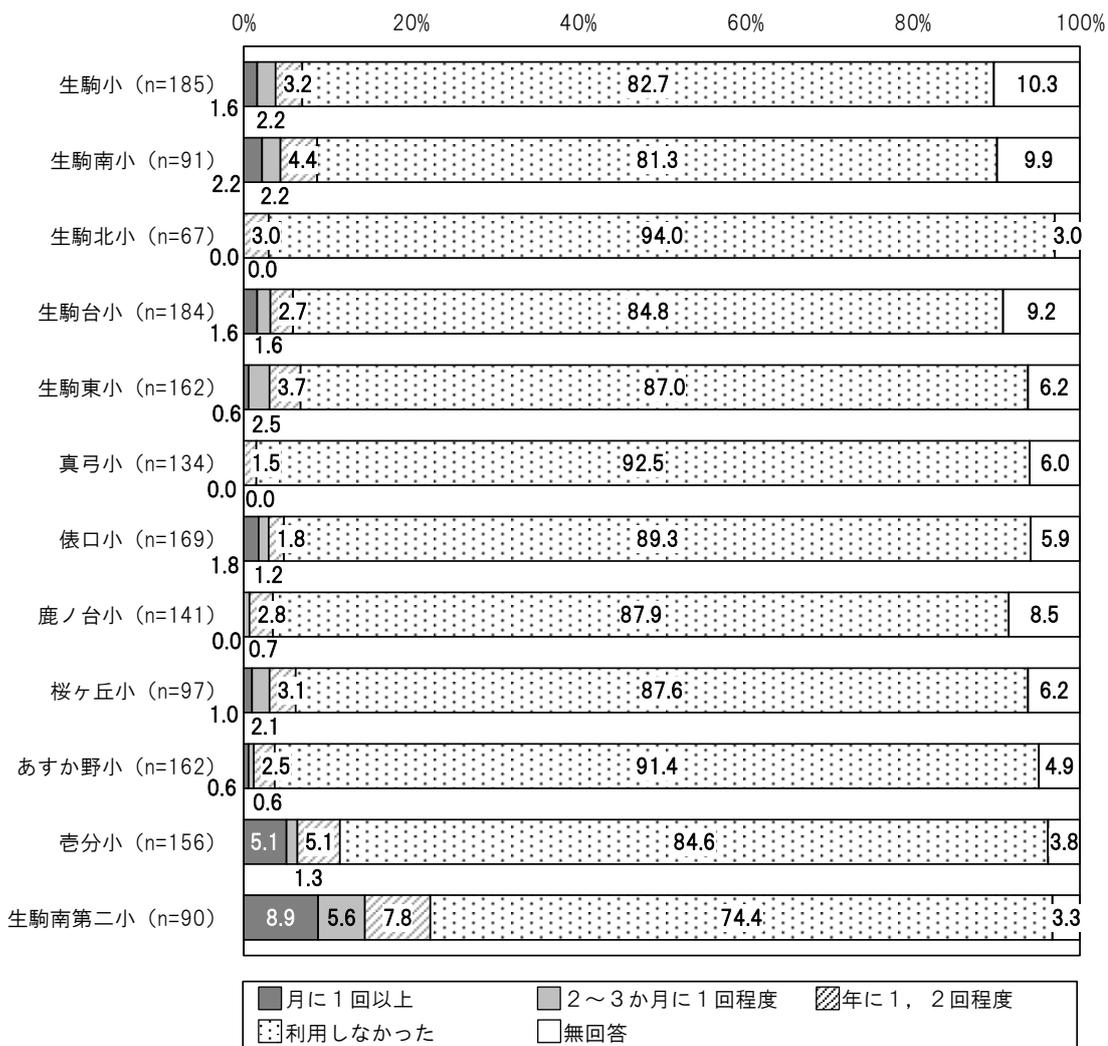
<年代別>

- ・年代別にみると、利用が最も多いのは40歳代で13.5%、次いで30歳代が12.9%の順となっている。
- ・一方で、10歳代では「利用しなかった」が100%を占めている。



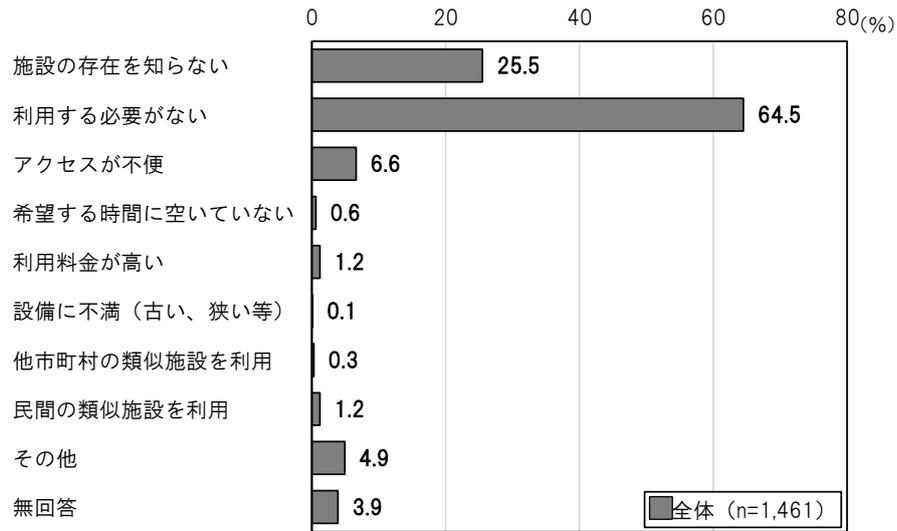
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは生駒南第二小学校区で 22.3%、次いで壺分小学校区が 11.5%の順となっている。
- ・一方で、上記の2校区以外では1割未満の利用率となっている。特に、生駒北小学校区・真弓小学校区・あすか野小学校区では「利用しなかった」が9割を超えて高くなっている。



問1ト 「井出山屋内温水プールTACきらめき」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。利用しなかった理由をお答えください。(〇はいくつでも)

・井出山屋内温水プールTACきらめきを過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がない」が64.5%と、他の理由に比べて突出して高くなっている。次いで、「施設の存在を知らない」が25.5%、「アクセスが不便」が6.6%となっている。



<性別>

・性別にみると、男性・女性ともに「利用する必要がない」が最も高く、次いで「施設の存在を知らない」となっており、性別による大きな差異はみられない。

【上段：回答者数(人)、下段：構成比(%)】

	全体	施設の利用を知らない	施設の利用が必要ない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満(古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,461	372	943	97	9	17	1	5	18	72	57
	100.0	25.5	64.5	6.6	0.6	1.2	0.1	0.3	1.2	4.9	3.9
男性	593	151	389	32	5	5	1	2	9	25	28
	100.0	25.5	65.6	5.4	0.8	0.8	0.2	0.3	1.5	4.2	4.7
女性	826	212	526	63	4	11	-	3	9	43	27
	100.0	25.7	63.7	7.6	0.5	1.3	-	0.4	1.1	5.2	3.3

<年代別・地域別>

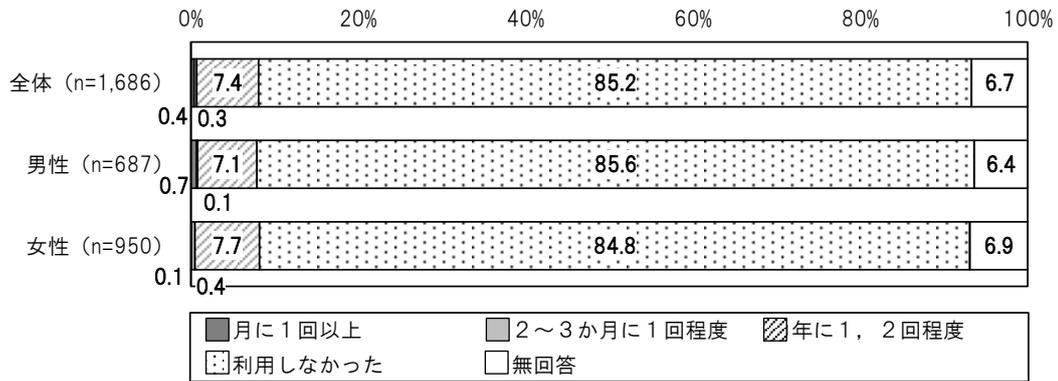
- ・年代別にみると、10～20 歳代では「施設の存在を知らない」、65 歳以上では「アクセスが不便」が、それぞれ他の年代に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、鹿ノ台小学校区では「施設の存在を知らない」、桜ヶ丘小学校区では「アクセスが不便」が、それぞれ他の校区に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全 体	施 設 の 存 在 を 知 ら な い	利 用 す る 必 要 が な い	ア ク セ ス が 不 便	希 望 す る 時 間 に 空 い て い な い	利 用 料 金 が 高 い	設 備 に 不 満 （ 古 い 、 狭 い 等 ）	利 用 他 市 町 村 の 類 似 施 設 を	民 間 の 類 似 施 設 を 利 用	そ の 他	無 回 答
全体	1,461 100.0	372 25.5	943 64.5	97 6.6	9 0.6	17 1.2	1 0.1	5 0.3	18 1.2	72 4.9	57 3.9
10 歳代	31 100.0	10 32.3	21 67.7	2 6.5	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
20 歳代	90 100.0	33 36.7	52 57.8	3 3.3	- -	- -	- -	- -	- -	3 3.3	2 2.2
30 歳代	169 100.0	50 29.6	93 55.0	16 9.5	3 1.8	4 2.4	- -	1 0.6	2 1.2	10 5.9	5 3.0
40 歳代	277 100.0	62 22.4	184 66.4	13 4.7	2 0.7	5 1.8	- -	3 1.1	6 2.2	9 3.2	8 2.9
50 歳代	278 100.0	62 22.3	202 72.7	13 4.7	4 1.4	3 1.1	1 0.4	1 0.4	1 0.4	12 4.3	11 4.0
60～64 歳	112 100.0	21 18.8	83 74.1	5 4.5	- -	1 0.9	- -	- -	- -	3 2.7	3 2.7
65～69 歳	130 100.0	34 26.2	83 63.8	11 8.5	- -	- -	- -	- -	4 3.1	6 4.6	3 2.3
70 歳以上	335 100.0	91 27.2	202 60.3	33 9.9	- -	3 0.9	- -	- -	5 1.5	25 7.5	22 6.6
生駒小	153 100.0	44 28.8	94 61.4	15 9.8	1 0.7	1 0.7	- -	1 0.7	2 1.3	7 4.6	4 2.6
生駒南小	74 100.0	6 8.1	63 85.1	3 4.1	- -	3 4.1	- -	- -	- -	1 1.4	3 4.1
生駒北小	63 100.0	16 25.4	39 61.9	6 9.5	- -	- -	- -	- -	1 1.6	6 9.5	- -
生駒台小	156 100.0	44 28.2	99 63.5	9 5.8	- -	1 0.6	- -	1 0.6	5 3.2	8 5.1	6 3.8
生駒東小	141 100.0	25 17.7	97 68.8	5 3.5	3 2.1	2 1.4	1 0.7	1 0.7	1 0.7	11 7.8	7 5.0
真弓小	124 100.0	41 33.1	75 60.5	11 8.9	- -	- -	- -	- -	1 0.8	3 2.4	6 4.8
俵口小	151 100.0	37 24.5	94 62.3	12 7.9	1 0.7	2 1.3	- -	- -	- -	5 3.3	10 6.6
鹿ノ台小	124 100.0	52 41.9	71 57.3	6 4.8	1 0.8	- -	- -	1 0.8	1 0.8	5 4.0	5 4.0
桜ヶ丘小	85 100.0	25 29.4	53 62.4	10 11.8	- -	- -	- -	- -	1 1.2	3 3.5	2 2.4
あすか野小	148 100.0	47 31.8	96 64.9	12 8.1	- -	- -	- -	1 0.7	1 0.7	5 3.4	2 1.4
壱分小	132 100.0	23 17.4	88 66.7	7 5.3	1 0.8	2 1.5	- -	- -	3 2.3	8 6.1	5 3.8
生駒南第二小	67 100.0	1 1.5	52 77.6	- -	2 3.0	5 7.5	- -	- -	2 3.0	6 9.0	1 1.5

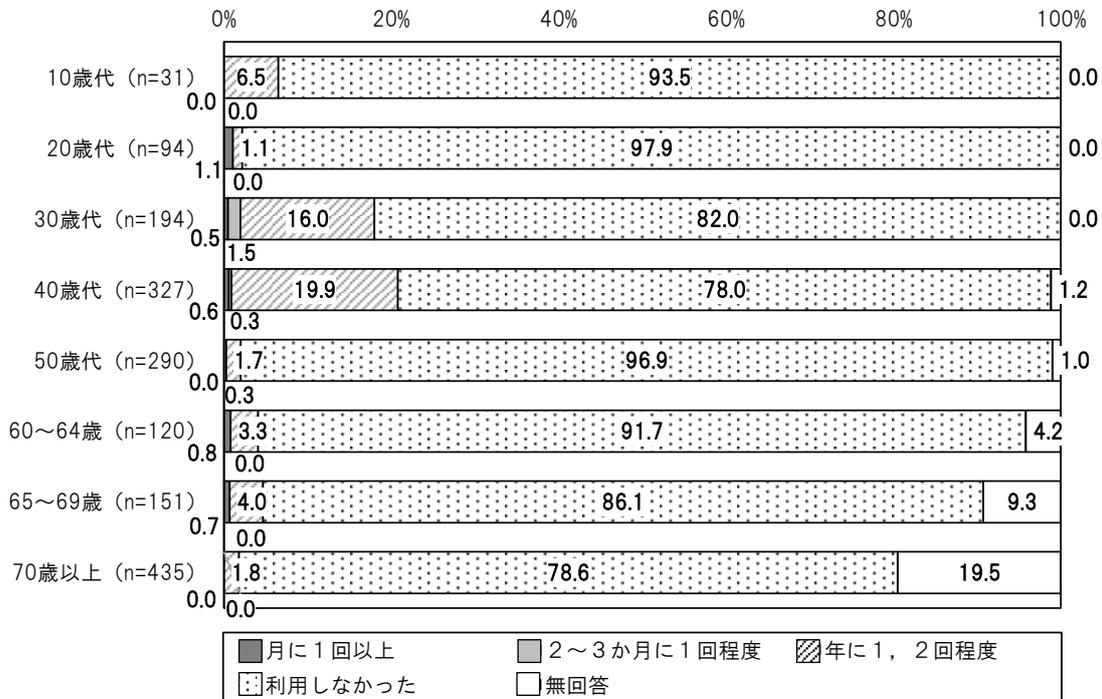
問1ナ あなたの、「イモ山公園プール」の過去1年間の利用状況をお答えください。(○は1つ)

- ・イモ山公園プールの過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が85.2%と8割以上を占めており、利用者は1割未満となっている。
- ・性別にみると、利用状況に大きな差異はみられない。



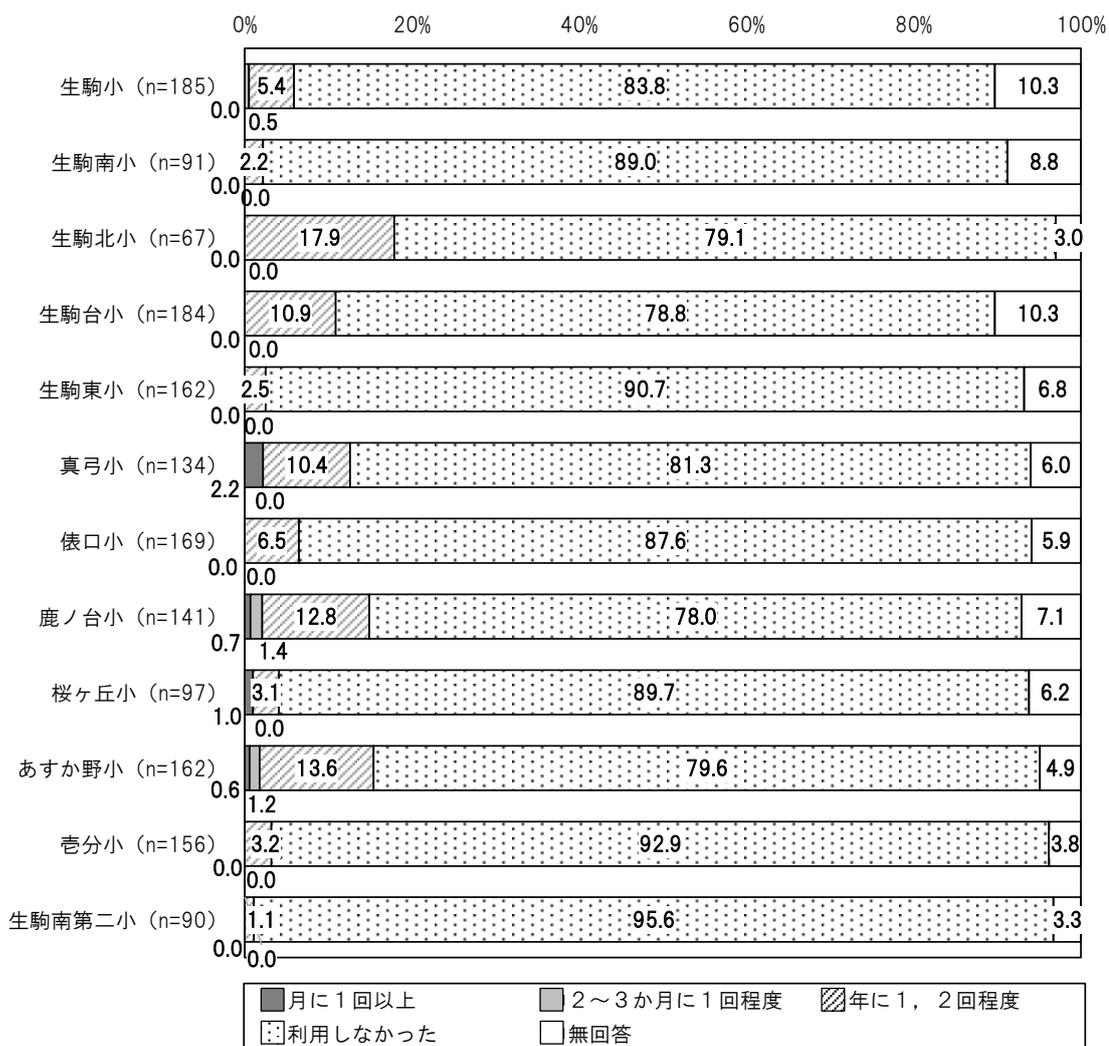
<年代別>

- ・年代別にみると、利用が最も多いのは40歳代で20.8%、次いで30歳代が18.0%の順となっている。
- ・一方で、30~40歳代以外では、利用者は1割未満となっている。



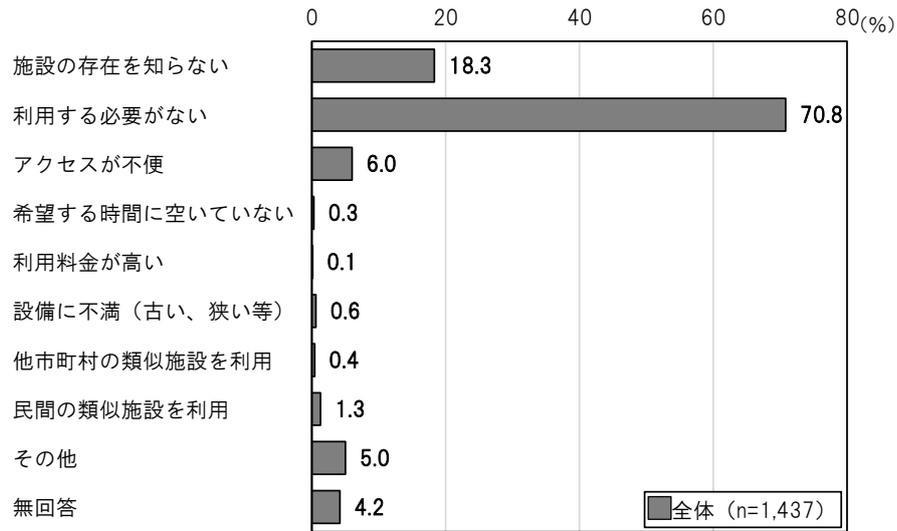
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは生駒北小学校区で 17.9%、次いであすか野小学校区が 15.4%、鹿ノ台小学校区が 14.9%、真弓小学校区が 12.6%、生駒台小学校区が 10.9%の順となっている。
- ・一方で、上記の5校区以外では1割未満の利用率となっている。



問1ナ 「イモ山公園プール」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。
利用しなかった理由をお答えください。(〇はいくつでも)

・イモ山公園プールを過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がない」が70.8%と、他の理由に比べて突出して高くなっている。次いで、「施設の存在を知らない」が18.3%、「アクセスが不便」が6.0%となっている。



<性別>

・性別にみると、男性・女性ともに「利用する必要がない」が最も高く、次いで「施設の存在を知らない」となっており、性別による大きな差異はみられない。

【上段：回答者数 (人)、下段：構成比 (%)】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満 (古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,437	263	1,018	86	5	1	9	6	18	72	60
	100.0	18.3	70.8	6.0	0.3	0.1	0.6	0.4	1.3	5.0	4.2
男性	588	107	417	26	3	-	3	4	8	24	30
	100.0	18.2	70.9	4.4	0.5	-	0.5	0.7	1.4	4.1	5.1
女性	806	148	572	58	1	1	6	2	10	44	27
	100.0	18.4	71.0	7.2	0.1	0.1	0.7	0.2	1.2	5.5	3.3

<年代別・地域別>

- ・年代別にみると、10～20歳代では「施設の存在を知らない」、30歳代では「アクセスが不便」が、それぞれ他の年代に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、生駒小学校区・俵口小学校区・生駒南第二小学校区では「施設の存在を知らない」、桜ヶ丘小学校区では「アクセスが不便」が、それぞれ他の校区に比べてやや高くなっている。

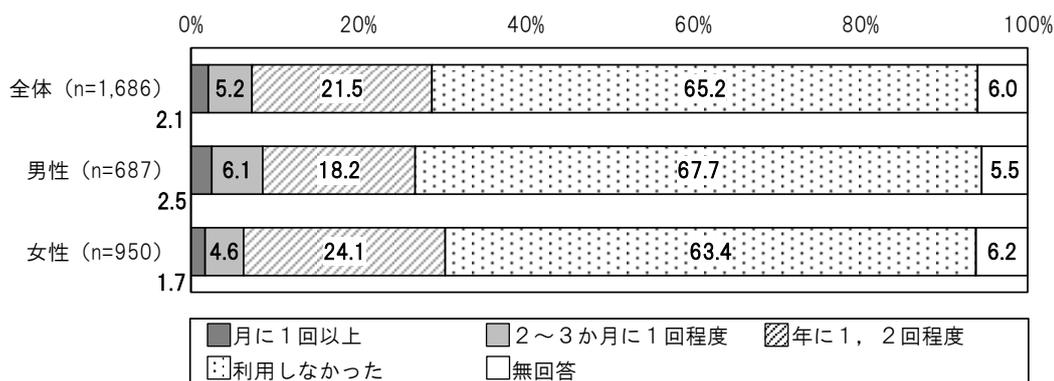
【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全 体	施 設 の 存 在 を 知 ら な い	利 用 す る 必 要 が な い	ア ク セ ス が 不 便	希 望 す る 時 間 に 空 い て い な い	利 用 料 金 が 高 い	設 備 に 不 満 （ 古 い 、 狭 い 等 ）	利 用 他 市 町 村 の 類 似 施 設 を	民 間 の 類 似 施 設 を 利 用	そ の 他	無 回 答
全体	1,437 100.0	263 18.3	1,018 70.8	86 6.0	5 0.3	1 0.1	9 0.6	6 0.4	18 1.3	72 5.0	60 4.2
10歳代	29 100.0	8 27.6	21 72.4	2 6.9	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
20歳代	92 100.0	28 30.4	61 66.3	2 2.2	- -	- -	1 1.1	- -	- -	2 2.2	2 2.2
30歳代	159 100.0	37 23.3	95 59.7	17 10.7	1 0.6	- -	- -	3 1.9	2 1.3	8 5.0	5 3.1
40歳代	255 100.0	33 12.9	189 74.1	11 4.3	1 0.4	- -	5 2.0	2 0.8	7 2.7	10 3.9	10 3.9
50歳代	281 100.0	39 13.9	219 77.9	8 2.8	1 0.4	- -	3 1.1	1 0.4	1 0.4	14 5.0	12 4.3
60～64歳	110 100.0	17 15.5	88 80.0	3 2.7	- -	- -	- -	- -	1 0.9	3 2.7	2 1.8
65～69歳	130 100.0	27 20.8	89 68.5	10 7.7	- -	- -	- -	- -	3 2.3	7 5.4	3 2.3
70歳以上	342 100.0	66 19.3	232 67.8	32 9.4	1 0.3	1 0.3	- -	- -	4 1.2	24 7.0	23 6.7
生駒小	155 100.0	34 21.9	102 65.8	15 9.7	1 0.6	- -	- -	1 0.6	- -	9 5.8	5 3.2
生駒南小	81 100.0	11 13.6	64 79.0	7 8.6	- -	- -	- -	- -	- -	1 1.2	2 2.5
生駒北小	53 100.0	2 3.8	43 81.1	1 1.9	- -	- -	1 1.9	- -	1 1.9	8 15.1	- -
生駒台小	145 100.0	23 15.9	107 73.8	5 3.4	- -	- -	1 0.7	1 0.7	5 3.4	8 5.5	6 4.1
生駒東小	147 100.0	31 21.1	96 65.3	7 4.8	1 0.7	- -	- -	2 1.4	2 1.4	9 6.1	9 6.1
真弓小	109 100.0	17 15.6	82 75.2	6 5.5	- -	- -	- -	- -	- -	5 4.6	6 5.5
俵口小	148 100.0	33 22.3	94 63.5	11 7.4	1 0.7	- -	3 2.0	1 0.7	- -	4 2.7	11 7.4
鹿ノ台小	110 100.0	22 20.0	86 78.2	4 3.6	- -	- -	1 0.9	1 0.9	2 1.8	5 4.5	3 2.7
桜ヶ丘小	87 100.0	17 19.5	61 70.1	10 11.5	- -	- -	- -	- -	1 1.1	4 4.6	3 3.4
あすか野小	129 100.0	15 11.6	99 76.7	5 3.9	1 0.8	- -	3 2.3	- -	3 2.3	6 4.7	2 1.6
壱分小	145 100.0	29 20.0	101 69.7	8 5.5	- -	- -	- -	- -	2 1.4	4 2.8	6 4.1
生駒南第二小	86 100.0	19 22.1	61 70.9	6 7.0	- -	1 1.2	- -	- -	2 2.3	5 5.8	1 1.2

【レクリエーション・観光施設】

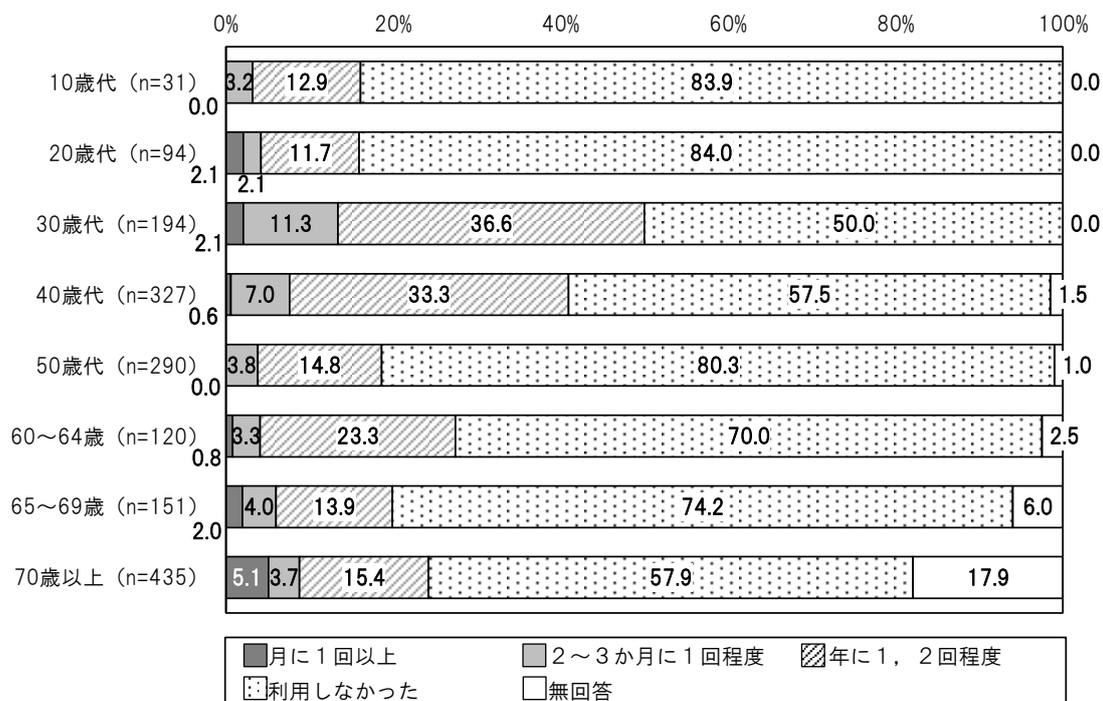
問 1 ニ あなたの、「生駒山麓公園ふれあいセンター」の過去1年間の利用状況をお答えください。(〇は1つ)

- ・生駒山麓公園ふれあいセンターの過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が65.2%と6割以上を占めており、利用者は3割未満となっている。
- ・性別にみると、女性の利用者が約3割に対し、男性では3割未満の利用となっている。



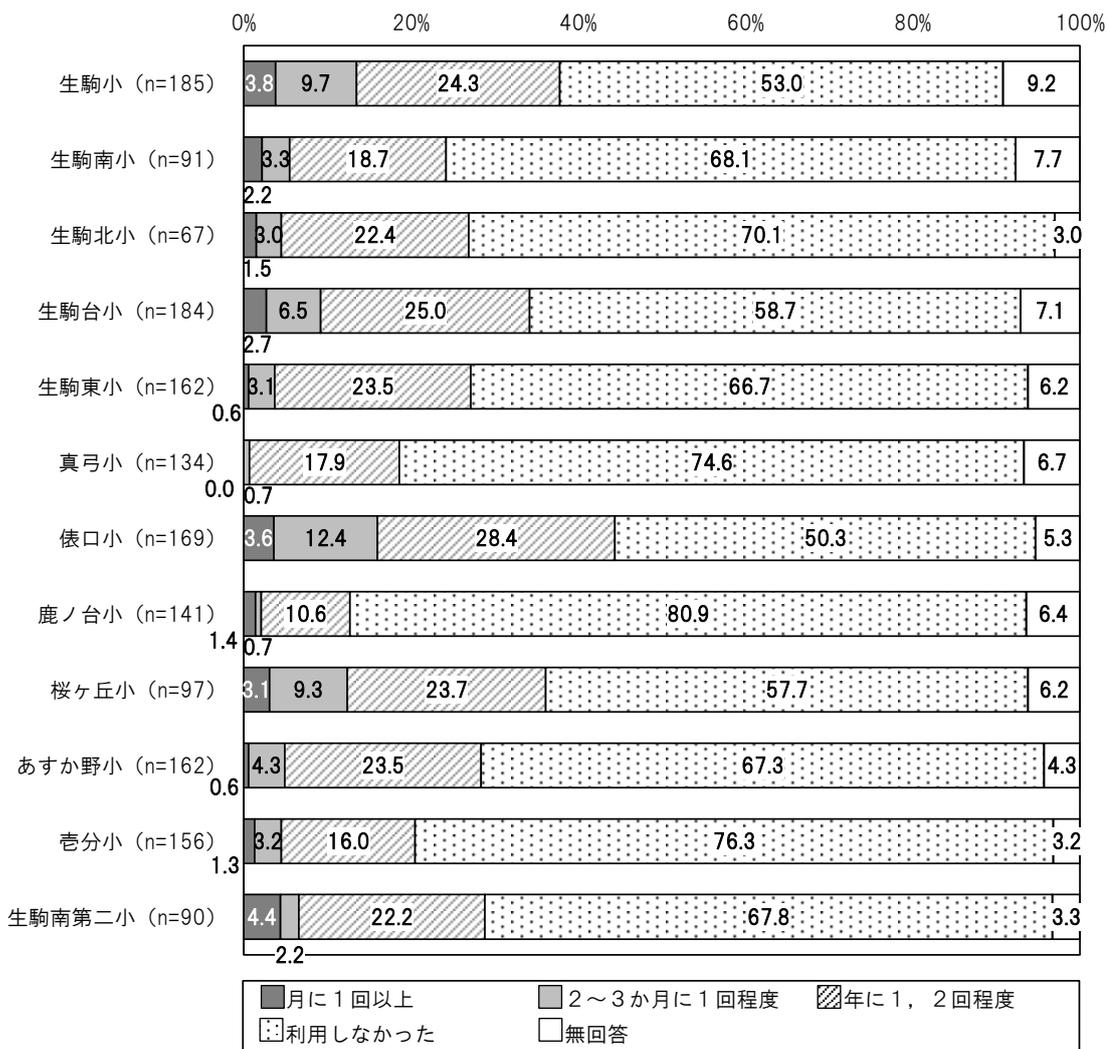
<年代別>

- ・年代別にみると、利用が最も多いのは30歳代で50.0%、次いで40歳代が40.9%の順となっている。
- ・一方で、10~20歳代・50歳代では「利用しなかった」が8割を超えて高くなっている。



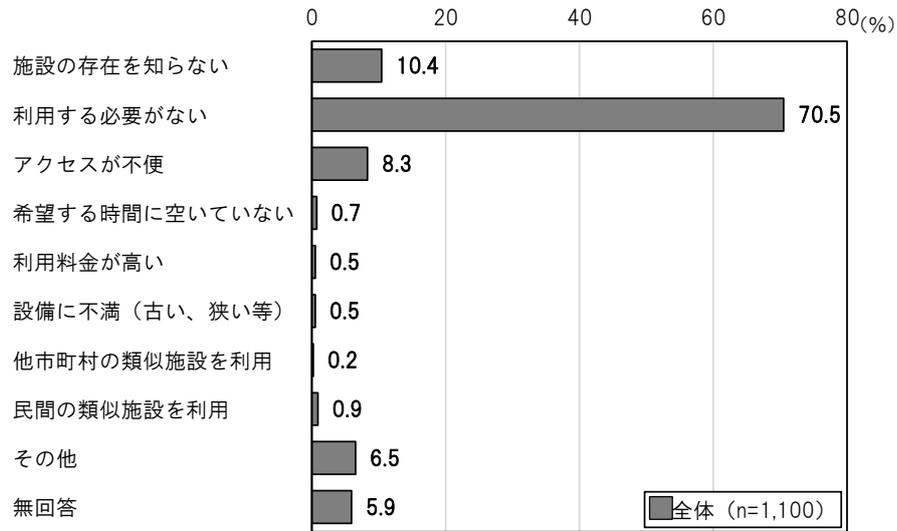
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは俵口小学校区で44.4%、次いで生駒小学校区が37.8%、桜ヶ丘小学校区が36.1%の順となっている。
- ・一方で、真弓小学校区・鹿ノ台小学校区では「利用しなかった」が7割を超え、利用は2割未満となっている。



問 1 二 「生駒山麓公園ふれあいセンター」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。
利用しなかった理由をお答えください。(〇はいくつでも)

・生駒山麓公園ふれあいセンターを過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がない」が70.5%と、他の理由に比べて突出して高くなっている。次いで、「施設の存在を知らない」が10.4%、「アクセスが不便」が8.3%となっている。



<性別>

・性別にみると、男性・女性ともに「利用する必要がない」が最も高くなっているものの、次いで男性では「施設の存在を知らない」、女性では「アクセスが不便」が高くなっている。

【上段：回答者数 (人)、下段：構成比 (%)】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満 (古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,100	114	775	91	8	5	6	2	10	71	65
	100.0	10.4	70.5	8.3	0.7	0.5	0.5	0.2	0.9	6.5	5.9
男性	465	46	340	26	1	2	4	2	4	23	34
	100.0	9.9	73.1	5.6	0.2	0.4	0.9	0.4	0.9	4.9	7.3
女性	602	62	413	64	7	3	2	-	6	46	28
	100.0	10.3	68.6	10.6	1.2	0.5	0.3	-	1.0	7.6	4.7

<年代別・地域別>

- ・年代別にみると、30歳代では「施設の存在を知らない」、10歳代・70歳以上では「アクセスが不便」が、それぞれ他の年代に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、真弓小学校区では「施設の存在を知らない」、桜ヶ丘小学校区では「アクセスが不便」が、それぞれ他の校区に比べてやや高くなっている。

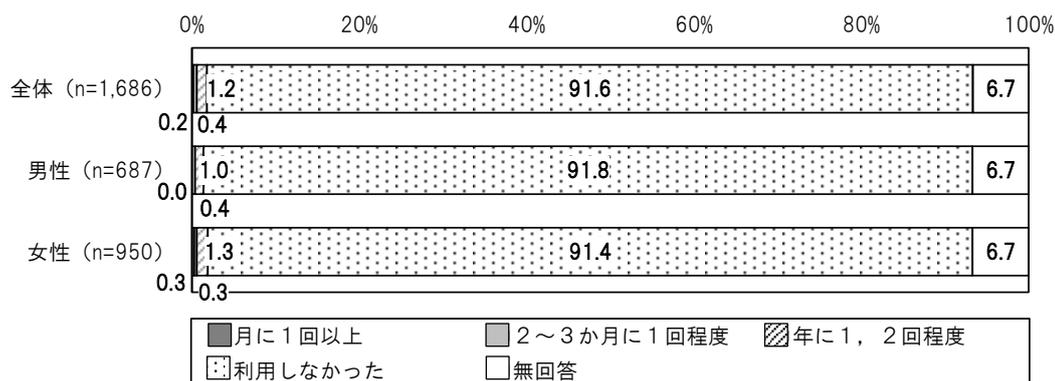
【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満（古い、狭い等）	利用 他市町村の類似施設を	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,100 100.0	114 10.4	775 70.5	91 8.3	8 0.7	5 0.5	6 0.5	2 0.2	10 0.9	71 6.5	65 5.9
10歳代	26 100.0	3 11.5	21 80.8	3 11.5	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
20歳代	79 100.0	10 12.7	62 78.5	4 5.1	- -	- -	- -	- -	- -	2 2.5	4 5.1
30歳代	97 100.0	19 19.6	63 64.9	9 9.3	1 1.0	1 1.0	1 1.0	- -	- -	3 3.1	5 5.2
40歳代	188 100.0	20 10.6	127 67.6	15 8.0	4 2.1	1 0.5	3 1.6	2 1.1	2 1.1	11 5.9	9 4.8
50歳代	233 100.0	10 4.3	185 79.4	14 6.0	3 1.3	2 0.9	1 0.4	- -	1 0.4	13 5.6	15 6.4
60～64歳	84 100.0	5 6.0	63 75.0	6 7.1	- -	1 1.2	1 1.2	- -	2 2.4	4 4.8	4 4.8
65～69歳	112 100.0	10 8.9	79 70.5	9 8.0	- -	- -	- -	- -	3 2.7	8 7.1	3 2.7
70歳以上	252 100.0	32 12.7	157 62.3	30 11.9	- -	- -	- -	- -	2 0.8	28 11.1	22 8.7
生駒小	98 100.0	10 10.2	70 71.4	10 10.2	- -	- -	1 1.0	2 2.0	- -	8 8.2	4 4.1
生駒南小	62 100.0	4 6.5	49 79.0	8 12.9	- -	- -	- -	- -	- -	1 1.6	1 1.6
生駒北小	47 100.0	3 6.4	32 68.1	4 8.5	1 2.1	- -	- -	- -	1 2.1	7 14.9	1 2.1
生駒台小	108 100.0	7 6.5	77 71.3	3 2.8	- -	1 0.9	3 2.8	- -	- -	12 11.1	8 7.4
生駒東小	108 100.0	11 10.2	75 69.4	8 7.4	- -	2 1.9	- -	- -	2 1.9	9 8.3	6 5.6
真弓小	100 100.0	17 17.0	69 69.0	8 8.0	- -	- -	- -	- -	- -	4 4.0	6 6.0
俵口小	85 100.0	3 3.5	65 76.5	3 3.5	2 2.4	- -	1 1.2	- -	- -	4 4.7	8 9.4
鹿ノ台小	114 100.0	16 14.0	78 68.4	12 10.5	1 0.9	- -	- -	- -	2 1.8	7 6.1	4 3.5
桜ヶ丘小	56 100.0	3 5.4	42 75.0	9 16.1	- -	- -	- -	- -	- -	5 8.9	2 3.6
あすか野小	109 100.0	15 13.8	77 70.6	7 6.4	1 0.9	1 0.9	- -	- -	2 1.8	5 4.6	8 7.3
壱分小	119 100.0	13 10.9	83 69.7	11 9.2	1 0.8	1 0.8	1 0.8	- -	2 1.7	4 3.4	8 6.7
生駒南第二小	61 100.0	5 8.2	42 68.9	7 11.5	2 3.3	- -	- -	- -	1 1.6	3 4.9	2 3.3

【福祉施設】

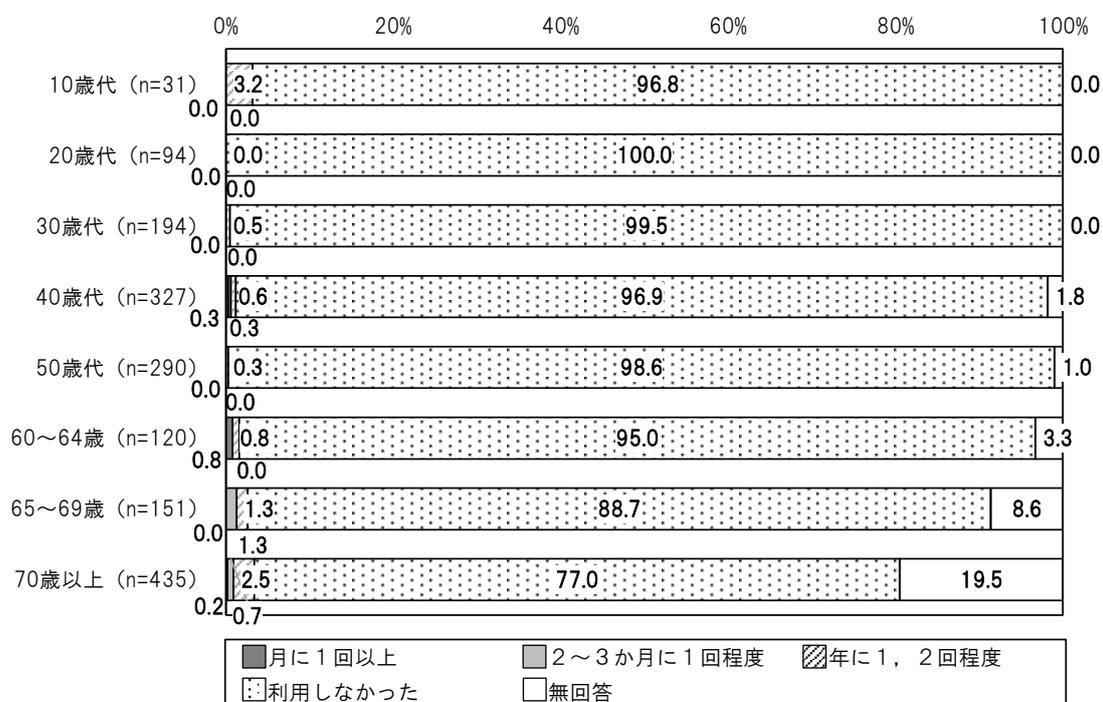
問1又 あなたの、「RAKU-RAKUはうす」の過去1年間の利用状況をお答えください。
(○は1つ)

- ・ RAKU-RAKUはうすの過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が91.6%と9割以上を占めており、利用者は5%未満となっている。
- ・ 性別にみると、利用状況に大きな差異はみられない。



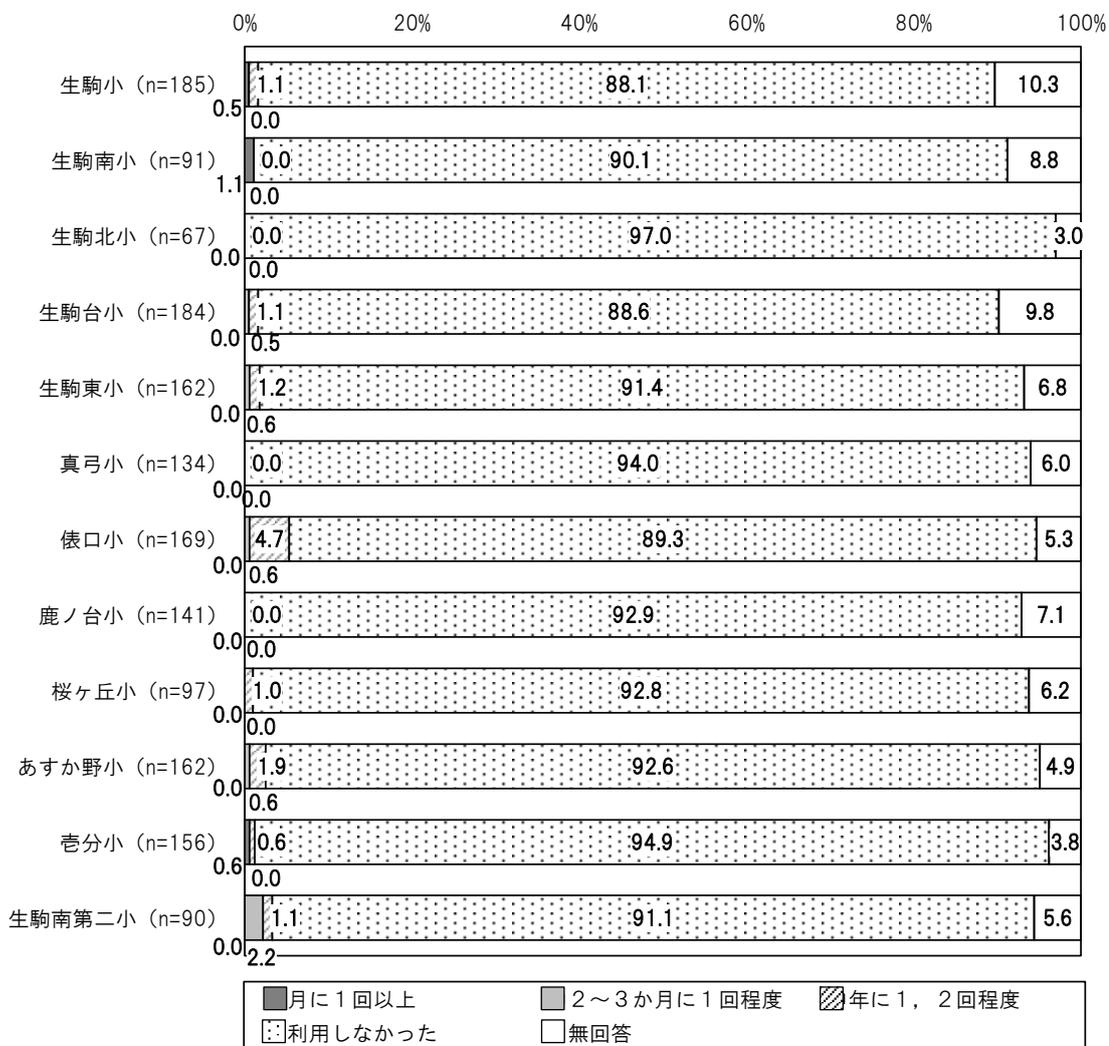
<年代別>

- ・ 年代別にみると、利用が最も多いのは70歳以上で3.4%となっており、すべての年代で利用者は1割未満となっている。



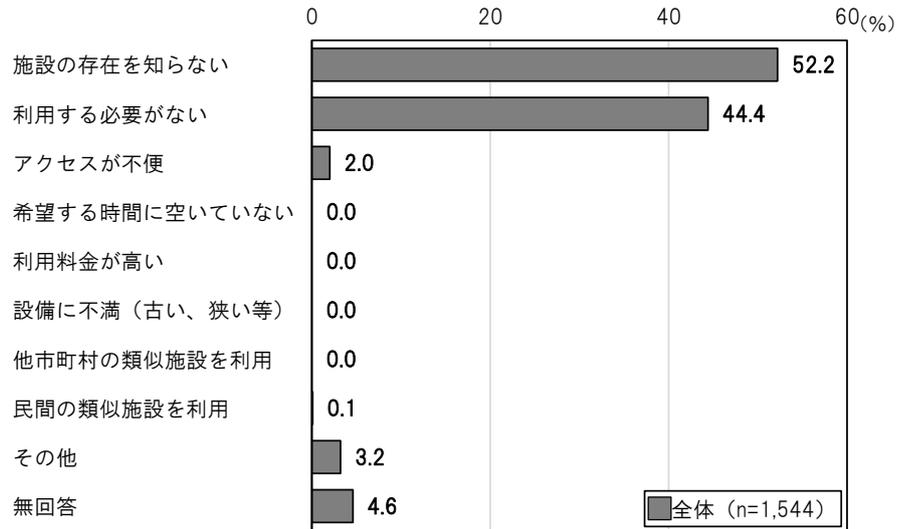
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは俵口小学校区で 5.3%となっており、すべての校区で利用者は1割未満となっている。



問1又 「RAKU-RAKUはうす」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。
利用しなかった理由をお答えください。(〇はいくつでも)

・RAKU-RAKUはうすを過去1年間に利用しなかった人の理由については、「施設の存在を知らない」が52.2%と最も高く、次いで「利用する必要がない」が44.4%の順となっている。



<性別>

・性別にみると、男性では「利用する必要がない」、女性では「施設の存在を知らない」が最も高くなっている。

【上段：回答者数 (人)、下段：構成比 (%)】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満 (古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,544	806	685	31	-	-	-	-	2	49	71
	100.0	52.2	44.4	2.0	-	-	-	-	0.1	3.2	4.6
男性	631	289	322	12	-	-	-	-	1	16	36
	100.0	45.8	51.0	1.9	-	-	-	-	0.2	2.5	5.7
女性	868	493	347	18	-	-	-	-	1	30	33
	100.0	56.8	40.0	2.1	-	-	-	-	0.1	3.5	3.8

<年代別・地域別>

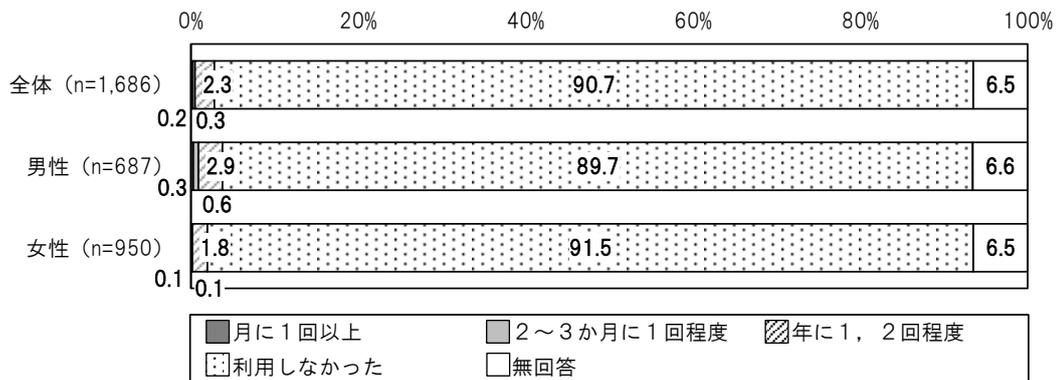
- ・年代別にみると、60～64歳・70歳以上では「利用する必要がない」、その他の年代では「施設の利用を知らない」が最も高くなっている。
- ・地域別にみると、生駒北小学校区では「利用する必要がない」、その他の校区では「施設の利用を知らない」が最も高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全体	施設の利用を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が低い	設備に不満（古い、狭い等）	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,544 100.0	806 52.2	685 44.4	31 2.0	- -	- -	- -	- -	2 0.1	49 3.2	71 4.6
10歳代	30 100.0	17 56.7	14 46.7	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
20歳代	94 100.0	60 63.8	35 37.2	1 1.1	- -	- -	- -	- -	- -	2 2.1	2 2.1
30歳代	193 100.0	125 64.8	70 36.3	4 2.1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	5 2.6
40歳代	317 100.0	190 59.9	125 39.4	4 1.3	- -	- -	- -	- -	- -	2 0.6	10 3.2
50歳代	286 100.0	145 50.7	137 47.9	2 0.7	- -	- -	- -	- -	- -	10 3.5	14 4.9
60～64歳	114 100.0	49 43.0	62 54.4	3 2.6	- -	- -	- -	- -	- -	3 2.6	2 1.8
65～69歳	134 100.0	64 47.8	62 46.3	2 1.5	- -	- -	- -	- -	- -	5 3.7	4 3.0
70歳以上	335 100.0	134 40.0	167 49.9	14 4.2	- -	- -	- -	- -	2 0.6	24 7.2	31 9.3
生駒小	163 100.0	86 52.8	71 43.6	4 2.5	- -	- -	- -	- -	1 0.6	4 2.5	8 4.9
生駒南小	82 100.0	44 53.7	38 46.3	1 1.2	- -	- -	- -	- -	- -	1 1.2	1 1.2
生駒北小	65 100.0	29 44.6	35 53.8	2 3.1	- -	- -	- -	- -	- -	5 7.7	- -
生駒台小	163 100.0	78 47.9	76 46.6	- -	- -	- -	- -	- -	- -	8 4.9	9 5.5
生駒東小	148 100.0	70 47.3	67 45.3	2 1.4	- -	- -	- -	- -	- -	7 4.7	10 6.8
真弓小	126 100.0	77 61.1	48 38.1	2 1.6	- -	- -	- -	- -	- -	2 1.6	5 4.0
俵口小	151 100.0	72 47.7	71 47.0	2 1.3	- -	- -	- -	- -	- -	3 2.0	11 7.3
鹿ノ台小	131 100.0	69 52.7	63 48.1	4 3.1	- -	- -	- -	- -	- -	4 3.1	7 5.3
桜ヶ丘小	90 100.0	53 58.9	37 41.1	2 2.2	- -	- -	- -	- -	- -	4 4.4	3 3.3
あすか野小	150 100.0	82 54.7	67 44.7	4 2.7	- -	- -	- -	- -	- -	3 2.0	3 2.0
壱分小	148 100.0	72 48.6	64 43.2	6 4.1	- -	- -	- -	- -	1 0.7	4 2.7	6 4.1
生駒南第二小	82 100.0	51 62.2	36 43.9	1 1.2	- -	- -	- -	- -	- -	1 1.2	2 2.4

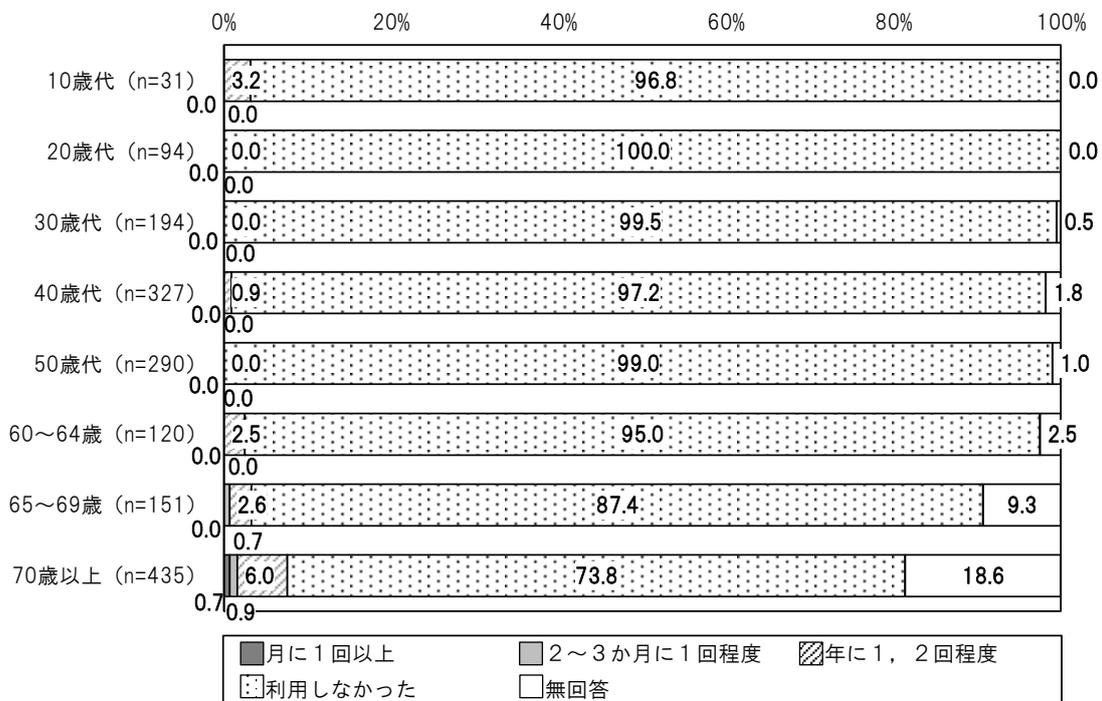
問1ネ あなたの、「金鷲の杜倭苑」の過去1年間の利用状況をお答えください。(○は1つ)

- ・金鷲の杜倭苑の過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が90.7%と約9割を占めており、利用者は5%未満となっている。
- ・性別にみると、利用状況に大きな差異はみられない。



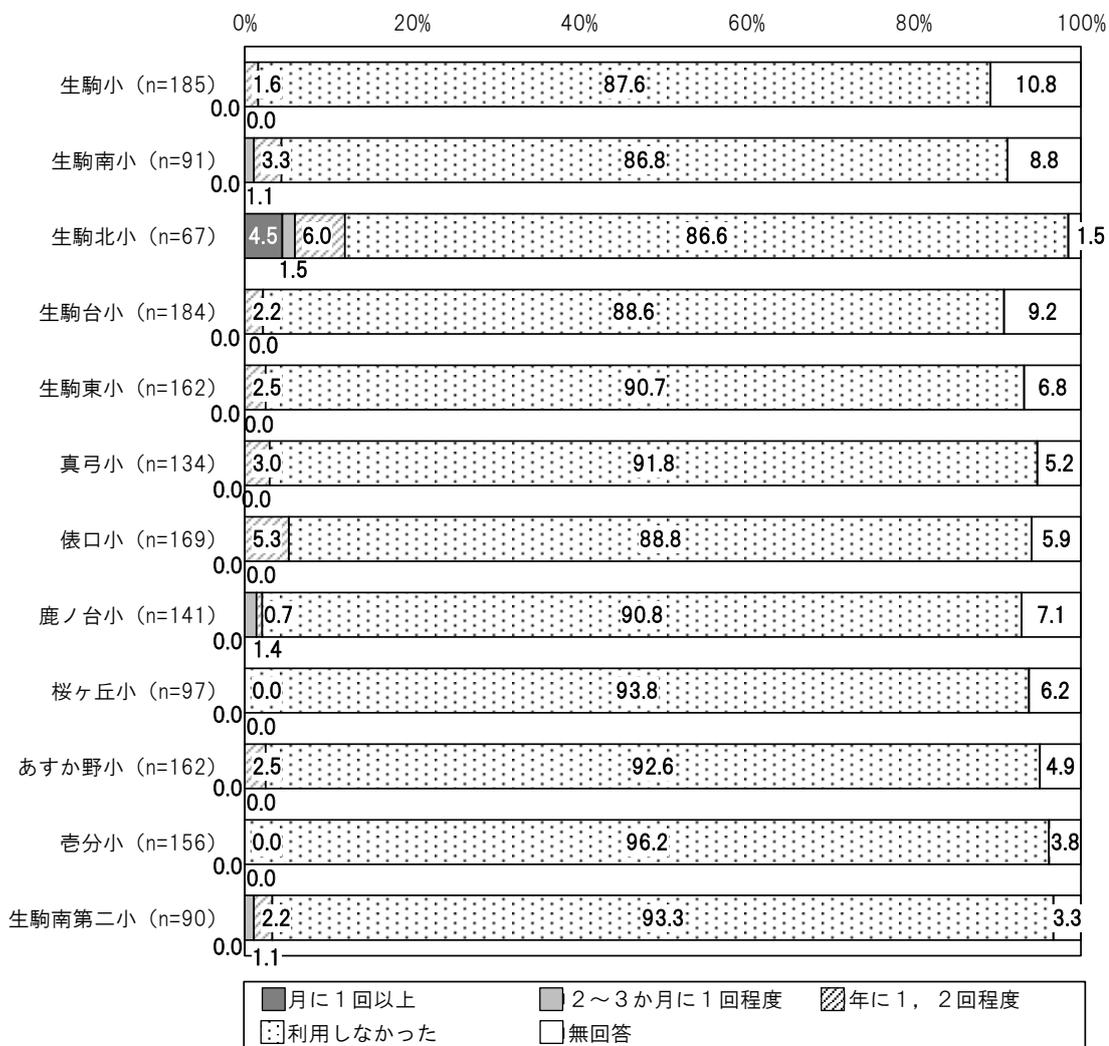
<年代別>

- ・年代別にみると、利用が最も多いのは70歳以上で7.6%となっており、すべての年代で利用者は1割未満となっている。



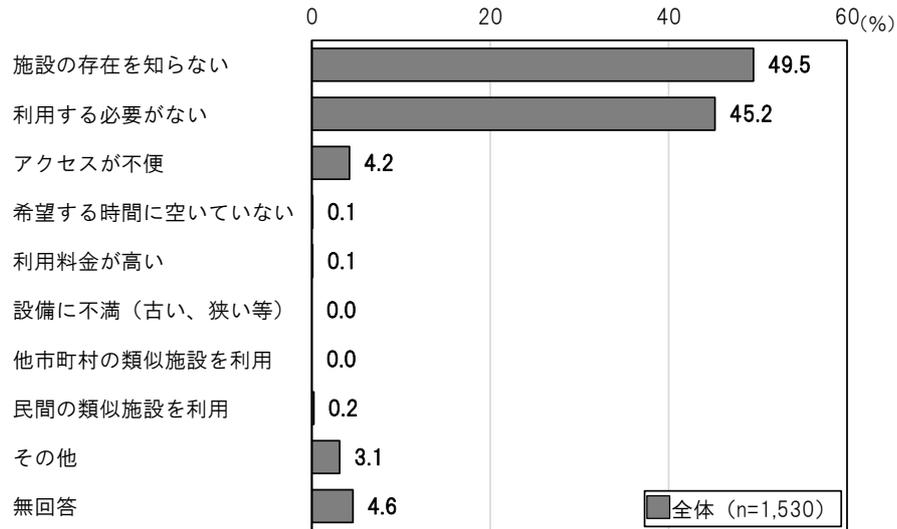
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは生駒北小学校区で 12.0% となっている。
- ・一方で、生駒北小学校区以外では 1 割未満の利用率となっている。



問1ネ 「金鷲の杜倭苑」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。
利用しなかった理由をお答えください。(〇はいくつでも)

・金鷲の杜倭苑を過去1年間に利用しなかった人の理由については、「施設の存在を知らない」が49.5%と最も高く、次いで「利用する必要がない」が45.2%の順となっている。



<性別>

・性別にみると、男性では「利用する必要がない」、女性では「施設の存在を知らない」が最も高くなっている。

【上段：回答者数 (人)、下段：構成比 (%)】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満 (古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,530	757	691	64	1	1	-	-	3	47	71
	100.0	49.5	45.2	4.2	0.1	0.1	-	-	0.2	3.1	4.6
男性	616	274	314	16	-	-	-	-	2	16	36
	100.0	44.5	51.0	2.6	-	-	-	-	0.3	2.6	5.8
女性	869	463	360	44	1	1	-	-	1	28	33
	100.0	53.3	41.4	5.1	0.1	0.1	-	-	0.1	3.2	3.8

<年代別・地域別>

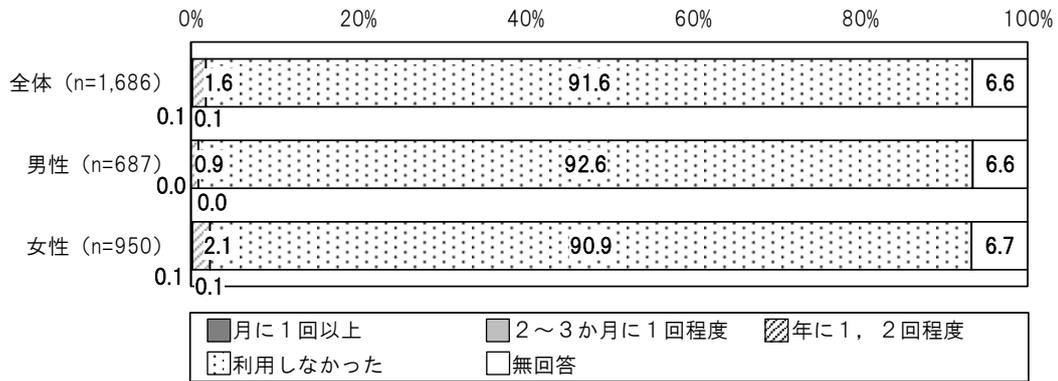
- ・年代別にみると、60歳未満では「施設の存在を知らない」、60歳以上では「利用する必要がない」が最も高くなっている。
- ・地域別にみると、生駒北小学校区・鹿ノ台小学校区・あすか野小学校区では「利用する必要がない」、その他の校区では「施設の存在を知らない」が最も高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全 体	施 設 の 存 在 を 知 ら な い	利 用 す る 必 要 が な い	ア ク セ ス が 不 便	希 望 す る 時 間 に 空 い て い な い	利 用 料 金 が 高 い	設 備 に 不 満 （ 古 い 、 狭 い 等 ）	利 用 他 市 町 村 の 類 似 施 設 を	民 間 の 類 似 施 設 を 利 用	そ の 他	無 回 答
全体	1,530 100.0	757 49.5	691 45.2	64 4.2	1 0.1	1 0.1	- -	- -	3 0.2	47 3.1	71 4.6
10歳代	30 100.0	17 56.7	14 46.7	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
20歳代	94 100.0	60 63.8	35 37.2	1 1.1	- -	- -	- -	- -	- -	2 2.1	2 2.1
30歳代	193 100.0	122 63.2	74 38.3	4 2.1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	5 2.6
40歳代	318 100.0	184 57.9	130 40.9	8 2.5	1 0.3	- -	- -	- -	- -	2 0.6	10 3.1
50歳代	287 100.0	147 51.2	133 46.3	5 1.7	- -	- -	- -	- -	- -	10 3.5	16 5.6
60～64歳	114 100.0	48 42.1	61 53.5	5 4.4	- -	- -	- -	- -	- -	3 2.6	2 1.8
65～69歳	132 100.0	60 45.5	61 46.2	6 4.5	- -	- -	- -	- -	1 0.8	5 3.8	2 1.5
70歳以上	321 100.0	101 31.5	169 52.6	32 10.0	- -	1 0.3	- -	- -	2 0.6	22 6.9	31 9.7
生駒小	162 100.0	85 52.5	69 42.6	6 3.7	- -	- -	- -	- -	- -	5 3.1	8 4.9
生駒南小	79 100.0	41 51.9	36 45.6	4 5.1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 2.5
生駒北小	58 100.0	19 32.8	35 60.3	1 1.7	1 1.7	- -	- -	- -	- -	5 8.6	- -
生駒台小	163 100.0	78 47.9	74 45.4	5 3.1	- -	- -	- -	- -	- -	7 4.3	9 5.5
生駒東小	147 100.0	71 48.3	66 44.9	6 4.1	- -	- -	- -	- -	- -	7 4.8	8 5.4
真弓小	123 100.0	70 56.9	50 40.7	4 3.3	- -	- -	- -	- -	- -	2 1.6	6 4.9
俵口小	150 100.0	73 48.7	64 42.7	8 5.3	- -	- -	- -	- -	- -	3 2.0	11 7.3
鹿ノ台小	128 100.0	56 43.8	69 53.9	6 4.7	- -	- -	- -	- -	2 1.6	4 3.1	6 4.7
桜ヶ丘小	91 100.0	53 58.2	39 42.9	2 2.2	- -	- -	- -	- -	- -	4 4.4	3 3.3
あすか野小	150 100.0	71 47.3	74 49.3	9 6.0	- -	- -	- -	- -	- -	3 2.0	4 2.7
壱分小	150 100.0	72 48.0	66 44.0	7 4.7	- -	- -	- -	- -	1 0.7	3 2.0	6 4.0
生駒南第二小	84 100.0	49 58.3	35 41.7	3 3.6	- -	1 1.2	- -	- -	- -	1 1.2	2 2.4

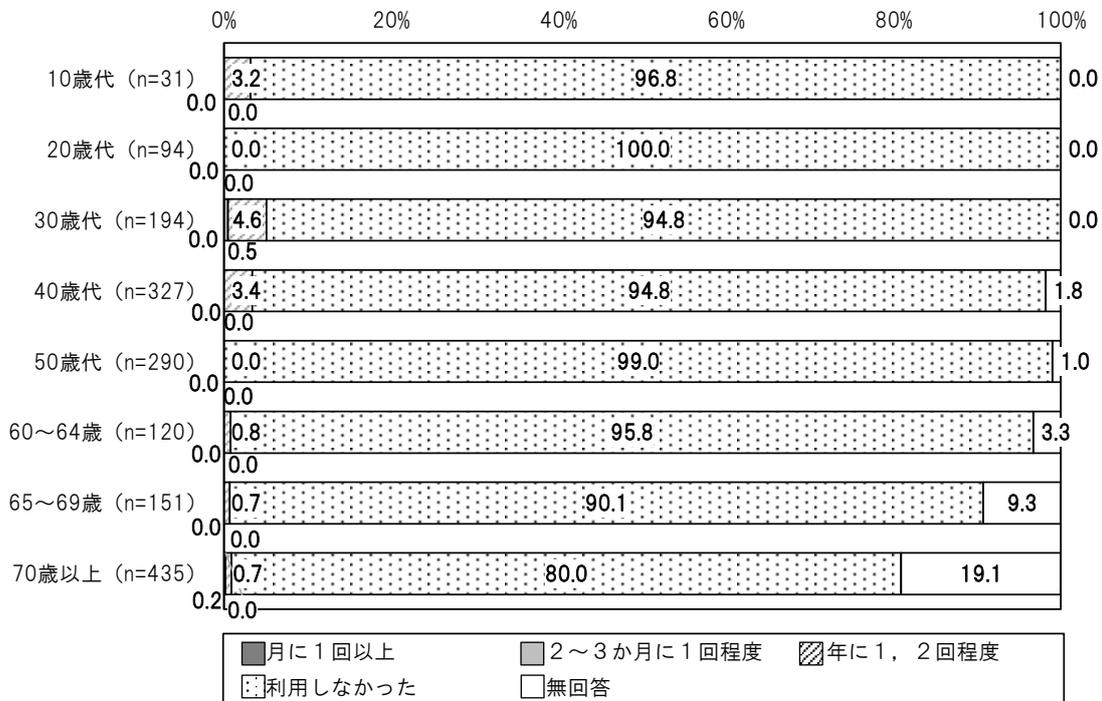
問1 ノ あなたの、「小平尾南児童館」の過去1年間の利用状況をお答えください。(○は1つ)

- ・小平尾南児童館の過去1年間の施設利用状況では、「利用しなかった」が91.6%と9割以上を占めており、利用者は3%未満となっている。
- ・性別にみると、利用状況に大きな差異はみられない。



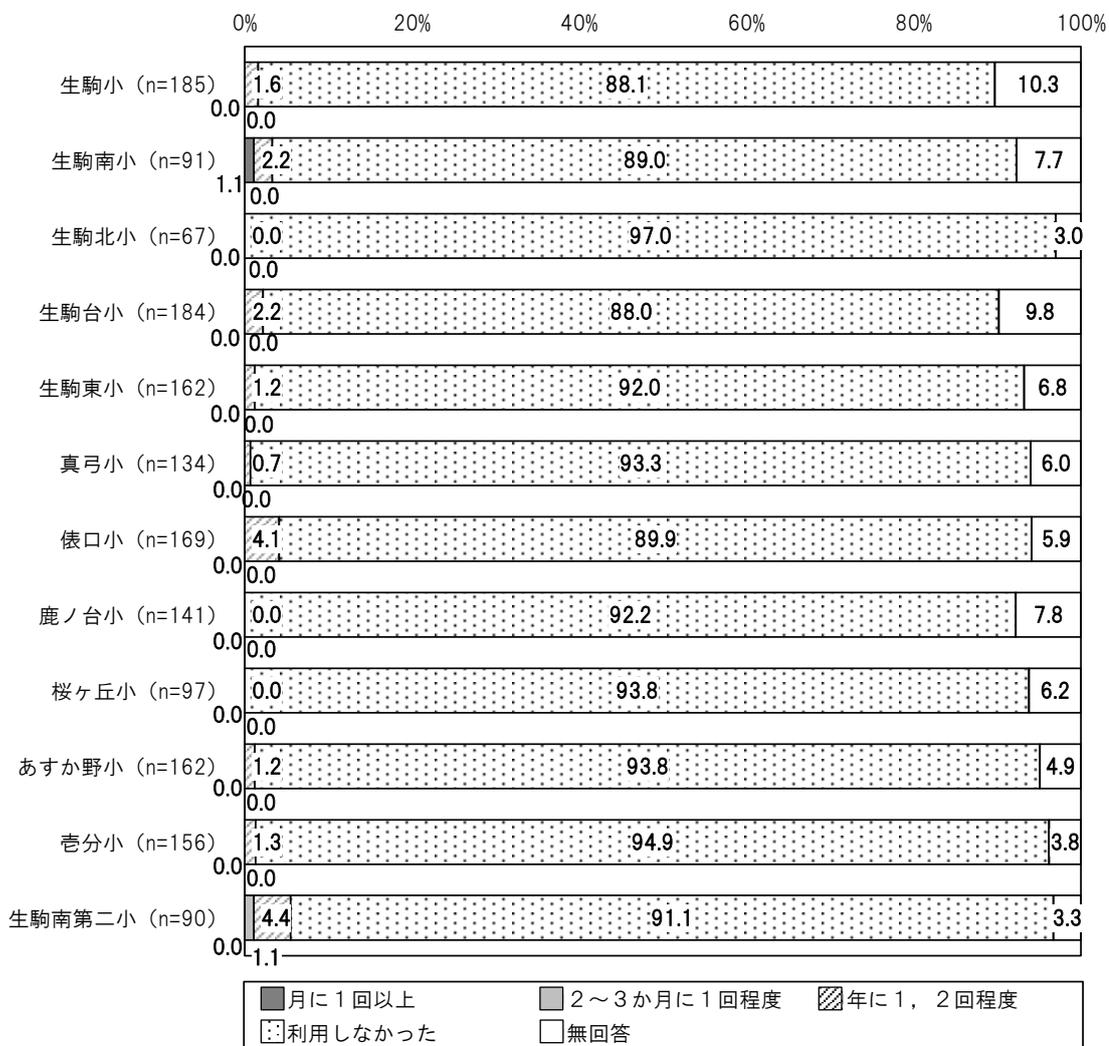
<年代別>

- ・年代別にみると、利用が最も多いのは30歳代で5.1%となっており、すべての年代で利用者は1割未満となっている。



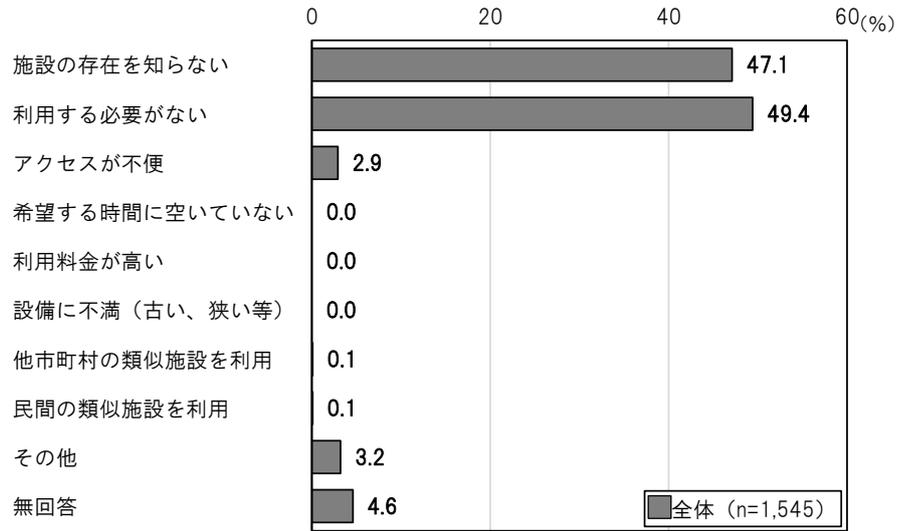
<地域別>

- ・地域別にみると、利用が最も多いのは生駒南第二小学校区で5.5%、次いで俵口小学校区が4.1%となっており、すべての校区で利用者は1割未満となっている。



問1 ノ 「小平尾南児童館」を過去1年間に利用しなかった方に伺います。
 利用しなかった理由をお答えください。(〇はいくつでも)

・小平尾南児童館を過去1年間に利用しなかった人の理由については、「利用する必要がある」が49.4%と最も高く、次いで「施設の存在を知らない」が47.1%の順となっている。



<性別>

・性別にみると、男性では「利用する必要がある」、女性では「施設の存在を知らない」が最も高くなっている。

【上段：回答者数 (人)、下段：構成比 (%)】

	全体	施設の存在を知らない	利用する必要がある	アクセスが不便	希望する時間に空いていない	利用料金が高い	設備に不満 (古い、狭い等)	他市町村の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	その他	無回答
全体	1,545	728	763	45	-	-	-	2	1	49	71
	100.0	47.1	49.4	2.9	-	-	-	0.1	0.1	3.2	4.6
男性	636	276	342	15	-	-	-	-	1	17	35
	100.0	43.4	53.8	2.4	-	-	-	-	0.2	2.7	5.5
女性	864	430	403	29	-	-	-	2	-	29	34
	100.0	49.8	46.6	3.4	-	-	-	0.2	-	3.4	3.9

<年代別・地域別>

- ・年代別にみると、20～40 歳代では「施設の存在を知らない」、その他の年代では「利用する必要がない」が最も高くなっている。
- ・地域別にみると、真弓小学校区・桜ヶ丘小学校区では「施設の存在を知らない」、生駒南小学校区・生駒南第二小学校区では「利用する必要がない」が、他の校区に比べてやや高くなっている。

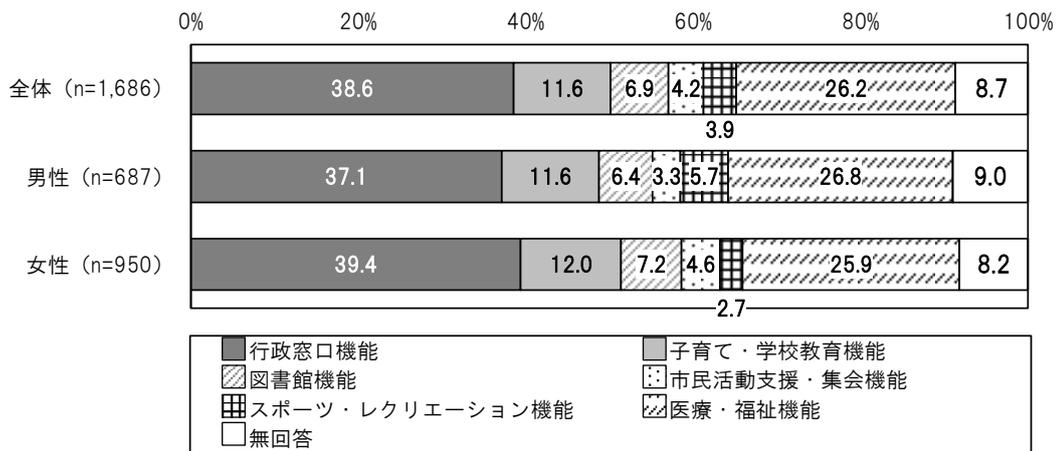
【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全 体	施 設 の 存 在 を 知 ら な い	利 用 す る 必 要 が な い	ア ク セ ス が 不 便	希 望 す る 時 間 に 空 い て い な い	利 用 料 金 が 高 い	設 備 に 不 満 (古 い、狭 い等)	利 用 他 市 町 村 の 類 似 施 設 を	民 間 の 類 似 施 設 を 利 用	そ の 他	無 回 答
全体	1,545 100.0	728 47.1	763 49.4	45 2.9	- -	- -	- -	2 0.1	1 0.1	49 3.2	71 4.6
10 歳代	30 100.0	15 50.0	16 53.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
20 歳代	94 100.0	55 58.5	40 42.6	1 1.1	- -	- -	- -	- -	- -	2 2.1	2 2.1
30 歳代	184 100.0	105 57.1	77 41.8	8 4.3	- -	- -	- -	1 0.5	- -	- -	6 3.3
40 歳代	310 100.0	160 51.6	145 46.8	6 1.9	- -	- -	- -	- -	- -	4 1.3	10 3.2
50 歳代	287 100.0	140 48.8	145 50.5	5 1.7	- -	- -	- -	- -	- -	9 3.1	14 4.9
60～64 歳	115 100.0	49 42.6	64 55.7	4 3.5	- -	- -	- -	- -	- -	2 1.7	2 1.7
65～69 歳	136 100.0	60 44.1	71 52.2	2 1.5	- -	- -	- -	- -	- -	5 3.7	2 1.5
70 歳以上	348 100.0	127 36.5	189 54.3	18 5.2	- -	- -	- -	- -	1 0.3	24 6.9	32 9.2
生駒小	163 100.0	81 49.7	75 46.0	5 3.1	- -	- -	- -	- -	- -	5 3.1	8 4.9
生駒南小	81 100.0	24 29.6	56 69.1	1 1.2	- -	- -	- -	- -	- -	1 1.2	2 2.5
生駒北小	65 100.0	27 41.5	37 56.9	3 4.6	- -	- -	- -	- -	- -	5 7.7	- -
生駒台小	162 100.0	80 49.4	71 43.8	4 2.5	- -	- -	- -	1 0.6	- -	7 4.3	10 6.2
生駒東小	149 100.0	70 47.0	73 49.0	4 2.7	- -	- -	- -	- -	- -	7 4.7	8 5.4
真弓小	125 100.0	69 55.2	54 43.2	2 1.6	- -	- -	- -	- -	- -	2 1.6	5 4.0
俵口小	152 100.0	71 46.7	73 48.0	5 3.3	- -	- -	- -	- -	- -	3 2.0	11 7.2
鹿ノ台小	130 100.0	66 50.8	66 50.8	4 3.1	- -	- -	- -	1 0.8	- -	4 3.1	6 4.6
桜ヶ丘小	91 100.0	51 56.0	40 44.0	4 4.4	- -	- -	- -	- -	- -	4 4.4	3 3.3
あすか野小	152 100.0	80 52.6	73 48.0	6 3.9	- -	- -	- -	- -	- -	2 1.3	3 2.0
壱分小	148 100.0	60 40.5	77 52.0	6 4.1	- -	- -	- -	- -	1 0.7	3 2.0	6 4.1
生駒南第二小	82 100.0	28 34.1	54 65.9	- -	- -	- -	- -	- -	- -	3 3.7	3 3.7

(2) 公共施設が有する機能の優先順位

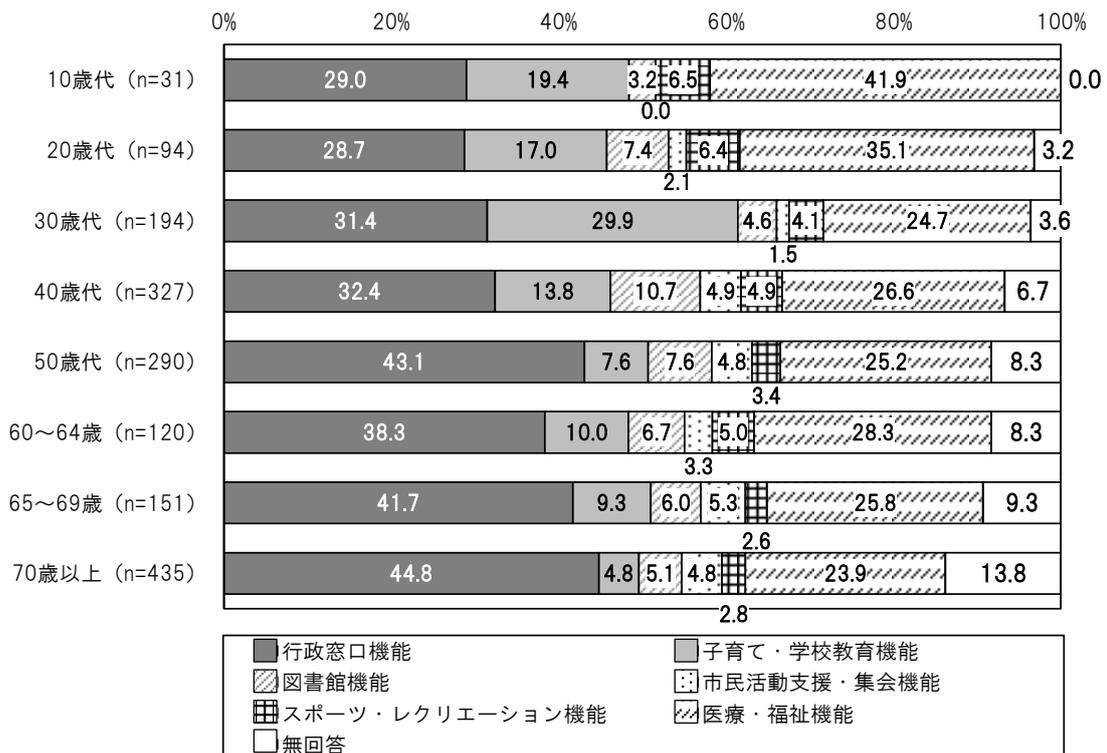
問2 公共施設が有する機能について、あなたが重要と思う順番に並べてください。＜第1位＞
 ※第1位（最も重要と思う機能）として選択された機能のみを集計

- ・公共施設が有する機能の中で最も重要だと思う機能では、「行政窓口機能」が38.6%と最も高く、次いで「医療・福祉機能」が26.2%、「子育て・学校教育機能」が11.6%となっている。
- ・性別にみると、女性に比べて男性で「スポーツ・レクリエーション機能」がやや高くなっているものの、大きな差異はみられない。



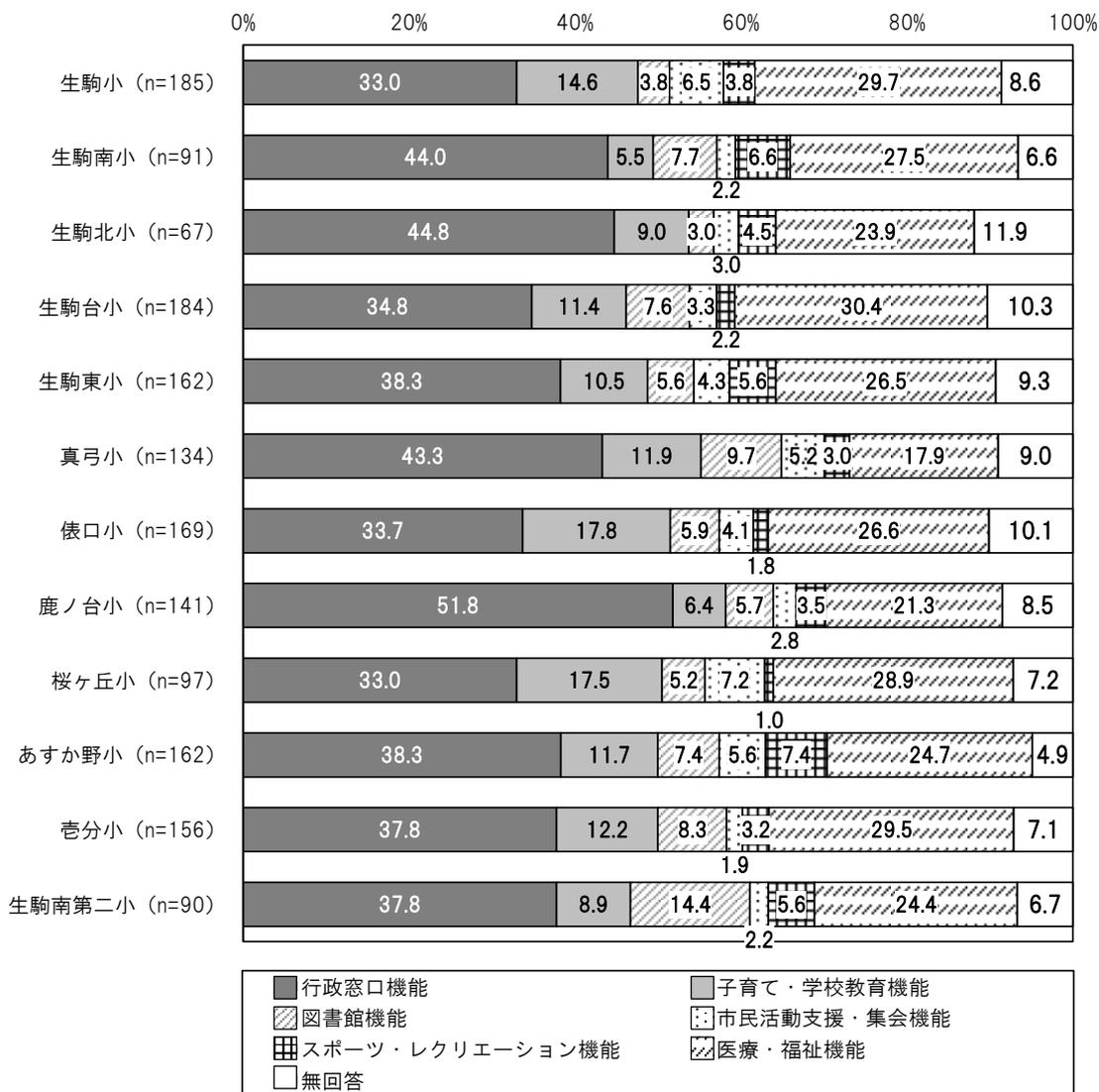
＜年代別＞

- ・年代別にみると、10～20歳代では「医療・福祉機能」、30歳以上では「行政窓口機能」が最も高くなっている。また、30歳代では「子育て・学校教育機能」が約3割を占めて高くなっている。



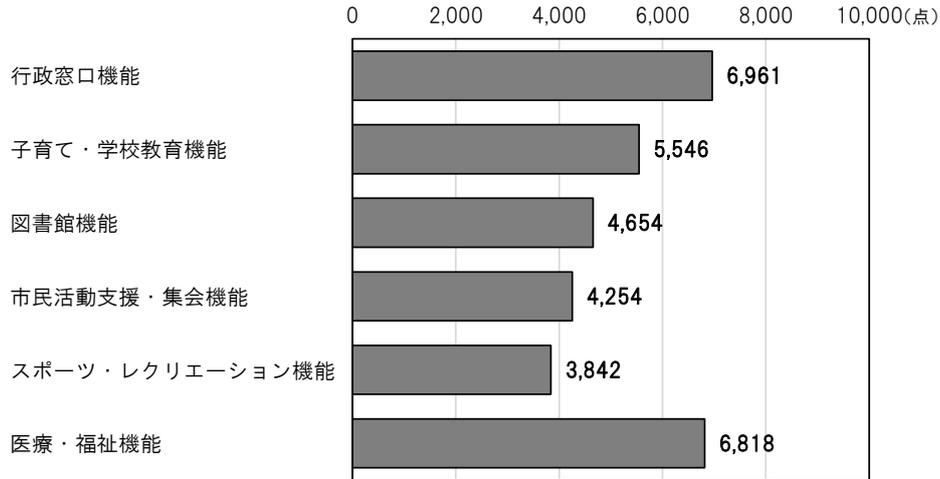
<地域別>

- ・地域別にみると、すべての校区で「行政窓口機能」が最も高くなっているものの、その割合をみると、鹿ノ台小学校では51.8%と半数を超えて高くなっている。
- ・また、俵口小学校区・桜ヶ丘小学校区では「子育て・学校教育機能」、生駒南第二小学校区では「図書館機能」が、それぞれ他の校区に比べて高くなっている。



問2	公共施設が有する機能について、あなたが重要と思う順番に並べてください。＜総合点＞ ※総合的に重要と思う機能として、第1位の機能を6点、第2位の機能を5点、第3位の機能を4点、第4位の機能を3点、第5位の機能を2点、第6位の機能を1点として総合点を算出して集計
----	--

・公共施設が有する機能の中で総合的に重要だと思う機能では、「行政窓口機能」が6,961点と最も高く、次いで「医療・福祉機能」が6,818点、「子育て・学校教育機能」が5,546点の順となっている。



＜性別＞

・性別にみると、男性・女性ともに「行政窓口機能」が最も高く、次いで「医療・福祉機能」となっており、性別による大きな差異はみられない。

【上段：総合点（点）、下段：構成比（％）】

	全体	行政窓口機能	子育て・学校教育機能	図書館機能	市民活動支援・集会機能	スポーツ・レクリエーション機能	医療・福祉機能
全体	1,686	6,961	5,546	4,654	4,254	3,842	6,818
	—	68.8	54.8	46.0	42.1	38.0	67.4
男性	687	2,799	2,288	1,816	1,688	1,682	2,779
	—	67.9	55.5	44.1	41.0	40.8	67.4
女性	950	3,980	3,113	2,711	2,449	2,049	3,843
	—	69.8	54.6	47.6	43.0	35.9	67.4

<年代別・地域別>

- ・年代別にみると、10～20歳代・60～64歳では「医療・福祉機能」、30歳代では「子育て・学校教育機能」、その他の年代では「行政窓口機能」が最も高くなっている。
- ・地域別にみると、どの地域も「行政窓口機能」、「医療・福祉機能」の点数が高くなっており、大きな差異はみられない。

【上段：総合点（点）、下段：構成比（％）】

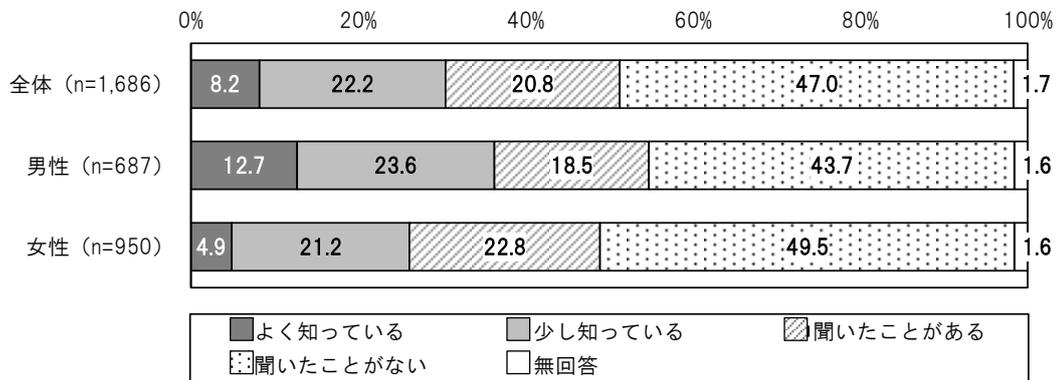
	全 体	行政 窓口 機能	子 育 て ・ 学 校 教 育 機 能	図 書 館 機 能	能 市 民 活 動 支 援 ・ 集 会 機	シ ポ ー ツ ・ レ ク リ エ ー シ ョ ン 機 能	医 療 ・ 福 祉 機 能
全体	1,686 —	6,961 68.8	5,546 54.8	4,654 46.0	4,254 42.1	3,842 38.0	6,818 67.4
10歳代	31 —	133 71.5	131 70.4	68 36.6	77 41.4	87 46.8	154 82.8
20歳代	94 —	407 72.2	373 66.1	274 48.6	211 37.4	236 41.8	408 72.3
30歳代	194 —	739 63.5	855 73.5	623 53.5	417 35.8	512 44.0	761 65.4
40歳代	327 —	1,314 67.0	1,191 60.7	978 49.8	767 39.1	822 41.9	1,312 66.9
50歳代	290 —	1,250 71.8	918 52.8	807 46.4	779 44.8	632 36.3	1,163 66.8
60～64歳	120 —	495 68.8	385 53.5	343 47.6	303 42.1	283 39.3	498 69.2
65～69歳	151 —	653 72.1	469 51.8	408 45.0	407 44.9	296 32.7	624 68.9
70歳以上	435 —	1,806 69.2	1,099 42.1	1,038 39.8	1,192 45.7	874 33.5	1,727 66.2
生駒小	185 —	725 65.3	659 59.4	464 41.8	493 44.4	424 38.2	756 68.1
生駒南小	91 —	392 71.8	295 54.0	273 50.0	219 40.1	218 39.9	370 67.8
生駒北小	67 —	288 71.6	223 55.5	139 34.6	165 41.0	134 33.3	280 69.7
生駒台小	184 —	743 67.3	595 53.9	488 44.2	467 42.3	409 37.0	748 67.8
生駒東小	162 —	652 67.1	521 53.6	407 41.9	426 43.8	372 38.3	681 70.1
真弓小	134 —	596 74.1	425 52.9	403 50.1	329 40.9	298 37.1	500 62.2
俵口小	169 —	653 64.4	568 56.0	454 44.8	434 42.8	376 37.1	688 67.9
鹿ノ台小	141 —	650 76.8	412 48.7	391 46.2	355 42.0	300 35.5	556 65.7
桜ヶ丘小	97 —	387 66.5	344 59.1	292 50.2	267 45.9	204 35.1	384 66.0
あすか野小	162 —	684 70.4	539 55.5	496 51.0	404 41.6	415 42.7	664 68.3
壱分小	156 —	641 68.5	557 59.5	452 48.3	364 38.9	382 40.8	640 68.4
生駒南第二小	90 —	389 72.0	280 51.9	271 50.2	227 42.0	211 39.1	376 69.6

3 公共施設に対する考え

(1) すべての公共施設の適切な維持・更新が困難であることの認知

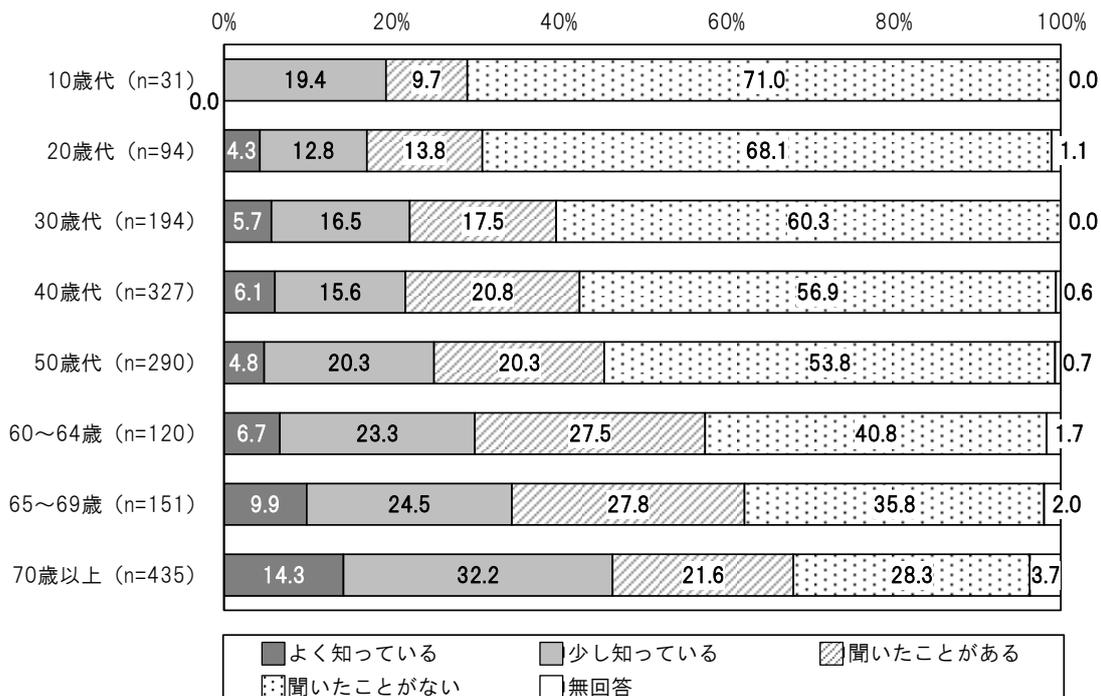
問1	生駒市では、1971年の市制施行後、人口の急激な増加に併せて公共施設を整備してきました。そのため、公共施設の老朽化が進んでおり、少子高齢化の進展等による人口減少や税収減少が見込まれる中、すべての公共施設を適切に維持・更新していくことは難しくなると考えられますが、このことを知っていますか。(〇は1つ)
----	--

- ・すべての公共施設の適切な維持・更新が困難であることは、「聞いたことがない」が47.0%と最も高く、「よく知っている」・「少し知っている」を合わせた、知っている人は約3割となっている。
- ・性別にみると、男性に比べて女性の認知度が低い。



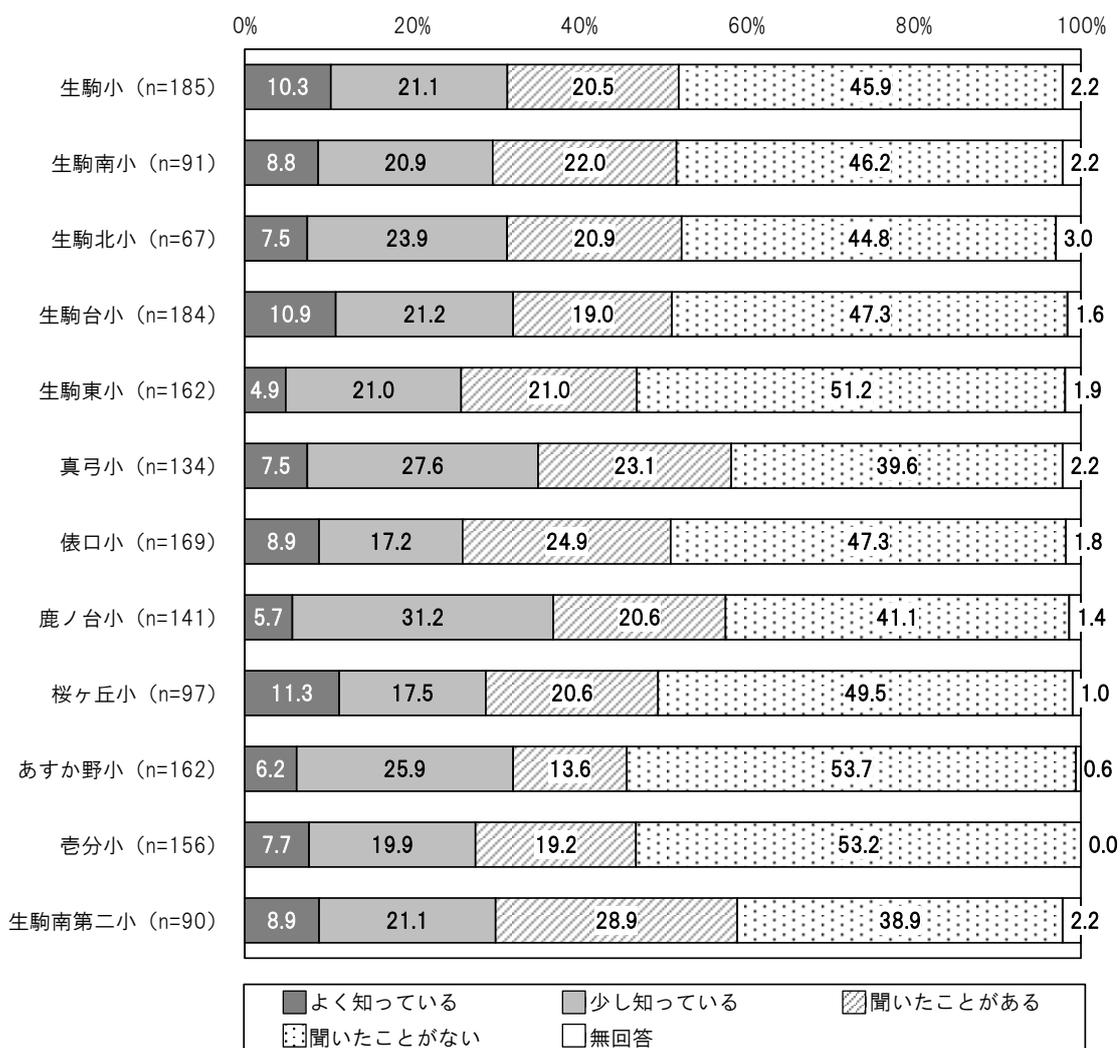
<年代別>

- ・年代別にみると、年齢が高くなるにつれて、「よく知っている」・「少し知っている」を合わせた認知度が高くなっており、70歳以上では半数近くを占める。



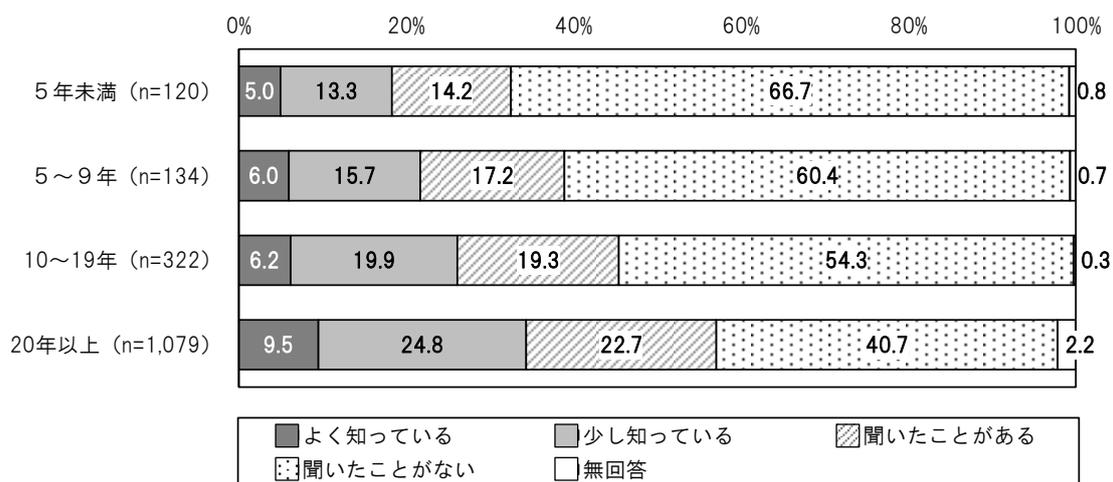
<地域別>

- ・地域別にみると、「よく知っている」・「少し知っている」を合わせた認知度が最も多いのは鹿ノ台小学校区で36.9%、次いで真弓小学校区が35.1%、生駒台小学校区・あすか野小学校区が32.1%の順となっている。
- ・一方で、生駒東小学校区・あすか野小学校区・壺分小学校区では「聞いたことがない」が半数を超えて高くなっている。



<居住年数別>

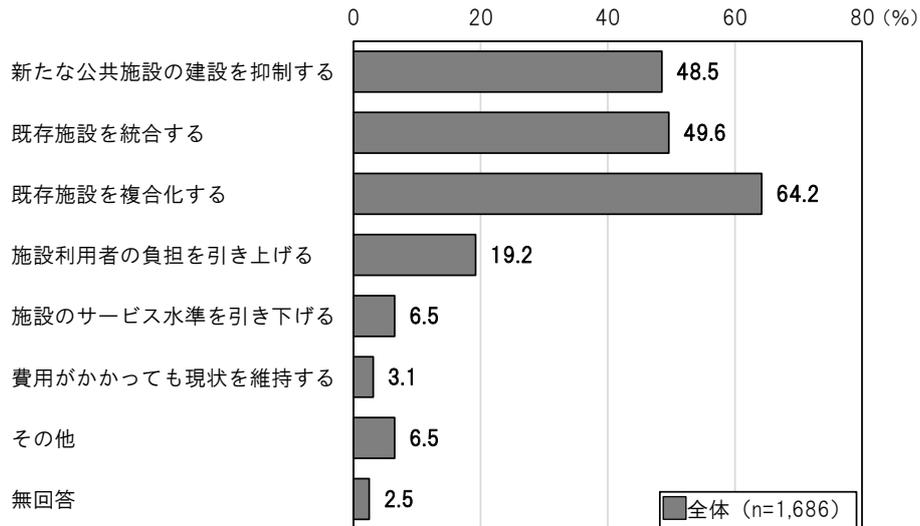
- ・居住年数別にみると、居住年数が長くなるにつれて「よく知っている」・「少し知っている」を合わせた認知度が高くなっており、20年以上では3割以上を占める。
- ・また、居住年数が短くなるにつれて「聞いたことがない」が高くなっており、5年未満では7割近くを占める。



(2) 公共施設の維持管理・運営費用の軽減のための方策

問2	当市における公共施設の維持管理・運営費用を軽減するための方策について、あなたの考えに合うものを選んでください。(〇はいくつでも)
----	--

・公共施設の維持管理・運営費用の軽減のための方策については、「既存施設を複合化する」が64.2%と最も高く、次いで「既存施設を統合する」が49.6%、「新たな公共施設の建設を抑制する」が48.5%の順となっている。



<性別>

・性別にみると、男性では「既存施設を統合する」や「施設利用者の負担を引き上げる」、女性では「新たな公共施設の建設を抑制する」が、それぞれやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（%）】

	全体	新たな公共施設の建設を抑制する	既存施設を統合する	既存施設を複合化する	施設利用者の負担を引き上げる	施設のサービス水準を引き下げる	費用がかかっても現状を維持する	その他	無回答
全体	1,686	817	836	1,083	323	109	53	110	42
	100.0	48.5	49.6	64.2	19.2	6.5	3.1	6.5	2.5
男性	687	323	367	442	165	41	17	54	14
	100.0	47.0	53.4	64.3	24.0	6.0	2.5	7.9	2.0
女性	950	472	452	613	151	61	35	51	26
	100.0	49.7	47.6	64.5	15.9	6.4	3.7	5.4	2.7

<年代別・職業別>

- ・年代別にみると、すべての年代で「既存施設を複合化する」が最も高くなっているものの、10歳代では8割近くを占めるのに対し、70歳以上では半数程度と、その割合は年代での差がみられる。一方で、「施設利用者の負担を引き上げる」では、年代が高くなるにつれて割合が高くなっている。
- ・職業別にみると、自営業では「施設利用者の負担を引き上げる」が他の職業に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（%）】

	全体	新たな公共施設の建設を抑制する	既存施設を統合する	既存施設を複合化する	施設利用者の負担を引き上げる	施設のサービス水準を引き下げる	費用がかかっても現状を維持する	その他	無回答
全体	1,686 100.0	817 48.5	836 49.6	1,083 64.2	323 19.2	109 6.5	53 3.1	110 6.5	42 2.5
10歳代	31 100.0	14 45.2	18 58.1	24 77.4	4 12.9	1 3.2	- -	- -	- -
20歳代	94 100.0	45 47.9	45 47.9	63 67.0	17 18.1	6 6.4	3 3.2	6 6.4	- -
30歳代	194 100.0	90 46.4	108 55.7	126 64.9	25 12.9	12 6.2	4 2.1	17 8.8	- -
40歳代	327 100.0	159 48.6	160 48.9	223 68.2	51 15.6	15 4.6	9 2.8	22 6.7	- -
50歳代	290 100.0	148 51.0	149 51.4	200 69.0	61 21.0	17 5.9	6 2.1	22 7.6	4 1.4
60～64歳	120 100.0	54 45.0	57 47.5	83 69.2	24 20.0	10 8.3	1 0.8	11 9.2	- -
65～69歳	151 100.0	71 47.0	78 51.7	99 65.6	35 23.2	7 4.6	6 4.0	10 6.6	2 1.3
70歳以上	435 100.0	217 49.9	207 47.6	242 55.6	100 23.0	35 8.0	23 5.3	18 4.1	34 7.8
自営業	84 100.0	46 54.8	41 48.8	57 67.9	28 33.3	5 6.0	- -	9 10.7	2 2.4
会社員・公務員等の給与所得者	558 100.0	261 46.8	312 55.9	382 68.5	104 18.6	32 5.7	7 1.3	42 7.5	3 0.5
パート・アルバイト・内職	242 100.0	132 54.5	113 46.7	157 64.9	32 13.2	19 7.9	7 2.9	17 7.0	2 0.8
家事	349 100.0	162 46.4	153 43.8	224 64.2	62 17.8	17 4.9	19 5.4	14 4.0	12 3.4
学生	68 100.0	30 44.1	36 52.9	43 63.2	9 13.2	2 2.9	5 7.4	4 5.9	- -
無職	324 100.0	159 49.1	157 48.5	188 58.0	76 23.5	28 8.6	12 3.7	20 6.2	18 5.6
その他	23 100.0	13 56.5	9 39.1	12 52.2	4 17.4	2 8.7	3 13.0	2 8.7	2 8.7

<地域別>

- ・地域別にみると、すべての地域で「既存施設を複合化する」が最も高くなっているものの、特に生駒南第二小学校区では72.2%と、他の校区に比べて高い割合となっている。
- ・鹿ノ台小学校区・あすか野小学校区・生駒南第二小学校区では「新たな公共施設の建設を抑制する」、生駒北小学校区・俵口小学校区では「既存施設を統合する」、生駒小学校区・あすか野小学校区では「施設利用者の負担を引き上げる」が、それぞれ他の校区に比べてやや高くなっている。

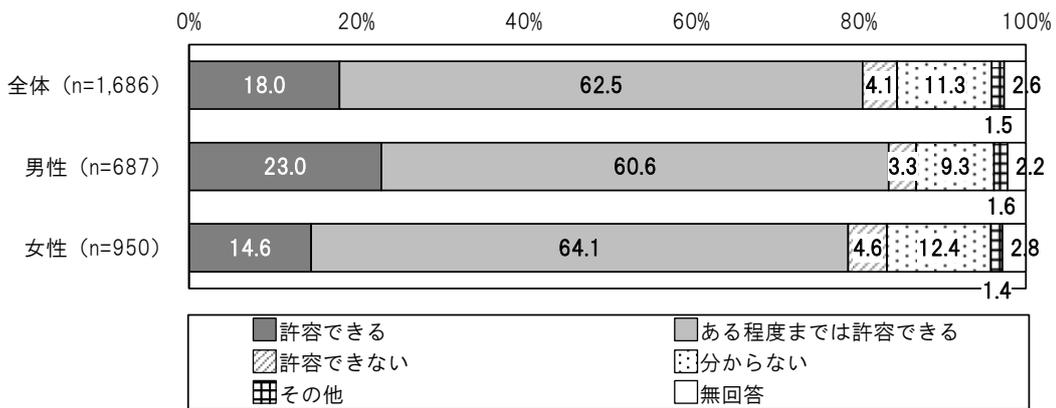
【上段：回答者数（人）、下段：構成比（%）】

	全 体	新 た な 公 共 施 設 の 建 設 を 抑 制 す る	既 存 施 設 を 統 合 す る	既 存 施 設 を 複 合 化 す る	施 設 利 用 者 の 負 担 を 引 き 上 げ る	施 設 の サ ー ビ ス 水 準 を 引 き 下 げ る	費 用 が か か っ て も 現 状 を 維 持 す る	そ の 他	無 回 答
全体	1,686 100.0	817 48.5	836 49.6	1,083 64.2	323 19.2	109 6.5	53 3.1	110 6.5	42 2.5
生駒小	185 100.0	76 41.1	99 53.5	112 60.5	45 24.3	14 7.6	7 3.8	14 7.6	6 3.2
生駒南小	91 100.0	45 49.5	42 46.2	55 60.4	15 16.5	5 5.5	3 3.3	7 7.7	3 3.3
生駒北小	67 100.0	31 46.3	37 55.2	41 61.2	9 13.4	6 9.0	- -	6 9.0	2 3.0
生駒台小	184 100.0	88 47.8	87 47.3	112 60.9	30 16.3	9 4.9	6 3.3	15 8.2	4 2.2
生駒東小	162 100.0	73 45.1	85 52.5	104 64.2	34 21.0	13 8.0	5 3.1	6 3.7	5 3.1
真弓小	134 100.0	63 47.0	68 50.7	90 67.2	25 18.7	10 7.5	8 6.0	12 9.0	2 1.5
俵口小	169 100.0	83 49.1	93 55.0	111 65.7	35 20.7	17 10.1	5 3.0	12 7.1	4 2.4
鹿ノ台小	141 100.0	74 52.5	64 45.4	92 65.2	32 22.7	7 5.0	2 1.4	6 4.3	7 5.0
桜ヶ丘小	97 100.0	45 46.4	44 45.4	64 66.0	14 14.4	6 6.2	5 5.2	6 6.2	2 2.1
あすか野小	162 100.0	89 54.9	83 51.2	106 65.4	38 23.5	9 5.6	2 1.2	12 7.4	- -
壱分小	156 100.0	81 51.9	76 48.7	108 69.2	19 12.2	7 4.5	5 3.2	6 3.8	2 1.3
生駒南第二小	90 100.0	48 53.3	42 46.7	65 72.2	19 21.1	2 2.2	2 2.2	5 5.6	2 2.2

(3) 施設の統合・複合化に対する許容の程度

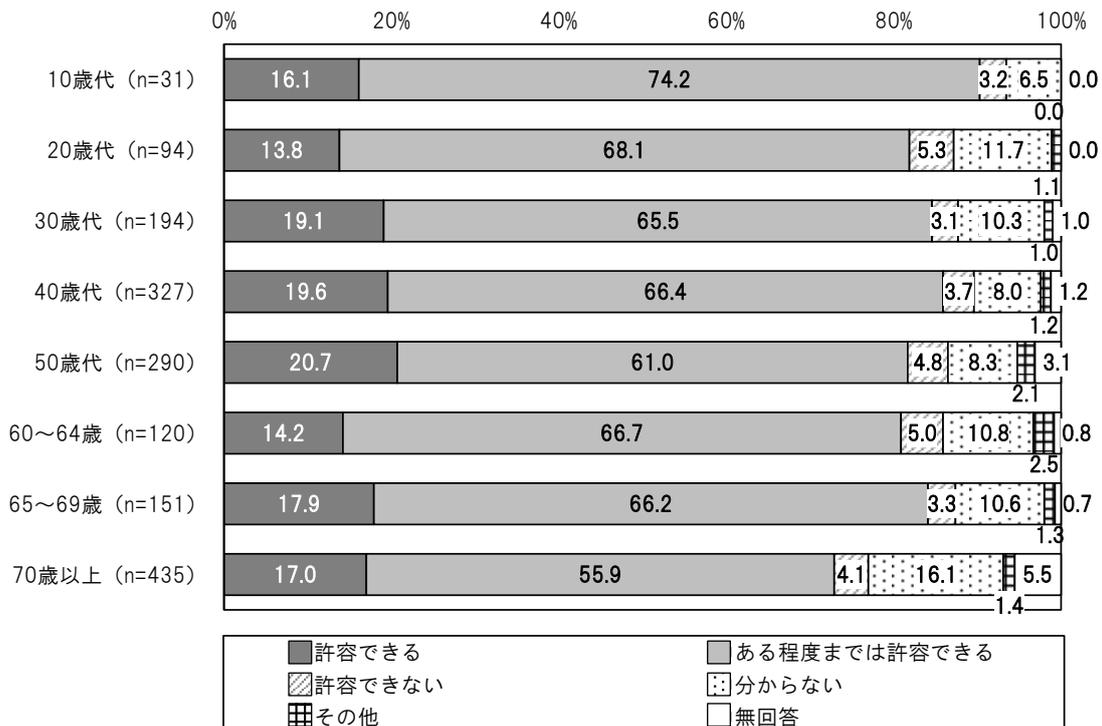
問3 施設の統合や複合化等により、施設が遠くなったり、スペースが狭くなったり、利用できる回数が少なくなったりすることも考えられます。それについて、あなたはどの程度許容できますか。(〇は1つ)

- ・施設の統合・複合化については、「ある程度までは許容できる」が62.5%と最も高く、「許容できる」(18.0%)と合わせると、許容できる人が約8割程度となっている。
- ・性別にみると、女性に比べて男性の方が、許容できる人が多い。



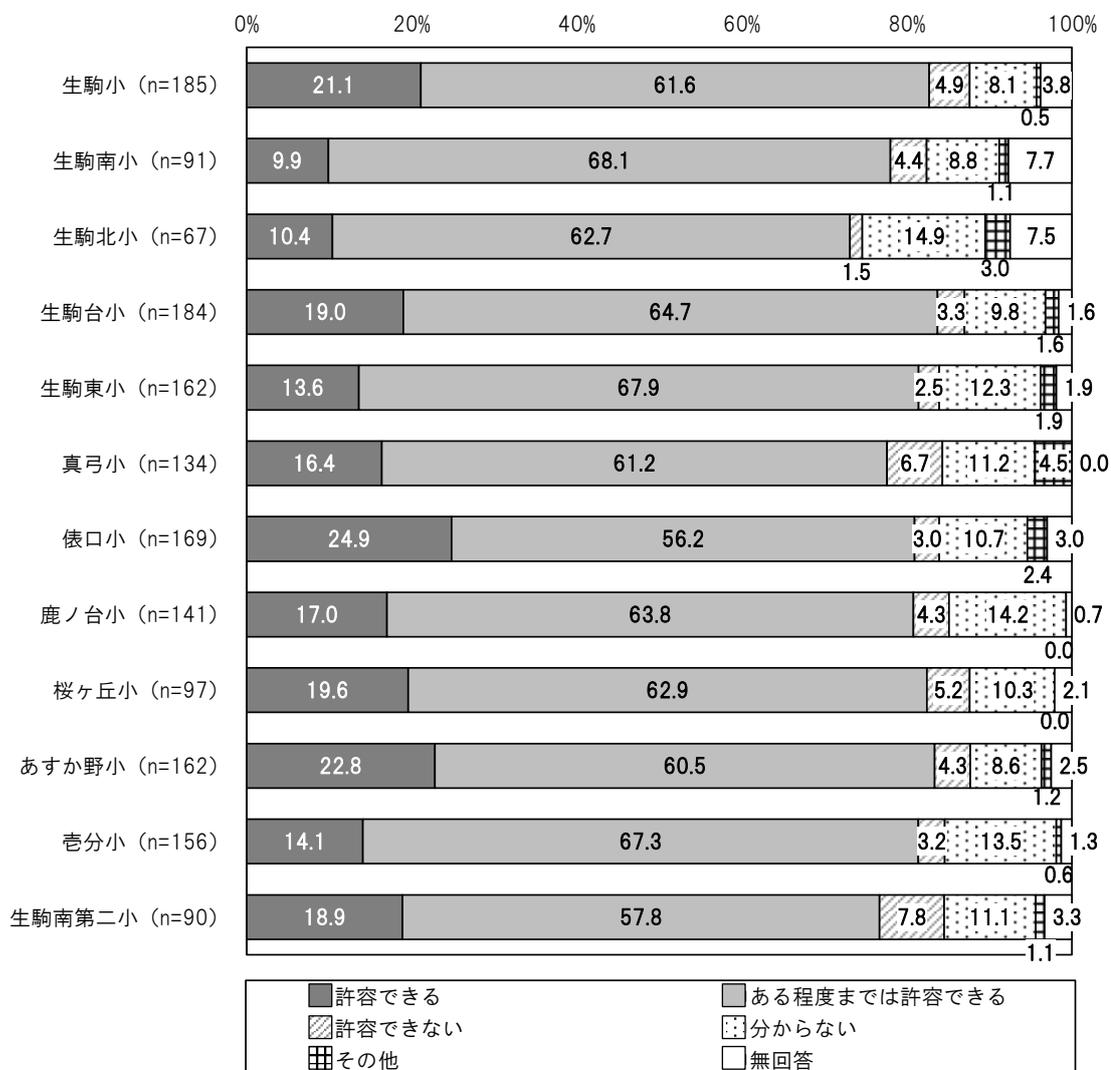
<年代別>

- ・年代別にみると、すべての年代で許容できる人が大半を占めており、特に10歳代で約9割を占める。一方で、70歳以上では7割程度と、その他の年代に比べるとやや低くなっている。



<地域別>

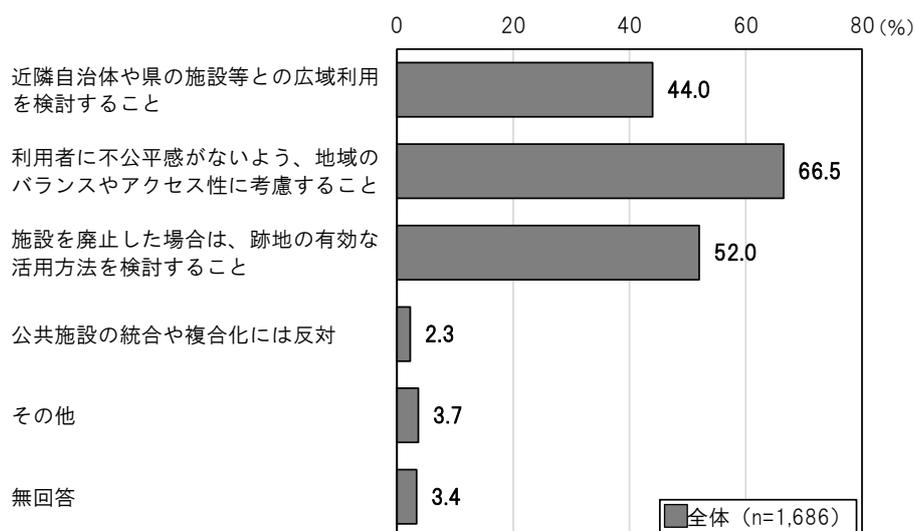
- ・地域別にみると、許容できる人が最も多いのは生駒台小学校区で83.7%、次いであすか野小学校区が83.3%、生駒小学校区が82.7%、桜ヶ丘小学校区が82.5%の順となっている。



(4) 施設の統合・複合化を進めるにあたり配慮すべきこと

問4	当市において、公共施設の統合や複合化等を進めるにあたり配慮すべきことについて、あなたの考えに合うものを選んでください。(〇はいくつでも)
----	--

・施設の統合・複合化を進めるにあたり配慮すべきことについては、「利用者に不公平感がないよう、地域のバランスやアクセス性に考慮すること」が66.5%と最も高く、次いで「施設を廃止した場合は、跡地の有効な活用方法を検討すること」が52.0%、「近隣自治体や県の施設等との広域利用を検討すること」が44.0%の順となっている。



<性別>

・性別にみると、男性では「近隣自治体や県の施設等との広域利用を検討すること」、女性では「施設を廃止した場合は、跡地の有効な活用方法を検討すること」が、それぞれやや高くなっている。

【上段：回答者数(人)、下段：構成比(%)】

	全体	近隣自治体や県の施設等との広域利用を検討すること	利用者に不公平感がないよう、地域のバランスやアクセス性に考慮すること	施設を廃止した場合は、跡地の有効な活用方法を検討すること	公共施設の統合や複合化には反対	その他	無回答
全体	1,686 100.0	742 44.0	1,121 66.5	877 52.0	38 2.3	63 3.7	58 3.4
男性	687 100.0	326 47.5	435 63.3	334 48.6	15 2.2	33 4.8	19 2.8
女性	950 100.0	400 42.1	653 68.7	517 54.4	22 2.3	26 2.7	38 4.0

<年代別・地域別>

- ・年代別にみると、20歳代では「施設を廃止した場合は、跡地の有効な活用方法を検討すること」が、他の年代に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、真弓小学校区では「近隣自治体や県の施設等との広域利用を検討すること」が、他の校区に比べてやや高くなっている。

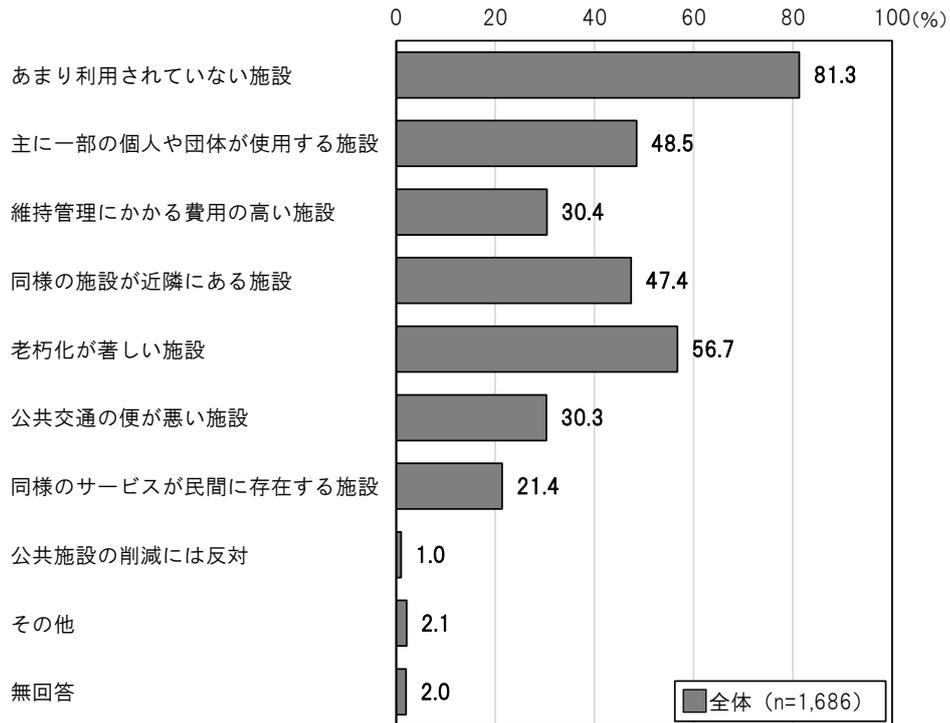
【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全 体	近 隣 自 治 体 や 県 の 施 設 等 と の 広 域 利 用 を 検 討 す る こ と	利 用 者 に 不 公 平 感 が な い よ う 、 地 域 の バ ラ ン ス や ア ク セ ス 性 に 考 慮 す る こ と	施 設 を 廃 止 し た 場 合 は 、 跡 地 の 有 効 な 活 用 方 法 を 検 討 す る こ と	公 共 施 設 の 統 合 や 複 合 化 に は 反 対	そ の 他	無 回 答
全体	1,686 100.0	742 44.0	1,121 66.5	877 52.0	38 2.3	63 3.7	58 3.4
10歳代	31 100.0	16 51.6	25 80.6	12 38.7	- -	1 3.2	- -
20歳代	94 100.0	33 35.1	70 74.5	59 62.8	3 3.2	3 3.2	- -
30歳代	194 100.0	84 43.3	124 63.9	105 54.1	3 1.5	12 6.2	- -
40歳代	327 100.0	135 41.3	206 63.0	188 57.5	5 1.5	10 3.1	8 2.4
50歳代	290 100.0	141 48.6	198 68.3	151 52.1	8 2.8	9 3.1	3 1.0
60～64歳	120 100.0	54 45.0	92 76.7	55 45.8	1 0.8	4 3.3	3 2.5
65～69歳	151 100.0	71 47.0	99 65.6	79 52.3	7 4.6	6 4.0	6 4.0
70歳以上	435 100.0	194 44.6	278 63.9	201 46.2	10 2.3	14 3.2	37 8.5
生駒小	185 100.0	70 37.8	122 65.9	106 57.3	4 2.2	6 3.2	10 5.4
生駒南小	91 100.0	42 46.2	60 65.9	47 51.6	3 3.3	- -	3 3.3
生駒北小	67 100.0	28 41.8	48 71.6	33 49.3	- -	2 3.0	3 4.5
生駒台小	184 100.0	84 45.7	122 66.3	98 53.3	3 1.6	11 6.0	6 3.3
生駒東小	162 100.0	76 46.9	104 64.2	81 50.0	3 1.9	7 4.3	5 3.1
真弓小	134 100.0	72 53.7	89 66.4	64 47.8	5 3.7	7 5.2	4 3.0
俵口小	169 100.0	82 48.5	113 66.9	100 59.2	2 1.2	5 3.0	2 1.2
鹿ノ台小	141 100.0	63 44.7	96 68.1	65 46.1	5 3.5	5 3.5	7 5.0
桜ヶ丘小	97 100.0	39 40.2	67 69.1	46 47.4	2 2.1	5 5.2	3 3.1
あすか野小	162 100.0	71 43.8	105 64.8	80 49.4	2 1.2	6 3.7	5 3.1
壱分小	156 100.0	60 38.5	107 68.6	80 51.3	4 2.6	2 1.3	5 3.2
生駒南第二小	90 100.0	41 45.6	62 68.9	50 55.6	2 2.2	4 4.4	3 3.3

(5) 公共施設の削減について

問5 仮に、公共施設を将来的に減らしていくとしたら、どのような施設から検討していくべきだと考えますか。あなたの考えに合うものを選んでください。(〇はいくつでも)

- ・公共施設の削減について検討していくべき施設では、「あまり利用されていない施設」が 81.3%と最も高く、次いで「老朽化が著しい施設」が 56.7%、「主に一部の個人や団体が使用する施設」が 48.5%、「同様の施設が近隣にある施設」が 47.4%の順となっている。



<性別>

- ・性別にみると、男性では「主に一部の個人や団体が使用する施設」や「同様のサービスが民間に存在する施設」、女性では「老朽化が著しい施設」や「公共交通の便が悪い施設」が、それぞれやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（%）】

	全体	あまり利用されていない施設	主に一部の個人や団体が使用する施設	維持管理にかかる費用の高い施設	同様の施設が近隣にある施設	老朽化が著しい施設	公共交通の便が悪い施設	同様のサービスが民間に存在する施設	公共施設の削減には反対	その他	無回答
全体	1,686	1,370	817	513	799	956	511	361	17	36	33
	100.0	81.3	48.5	30.4	47.4	56.7	30.3	21.4	1.0	2.1	2.0
男性	687	559	365	214	315	368	185	171	9	16	11
	100.0	81.4	53.1	31.1	45.9	53.6	26.9	24.9	1.3	2.3	1.6
女性	950	771	436	282	461	563	311	177	8	19	20
	100.0	81.2	45.9	29.7	48.5	59.3	32.7	18.6	0.8	2.0	2.1

<年代別・職業別>

- ・年代別にみると、50歳以上で「主に一部の個人や団体が使用する施設」が、他の年代に比べて高くなっている。
- ・職業別にみると、自営業や家事で「同様の施設が近隣にある施設」、家事や学生で「老朽化が著しい施設」、無職で「公共交通の便が悪い施設」が、それぞれ他の職業に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全体	あまり利用されていない施設	主に一部の個人や団体が使用する施設	維持管理にかかる費用の高い施設	同様の施設が近隣にある施設	老朽化が著しい施設	公共交通の便が悪い施設	同様のサービスが民間に存在する施設	対公共施設の削減には反対	その他	無回答
全体	1,686	1,370	817	513	799	956	511	361	17	36	33
	100.0	81.3	48.5	30.4	47.4	56.7	30.3	21.4	1.0	2.1	2.0
10歳代	31	27	9	9	13	20	8	6	-	-	-
	100.0	87.1	29.0	29.0	41.9	64.5	25.8	19.4	-	-	-
20歳代	94	74	37	24	44	53	27	23	-	2	-
	100.0	78.7	39.4	25.5	46.8	56.4	28.7	24.5	-	2.1	-
30歳代	194	162	76	34	85	113	49	44	1	3	-
	100.0	83.5	39.2	17.5	43.8	58.2	25.3	22.7	0.5	1.5	-
40歳代	327	266	148	89	156	175	80	64	7	5	2
	100.0	81.3	45.3	27.2	47.7	53.5	24.5	19.6	2.1	1.5	0.6
50歳代	290	247	150	93	143	172	70	76	2	7	4
	100.0	85.2	51.7	32.1	49.3	59.3	24.1	26.2	0.7	2.4	1.4
60～64歳	120	94	72	35	53	71	27	22	1	4	1
	100.0	78.3	60.0	29.2	44.2	59.2	22.5	18.3	0.8	3.3	0.8
65～69歳	151	126	85	53	82	93	48	35	2	5	2
	100.0	83.4	56.3	35.1	54.3	61.6	31.8	23.2	1.3	3.3	1.3
70歳以上	435	340	228	162	204	237	189	81	4	9	22
	100.0	78.2	52.4	37.2	46.9	54.5	43.4	18.6	0.9	2.1	5.1
自営業	84	71	36	27	42	45	20	18	-	4	3
	100.0	84.5	42.9	32.1	50.0	53.6	23.8	21.4	-	4.8	3.6
会社員・公務員等の給与所得者	558	472	286	157	259	304	137	137	8	9	-
	100.0	84.6	51.3	28.1	46.4	54.5	24.6	24.6	1.4	1.6	-
パート・アルバイト・内職	242	205	110	65	113	141	66	51	1	4	3
	100.0	84.7	45.5	26.9	46.7	58.3	27.3	21.1	0.4	1.7	1.2
家事	349	277	172	122	181	214	123	52	4	10	8
	100.0	79.4	49.3	35.0	51.9	61.3	35.2	14.9	1.1	2.9	2.3
学生	68	51	21	15	30	45	14	16	1	-	-
	100.0	75.0	30.9	22.1	44.1	66.2	20.6	23.5	1.5	-	-
無職	324	251	168	110	149	175	133	70	2	7	14
	100.0	77.5	51.9	34.0	46.0	54.0	41.0	21.6	0.6	2.2	4.3
その他	23	16	13	6	10	11	9	6	-	1	3
	100.0	69.6	56.5	26.1	43.5	47.8	39.1	26.1	-	4.3	13.0

<地域別>

- ・地域別にみると、真弓小学校区・生駒南第二小学校区では「主に一部の個人や団体が使用する施設」、桜ヶ丘小学校区では「同様の施設が近隣にある施設」、真弓小学校区では「老朽化が著しい施設」が、それぞれ他の校区に比べてやや高くなっている。

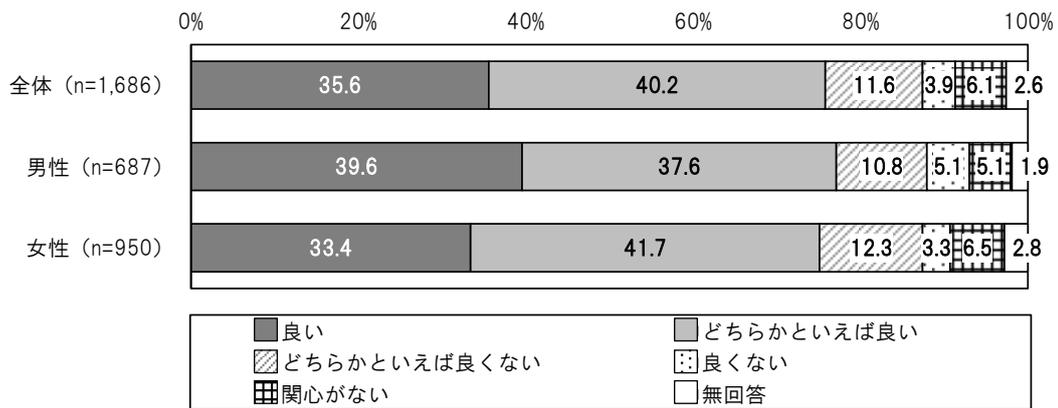
【上段：回答者数（人）、下段：構成比（%）】

	全 体	あ ま り 利 用 さ れ て い な い 施 設	主 に 一 部 の 個 人 や 団 体 が 使 用 す る 施 設	維 持 管 理 に か か る 費 用 の 高 い 施 設	同 様 の 施 設 が 近 隣 に あ る 施 設	老 朽 化 が 著 しい 施 設	公 共 交 通 の 便 が 悪 い 施 設	同 様 の サ ー ビ ス が 民 間 に 存 在 す る 施 設	公 共 施 設 の 削 減 に は 反 対	そ の 他	無 回 答
全体	1,686 100.0	1,370 81.3	817 48.5	513 30.4	799 47.4	956 56.7	511 30.3	361 21.4	17 1.0	36 2.1	33 2.0
生駒小	185 100.0	149 80.5	77 41.6	48 25.9	93 50.3	96 51.9	61 33.0	42 22.7	1 0.5	7 3.8	8 4.3
生駒南小	91 100.0	72 79.1	44 48.4	30 33.0	44 48.4	53 58.2	24 26.4	16 17.6	1 1.1	3 3.3	1 1.1
生駒北小	67 100.0	55 82.1	36 53.7	22 32.8	28 41.8	38 56.7	13 19.4	14 20.9	- -	1 1.5	2 3.0
生駒台小	184 100.0	142 77.2	85 46.2	53 28.8	90 48.9	105 57.1	51 27.7	41 22.3	3 1.6	5 2.7	1 0.5
生駒東小	162 100.0	134 82.7	78 48.1	52 32.1	75 46.3	98 60.5	57 35.2	37 22.8	- -	2 1.2	4 2.5
真弓小	134 100.0	107 79.9	77 57.5	46 34.3	63 47.0	91 67.9	35 26.1	34 25.4	3 2.2	5 3.7	- -
俵口小	169 100.0	144 85.2	86 50.9	52 30.8	86 50.9	94 55.6	55 32.5	51 30.2	2 1.2	5 3.0	3 1.8
鹿ノ台小	141 100.0	111 78.7	72 51.1	41 29.1	68 48.2	75 53.2	55 39.0	21 14.9	1 0.7	1 0.7	5 3.5
桜ヶ丘小	97 100.0	83 85.6	48 49.5	30 30.9	57 58.8	57 58.8	36 37.1	16 16.5	1 1.0	1 1.0	- -
あすか野小	162 100.0	136 84.0	84 51.9	50 30.9	72 44.4	93 57.4	43 26.5	34 21.0	1 0.6	3 1.9	- -
壱分小	156 100.0	127 81.4	64 41.0	46 29.5	64 41.0	80 51.3	45 28.8	30 19.2	2 1.3	2 1.3	5 3.2
生駒南第二小	90 100.0	76 84.4	50 55.6	30 33.3	39 43.3	53 58.9	24 26.7	15 16.7	2 2.2	- -	1 1.1

(6) スポーツ施設の民営化に対する考え

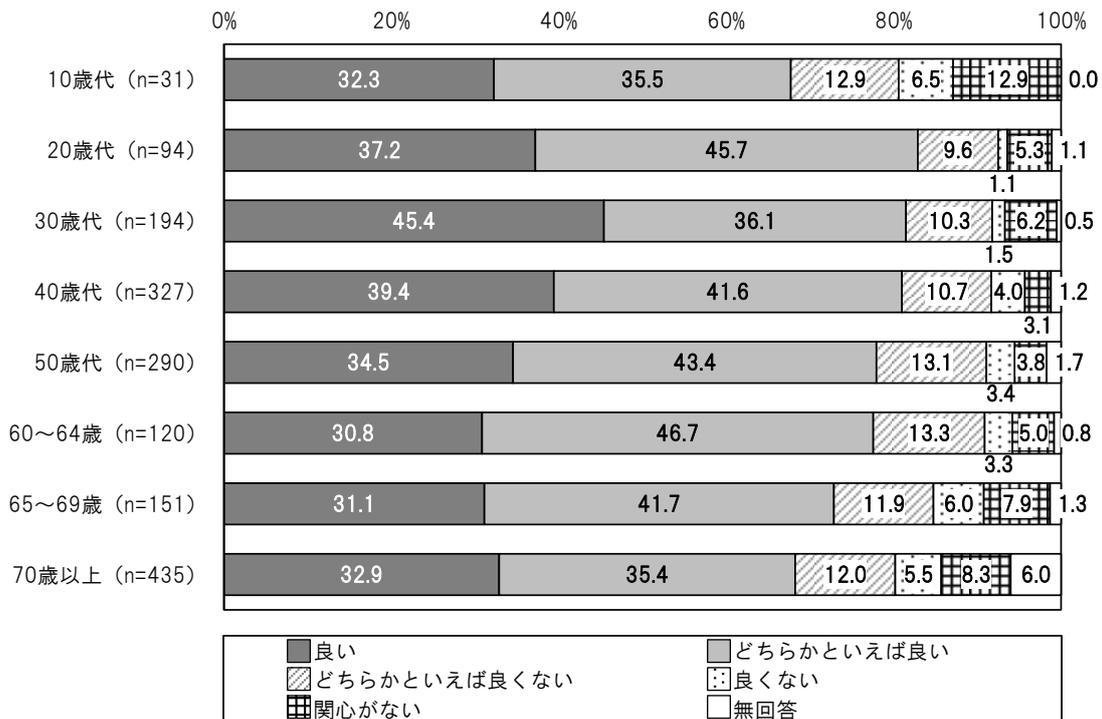
問6	スポーツ施設については、将来的に他施設との複合化や民営化等の検討が必要になる可能性もあります。そこで、スポーツ施設の民営化について、あなたの考えに合うものを選んでください。(○は1つ)
----	--

- ・スポーツ施設の民営化については、「どちらかといえば良い」が40.2%と最も高く、「良い」(35.6%)と合わせると、スポーツ施設の民営化に賛成の人が7割以上となっている。
- ・性別にみると、大きな差異はみられない。



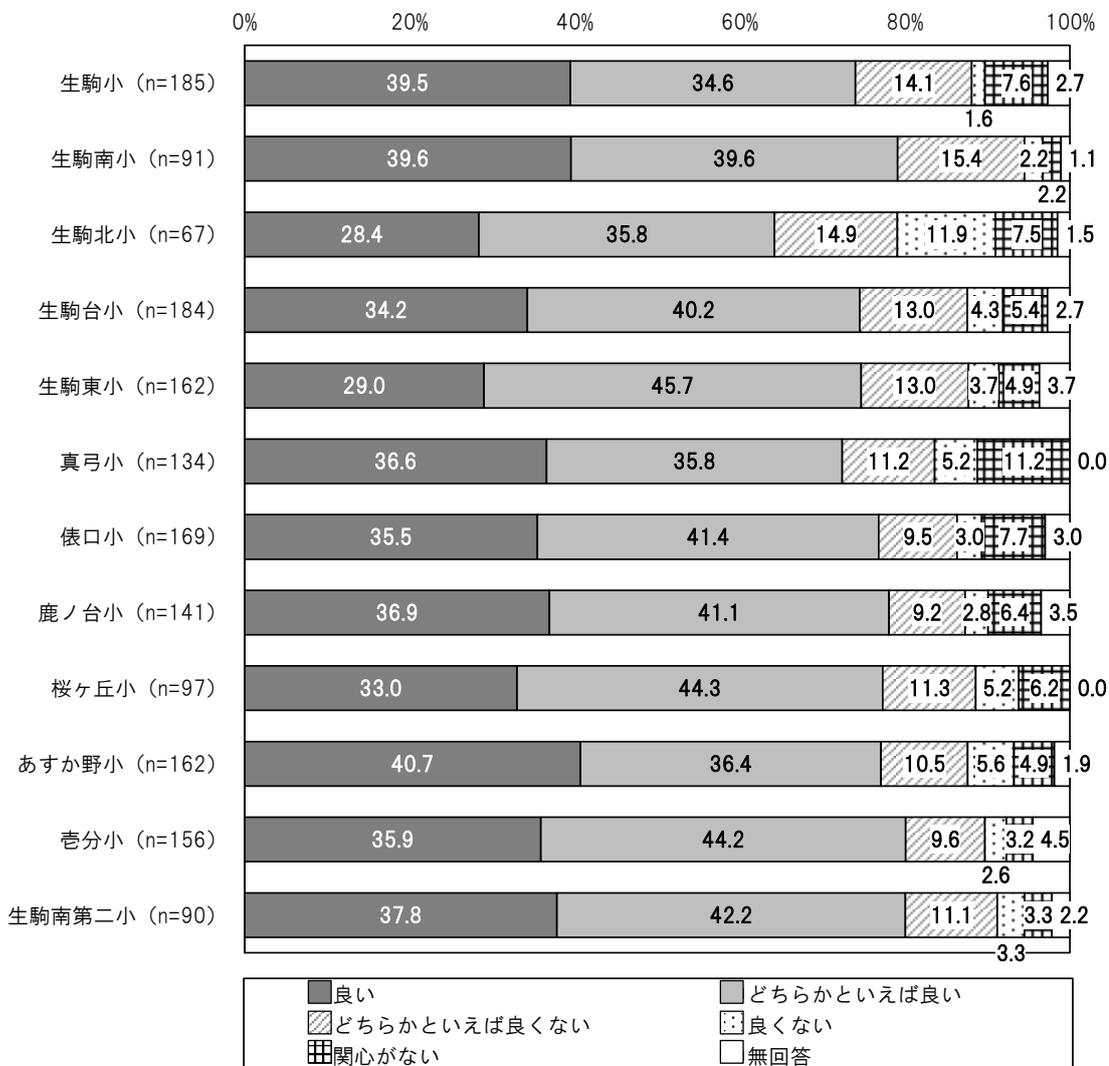
<年代別>

- ・年代別にみると、スポーツ施設の民営化に賛成の人の割合は、20歳代で最も高くなっている。
- ・10歳代を除いて、年代が高くなるにつれて、賛成の人の割合が低くなる傾向となっている。



<地域別>

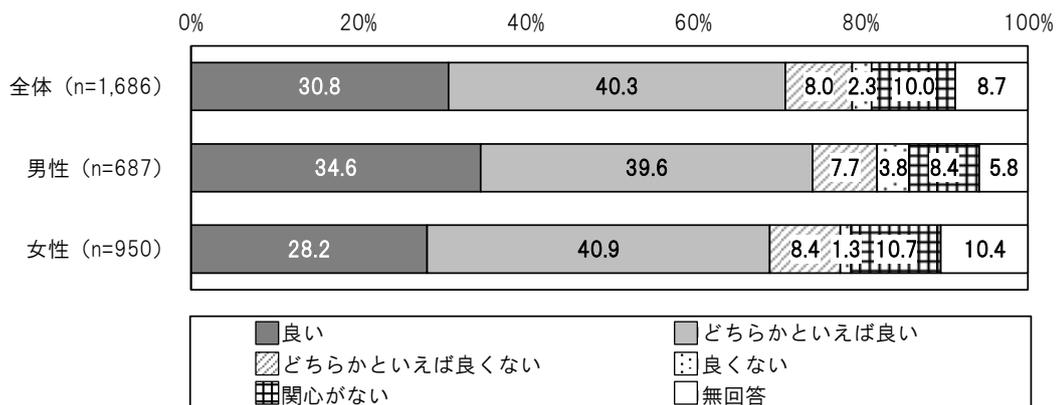
- ・地域別にみると、ほとんどの地区でスポーツ施設の民営化に賛成の人が8割程度を占めているのに対し、生駒北小学校区では64.2%となっており、その他の地区に比べてやや低くなっている。



(7) スポーツ施設と他施設との複合化に対する考え

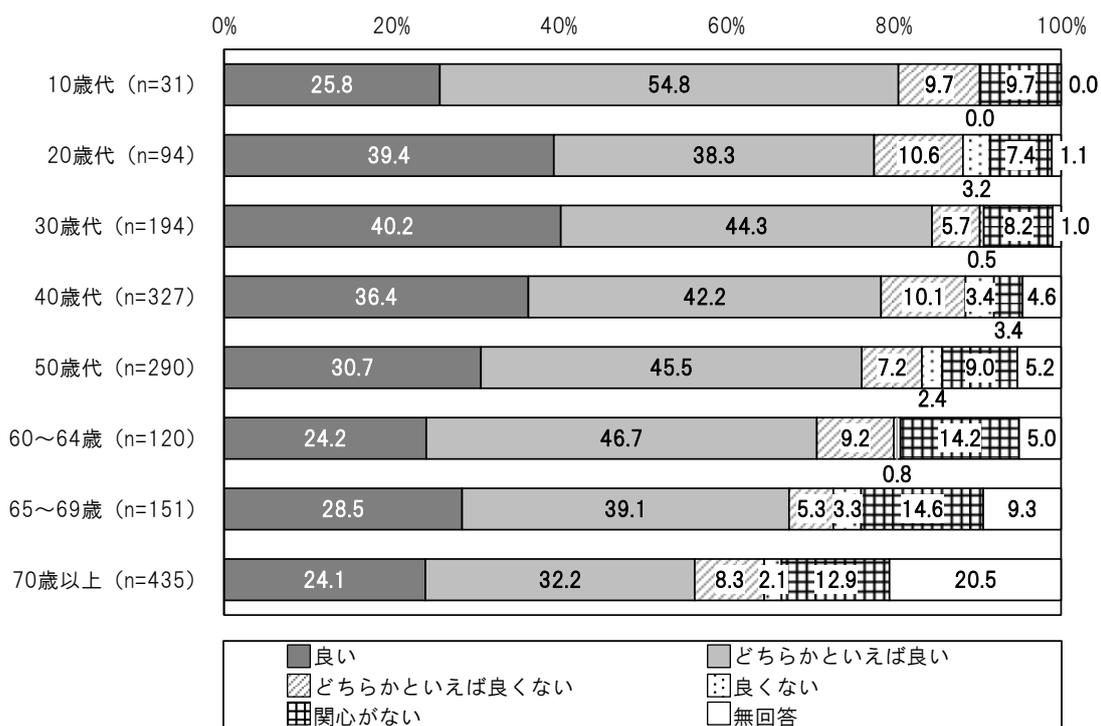
問7 スポーツ施設と他施設との複合化について、あなたの考えに合うものを選んでください。
(○は1つ)

- ・スポーツ施設と他施設との複合化については、「どちらかといえば良い」が40.3%と最も高く、「良い」(30.8%)と合わせると、複合化に賛成の人が7割程度となっている。
- ・性別にみると、女性に比べて男性の方が、複合化に賛成の人がやや多くなっている。



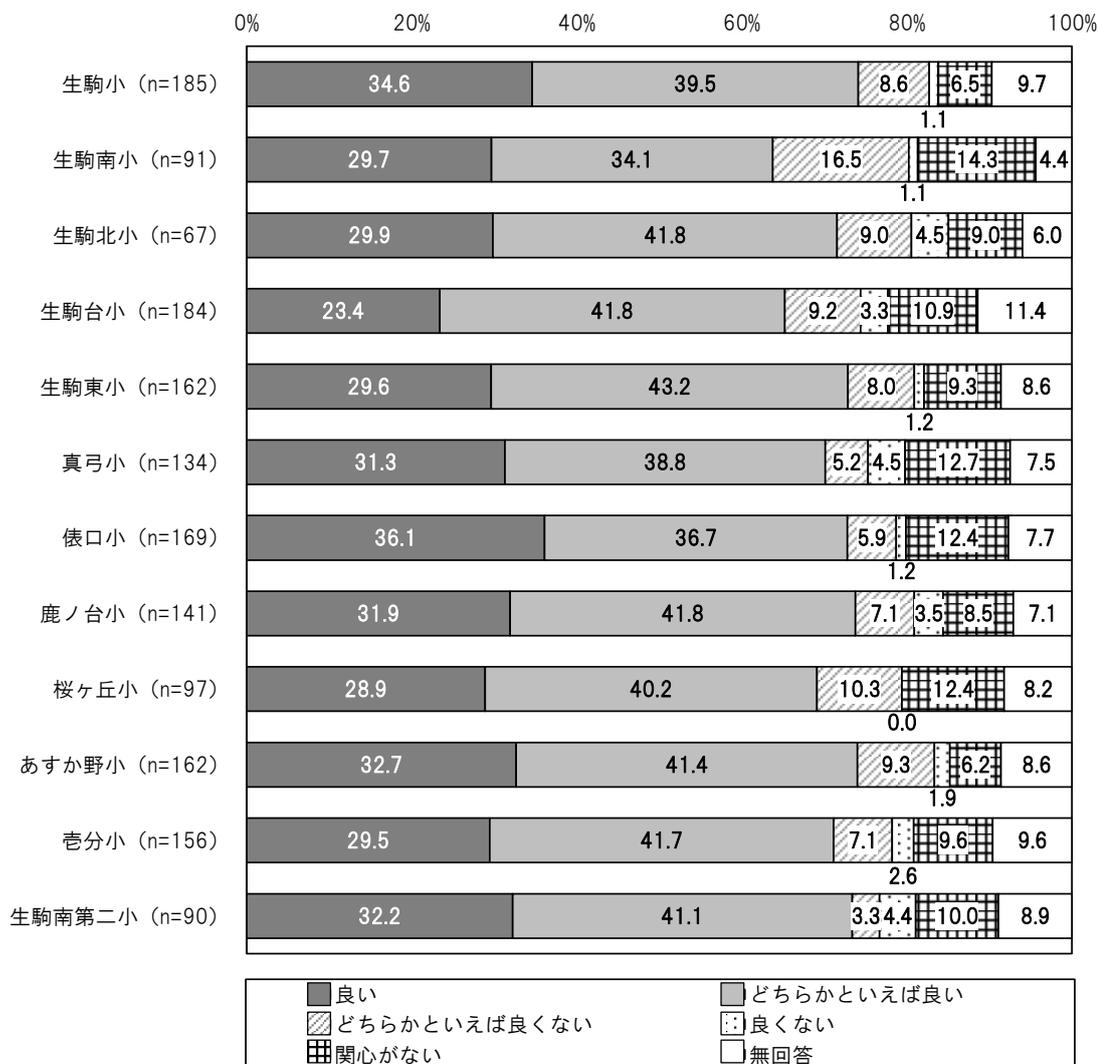
<年代別>

- ・年代別にみると、複合化に賛成の人の割合が30歳代で最も高くなっている。30歳代以上では、年代が高くなるにつれて、賛成の人の割合が低くなる傾向となっており、70歳代では6割未満となっている。



<地域別>

- ・地域別にみると、複合化に賛成の人の割合が最も多いのは生駒小学校区・あすか野小学校区で74.1%、次いで鹿ノ台小学校区が73.7%、生駒南第二小学校区が73.3%の順となっている。
- ・一方で、生駒南小学校区・生駒台小学校区・桜ヶ丘小学校区では7割未満とやや低くなっている。

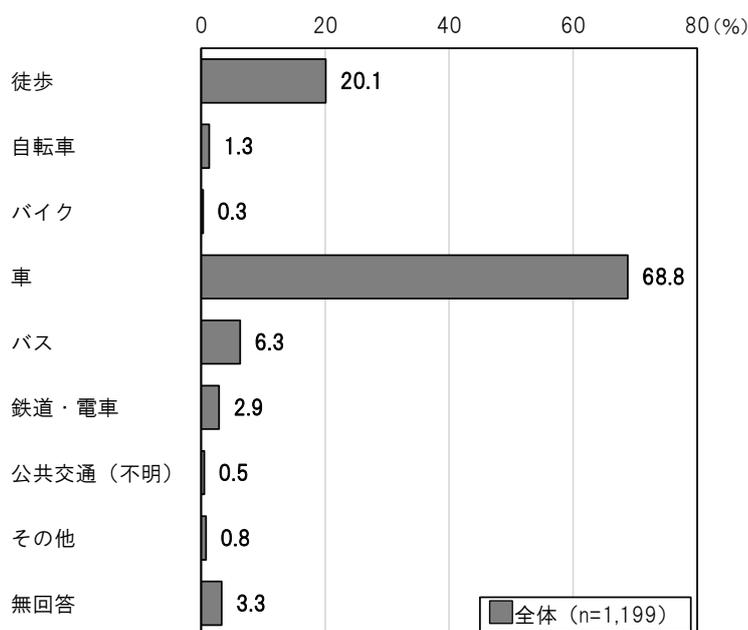


(8) 複合化した場合の新施設までの移動時間

問8	問7で「良い」または「どちらかといえば良い」を選択した方にお伺いします。 スポーツ施設を複合化した場合、現在より施設が遠くなることも考えられますが、どのぐらいの移動時間までであれば許容できますか。
----	---

【移動手段】

- ・スポーツ施設を複合化した場合の移動手段の許容範囲については、「車」が68.8%と最も高く、次いで「徒歩」が20.1%、「バス」が6.3%の順となっている。



<性別>

- ・性別にみると、女性は「徒歩」や「バス」、「鉄道・電車」などで男性に比べて高くなっているものの、大きな差異はみられない。

【上段：回答者数(人)、下段：構成比(%)】

	全体	徒歩	自転車	バイク	車	バス	鉄道・電車	公共交通(不明)	その他	無回答
全体	1,199	241	15	3	825	76	35	6	10	39
	100.0	20.1	1.3	0.3	68.8	6.3	2.9	0.5	0.8	3.3
男性	510	97	5	2	373	22	8	2	5	14
	100.0	19.0	1.0	0.4	73.1	4.3	1.6	0.4	1.0	2.7
女性	657	138	9	1	432	50	27	4	4	23
	100.0	21.0	1.4	0.2	65.8	7.6	4.1	0.6	0.6	3.5

<年代別・地域別>

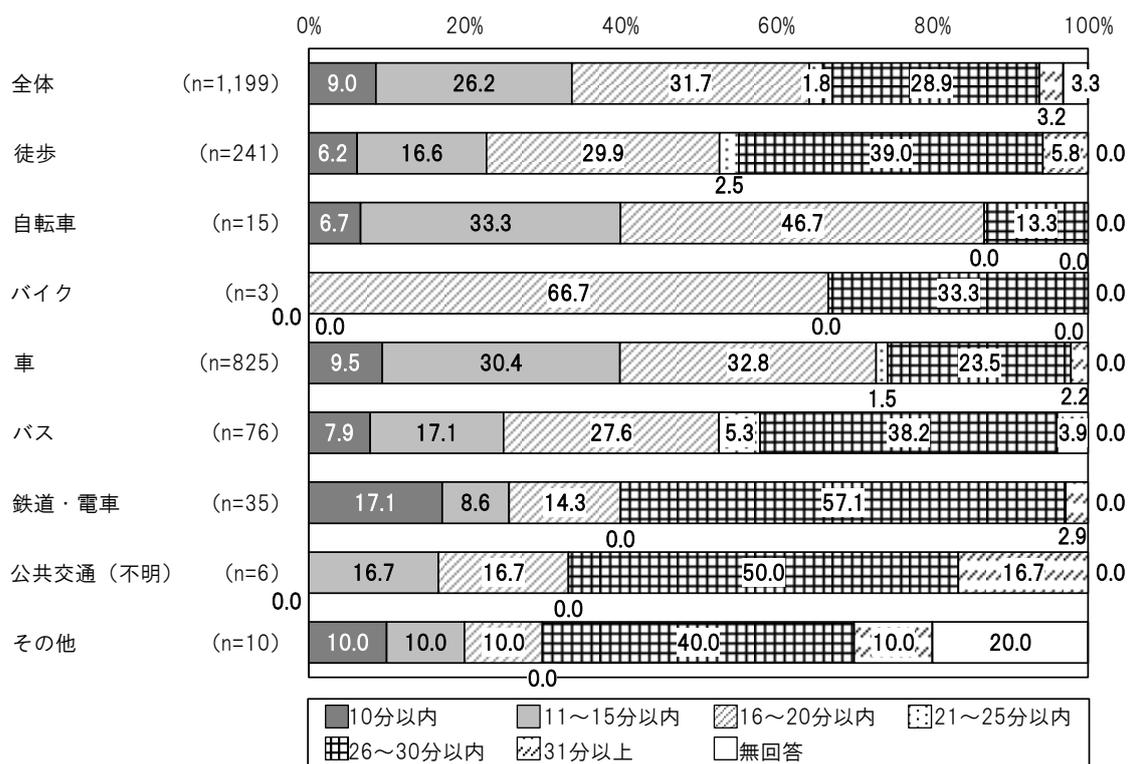
- ・年代別にみると、70歳以上では「徒歩」や「バス」で他の年代に比べてやや高くなっている。
- ・地域別にみると、生駒小学校区・生駒南小学校区で「徒歩」、生駒台小学校区・桜ヶ丘小学校区で「バス」が、他の校区に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全 体	徒 歩	自 転 車	バ イ ク	車	バ ス	鉄 道 ・ 電 車	公 共 交 通 （ 不 明 ）	そ の 他	無 回 答
全体	1,199 100.0	241 20.1	15 1.3	3 0.3	825 68.8	76 6.3	35 2.9	6 0.5	10 0.8	39 3.3
10歳代	25 100.0	5 20.0	2 8.0	1 4.0	12 48.0	1 4.0	1 4.0	- -	1 4.0	2 8.0
20歳代	73 100.0	20 27.4	2 2.7	1 1.4	44 60.3	2 2.7	5 6.8	1 1.4	- -	- -
30歳代	164 100.0	24 14.6	4 2.4	- -	123 75.0	8 4.9	3 1.8	1 0.6	1 0.6	4 2.4
40歳代	257 100.0	28 10.9	2 0.8	- -	202 78.6	8 3.1	8 3.1	2 0.8	3 1.2	10 3.9
50歳代	221 100.0	46 20.8	1 0.5	1 0.5	161 72.9	11 5.0	7 3.2	1 0.5	- -	8 3.6
60～64歳	85 100.0	14 16.5	2 2.4	- -	64 75.3	6 7.1	- -	- -	1 1.2	3 3.5
65～69歳	102 100.0	21 20.6	- -	- -	69 67.6	7 6.9	4 3.9	- -	2 2.0	2 2.0
70歳以上	245 100.0	77 31.4	1 0.4	- -	132 53.9	31 12.7	7 2.9	1 0.4	2 0.8	8 3.3
生駒小	137 100.0	38 27.7	2 1.5	- -	90 65.7	5 3.6	6 4.4	1 0.7	1 0.7	5 3.6
生駒南小	58 100.0	17 29.3	- -	1 1.7	38 65.5	3 5.2	4 6.9	- -	1 1.7	1 1.7
生駒北小	48 100.0	7 14.6	- -	- -	40 83.3	2 4.2	- -	- -	- -	- -
生駒台小	120 100.0	15 12.5	2 1.7	1 0.8	88 73.3	12 10.0	- -	- -	1 0.8	3 2.5
生駒東小	118 100.0	27 22.9	1 0.8	- -	76 64.4	7 5.9	5 4.2	1 0.8	3 2.5	5 4.2
真弓小	94 100.0	18 19.1	2 2.1	- -	68 72.3	5 5.3	1 1.1	1 1.1	1 1.1	- -
俵口小	123 100.0	26 21.1	4 3.3	- -	79 64.2	7 5.7	3 2.4	1 0.8	1 0.8	5 4.1
鹿ノ台小	104 100.0	14 13.5	- -	- -	79 76.0	10 9.6	3 2.9	- -	- -	3 2.9
桜ヶ丘小	67 100.0	17 25.4	1 1.5	- -	40 59.7	8 11.9	2 3.0	- -	- -	4 6.0
あすか野小	120 100.0	18 15.0	- -	- -	90 75.0	6 5.0	3 2.5	1 0.8	- -	5 4.2
壱分小	111 100.0	24 21.6	2 1.8	1 0.9	74 66.7	7 6.3	1 0.9	- -	1 0.9	4 3.6
生駒南第二小	66 100.0	10 15.2	- -	- -	44 66.7	2 3.0	6 9.1	1 1.5	1 1.5	2 3.0

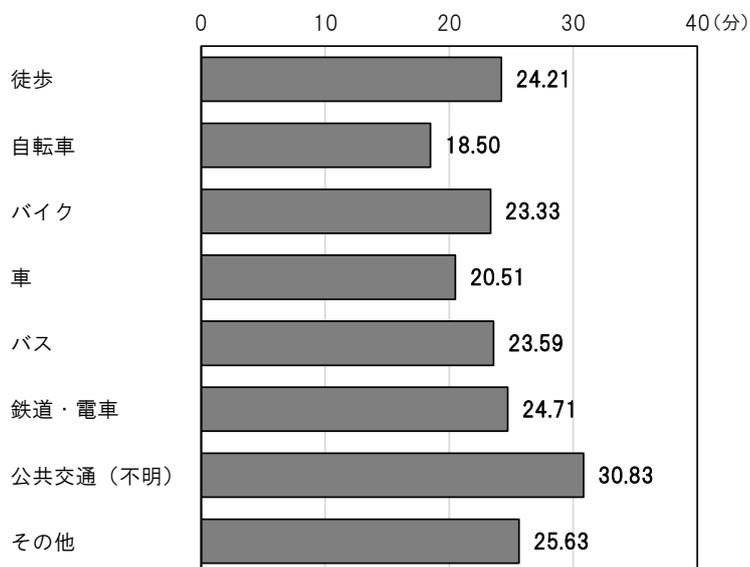
【移動手段別の移動時間】

- ・スポーツ施設を複合化した場合の移動時間の許容範囲については、「16～20分以内」が31.7%と最も高く、次いで「26～30分以内」が28.9%、「11～15分以内」が26.2%の順となっており、20分以内を許容範囲とする人が6割を超える。
- ・移動手段別にみると、徒歩やバス、鉄道・電車などの公共交通機関では「26～30分以内」が最も高く、自転車や車では「16～20分以内」が最も高くなっている。



<平均移動時間>

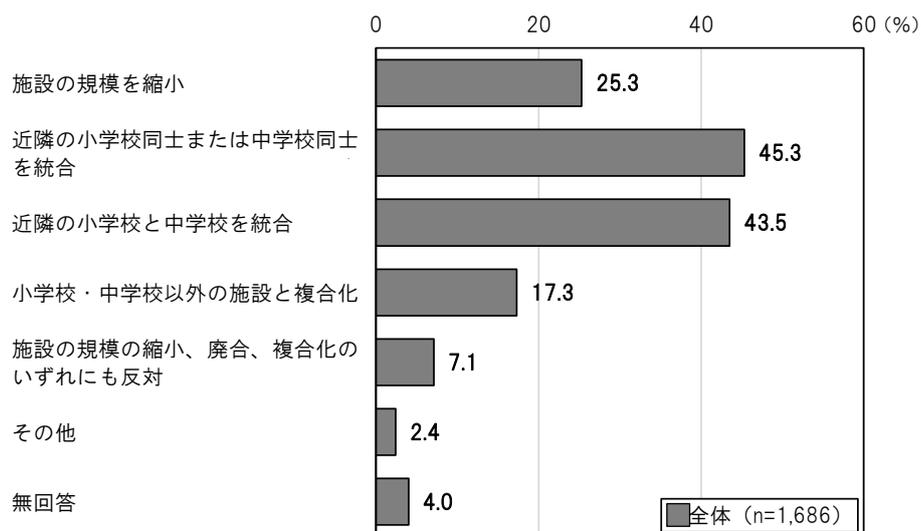
- ・平均移動時間では、公共交通（不明）で30.83分と最も長く、自転車が18.50分と最も短い。



(9) 市立小・中学校のあり方に対する考え

問9 将来の市立小・中学校のあり方について、あなたの考えに合うものを選んでください。
(○はいくつでも)

・市立小・中学校のあり方に対する考えについては、「近隣の小学校同士または中学校同士を統合」が45.3%と最も高く、次いで「近隣の小学校と中学校を統合」が43.5%、「施設の規模を縮小」が25.3%の順となっている。



<性別・年代別>

- ・性別にみると、男性では「近隣の小学校同士または中学校同士を統合」、女性では「近隣の小学校と中学校を統合」が最も高くなっている。
- ・年代別にみると、10～50歳代では「近隣の小学校同士または中学校同士を統合」、60歳以上では「近隣の小学校と中学校を統合」が最も高くなっている。
- ・また、10～30歳代では、「施設の規模の縮小、廃合、複合化のいずれにも反対」が、他の年代に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（%）】

	全体	施設の規模を縮小	近隣の小学校同士または中学校同士を統合	近隣の小学校と中学校を統合	小学校・中学校以外の施設と複合化	施設の規模の縮小、廃合、複合化のいずれにも反対	その他	無回答
全体	1,686 100.0	426 25.3	764 45.3	734 43.5	291 17.3	119 7.1	40 2.4	68 4.0
男性	687 100.0	182 26.5	338 49.2	293 42.6	114 16.6	52 7.6	19 2.8	21 3.1
女性	950 100.0	232 24.4	399 42.0	418 44.0	168 17.7	65 6.8	19 2.0	43 4.5
10歳代	31 100.0	7 22.6	19 61.3	9 29.0	5 16.1	4 12.9	- -	- -
20歳代	94 100.0	23 24.5	50 53.2	31 33.0	11 11.7	10 10.6	1 1.1	2 2.1
30歳代	194 100.0	49 25.3	92 47.4	64 33.0	28 14.4	20 10.3	9 4.6	2 1.0
40歳代	327 100.0	86 26.3	147 45.0	137 41.9	59 18.0	26 8.0	5 1.5	4 1.2
50歳代	290 100.0	72 24.8	140 48.3	139 47.9	61 21.0	17 5.9	5 1.7	8 2.8
60～64歳	120 100.0	24 20.0	45 37.5	61 50.8	23 19.2	8 6.7	3 2.5	5 4.2
65～69歳	151 100.0	35 23.2	57 37.7	75 49.7	28 18.5	7 4.6	3 2.0	7 4.6
70歳以上	435 100.0	122 28.0	191 43.9	194 44.6	68 15.6	26 6.0	11 2.5	37 8.5

<地域別・未就学児の有無別・小中学生の有無別>

- ・地域別にみると、上位の項目はすべての地域で同様の傾向となっており、大きな差異はみられないが、真弓小学校区では「小学校・中学校以外の施設と複合化」、生駒南小学校区では「施設の規模の縮小、廃合、複合化のいずれにも反対」が、他の地区に比べてやや高くなっている。
- ・未就学児・小中学生の有無別にみると、小中学生が家族にいる人では「近隣の小学校と中学校を統合」が最も高くなっている。また、未就学児・小中学生が家族にいる人では、「施設の規模の縮小、廃合、複合化のいずれにも反対」が、それぞれいない人に比べてやや高くなっている。

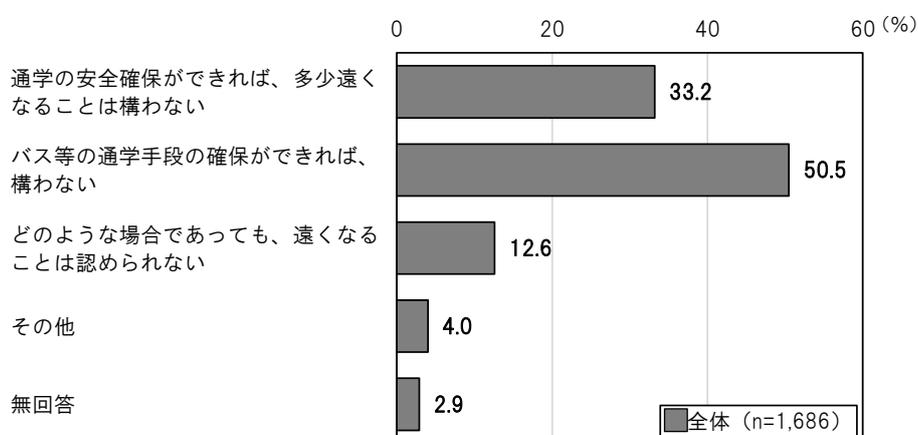
【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全体	施設の規模を縮小	近隣の小学校同士または中学校同士を統合	近隣の小学校と中学校を統合	小学校・中学校以外の施設と複合化	施設の規模の縮小、廃合、複合化のいずれにも反対	その他	無回答
全体	1,686 100.0	426 25.3	764 45.3	734 43.5	291 17.3	119 7.1	40 2.4	68 4.0
生駒小	185 100.0	52 28.1	96 51.9	82 44.3	32 17.3	10 5.4	4 2.2	8 4.3
生駒南小	91 100.0	23 25.3	39 42.9	42 46.2	7 7.7	12 13.2	3 3.3	3 3.3
生駒北小	67 100.0	21 31.3	27 40.3	33 49.3	10 14.9	5 7.5	2 3.0	4 6.0
生駒台小	184 100.0	41 22.3	74 40.2	81 44.0	28 15.2	16 8.7	9 4.9	6 3.3
生駒東小	162 100.0	39 24.1	75 46.3	58 35.8	31 19.1	12 7.4	2 1.2	7 4.3
真弓小	134 100.0	39 29.1	58 43.3	53 39.6	35 26.1	9 6.7	3 2.2	4 3.0
俵口小	169 100.0	45 26.6	83 49.1	81 47.9	32 18.9	10 5.9	4 2.4	7 4.1
鹿ノ台小	141 100.0	32 22.7	47 33.3	65 46.1	27 19.1	13 9.2	1 0.7	8 5.7
桜ヶ丘小	97 100.0	20 20.6	41 42.3	40 41.2	14 14.4	9 9.3	2 2.1	5 5.2
あすか野小	162 100.0	37 22.8	82 50.6	65 40.1	27 16.7	11 6.8	5 3.1	2 1.2
壱分小	156 100.0	41 26.3	72 46.2	66 42.3	20 12.8	8 5.1	1 0.6	8 5.1
生駒南第二小	90 100.0	26 28.9	45 50.0	47 52.2	18 20.0	3 3.3	2 2.2	2 2.2
未就学児が家族にいない	1,065 100.0	268 25.2	493 46.3	484 45.4	189 17.7	72 6.8	23 2.2	28 2.6
未就学児が家族にいる	179 100.0	43 24.0	81 45.3	63 35.2	29 16.2	18 10.1	6 3.4	5 2.8
小中学生が家族にいない	947 100.0	238 25.1	448 47.3	416 43.9	171 18.1	62 6.5	22 2.3	26 2.7
小中学生が家族にいる	281 100.0	73 26.0	112 39.9	124 44.1	48 17.1	28 10.0	4 1.4	4 1.4

(10) 小・中学校への通学が遠方になることへの考え

問 10	<p>仮に、小・中学校が統合され、新たな小・中学校への通学が遠くなった場合、どのように考えますか。あなたの考えに合うものを選んでください。(○は1つ※)</p> <p>※単数回答(○は1つ)の設問であったが、複数の回答をしている方が多く、また、複数の回答を選択できる設問であったことから、複数回答として集計処理を行った。</p>
------	--

- ・小・中学校への通学が遠方になることについては、「バス等の通学手段の確保ができれば、構わない」が 50.5%と最も高く、次いで「通学の安全確保ができれば、多少遠くなることは構わない」が 33.2%となっている。
- ・一方、「どのような場合であっても、遠くなることは認められない」が 12.6%と1割以上を占めている。



<性別・年代別>

- ・性別にみると、男性では「通学の安全確保ができれば、多少遠くなることは構わない」、女性では「バス等の通学手段の確保ができれば、構わない」が、それぞれやや高くなっている。
- ・年代別にみると、10歳代では通学の安全確保ができれば、多少遠くなることは構わない」、20歳以上では「バス等の通学手段の確保ができれば、構わない」が最も高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全 体	通学の安全確保が できれば、多少遠く なることは構わない	バス等の通学手段の 確保ができれば、構 わない	どのような場合であ っても、遠くなるこ とは認められない	そ の 他	無 回 答
全体	1,686 100.0	560 33.2	851 50.5	213 12.6	68 4.0	49 2.9
男性	687 100.0	248 36.1	326 47.5	84 12.2	33 4.8	15 2.2
女性	950 100.0	297 31.3	499 52.5	126 13.3	32 3.4	32 3.4
10歳代	31 100.0	15 48.4	13 41.9	2 6.5	1 3.2	- -
20歳代	94 100.0	36 38.3	48 51.1	11 11.7	3 3.2	- -
30歳代	194 100.0	61 31.4	103 53.1	29 14.9	8 4.1	2 1.0
40歳代	327 100.0	116 35.5	163 49.8	40 12.2	15 4.6	3 0.9
50歳代	290 100.0	107 36.9	147 50.7	35 12.1	12 4.1	4 1.4
60～64歳	120 100.0	43 35.8	50 41.7	20 16.7	3 2.5	5 4.2
65～69歳	151 100.0	44 29.1	81 53.6	20 13.2	5 3.3	4 2.6
70歳以上	435 100.0	127 29.2	223 51.3	52 12.0	17 3.9	29 6.7

<地域別・未就学児の有無別・小中学生の有無別>

- ・地域別にみると、すべての地域で「バス等の通学手段の確保ができれば、構わない」が最も高くなっており、大きな差異はみられないが、その割合をみると、生駒台小学校区でやや高くなっている。
- ・未就学児・小中学生の有無別にみると、大きな差異はみられない。

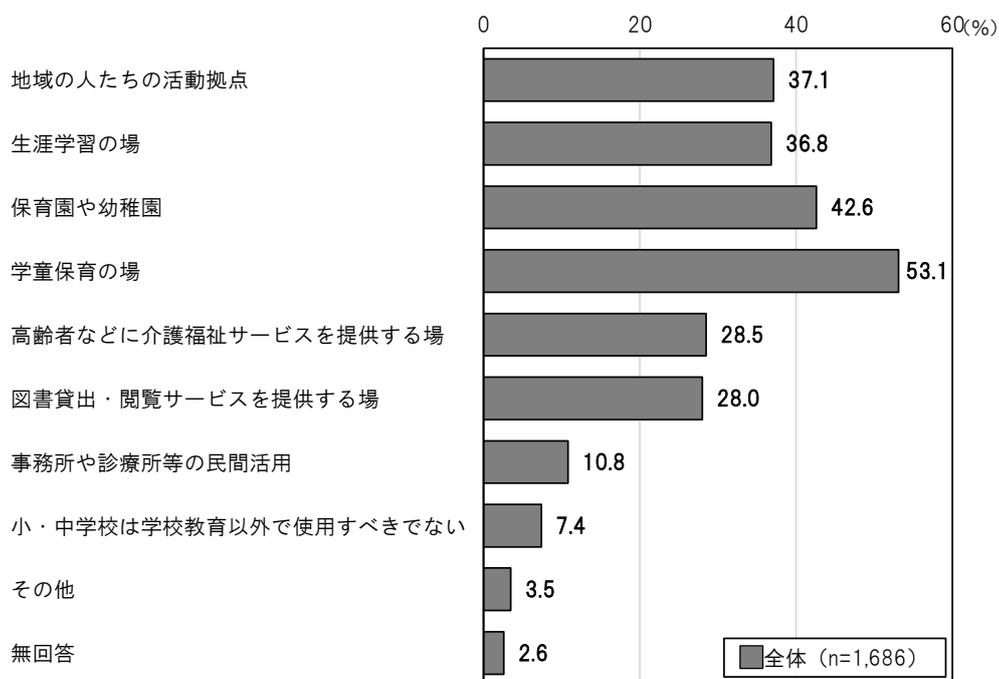
【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全 体	通学 の安全 確保が でき れば、 多少 遠く なる こと は 構 わ な い	バ ス 等 の 通 学 手 段 の 確 保 が で き れ ば、 構 わ な い	ど の よ う な 場 合 で あ っ て も、 遠 く な る こ と は 認 め ら れ な い	そ の 他	無 回 答
全体	1,686 100.0	560 33.2	851 50.5	213 12.6	68 4.0	49 2.9
生駒小	185 100.0	74 40.0	83 44.9	23 12.4	3 1.6	6 3.2
生駒南小	91 100.0	28 30.8	43 47.3	15 16.5	3 3.3	3 3.3
生駒北小	67 100.0	21 31.3	33 49.3	13 19.4	2 3.0	- -
生駒台小	184 100.0	50 27.2	111 60.3	23 12.5	5 2.7	2 1.1
生駒東小	162 100.0	66 40.7	71 43.8	17 10.5	9 5.6	6 3.7
真弓小	134 100.0	46 34.3	62 46.3	20 14.9	5 3.7	4 3.0
俵口小	169 100.0	71 42.0	78 46.2	18 10.7	5 3.0	6 3.6
鹿ノ台小	141 100.0	31 22.0	74 52.5	23 16.3	14 9.9	4 2.8
桜ヶ丘小	97 100.0	32 33.0	43 44.3	18 18.6	6 6.2	3 3.1
あすか野小	162 100.0	51 31.5	93 57.4	15 9.3	5 3.1	5 3.1
壱分小	156 100.0	49 31.4	82 52.6	20 12.8	3 1.9	6 3.8
生駒南第二小	90 100.0	27 30.0	52 57.8	5 5.6	5 5.6	2 2.2
未就学児が 家族にいない	1,065 100.0	362 34.0	546 51.3	132 12.4	39 3.7	20 1.9
未就学児が 家族にいる	179 100.0	62 34.6	88 49.2	23 12.8	11 6.1	4 2.2
小中学生が 家族にいない	947 100.0	317 33.5	496 52.4	112 11.8	39 4.1	18 1.9
小中学生が 家族にいる	281 100.0	104 37.0	126 44.8	42 14.9	12 4.3	3 1.1

(11) 小・中学校への追加機能について

問 11 仮に、小・中学校に別の機能を追加するとした場合、どのような機能を持たせるとよいと考えますか。あなたの考えに合うものを選んでください。(○はいくつでも)

・小・中学校への追加機能では、「学童保育の場」が 53.1%と最も高く、次いで「保育園や幼稚園」が 42.6%、「地域の人たちの活動拠点」が 37.1%、「生涯学習の場」が 36.8%の順となっている。



<性別・年代別>

- ・性別にみると、男性では「事務所や診療所等の民間活用」、女性では「図書貸出・閲覧サービスを提供する場」が、それぞれやや高くなっているものの、大きな差異はみられない。
- ・年代別にみると、60～64歳では「地域の人たちの活動拠点」、その他の年代では「学童保育の場」が最も高くなっている。
- ・また、50歳以上の高齢層では「地域の人たちの活動拠点」や「生涯学習の場」、「高齢者などに介護福祉サービスを提供する場」がやや高くなっているのに対し、10～40歳代の若年層では「図書貸出・閲覧サービスを提供する場」や「事務所や診療所等の民間活用」がやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（%）】

	全体	地域の人たちの活動拠点	生涯学習の場	保育園や幼稚園	学童保育の場	高齢者などに介護福祉サービスを提供する場	図書貸出・閲覧サービスを提供する場	事務所や診療所等の民間活用	小・中学校は学校教育以外で使用すべきでない	その他	無回答
全体	1,686 100.0	626 37.1	620 36.8	718 42.6	895 53.1	480 28.5	472 28.0	182 10.8	124 7.4	59 3.5	44 2.6
男性	687 100.0	257 37.4	261 38.0	287 41.8	328 47.7	202 29.4	173 25.2	91 13.2	66 9.6	24 3.5	17 2.5
女性	950 100.0	349 36.7	343 36.1	406 42.7	546 57.5	260 27.4	284 29.9	84 8.8	57 6.0	30 3.2	26 2.7
10歳代	31 100.0	10 32.3	6 19.4	8 25.8	17 54.8	3 9.7	14 45.2	2 6.5	3 9.7	1 3.2	-
20歳代	94 100.0	32 34.0	34 36.2	40 42.6	57 60.6	14 14.9	38 40.4	14 14.9	6 6.4	1 1.1	-
30歳代	194 100.0	60 30.9	58 29.9	86 44.3	113 58.2	35 18.0	63 32.5	20 10.3	17 8.8	6 3.1	1 0.5
40歳代	327 100.0	115 35.2	110 33.6	141 43.1	187 57.2	87 26.6	102 31.2	43 13.1	28 8.6	18 5.5	2 0.6
50歳代	290 100.0	129 44.5	134 46.2	131 45.2	168 57.9	93 32.1	84 29.0	34 11.7	19 6.6	12 4.1	4 1.4
60～64歳	120 100.0	57 47.5	54 45.0	53 44.2	54 45.0	41 34.2	24 20.0	7 5.8	7 5.8	3 2.5	4 3.3
65～69歳	151 100.0	49 32.5	54 35.8	72 47.7	87 57.6	43 28.5	38 25.2	10 6.6	15 9.9	5 3.3	3 2.0
70歳以上	435 100.0	156 35.9	154 35.4	165 37.9	192 44.1	149 34.3	96 22.1	45 10.3	28 6.4	8 1.8	29 6.7

<地域別・未就学児の有無別・小中学生の有無別>

- ・地域別にみると、俵口小学校区・生駒南第二小学校区では「生涯学習の場」、真弓小学校区・俵口小学校区では「保育園や幼稚園」が、それぞれ他の校区に比べてやや高くなっている。
- ・未就学児の有無別にみると、未就学児が家庭にいる人では「保育園や幼稚園」や「学童保育の場」、「図書貸出・閲覧サービスを提供する場」が高くなっている。
- ・小中学生の有無別にみると、小学生が家庭にいる人では「図書貸出・閲覧サービスを提供する場」がやや高くなっている。

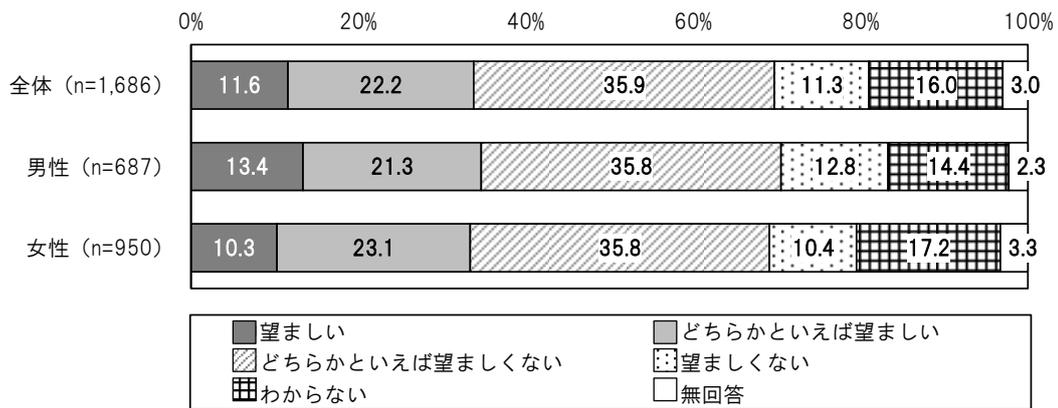
【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全体	点 地域の人たちの活動拠	生涯学習の場	保育園や幼稚園	学童保育の場	高齢者などに介護福祉サービスを提供する場	図書貸出・閲覧サービスを提供する場	間活用 事務所や診療所等の民	外で使用するべきでない 小・中学校は学校教育以	その他	無回答
全体	1,686 100.0	626 37.1	620 36.8	718 42.6	895 53.1	480 28.5	472 28.0	182 10.8	124 7.4	59 3.5	44 2.6
生駒小	185 100.0	73 39.5	66 35.7	81 43.8	104 56.2	57 30.8	53 28.6	21 11.4	8 4.3	9 4.9	9 4.9
生駒南小	91 100.0	30 33.0	21 23.1	25 27.5	45 49.5	25 27.5	25 27.5	10 11.0	7 7.7	1 1.1	2 2.2
生駒北小	67 100.0	27 40.3	22 32.8	26 38.8	36 53.7	21 31.3	15 22.4	8 11.9	5 7.5	1 1.5	-
生駒台小	184 100.0	61 33.2	75 40.8	81 44.0	99 53.8	38 20.7	46 25.0	21 11.4	14 7.6	11 6.0	1 0.5
生駒東小	162 100.0	70 43.2	66 40.7	68 42.0	84 51.9	47 29.0	42 25.9	10 6.2	10 6.2	5 3.1	5 3.1
真弓小	134 100.0	47 35.1	47 35.1	66 49.3	77 57.5	36 26.9	47 35.1	14 10.4	13 9.7	5 3.7	3 2.2
俵口小	169 100.0	74 43.8	79 46.7	81 47.9	93 55.0	60 35.5	55 32.5	21 12.4	9 5.3	3 1.8	4 2.4
鹿ノ台小	141 100.0	43 30.5	55 39.0	64 45.4	73 51.8	52 36.9	48 34.0	14 9.9	15 10.6	3 2.1	5 3.5
桜ヶ丘小	97 100.0	35 36.1	34 35.1	38 39.2	55 56.7	19 19.6	25 25.8	7 7.2	13 13.4	5 5.2	3 3.1
あすか野小	162 100.0	54 33.3	46 28.4	70 43.2	86 53.1	44 27.2	42 25.9	22 13.6	11 6.8	6 3.7	4 2.5
壱分小	156 100.0	58 37.2	53 34.0	63 40.4	80 51.3	36 23.1	37 23.7	15 9.6	12 7.7	4 2.6	7 4.5
生駒南第二小	90 100.0	36 40.0	41 45.6	37 41.1	45 50.0	27 30.0	25 27.8	12 13.3	5 5.6	2 2.2	-
未就学児が 家族にいない	1,065 100.0	395 37.1	411 38.6	449 42.2	569 53.4	312 29.3	304 28.5	110 10.3	85 8.0	38 3.6	19 1.8
未就学児が 家族にいる	179 100.0	49 27.4	55 30.7	98 54.7	126 70.4	27 15.1	60 33.5	15 8.4	12 6.7	8 4.5	2 1.1
小中学生が 家族にいない	947 100.0	339 35.8	369 39.0	424 44.8	520 54.9	282 29.8	266 28.1	100 10.6	70 7.4	32 3.4	14 1.5
小中学生が 家族にいる	281 100.0	108 38.4	84 29.9	117 41.6	154 54.8	56 19.9	94 33.5	34 12.1	30 10.7	11 3.9	2 0.7

(12) 小・中学校の小規模化に対する考えと、その理由

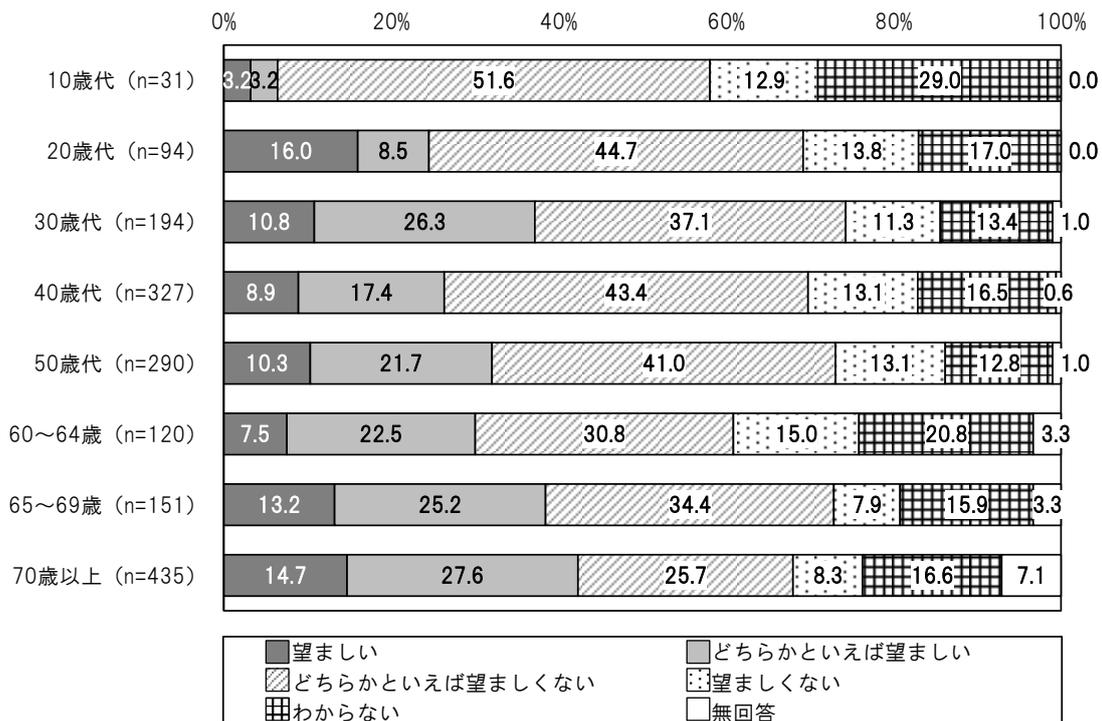
問 12 今後、1学年1クラスの小・中学校など、小規模校が増加していくことが予想されます。小・中学校が小規模化していくことについて、あなたの考えに合うものを選んでください。(○は1つ)

- ・小・中学校の小規模化については、「どちらかといえば望ましくない」が35.9%と最も高く、「望ましくない」(11.3%)と合わせると、小規模化に反対の人が半数近くを占める。
- ・性別にみると、小規模化に賛成と反対は同程度の割合となっており、大きな差異はみられない。



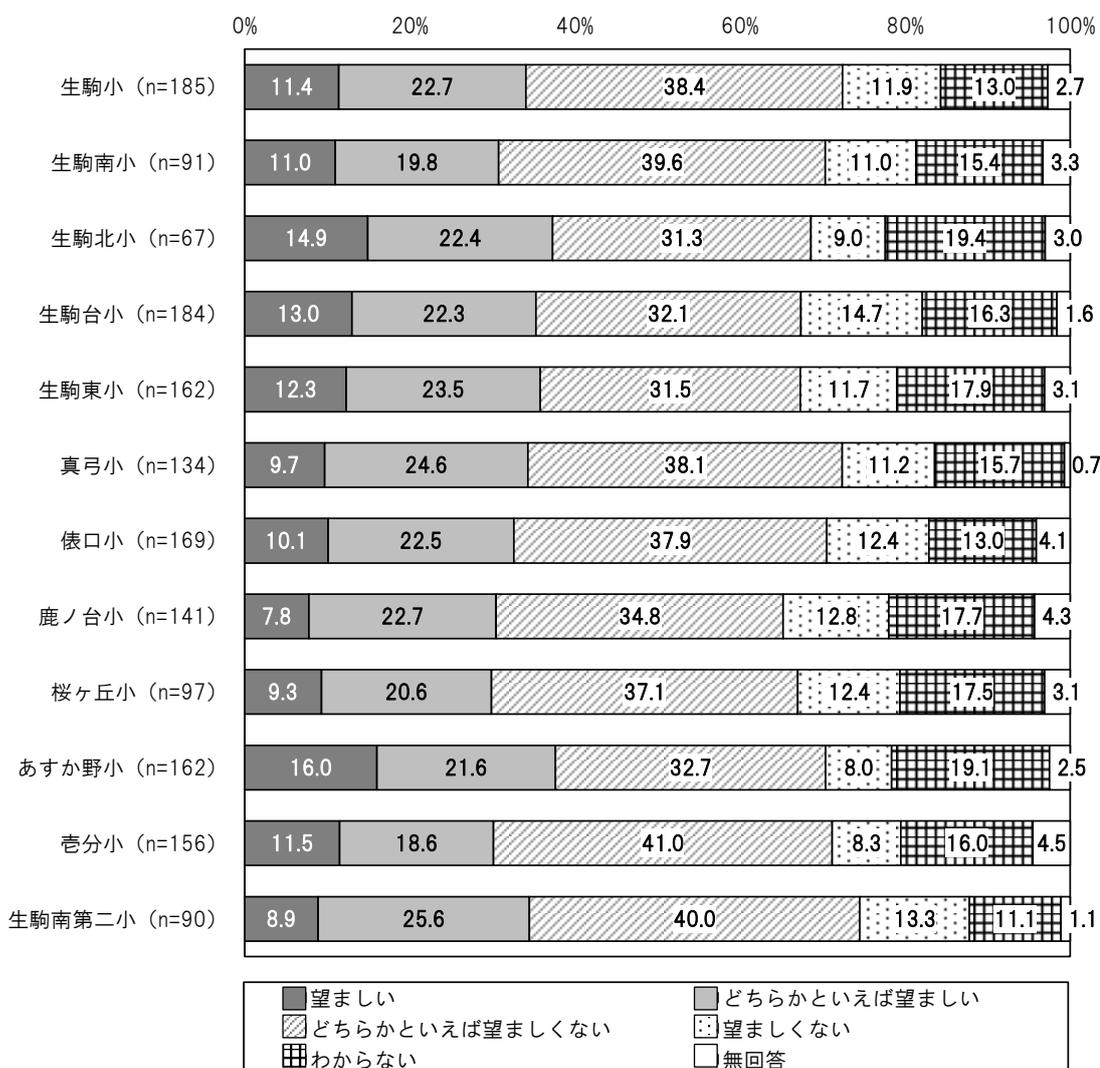
<年代別>

- ・年代別にみると、小規模化に賛成の人の割合が70歳以上42.3%で最も高く、次いで65～69歳が38.4%、30歳代が37.1%の順となっている。一方で、小規模化に反対の人は10歳代で64.5%と最も高く、次いで20歳代が58.5%となっている。



<地域別>

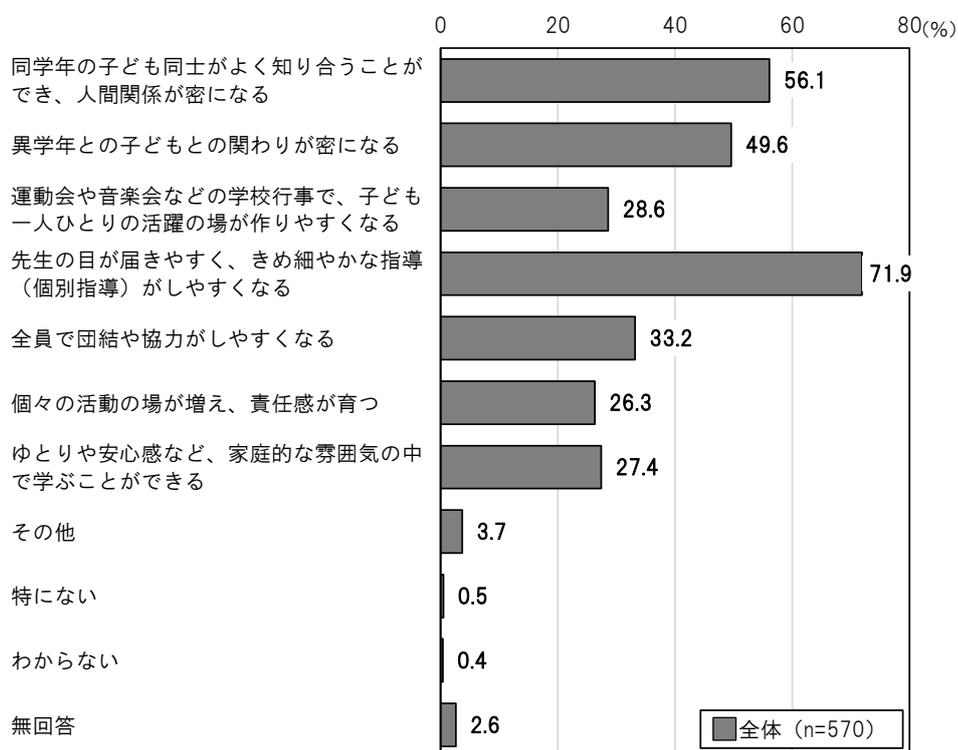
- ・地域別にみると、小規模化に賛成の人が最も多いのはあすか野小学校区で37.6%、次いで生駒北小学校区が37.3%、生駒東小学校区が35.8%、生駒台小学校区が35.3%の順となっている。
- ・一方で、生駒南第二小学校区では小規模化に反対の人が53.3%と半数以上を占め、他の校区に比べてやや高くなっている。



(13) 小・中学校の小規模化を望ましいと考える理由

問 12	問 12 で「望ましい」または「どちらかといえば望ましい」を選択した方にお伺いします。 「望ましい」「どちらかといえば望ましい」と考える理由をお答えください。 (○はいくつでも)
------	---

・小・中学校の小規模化を望ましいと考える理由では、「先生が目が届きやすく、きめ細やかな指導（個別指導）がしやすくなる」が 71.9%と最も高く、次いで「同学年の子ども同士がよく知り合うことができ、人間関係が密になる」が 56.1%、「異学年との子どもとの関わりが密になる」が 49.6%の順となっている。



<性別・年代別>

- ・性別にみると、男性では「同学年の子ども同士がよく知り合うことができ、人間関係が密になる」や「異学年との子どもとの関わりが密になる」、女性では「先生が目が届きやすく、きめ細やかな指導（個別指導）がしやすくなる」や「ゆとりや安心感など、家庭的な雰囲気の中で学ぶことができる」が、それぞれやや高くなっている。
- ・年代別にみると、年代が高くなるにつれて「異学年との子どもとの関わりが密になる」や「全員で団結や協力がしやすくなる」の割合が高くなる傾向となっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（%）】

	全体	同学年の子ども同士がよく知り合うことができ、人間関係が密になる	異学年との子どもとの関わりが密になる	運動会や音楽会などの学校行事で、子ども一人ひとりの活躍の場が作りやすくなる	先生の目が届きやすく、きめ細やかな指導（個別指導）がしやすくなる	全員で団結や協力がしやすくなる	個々の活動の場が増え、責任感が育つ	ゆとりや安心感など、家庭的な雰囲気の中で学ぶことができる	その他	特にない	わからない	無回答
全体	570 100.0	320 56.1	283 49.6	163 28.6	410 71.9	189 33.2	150 26.3	156 27.4	21 3.7	3 0.5	2 0.4	15 2.6
男性	238 100.0	144 60.5	123 51.7	69 29.0	160 67.2	77 32.4	62 26.1	56 23.5	7 2.9	3 1.3	-	7 2.9
女性	317 100.0	169 53.3	155 48.9	90 28.4	240 75.7	104 32.8	82 25.9	96 30.3	12 3.8	-	1 0.3	8 2.5
10歳代	2 100.0	2 100.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-
20歳代	23 100.0	15 65.2	9 39.1	7 30.4	15 65.2	6 26.1	4 17.4	6 26.1	3 13.0	-	-	-
30歳代	72 100.0	39 54.2	29 40.3	19 26.4	61 84.7	17 23.6	14 19.4	19 26.4	3 4.2	-	-	2 2.8
40歳代	86 100.0	38 44.2	38 44.2	24 27.9	65 75.6	22 25.6	24 27.9	18 20.9	2 2.3	1 1.2	1 1.2	2 2.3
50歳代	93 100.0	41 44.1	49 52.7	17 18.3	72 77.4	27 29.0	13 14.0	22 23.7	5 5.4	-	-	3 3.2
60～64歳	36 100.0	17 47.2	16 44.4	12 33.3	29 80.6	12 33.3	9 25.0	9 25.0	1 2.8	1 2.8	-	-
65～69歳	58 100.0	35 60.3	30 51.7	19 32.8	35 60.3	21 36.2	17 29.3	21 36.2	2 3.4	1 1.7	-	2 3.4
70歳以上	184 100.0	127 69.0	105 57.1	59 32.1	122 66.3	76 41.3	62 33.7	56 30.4	2 1.1	-	-	6 3.3

<地域別>

- ・地域別にみると、生駒北小学校区では「同学年の子ども同士がよく知り合うことができ、人間関係が密になる」、桜ヶ丘小学校区では「異学年との子どもとの関わりが密になる」、壱分小学校区では「運動会や音楽会などの学校行事で、子ども一人ひとりの活躍の場が作りやすくなる」、生駒小学校区では「全員で団結や協力がしやすくなる」が、それぞれ他の校区に比べてやや高くなっている。

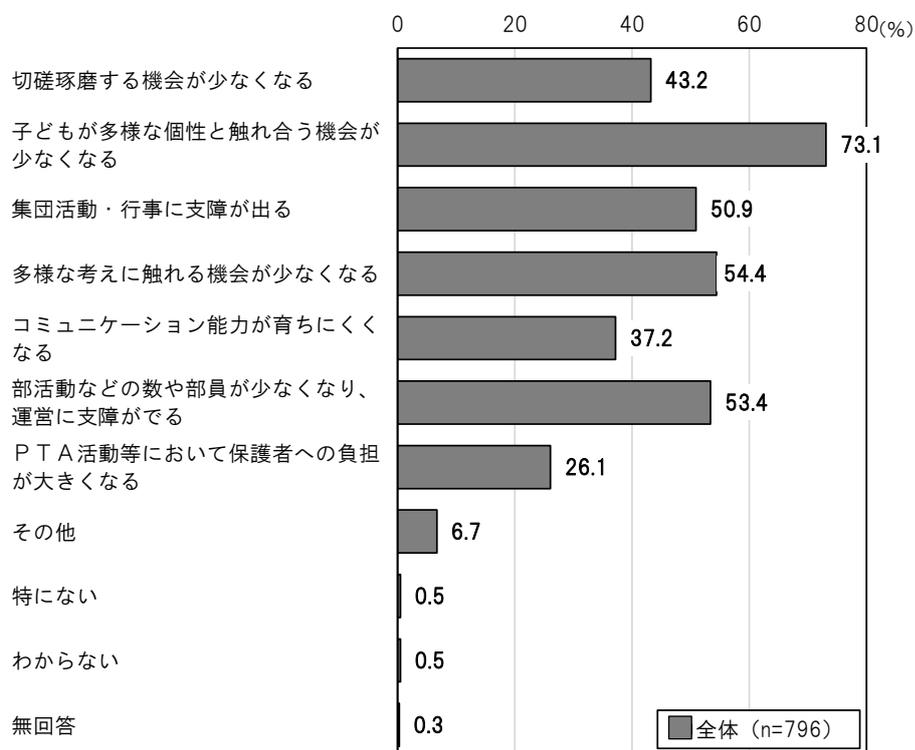
【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全体	同学年の子ども同士がよく知り合うことができ、人間関係が密になる	異学年との子どもとの関わりが密になる	運動会や音楽会などの学校行事で、子ども一人ひとりの活躍の場が作りやすくなる	先生の目が届きやすく、きめ細やかな指導（個別指導）がしやすくなる	全員で団結や協力がしやすくなる	個々の活動の場が増え、責任感が育つ	ゆとりや安心感など、家庭的な雰囲気の中で学ぶことができる	その他	特にない	わからない	無回答
全体	570 100.0	320 56.1	283 49.6	163 28.6	410 71.9	189 33.2	150 26.3	156 27.4	21 3.7	3 0.5	2 0.4	15 2.6
生駒小	63 100.0	37 58.7	28 44.4	23 36.5	53 84.1	27 42.9	17 27.0	21 33.3	1 1.6	-	-	-
生駒南小	28 100.0	16 57.1	11 39.3	5 17.9	22 78.6	8 28.6	6 21.4	5 17.9	-	-	-	1 3.6
生駒北小	25 100.0	16 64.0	14 56.0	7 28.0	16 64.0	8 32.0	9 36.0	4 16.0	-	-	-	-
生駒台小	65 100.0	33 50.8	37 56.9	19 29.2	47 72.3	20 30.8	14 21.5	15 23.1	3 4.6	1 1.5	-	2 3.1
生駒東小	58 100.0	27 46.6	30 51.7	16 27.6	40 69.0	19 32.8	16 27.6	19 32.8	2 3.4	-	1 1.7	1 1.7
真弓小	46 100.0	28 60.9	21 45.7	12 26.1	32 69.6	17 37.0	11 23.9	13 28.3	3 6.5	1 2.2	-	2 4.3
俵口小	55 100.0	33 60.0	30 54.5	15 27.3	37 67.3	19 34.5	17 30.9	16 29.1	1 1.8	-	-	2 3.6
鹿ノ台小	43 100.0	27 62.8	21 48.8	11 25.6	34 79.1	13 30.2	7 16.3	14 32.6	-	-	-	2 4.7
桜ヶ丘小	29 100.0	15 51.7	17 58.6	9 31.0	23 79.3	12 41.4	7 24.1	8 27.6	1 3.4	-	-	-
あすか野小	61 100.0	33 54.1	32 52.5	16 26.2	43 70.5	19 31.1	18 29.5	18 29.5	4 6.6	-	-	1 1.6
壱分小	47 100.0	30 63.8	23 48.9	18 38.3	34 72.3	10 21.3	16 34.0	15 31.9	1 2.1	1 2.1	-	2 4.3
生駒南第二小	31 100.0	15 48.4	15 48.4	7 22.6	16 51.6	9 29.0	6 19.4	3 9.7	3 9.7	-	-	2 6.5

(14) 小・中学校の小規模化を望ましくないと考える理由

問 14	問 12 で「どちらかといえば望ましくない」または「望ましくない」を選択した方にお伺いします。「どちらかといえば望ましくない」「望ましくない」と考える理由をお答えください。(〇はいくつでも)
------	---

・小・中学校の小規模化を望ましくないと考える理由では、「子どもが多様な個性と触れ合う機会が少なくなる」が73.1%と最も高く、次いで「多様な考えに触れる機会が少なくなる」が54.4%、「部活動などの数や部員が少なくなり、運営に支障がでる」が53.4%、「集団活動・行事に支障が出る」が50.9%の順となっている。



<性別・年代別>

- ・性別にみると、ほとんどの項目で、女性に比べて男性の割合が高くなっており、女性では「部活動などの数や部員が少なくなり、運営に支障がでる」や「PTA活動等において保護者への負担が大きくなる」で、男性に比べてやや高くなっている。
- ・年代別にみると、10歳代では「多様な考えに触れる機会が少なくなる」、60～64歳では「コミュニケーション能力が育ちにくくなる」、30～40歳代では「PTA活動等において保護者への負担が大きくなる」が、それぞれ他の年代に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（%）】

	全体	切磋琢磨する機会が少なくなる	子どもが多様な個性と触れ合う機会が少なくなる	集団活動・行事に支障が出る	多様な考えに触れる機会が少なくなる	コミュニケーション能力が育ちにくくなる	部活動などの数や部員が少なくなり、運営に支障がでる	PTA活動等において保護者への負担が大きくなる	その他	特にない	わからない	無回答
全体	796	344	582	405	433	296	425	208	53	4	4	2
	100.0	43.2	73.1	50.9	54.4	37.2	53.4	26.1	6.7	0.5	0.5	0.3
男性	334	160	252	175	193	146	168	72	18	1	1	-
	100.0	47.9	75.4	52.4	57.8	43.7	50.3	21.6	5.4	0.3	0.3	-
女性	439	173	314	217	228	143	245	129	32	3	3	2
	100.0	39.4	71.5	49.4	51.9	32.6	55.8	29.4	7.3	0.7	0.7	0.5
10歳代	20	10	14	8	14	8	7	4	-	-	-	-
	100.0	50.0	70.0	40.0	70.0	40.0	35.0	20.0	-	-	-	-
20歳代	55	27	37	30	33	18	31	16	5	-	-	-
	100.0	49.1	67.3	54.5	60.0	32.7	56.4	29.1	9.1	-	-	-
30歳代	94	34	81	41	49	32	53	36	6	-	-	-
	100.0	36.2	86.2	43.6	52.1	34.0	56.4	38.3	6.4	-	-	-
40歳代	185	76	125	90	92	70	100	64	16	1	-	1
	100.0	41.1	67.6	48.6	49.7	37.8	54.1	34.6	8.6	0.5	-	0.5
50歳代	157	64	114	89	90	54	93	43	12	1	1	-
	100.0	40.8	72.6	56.7	57.3	34.4	59.2	27.4	7.6	0.6	0.6	-
60～64歳	55	19	38	28	34	26	27	8	2	-	1	-
	100.0	34.5	69.1	50.9	61.8	47.3	49.1	14.5	3.6	-	1.8	-
65～69歳	64	32	52	30	30	15	27	8	3	1	-	-
	100.0	50.0	81.3	46.9	46.9	23.4	42.2	12.5	4.7	1.6	-	-
70歳以上	148	74	109	80	83	68	77	23	7	1	1	1
	100.0	50.0	73.6	54.1	56.1	45.9	52.0	15.5	4.7	0.7	0.7	0.7

<地域別>

- ・地域別にみると、壱分小学校区では「多様な考えに触れる機会が少なくなる」、生駒小学校区では「部活動などの数や部員が少なくなり、運営に支障がでる」、生駒南小学校区では「PTA活動等において保護者への負担が大きくなる」が、それぞれ他の校区に比べてやや高くなっている。

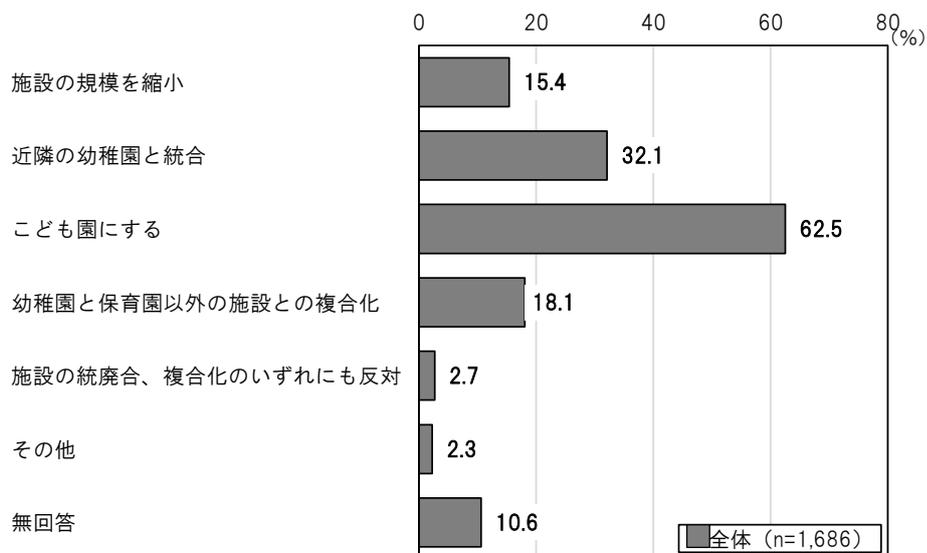
【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全体	切磋琢磨する機会が少なくなる	子どもが多様な個性と触れ合う機会が少なくなる	集団活動・行事に支障が出る	多様な考えに触れる機会が少なくなる	コミュニケーション能力が育ちにくくなる	部活動などの数や部員が少なくなり、運営に支障がでる	PTA活動等において保護者への負担が大きくなる	その他	特にない	わからない	無回答
全体	93 100.0	51 54.8	72 77.4	55 59.1	55 59.1	40 43.0	52 55.9	21 22.6	9 9.7	- -	- -	- -
生駒小	46 100.0	17 37.0	29 63.0	23 50.0	16 34.8	13 28.3	30 65.2	10 21.7	1 2.2	- -	1 2.2	- -
生駒南小	27 100.0	10 37.0	20 74.1	11 40.7	14 51.9	11 40.7	14 51.9	10 37.0	2 7.4	- -	- -	1 3.7
生駒北小	86 100.0	31 36.0	66 76.7	46 53.5	41 47.7	34 39.5	39 45.3	21 24.4	6 7.0	1 1.2	- -	1 1.2
生駒台小	70 100.0	40 57.1	52 74.3	39 55.7	39 55.7	22 31.4	43 61.4	19 27.1	2 2.9	- -	- -	- -
生駒東小	66 100.0	21 31.8	50 75.8	30 45.5	38 57.6	24 36.4	32 48.5	17 25.8	9 13.6	- -	- -	- -
真弓小	85 100.0	46 54.1	60 70.6	45 52.9	41 48.2	32 37.6	45 52.9	27 31.8	3 3.5	1 1.2	1 1.2	- -
俵口小	67 100.0	30 44.8	48 71.6	41 61.2	36 53.7	26 38.8	43 64.2	18 26.9	2 3.0	- -	- -	- -
鹿ノ台小	48 100.0	17 35.4	32 66.7	24 50.0	29 60.4	19 39.6	25 52.1	12 25.0	3 6.3	- -	1 2.1	- -
桜ヶ丘小	66 100.0	28 42.4	53 80.3	34 51.5	42 63.6	27 40.9	29 43.9	15 22.7	5 7.6	- -	1 1.5	- -
あすか野小	77 100.0	29 37.7	54 70.1	30 39.0	43 55.8	25 32.5	39 50.6	22 28.6	5 6.5	2 2.6	- -	- -
壱分小	48 100.0	17 35.4	36 75.0	18 37.5	32 66.7	17 35.4	24 50.0	11 22.9	5 10.4	- -	- -	- -
生駒南第二小	93 100.0	51 54.8	72 77.4	55 59.1	55 59.1	40 43.0	52 55.9	21 22.6	9 9.7	- -	- -	- -

(15) 市立幼稚園のあり方に対する考え

問 15	将来の市立幼稚園のあり方について、あなたの考えに合うものを選んでください。 (○はいくつでも)
------	--

- ・市立幼稚園のあり方に対する考えでは、「こども園にする」が 62.5%と最も高く、次いで「近隣の幼稚園と統合」が 32.1%、「幼稚園と保育園以外の施設との複合化」が 18.1%、「施設の規模を縮小化」が 15.4%の順となっている。



<性別・年代別>

- ・性別にみると、男性では「施設の規模を縮小」や「近隣の幼稚園と統合」が、女性に比べてやや高くなっている。
- ・年代別にみると、50～60歳代では「幼稚園と保育園以外の施設との複合化」が、他の年代に比べてやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（%）】

	全体	施設の規模を縮小	近隣の幼稚園と統合	こども園にする	幼稚園と保育園以外の施設との複合化	施設の統廃合、複合化のいずれにも反対	その他	無回答
全体	1,686 100.0	260 15.4	542 32.1	1,053 62.5	305 18.1	45 2.7	38 2.3	179 10.6
男性	687 100.0	124 18.0	252 36.7	403 58.7	136 19.8	17 2.5	15 2.2	65 9.5
女性	950 100.0	129 13.6	273 28.7	623 65.6	163 17.2	27 2.8	22 2.3	107 11.3
10歳代	31 100.0	1 3.2	11 35.5	23 74.2	5 16.1	1 3.2	-	1 3.2
20歳代	94 100.0	17 18.1	34 36.2	67 71.3	12 12.8	4 4.3	1 1.1	6 6.4
30歳代	194 100.0	33 17.0	50 25.8	137 70.6	22 11.3	4 2.1	7 3.6	15 7.7
40歳代	327 100.0	40 12.2	104 31.8	227 69.4	57 17.4	9 2.8	10 3.1	25 7.6
50歳代	290 100.0	45 15.5	86 29.7	197 67.9	67 23.1	7 2.4	5 1.7	26 9.0
60～64歳	120 100.0	16 13.3	39 32.5	70 58.3	24 20.0	2 1.7	3 2.5	14 11.7
65～69歳	151 100.0	21 13.9	44 29.1	93 61.6	35 23.2	4 2.6	3 2.0	12 7.9
70歳以上	435 100.0	81 18.6	158 36.3	215 49.4	75 17.2	13 3.0	9 2.1	74 17.0

<地域別・未就学児の有無別・小中学生の有無別>

- ・地域別にみると、すべての地域において「こども園にする」が最も高く、大きな差異はみられないが、俵口小学校区では「近隣の幼稚園と統合」、真弓小学校区・俵口小学校区では「幼稚園と保育園以外の施設との複合化」が、他の地区に比べてやや高くなっている。
- ・未就学児・小中学生の有無別にみると、未就学児・小中学生が家族にいる人では、「こども園にする」が、それぞれいない人に比べてやや高くなっている。

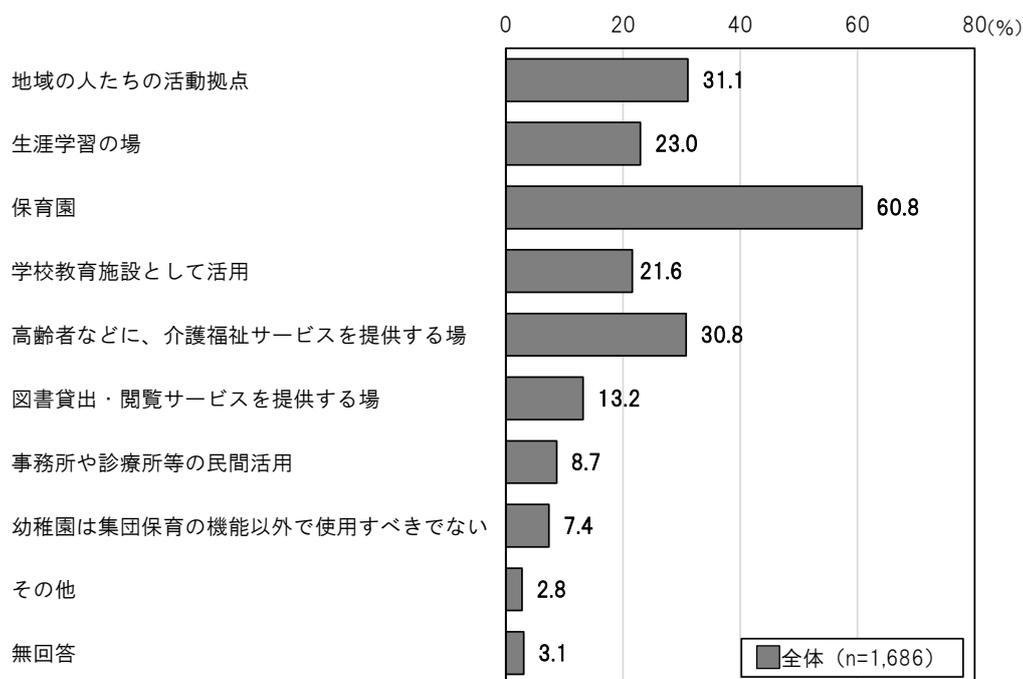
【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全体	施設の規模を縮小	近隣の幼稚園と統合	こども園にする	幼稚園と保育園以外の施設との複合化	施設の統廃合、複合化のいずれにも反対	その他	無回答
全体	1,686 100.0	260 15.4	542 32.1	1,053 62.5	305 18.1	45 2.7	38 2.3	179 10.6
生駒小	185 100.0	35 18.9	60 32.4	123 66.5	33 17.8	2 1.1	2 1.1	16 8.6
生駒南小	91 100.0	12 13.2	20 22.0	57 62.6	10 11.0	4 4.4	2 2.2	13 14.3
生駒北小	67 100.0	6 9.0	23 34.3	47 70.1	8 11.9	2 3.0	-	10 14.9
生駒台小	184 100.0	20 10.9	57 31.0	112 60.9	36 19.6	5 2.7	6 3.3	18 9.8
生駒東小	162 100.0	28 17.3	45 27.8	105 64.8	28 17.3	5 3.1	4 2.5	18 11.1
真弓小	134 100.0	22 16.4	38 28.4	83 61.9	32 23.9	5 3.7	5 3.7	16 11.9
俵口小	169 100.0	27 16.0	67 39.6	102 60.4	39 23.1	2 1.2	3 1.8	22 13.0
鹿ノ台小	141 100.0	23 16.3	42 29.8	87 61.7	28 19.9	7 5.0	2 1.4	13 9.2
桜ヶ丘小	97 100.0	10 10.3	27 27.8	54 55.7	14 14.4	6 6.2	5 5.2	9 9.3
あすか野小	162 100.0	29 17.9	61 37.7	95 58.6	31 19.1	1 0.6	4 2.5	19 11.7
壱分小	156 100.0	25 16.0	52 33.3	102 65.4	26 16.7	5 3.2	3 1.9	14 9.0
生駒南第二小	90 100.0	16 17.8	31 34.4	64 71.1	12 13.3	1 1.1	2 2.2	4 4.4
未就学児が家族にいない	1,065 100.0	177 16.6	340 31.9	696 65.4	208 19.5	29 2.7	26 2.4	87 8.2
未就学児が家族にいる	179 100.0	20 11.2	48 26.8	132 73.7	20 11.2	6 3.4	6 3.4	15 8.4
小中学生が家族にいない	947 100.0	162 17.1	310 32.7	620 65.5	178 18.8	26 2.7	20 2.1	81 8.6
小中学生が家族にいる	281 100.0	38 13.5	79 28.1	199 70.8	47 16.7	7 2.5	8 2.8	20 7.1

(16) 幼稚園への追加機能について

問 16 仮に、幼稚園に別の機能を追加するとした場合、どのような機能を持たせるとよいと考えますか。あなたの考えに合うものを選んでください。(〇はいくつでも)

- ・幼稚園への追加機能では、「保育園」が 60.8%と最も高く、次いで「地域の人たちの活動拠点」が 31.1%、「高齢者などに、介護福祉サービスを提供する場」が 30.8%の順となっている。



<性別・年代別>

- ・性別にみると、男性では「高齢者などに、介護福祉サービスを提供する場」や「事務所や診療所等の民間活用」、女性では「図書貸出・閲覧サービスを提供する場」が、それぞれやや高くなっている。
- ・年代別にみると、50歳以上の高齢層では「地域の人たちの活動拠点」や「生涯学習の場」、「高齢者などに介護福祉サービスを提供する場」がやや高くなっているのに対し、10～30歳代の若年層では「学校教育施設として活用」や「図書貸出・閲覧サービスを提供する場」がやや高くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（%）】

	全体	地域の人たちの活動拠点	生涯学習の場	保育園	学校教育施設として活用	高齢者などに、介護福祉サービスを提供する場	図書貸出・閲覧サービスを提供する場	事務所や診療所等の民間活用	幼稚園は集団保育の機能以外で使用すべきでない	その他	無回答
全体	1,686 100.0	524 31.1	388 23.0	1,025 60.8	364 21.6	520 30.8	222 13.2	146 8.7	124 7.4	47 2.8	52 3.1
男性	687 100.0	222 32.3	171 24.9	417 60.7	150 21.8	224 32.6	74 10.8	69 10.0	52 7.6	19 2.8	17 2.5
女性	950 100.0	286 30.1	206 21.7	579 60.9	210 22.1	281 29.6	144 15.2	75 7.9	69 7.3	28 2.9	33 3.5
10歳代	31 100.0	10 32.3	5 16.1	22 71.0	9 29.0	7 22.6	5 16.1	1 3.2	- -	1 3.2	1 3.2
20歳代	94 100.0	19 20.2	16 17.0	61 64.9	27 28.7	15 16.0	19 20.2	13 13.8	8 8.5	4 4.3	3 3.2
30歳代	194 100.0	36 18.6	33 17.0	122 62.9	44 22.7	34 17.5	36 18.6	20 10.3	26 13.4	10 5.2	1 0.5
40歳代	327 100.0	94 28.7	63 19.3	221 67.6	69 21.1	96 29.4	45 13.8	26 8.0	27 8.3	8 2.4	5 1.5
50歳代	290 100.0	103 35.5	77 26.6	177 61.0	58 20.0	119 41.0	40 13.8	28 9.7	21 7.2	6 2.1	4 1.4
60～64歳	120 100.0	42 35.0	32 26.7	77 64.2	26 21.7	36 30.0	9 7.5	4 3.3	5 4.2	2 1.7	5 4.2
65～69歳	151 100.0	46 30.5	34 22.5	101 66.9	31 20.5	37 24.5	14 9.3	11 7.3	11 7.3	7 4.6	6 4.0
70歳以上	435 100.0	159 36.6	115 26.4	219 50.3	95 21.8	165 37.9	51 11.7	40 9.2	24 5.5	9 2.1	25 5.7

<地域別・未就学児の有無別・小中学生の有無別>

- ・地域別にみると、それぞれの項目で俵口小学校区の割合がやや高く、特に「地域の人たちの活動拠点」や「生涯学習の場」、「学校教育施設として活用」、「高齢者などに、介護福祉サービスを提供する場」などで他の校区に比べてやや高くなっている。
- ・未就学児の有無別にみると、未就学児が家庭にいる人では「学校教育施設として活用」や「図書貸出・閲覧サービスを提供する場」が高く、反対に「地域の人たちの活動拠点」や「生涯学習の場」、「高齢者などに、介護福祉サービスを提供する場」がやや低くなっている。
- ・小中学生の有無別にみると、小中学生が家庭にいる人では「生涯学習の場」や「高齢者などに、介護福祉サービスを提供する場」がやや低くなっている。

【上段：回答者数（人）、下段：構成比（％）】

	全体	地域の人たちの活動拠点	生涯学習の場	保育園	学校教育施設として活用	高齢者などに、介護福祉サービスを提供する場	図書貸出・閲覧サービスを提供する場	活用 事務所や診療所等の民間	幼稚園は集団保育の機能以外で使用すべきでない	その他	無回答
全体	1,686 100.0	524 31.1	388 23.0	1,025 60.8	364 21.6	520 30.8	222 13.2	146 8.7	124 7.4	47 2.8	52 3.1
生駒小	185 100.0	61 33.0	40 21.6	119 64.3	45 24.3	60 32.4	25 13.5	15 8.1	16 8.6	8 4.3	8 4.3
生駒南小	91 100.0	28 30.8	19 20.9	55 60.4	19 20.9	21 23.1	10 11.0	7 7.7	7 7.7	2 2.2	2 2.2
生駒北小	67 100.0	25 37.3	15 22.4	41 61.2	17 25.4	20 29.9	8 11.9	7 10.4	5 7.5	1 1.5	2 3.0
生駒台小	184 100.0	49 26.6	44 23.9	115 62.5	43 23.4	48 26.1	22 12.0	22 12.0	15 8.2	7 3.8	2 1.1
生駒東小	162 100.0	53 32.7	46 28.4	95 58.6	31 19.1	55 34.0	20 12.3	9 5.6	8 4.9	3 1.9	4 2.5
真弓小	134 100.0	44 32.8	30 22.4	88 65.7	32 23.9	45 33.6	20 14.9	11 8.2	8 6.0	6 4.5	3 2.2
俵口小	169 100.0	68 40.2	58 34.3	100 59.2	49 29.0	64 37.9	25 14.8	18 10.7	6 3.6	2 1.2	6 3.6
鹿ノ台小	141 100.0	41 29.1	34 24.1	84 59.6	31 22.0	52 36.9	23 16.3	14 9.9	9 6.4	3 2.1	5 3.5
桜ヶ丘小	97 100.0	26 26.8	19 19.6	50 51.5	17 17.5	18 18.6	12 12.4	3 3.1	17 17.5	5 5.2	5 5.2
あすか野小	162 100.0	40 24.7	24 14.8	96 59.3	30 18.5	46 28.4	26 16.0	16 9.9	12 7.4	2 1.2	5 3.1
壱分小	156 100.0	47 30.1	30 19.2	102 65.4	28 17.9	46 29.5	15 9.6	14 9.0	10 6.4	4 2.6	6 3.8
生駒南第二小	90 100.0	27 30.0	18 20.0	57 63.3	17 18.9	32 35.6	13 14.4	7 7.8	8 8.9	4 4.4	- -
未就学児が 家族にいない	1,065 100.0	324 30.4	252 23.7	667 62.6	229 21.5	334 31.4	141 13.2	98 9.2	78 7.3	29 2.7	31 2.9
未就学児が 家族にいる	179 100.0	32 17.9	27 15.1	126 70.4	48 26.8	34 19.0	35 19.6	12 6.7	20 11.2	8 4.5	3 1.7
小中学生が 家族にいない	947 100.0	285 30.1	229 24.2	605 63.9	206 21.8	298 31.5	132 13.9	91 9.6	74 7.8	26 2.7	23 2.4
小中学生が 家族にいる	281 100.0	79 28.1	48 17.1	178 63.3	62 22.1	70 24.9	42 14.9	21 7.5	26 9.3	9 3.2	3 1.1

(17) 公共施設の今後のあり方に対する意見（自由意見）

【①施設の量（統廃合、複合化、拡大、縮小等）に関する意見（131件）】

<p>○老朽化がひどい施設から統合や複合化を進めていき、遠くなる地域はコミュニティバスを利用できるようにしてほしい。</p>
<p>○施設を統合してしまうと通学等、不便となると思います。これから新居を探す方にとってはマイナスになると思います。若い世代に生駒市を選んでもらうために複合化することの方が良いと思います。</p>
<p>○本市が南北に細長い地形、また高山中南地区の旧町村の合併等の地域状況・制約等があり、同種施設を各域に整備した関係で比較的小規模になっている。今後は重要大規模な公共施設については、地域性をあまり考慮せず、市域全体で必要な数に絞り、内容の充実した物に限定した整備をすべき。</p>
<p>○中途半端な状態での現状維持は反対です。施設の数が半分以下になったとしても誰もが利用したいと考えるものに見直していただきたいです。</p>
<p>○90歳になります。生駒に来て10年過ぎました。生駒の人とは介護関係の方たちとしかお会いしていない。1人で出かけないので、色々な年代の人と関われる複合施設があれば良し。そこへどうにかして行きたい。</p>
<p>○使用頻度から、維持費に合うものか検証いただき、今後の施設縮小や統合・複合化に努めていただければと思います。交通の便に関しては、巡回バスがあれば良いと思います。</p>
<p>○中心部に近い公共施設はできる限り統合や複合化、民間委託する等、活用方法を検討すべきである。反対に中心部より遠く、アクセスが不便な地域こそ、費用がかかっても公共施設を整備して有効活用できるようにすべきだ。現状では遠方で人口の少ない地域ばかりが公共施設を削減されるばかりである。公共事業こそこうした地域に投資していくのがこれからの公共機関のなすべき業務である。</p>
<p>○公共施設の整理統合は進めるべきです。また、民間施設への転用も考えるべきです。</p>
<p>○大阪から8年前に転居して参りました。生駒は坂が多く、驚いています。公共施設を良く利用する人は、個人でも色々されていると思います。使用の少ない分野は縮小したら良いと思います。</p>
<p>○よく図書館や子どものサークル活動、ピアノの発表会などで施設を利用します。今後も利用したいと思うが、費用などかかってくると正直利用しにくくなってしまいます。老朽化が進行しているものは費用がかかることを思うと、他の施設との統合、複合化も仕方がないと思う。不公平がないよう、もっと子どもからお年寄りまで利用できるものになれば良いと思います。</p>
<p>○生駒は少子高齢化の社会現象に加え、地域産業が少なく、なおかつ若者の生活基盤が都市化にあり、高齢者のみの家族構成が多い中で、市の運営基盤となる財源空洞化からみて公共施設の規模縮小化（統合、複合、廃止等）を優先第一として改善すべきである。なお、新しい地域の大開発（例に第2工区）等は、莫大な費用がかさみ、運営効果にリスクがあり、市の運営基盤の安定を鑑みて考え、計画していくべきものである。その他、空家問題の円滑解消に向けて地域限定しない社会問題として支援（空家の再活用、解体費等の負担軽減等）すべきものである。</p>
<p>○難しい問題だと思いますが、施設の縮小等はやむを得ないと思います。しかしながら必要としている人のためにも最善を尽くしていただきたいです。</p>
<p>○あまり利用されていない公共施設は維持費・人件費の削減のため、縮小や別施設と統合した方が良いと思います。その分を他の（高齢者・介護・医療）予算に回す方が生駒の将来のために良いと思います。</p>
<p>○高齢者と子どもが共存する。統合・複合を考えるべき。それが今後考えられる問題に気付かせるきっかけとなり、市民あげて少子化を食い止める流れができることになる。大阪に近く、新しい文化を受け入れやすい生駒は少子化を食い止めるモデル自治体になり得る。</p>
<p>○子どもの数が減り、老人が増えるこれからは、公共施設の統合・複合化を進めていって、子どもから老人までが同じ地域の中の生活空間の中にいる多目的な交わりの生活様式を目指すと良いと思う。例えば公園の近くに民間の商店等で収入の道もあり、施設の維持をしながらスケールの大きなコミュニティ作りをしてほしい。グループホームのような老人施設も、簡単な仕事をしながら、健康体の時から介護が必要な人たちと同じ施設内でヘルパーの資格者に頼るだけではない交流を、自立者とともにやれるような集合体が作れればと思う。鹿ノ台は環境的にみても新しい高齢の生き方ができていくようなまちと思うところです。</p>
<p>○市の財政事情から考えて、既存の公共施設を統廃合することは致し方ないが、それぞれの施設（現場）の意見もしっかりと聞き、取り入れるべきだと考える。机上の空論とならないようにしていただきたい。</p>

○人口減少、少子化を考えると、公共施設を充実させることにより、市民生活や子育て、教育環境の充実にもなることから、再編にあたって社会情勢や市民のニーズなどを考え、設置目的、利用者数を十分吟味をし、再編してほしい。
○警察署の耐震性の問題解決も含め、駅近できれいなビルへ移転か複合化していただきたいです。とりあえず免許更新部署だけでもそうしていただきたいです。こちらのアンケートとは関係ありませんが、ゴミ置き場を常設していただきたいです。ゴミ当番でゴミネットを毎回設置するのが大変な方が増えています。一部の地域では常設されているみたいなので全地域でお願いいたします。
○将来統合、複合化の検討していただく場合、住民の不公平感のないようにバランス等の検討をお願いします。
○中途半端な規模の施設を多数作るより、数を減らしてでも質の良い施設がほしい。斑鳩ホール規模のホールや設備があればと思います。生駒市は「ちょっと良い」ものを作りがちです。長い目でみれば、当初の負担は大きくても「良いもの」を作ってほしいです。
○多少の不便が生じてもやむを得ないと考えています。また、施設の複合化も進めていくべきだと考えています。
○施設を統合・複合化し、維持管理費の減少に努めてほしい。現状より利便性は悪くなくても財政のことを考えると、利用者の理解が必要だと思う。
○今後人口の減少等で収入減は明らか。統廃合はもちろんOK。新規は抑制すべき。ただ、利用する人の交通の便は検討すべき。統廃合や複合化で空いた施設は売却、もしくは利用料を上げ、民営化などで負担を減らすようにする。利用者が多い場所の利用料値上げは有効と思う。
○市民文化系施設においては利用数減少にともない統合・複合化、もしくは民営化などに検討していくべきと考えます。
○今ある公共施設を統合・複合化させることで活用の幅が広がると思うから、多世代との交流や連携できる可能性があると感じた。ただし、統合を進めることでできてしまう不公平さを減らす対策は必要だと思う。
○公共施設の利用者数や利用頻度によって統合や複合化を柔軟に進めていけば良いと思います。
○統合、複合化が良いと考えますが、地域のバランス、アクセス性等、不公平感が出ないように考えていかなくてはと思います。
○財源は有限なので、残すモノ・残さないモノの選択は必要であると考えます。市民（ユーザー）として考えると、統合＜複合の方が、利便性が維持しやすいと考えます。
○基本的には統廃合すべし。人口減少を見えていて空き家が増えている。しかし新しい団地が増えている（許可されている）。これを止めるべきだ。止めないと、どんどん新しい施設が増える可能性がある。
○待ったなし。即対応すべき。複合化、多様化、統合化、考え方を柔軟かく、ありとあらゆる方策手段を。
○高齢の人たちでも気軽に利用でき、簡単な仕事もして施設運営にも協力していただき、施設にかかる人件費を減らす。基本的に大事な部分はプランを組んでチェックしてほしい。人がまばらな公共施設は、縮小・統合すべき。
○私は現在ほとんど利用することがないので、あまり必要性を感じませんが、使用頻度の高い方や将来利用するようになるならば、利便性を考えるようになると思います。個人的には、複合化の考えは、興味があります。色々な面からの検討は必要とは思いますが。
○子どもたちの教育施設（学校等）以外であまり利用されていないものは積極的に統合すべきと思います。はっきり言って役人は必要のあまりないものでも箱モノを作りすぎ。
○公共施設を管理、維持していくことは大変な運用費用がかかり、苦勞が絶えないとは思いますが、個人的には、統合・複合化などで存続していかれることを望んでいます。生駒市はとてもしみややすく、他県からの移住者も増加しているため、公共施設が充実していると、皆様喜ばれると思います。
○利用者数の少ないところは整理し、統合してより多くの人のメリットになるような運営をお願いしたい。民間の活力を利用する方法も検討すべきだが、費用の高騰は望まない。
○複合施設にてコストを抑える。子ども・高齢者の施設を複合施設として各年代がコミュニケーションのとれる施設があれば良いのではと思います。
○廃校になった施設に養護・介護・保育園など複合施設化できると良い。そこを利用するバスもあれば、足に困ることがない上に利用する人も多いと思う。
○統合していけば良い。

○公共施設を維持するためには、統合・複合化は仕方ないと思います。介護施設や図書貸出、スポーツ施設をまとめるのは良いと思いますが、教育の場（幼保小中）に介護施設などをまとめるのは反対。学生は勉強が第一なので、静かで集中できる環境を守ってあげてほしいと思います。
○将来、少子高齢化がさらに進んでいくものと思われ、次世代の方の生活が不安に感じます。公共施設はできる限り既存施設を有効に使用してほしいです。統合・複合化で最大限活用できることを優先に進めていただきたいと思います。
○予算が無くなれば身の丈に合った形に統合・複合化、廃止はやむを得ない。予算は人口との関係もあるので少ない人では施設は活用できない。
○公共施設全般の統廃合は避けられないと思われるので、個別施設計画実現に向けて、地元との対話に注力して下さい。ワークショップ等方法はさまざまですが、声の大きい人の意見に振り回されないよう頑張ってください。
○複合化、合理化しながら、あらゆる年代が交流できるような使用方法が良いと思う。また、介護予防につながることもつながっていけば良いと思う。
○現在多数ある小さな公共施設を大胆に整理統合して、少数の大きな公共施設に「再編成」しては。例えば、小さな多数のホールを一つの大きな「たけまるホール」にする。現在の「たけまるホール」はステージが小さく、利用に制限がある。
○生駒の歴史を背景とした施設等にはコストメリットを考えず存続、新設。利用が少ない施設は利用者の意見を確認して統廃。子どもたちのためには惜しむことのないように。
○費用対効果で赤字運営などの施設や少数しか利用者がいない施設は縮小していく。コンパクトシティでも問題なし。
○図書館について、市に2つも要るのかと疑問に思います。例えば、駅前に大きな図書館を1つ作るなど、無駄のない施設を作ってほしいと思います。
○現在ある公共施設はこれまでの法制度で決まったもので、人口減少の時代に適合するよう統廃合しなければならぬ。ICTの活用、移動手段の整備（交通インフラ）、施設の小型化・多機能化など、地域内及び近隣市町村との間でネットワークする形に変えていく。市民などの幅広い理解を得る努力が求められる。必要不可欠の施設運営についても地域住民でサポートできるやり方を採用し、運営経費の削減を進める。施設利用料も、立地利便性、サービス向上に相応しい差別化をしていくべきである。これからの施設の修理や建設について、従来のように、どれも同じ規格とするのではなく、施設の優位性、特長をはっきりさせないと、ネットワーク型立地の場合でも、人の利用は期待できない。
○生駒市の公共施設は多すぎ、活用状況も十分でなく、早急な見直しと統合、削減が必要です。
○アンケートで知ったのですが、体育館が多すぎるように感じます。自分がまったく使わないので、特にそう感じるのかもしれませんが、そんなに必要なのかと。一部の人がばかりが使っているのでは。運動をするのに、放課後や土日の小学校の体育館も使われているのを見ているので、余計にそう思います。
○体育施設は作りすぎている。2ヶ所ぐらいに統合し、受益者負担を徹底すべき。
○図書館が多い。違う施設にしてほしい。子ども達が集まる場や習い事教室 etc にしてほしい。
○生駒市は公共施設の数がやたら多いと感じます。市民文化系施設、アクセスの便利な、また利用者が多い2～3ヶ所（または3～4ヶ所）のみで十分なのはと感じています。上町のISTAはばたきや、ふろーらむは、車の運転ができないとなかなか行けず、そこで講習会があっても参加しにくいです。
○同じ機能の施設が多すぎる。生駒～東生駒～白庭台、1つの路線（バス）に3つも図書館ばかりいない。
○ここ一年間、市内から活動の拠点を移したため（音楽活動）、まったく生駒市の施設は使用しなかったが、空調が効き、防音がある集会所はありがたかった。過去、子ども達が小中学生の頃は社会教育バンドで吹奏楽をしていた時も図書館など駐車場のある施設はありがたかった。生駒はまだ吹奏楽が盛んで楽器人口も多いので、継続的に音楽活動ができる公共施設はありがたいと思う。私自身は現在、大阪市の公共施設で、アマオケで弾いている。とはいえ、老朽化や支出の増加をみれば、ある程度の統合は仕方ないと思う。
○老朽化の激しい施設は撤去した方が良くと思います。皆が気持ち良く利用できるように整えて下さい。大きな小中学校（特に鹿ノ台小中学校）は統合すべきです。
○小中学校の老朽統合時は新しい建物にした方が良く。他の公共施設の老朽したものは閉鎖し、建て替えは必要ない。スポーツ施設・ホールは売却。

○利用者数の少ない施設はなくしていく方が良い。税金の無駄遣いに思える。
○公共施設は近隣に住まうものには無くてはならない物です。地域住民が少ないからと安易に廃止するのは反対です。少しでも折り合える部分があるのであれば存続を希望します。住民がまったくいなくなるまで機能するのが公共施設だと考えます。
○公共施設が増えすぎているように思うので、見直していけば良いと思います。
○このアンケート調査で公共施設の抱える課題を初めて知りました。私は、市の公共施設はほんの少ししか利用していません。使用している人が限られていたり（いつも決まった人）、あまり利用されていない施設は廃止すれば良いと思います。
○まずは利用者の少ない施設に対して、維持費・人件費がもったいないので廃止すべき。存続させる施設に対しても無駄な人が多すぎると思う。市役所に行っても、しゃべっている人や何をしているか分からないような人が多く目に余る。利用者の多い施設は必要な施設であると思われるので、お金をかけてでも維持していく必要があると思うので、利用者の少ない施設は民間に売却し、人件費も削減し、限られたお金を有効に利用してほしい。
○まず人口に対して施設（箱物）が多すぎる。減らしていくのが当然。市の財政状況が厳しいのならば税収入の使い方をもっと工夫してほしい。議員数の削減、展望性のない計画、例えば高山第二工区の開発などの停止など、一部の市民のリクエストに答えるのではなく市民全体のことをもっと考えて下さい。
○利用者が少ない施設の廃止、特に目的の似ている施設（幼稚園、保育園、小中学校など）を同じ敷地内（建物内）にまとめてしまうことは悪くないと思います。公共施設が減ったり遠くなったりするなら、その少ない施設をキレイにしたり、トイレを使いやすくしたり、アクセスを充実させれば反対する人は少なくなるのではないかと思います。
○より多くの人がある意義に利用している施設を中心に考えていけば良いと思います。その上で、あまり有意義でない施設は廃止も含めて考える必要があるのでは。
○利用数の少ない施設はなくしても良いと思う。
○無駄な公共施設の廃止を検討すべき。
○利用が極めて少ない施設は廃止すべきと思います。
○偏った人のみ利用する施設は不要・箱物は作るな。
○利用の少ない施設の進め方、見直しの必要。
○利用者が限られているものは要らない。
○利用が少ない所はなくてもいいと思います。
○少子高齢化に備えて、利用率の低い施設は統廃合すべきと思います。また廃止した施設は別の機能として有効活用してほしい。ただし、まちづくりの注力により他市に比較して生駒市は大阪のベッドタウンとして人口が増える余地があるので、市政を頑張って魅力ある市にしてほしい。
○ほとんど使用していない公共施設の運営は早めに閉めて、民間などに売った方が良い。大阪から生駒に引っ越してきたが、こんなに施設が多いのにはびっくりした。もっと有効活用したいなら、市がもっと市民にアピールすべきなのではないでしょうか。
○図書館しか利用していないので、他施設についての利用状況等は分からない。公共施設をすべての市民に利便性等を平等にするのは無理がある。利用者の少ない施設については廃止もやむを得ない。
○小さな体育館が広範囲に散らばりすぎる。交通の便が悪いし使用予約も取りにくい。比較的便利な場所にドーンと大きな体育館を1つ作って、他は閉鎖すれば良い。一般利用はバドミントンコート1面単位から貸し出せば多くの団体が使える。バレーボールやバスケットをしたい団体は2～3面と借りれば良い。今まで通り、各地区の小中学校体育館と併用して市民に開放してほしい。
○公共施設、体育館、グラウンドは費用対効果を検証すべき。将来の税収のことは詳しくは分かりませんが、減収が間違いないのであれば不要（効果が低い、利用頻度が少ない）な施設は売却等すべき。地方の市町村ではすでに過疎化し少子高齢化が顕在化しているところもあり、視察して30年後の生駒市のあり方を検討すべき。
○利用者人数、収入、支出の目標を立てる。年間の利用状況で達成しなければ閉鎖の方向へ。1～2年は様子を見て、5年ごとに見直すことで住民の理解を得る。段階的に減らしていくことを色々な方法で住民に説明することで、反対運動などを避けられる。

○コミュニティセンター、図書館は減らしても良い。国立図書館みたいな大型図書館がほしいところですね。
○活用していない公共施設は廃止にしたら良いと思う。ただし、市民が納得していくために説明していくことが大事。本当に知らない人もいると思う。
○子どもの育て方、教育をより充実するため、無駄な施設は取り止め、費用を回すべきと考える。今後の市政は将来を見据え、子どもがたくさん住み、また、高齢者が働ける環境を作るべきと考える。娯楽は各家庭が考えれば良い。自分の費用で。住民票など必要書類は各家庭で出せるようにすれば良い。取りに行くだけでも時間とお金の無駄。
○新しい施設は作らないでほしい。既存の施設についても、維持について慎重に検討して、廃止することも必要だと思う。さまざまな施設の果たす役割の重要性もよく分かるが、そのために増税するというのは反対。人口増加の時代に多く建てられたものが、人口減少の時代にすべて維持できる訳ではないと思います。
○老朽化している施設は、施設の存在自体一度検討し、廃止も仕方ないと思います。
○老朽化施設は取り壊し、跡地を有効に活用する。あまり利用されない施設は廃止する。公共施設の集約・多機能化を進める。
○施設の見栄えばかりを重視して、維持費が高くつく施設は作らないでほしい。すでに公共施設は多すぎるのでは。
○新しく公共施設を作らず、今ある公共施設を有効に使い、サービスの多様性を求め、利用者が不公平感を持つことがないよう地域のバランスやアクセス性に考慮してほしい。また他県を参考にしたりし、市民が分かりやすいよう計画、実現を進めてほしい。
○新しい施設を建設するときはランニングコストを考え、できるだけ建てないこと。
○公共施設は増やす必要なし。高齢者等介護福祉サービス等考える必要がある。
○新しく作るのはやめること。学校の教室なども含めて、既存の施設を利用する。
○新たな公共施設の建設に反対。
○新しい物はなるべく作らないこと。今ある物で必要とされる物の維持・管理を優先すべきだと思います。生活に必要な物で。政治家の方は作れば維持管理費が必要になることをもっと考えるべきだと思います。最初から維持管理の要経費を計上すべきです。10年以上前から老朽化問題は言われていると思います。今さらです。遅いです。
○新たな公共施設は要らない。
○人口増加の施策を考えていただき、公共施設の存続を願っています。
○今は子どもも大きくなり、日中フルタイムで働いているため、あまり利用できる時が少なくなっていますが、子育て中は色々な施設を活用させていただき、とても充実した毎日を過ごしていました。今後年をとり退職したあと、色々活用させていただけることを楽しみにしていますので、できる限りなくさずに済む方法を考えていただきたいと思います。
○住民にとって、大変ありがたい施設だと思います。住民も当たり前にあるでなく、活用できる大事な施設として、協力して維持していきたいと思います。
○形が変わっても機能としては残すべき。
○当市だけでなく、公共施設は減らさず教育や福祉の場として使うべき。民間や地域の人たちと協力して運営する。
○公共施設は市民サービスのバロメーターなので縮小しない方が良いと思います。税金をたくさん払ってくれる、子育て世代が魅力を感じるまちづくりをお願いします。
○そんなにお金がないなら早急に減らすべきだと思います。私達子育て世代は、ごく限られた人が使用する施設より、これからを支える子どもたちに寄り添うべきだと考えます。学校のエアコンは全国に知られています。民間も取り入れるべきです。より良いサービスにもなり、使用料金が上がっても働く人は増えます。私も働く所がなくて東大阪まで働きに行っています。どの年代の意見を重要視するかで、これからの生駒市にかかると思います。新築の家をいっぱい建てても住みにくい、働きにくいとなったら、引っ越します。みんなが使う施設です。言葉は悪いですが、老人達だけが使うものに税金が使われるのは嫌です。子どもを育てる、働く人を増やすが、最重要だと私は思います。子どもをあやしなからなので、読みにくい字で失礼します。私達はこの子達をのびのび安全に育てたい、ただそれだけです。せっかくの機会なので長文で書かせていただきました。私達の意見がどうか届きますように。

○地域の小さい施設も残してほしいです。特に図書館は維持していただきたいです。
○同じ機能を持つ施設が市内に複数あり、無駄に感じる。統合を行い、コスト削減が望まれる。小中学校の統廃合には賛成だが、通学の安全、通学の手段の多様化の許容（バス、自動車送迎可、タクシー利用可など）を検討してほしい。
○市の北部中部南部それぞれ特徴を考慮したバランスの良い公共施設の配慮が必要と思います。
○すべてを一箇所にまとめ、大ホールを建てていただきたい。もちろんアクセスも考えて下さい。
○公共施設については見直し。効率性、必要性を重視し、無駄・無理のないように積極的に推進して下さい。
○小学校の図書館と公共図書館を統合するとかで色んな人が使用できるように考えてみる。ただし、私は車いす利用なので、駅前図書館は残してほしい。生駒は坂が多く、アクセスしにくい（できない）ホールが多いため、車いすユーザーの視点から利用できる公共物件を増やしていただきたい。
○シンボリックな市民ホールを作ってもらいたい（新たけまるホール）。これを作ることで、各施設にある中規模ホールを別用途に使用すれば良い。
○空き家利用の方法として、市が管理して小規模なグループホームとして使う施設にする（隣組的な感じ）。食事や入浴を共有する。
○現在特に使用してないですが、公共の場で友人ができ、それを楽しみにしている人はいると思うので、むやみに無くしてほしくないし、ずっと生駒に住み続けたいので将来的にそのような施設が少なくなるのは不安です。生涯楽しく安全に住みやすい市であってほしい。また、子育ての施設（小中学校など）が減れば、子育てしにくいまちとされ、それこそ若い世帯が定住しなくなり税収が減る一方だと思います。なので、生駒市にはこんな施設が充実しているともっとアピールするために、他の市にない施設やサービスを作してほしいです。例えば吹田市の公園には無料で使えるトレーニング器具がありました（南公園）。若い世代～お年寄りまで賑わっていました。生駒市にもほしいです。
○市民文化系施設に関して指定管理者に任せるなら、施設数を減らして、役所の方が運営するべき。指定管理者が運営している施設は同じ人が長く勤めており、市民の施設という意識が低く、特に芸術会館などは、仕事をしていない。市の施設では、やはり市役所の方が運営するべきではないでしょうか。もっと外の施設の運営状況を把握するべきだと思います。生駒市は、他市町村に比べて公共施設が多すぎると思います。
○今ある施設だけで上手く回す方法をもっと考えるべきでは。利用者数と将来性、ニーズを見通し、老年人口増加によって使わなくなるであろう施設は代用するなど。そもそも老年になっても働かねばならない社会になっていくのに、スポーツ、演奏会、発表会、趣味等も今までとは違ってくるのでは。余暇にセミナーなど講座に行くパターンではなく、社会の中で実用としてきちんと大学で学べるような、欧州のように入学資格が老年まで有効などの制度であれば、大学も潰れず、公共施設も大幅削減できるはず。また、その学んだことを仕事に活かせるのでは。
○図書館については今の規模（分館数）を確保してほしい。小中学校、保育園、幼稚園は統合するよりも、機能を複合化する等して、今の規模、アクセス性を確保してほしい。
○公共施設は少子高齢化と税収減少を反映させ厳しく選択すべきだが、特に幼児教育幼稚園や保育園を統合、併せて小中学校との統合も必要。高齢化は拠点施設を充実し統合し、コミュニティバス運行も一考と思う。各地区の運行曜日・時間を決めること。
○地域により子どもの数の偏りを実感しています。どうしたら子育て世代が生駒に来てくれるかを考えなければなりません。魅力あるまちづくりを目指し、文化施設の充実。生駒の自然を生かし、設備の整った大ホール、隣接する児童公園（アスレチックなど）老人のための憩いの場を集約した施設の建設。アクセスを考えて中地区がベスト。たけまるホールは駅近が魅力だけで老朽化が進み、売却の方向で考えても良いのではないかと思います。
○大変申し訳ないが、会報誌について読んでいる方はおそらく年齢を重ねられた方。働いている世代は読んでいない時間もない。もし読む時間がゆっくりあるなら、雑誌を購入されると思います。出版関係の方には大変申し訳ないが、「極力ごみは少なく」とエコが叫ばれている中、公費での出版物を少し控えていただくと幸いです。古い老朽化した建物から新しい施設を建設することは命を守り、市民の健康と安心を守るのに必要であれば致し方ないと思います。使用頻度の少ない建物は利用者には多少不便があっても統合する。これも致し方ないのではと思います。色々な事情がございまして、子どもを産んでいない私が意見を述べさせていただくのは甚だ恐縮ではございますが、参考にしていただければ幸いです。生駒市の発展と皆様様の健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

○需要の大きな施設の規模は大きくしていけば良いと思います。
○スポーツ施設を減らすのは、子どもたちの試合をする場所がなくなるし、市民のスポーツをする場所がなくなる。文化ホールは住民票をとるときや、災害時の避難場所がなくなる。
○箱物建設行政はやめるべき。結果的に市民負担が大きくなるし、近隣中核市のように財政的に苦しくなると結果的に市民サービスが低下する。
○今後 40 年間で総延床面積を 30%削減する目標を立てること。それを実施できる具体的な方法を考え、常に改良できる計画を作ることではないでしょうか。
○子どもの数が少なくなっている、現在、施設の縮小はごく当たり前で自然。それに反対する市民はわがまま個人のことしか考えられない人達。今の生活がいつまでも続く訳がない。必要性の少ない公共の箱ものは無くし、もっとスリムな街になってほしい。市役所等の公共で働いておられる皆様にも税金はもっと大切に使って下さい。
○公共施設は市だけでなく、県・国ともに多すぎる。あるものを活用し、今後は新たに建設しないのが妥当。県が民間のホテル建設に税金使用も無駄。すでに民間が古民家改修済みであるので、奈良公園内ホテル不要。既存ホテル、旅館改修（猿沢池周辺等）。断層近くなので、緩衝地帯として現状維持が適切。芸術村も同様に不要。高山地区は高尾高船断層で災害が起こるのを防ぐために現状維持が適切で、開発中止はすでに決定済みを一歩で開発を掲げている議員等、基本的な知識・認識のない人は存在自体が無駄。土地改良禁止の規制強化必要になる。保全=温暖化阻止、災害減少。社会が今後人は減少に伴い、行政が取り組むべきこと。山林、禁止、山林と田畑の維持、土地改良禁止、川沿いの建物建設禁止必要。中山間部は地震等、地殻変動でできたため危険なのは基本。知らない間に望んでないのに多くの施設ができた。作った側に問題あり。施設だけでなく無駄は生駒市及び奈良県の医者、医療機関の無駄な検査・投薬多数あり。内科専門でない医者を内科のかかりつけ医認定は誤診、薬漬け、病気にさせられる。認定した市職員も無駄。医療制度も規制強化必要。多くの規制強化=健全化社会、専門性のない建築関係、医療関係の職員削減必要。議員も。社会の問題化の原因。
○市の財政は減っていくと思います。納税者が減るので、有意義なお金の使い方をして下さい。公共施設は何か起こった時の拠り所です。そのためにも住んでいる皆さんの心の拠り所となるべく、そういった施設を残して下さい。
○公共施設（少子高齢化）は必要にあった身の丈に合った規模に。子どもも大人ももっと自然の中で。公共施設（箱物）ばかり作っても。反省の時期ではないか。ターゲットを絞って必要なところに税金を使ってほしい。
○一部の人のために施設を作りすぎ。税金払うの馬鹿らしい。
○グラウンド、体育館はよく利用します。最低、現状維持で。もし、統廃合で無くなってしまう小学校などが出てくるならば、グラウンドや体育館は利用できるようにしていただきたいです。
○学校、図書館 etc には、災害時の避難施設としての機能も有していると思いますので、安易な統廃合は問題有りとします。ただ箱だけを造っても実際の活用があまりされていない施設が多いように思いますので、イベント（吉本新喜劇）etc を増やして利益を生み出せる仕組みも必要と思います。教育施設としての機能は重要ですが、地域ぐるみで子どもを育てるといった環境作りが必要なため、保育・幼・小・中といった垂直統合は良いのではないのでしょうか。生駒台小地区は幼小中と同じ仲間で育つことが今（成人）になってもさまざまな良い影響が出ていると思います。
○生駒市はとても住みやすく、生活しやすい環境だとここに住んで良かったと自信を持って言えます。ただ、使ったことのない自分にとっては無駄だと思う施設が多々あると感じていますし、小学校選択制は不要ではないかと我が子を通じて感じました。無駄なものは省き、より良い暮らしにつながるよう、生駒市の未来を願っております。
○保育園の数と内容の充実。図書館の数、内容の充実。災害時の用意（住民の生命を一週間守れる施設を作る）
○今回のアンケート対象の施設は、30 年以上生駒市に住んでいますが、私は 1 度も利用したことのないものばかりでした。正直私も含め、多くの年代の方にとっては不要だと思います。民間企業が行っているものはそちらに任せ、市でしか行えないことをもっと広く充実していただきたいです。
○生駒市の良いところは穏やかで優しい人が多い所だと思うので、そういう人たちが離れていってしまわないように気を付けてほしいです。文化施設が減ると、みんなの心の余裕がなくなるかも。

○複数の施設を増やし、自由に使用が可能な施設。
○施設の新設は慎重に。予想以上のランニングコストがかかります。スクラップ and ビルド位が良いと思います。若い人を惹きつける施設にすることが大事かと思います。

【②施設の質（老朽化、サービス、設備等）に関する意見（135件）】

○財源や利用者数等を考えて公共施設の運営をする必要がある。現状でよく利用されている施設は老朽化しても手を入れて存続した方が良く、利用者数が少ない施設は使途を考えて使うか財源に変える必要があるのでは。
○公共施設の内容を濃くし、あまり利用されていない施設を廃止し、公共施設を廻るシャトルバスを投入（導入）する。バス代は一律（ワンコイン）¥100とする。
○利用のない施設は放置せず、廃止して良いと思うが、ただなくすだけでなく利用されているところとの違いを見つけて、残すと決めた施設には利用しやすい環境を増やせばなくしたことへの不満は出にくいのでは。「ここは古いし、利用者も少ないので、閉めます。けど、近くのこっちにはこんな風に利用しやすく改善するので、そっちを使って下さい」という感じで。利用しやすさは通いやすさでもあるので駐車場やバスなどの整備は必須だと思います。図書館の本、どの図書館でも返却できたり、取り寄せできたりするのでも助かっています。たくさんお世話になっているのでこれからも良くなることを期待しています。
○施設の老朽化は避けられません。贅沢は言いませんが、補修も必要だと思います。施設の統合と一大施設の完備もしていただけたらと思います。東大阪のような一大スポーツ施設を作って。ラグビーではなく何か、生駒はこのスポーツで活性化していると思われるが良いですね。もちろん高齢者に優しい町であることが大前提です。
○既存の施設をさまざまな年齢の人が利用できる施設とすることで、世代間交流、労働力の有効活用につなげるべきである。大規模マンションなどは一時的に同じ年代の人口のみを増やすことになるので、世代の偏りが少ない住宅地となるようにすべきである。
○大規模な施設については県立・国立化を検討する。（市民病院を含む）。小規模な施設については、利用機会を増やす（施設の複合化、民営化）。スポーツ施設の場合、他市町村および他県からの利用者も増やす。ふるさと納税で運営する。水道代も値上がりしないように検討をお願いします。
○テレビでも生駒市は子育てのしやすいとても環境の良い市だと言われているのに、現状を聞いて少し驚いています。高齢者の健康面をサポートして高齢者、子ども達に充実した公共施設を希望します。
○老朽化した施設で活用度の高い所は、順次、新設していただきたいです。今後、子どもたちと高齢者の皆さんと交流できる場を多く持てるように教育の一環として考えていただきたいです。
○市内の公共施設にフリーWiFiを導入したらいかがですか。市民にそのパスワードを伝えてみては。時代についていかなければ。
○一部の人々が使うのではなく、市民みんなが平等に使えるようにしてほしい。子どもたちが集まれる施設、例えば、学校が終わった後、気軽に寄れる場があれば良いと思います。
○公共施設に行政窓口機能を備えて、共働き家庭が増えていることに対応して、土日でも窓口業務をしてもらえると助かる。
○若い人が気軽に利用できるようにしてほしい。
○公共施設は、将来は長期間のグランドデザインを考えることを希望します。生駒は緑の多い、住み良い所ですが、目先の公共施設を考えているように見えます。
○公共施設の数ではなく、色々な機能がある施設を作ってほしい。質の良いものであれば少し遠くても利用すると思う。
○図書館にインターネットが使える端末があるが、限られた利用者のみが使い、マナーも悪い。端末の維持費などの費用対効果がとても低い。それなら公共施設は災害時の避難場所になるので、フリーWiFi導入した方が良くはないか。ほんの一部の人しか利用せず、それも意味がないようなことが色々な公共施設で存在していると思うので、洗い出して見直しをして、有効に予算を使ってほしい。反対に障がいを持つ人々が利用する施設などは内容を充実させるのが良いと思う。
○使いやすさを求める。
○電車で便利な所があれば良い。

○独身の時にはあまり利用する機会がありませんでしたが、子どもができて、子どもと一緒に利用する機会が増え、施設のありがたさを感じるようになりました。今後、子どもの手が離れ、次は自分たちが定年後などに利用していくことになると思うと、近所に気軽に利用できる公共施設があると助かると思います。
○住民にとって公共施設はとても重要です。さらなる質の向上を求めます。例えば、開館時間の延長、利用料の引き下げ。みっきランド、はばたきみつきをよく利用させてもらっています。おもちゃの質を上げてもらいたいです。プラスチックのおもちゃだけでなく、もっと木や布のおもちゃを増やしてほしいです。はばたきみつきでも昼食をとれるようにしてもらいたいです。
○心身健やかな人材を生む生駒市づくりを長期的視野で。スポーツ施設、文化施設を充実する。歴史、自然に恵まれた生駒の里を生かす施設の充実化。安全安心で、健全に楽しい触れ合いのある町づくりを目指す。人的交流の場の公共施設を。
○生駒駅前にもっと集約させ、コミュニティバスを活用させるべき。たけまるホールも一番良い場所なのに使う機会も少なく、もっと使い勝手の良い場にすべき。老朽化に合わせ、駅ビル化できないのか。スポーツジムなども入れて。老人に優しくするだけでなく、子育て世代・若い世代に便利な街にしてほしい。駅前図書館の規模、もっと長時間利用できるように（閉まるのが早い）。どうせ駅から遠い施設はそこに行く時間がある世代のみしか利用できない。市役所も働く世代が行ける時間に開いておらず、大変不便。もっと働いている世代に優しい町でないと不満がたまる。市民の負担のことを言うなら、ボーナスカットなど役場の人間の負担もないとおかしい。幼小中の一貫化などは良い取組みだと思うが、質を下げないためにも教育に関わる場のカットは良くない（プールなど）。アンケートを見て知らない施設ばかりだった。特にスポーツ施設は駅前から遠いところばかり。社会保障費の削減のための健康づくりのためにも駅前に安価で利用できるジムなどがあれば良いと思う。
○特定のグループに独占的な連続使用权があるかのように使用するの是不快です。
○鹿ノ台支所に市役所の役割を増やしてほしい。生駒市役所が遠すぎるため、鹿ノ台は不便。高齢化で生駒市役所まで行くのは苦勞する。
○利用者のマナー向上と、施設サービス水準の向上をある程度しっかりすることで、料金を民間より少し安くくらいまで引き下げられると思う。特に未就学児がいる親の利用施設は、それをより徹していけば地域環境も良く見える。
○使う人に公平であるように。
○元気な子、元気なお年寄りが多くなっている昨今、スポーツを交流の場として利用しているので、魅力ある楽しい施設ができることを期待しています。せっかくの休日を遠方に出向かなくても、近場で安心安全に利用できる施設を。
○生駒市は図書館が充実していてうれしいです。できれば休館日をずらしてほしい。スポーツ施設の充実としてウォーキングルートを整備してほしい。（マップ、トイレ、コース室内板）
○公共施設の利用に際し、大人と居合わせる子どもの年齢によって区分けする、制限するのはやめてもらいたい。親にとっては、子どもは子ども。いくら学校に上がっていても親のそばにいたい子どももいます。子育てのしやすい生駒市を今後も続けてほしいです。
○市民が不便にならないようにする。
○トイレの便器を早く洋式に替えてほしい。足腰の悪い年寄り是非常に多いが、しゃがめない。
○室内ウォーキング施設がほしい。
○利用したい時に市民が申し込みをしやすいようにしてほしい。体育館を利用するなどの時、空き状態をすぐに知りたい。
○市の公共施設、その他の知識が乏しく、具体的にこうしたらという案は難しいです。施設の老朽化は、他市の施設と比較して気になっていたのですが、簡単ではないことが分かりました。高齢の方、小さいお子さんがいる方が使いやすいことは大切で、よって利便性は重要。利用料金も安い方が良いですが。色々な事務的業務、予約、サービスのあり方を見直し、無駄なく費用を抑える方法があればと思います。IT技術など利用できたら可能とか。フリーマーケット、野菜、パン即売等は利益を出せないでしょうか。吉本のイベントなど人気が良いと思います。
○冷暖房施設はよく整っているが、省エネに常に気配りした調整をお願いします。
○体育館をよく利用するので、料金の支払い方法をもっと簡便にしてほしい。ネットで予約したのに、支払いに行くと用紙に一から記入を求められるので、二度手間です。支払い可能な場所も増やしてほしい。

○市民の運動施設の一部を歩道に。運動器具（例えば腹筋ベンチ、ぶら下がり健康器 etc）を所々に設置し、歩く距離何 km コース制にして歩道に km を掲示するようにして、お金のかからないスポーツ、健康のための道・広場を共有して、市民が体力をつけて元気に自分で歩けるよう整える。広場・公園では積極的に自治体を中心にラジオ体操などを行うと良いのではないかと思います。
○人口減と財政難のため、不便になるのはやむを得ない。不公平感のないよう配慮いただきたい。見栄えの立派な施設でなく、実用的な施設にしてほしい。早く対策に取り掛かってほしい。
○人口、年齢層に応じた施設の対応。公共施設の内容、費用などを市民に開示する。賛否の是非を問う、住民投票。
○学校、公民館など、活用しきれていないと思うので、できるだけ稼働率を上げて有効活用いただけたらと思います。
○公民館施設の使用時間の区割りを一時間毎の設定にしてほしい。17時からどうして19時半で区切るのか。
○障がい者も健常者も、互いに抜けているところを補いながらともに利用していけるような施設があれば良いと思います。
○たけまるホールと美楽来を運動の習い事に利用しています。たけまるホールは利用する方が多いのに少し古い感じはしています。空調も。便利なのですがごく助かっていますが。美楽来は駐車場が混んでいてスムーズにならないものかと。私は徒歩なのですが年齢いくとあの坂もきついです。便利な要る施設は必要だと思います。
○市民の活動がしやすい場所にしてほしい。門真に市民プラザという施設があります。グラウンドもゲートボールやグラウンドゴルフ、教室でも多数のサークルが使用しています。ガードマンも駐在しており安心です。子どもを連れておしゃべりしているママたちも多数です。そんな場所が、北・南・東・西まとめて2箇所あれば、(拠点となる)良いのではないのでしょうか。
○ランニングコストのかからない、利用しやすい施設が望ましい。
○バリアフリーの公共施設を増やしてほしい。
○住民税が高い割に、他県の施設設備より際立ったものがないように思う。長い人生において、より充実した市民生活を送れるような公共施設を考えていただきたい。
○身の丈に合った運営管理が必要。
○自習室（大人用）を生駒駅近に作ってほしい。市民以外の利用料金をやや高めに設定して、税収にあててほしい。毛筆とか大人向けの教室を夜、駅近でできるようにしてほしい。駅近（生駒駅）の施設でヨガやフラダンスができる所がほしい。働いている者からすると、駅近でないとなかなか一番税金を払っているのに、公共施設を利用できずに困っている。
○市民第一にしてください。ごく普通の市民、高度な知識もない、健康的生活を共にしていきたい市民が、仲良く、笑顔がその中にいっぱいあふれるような施設になると良いですね。
○公共施設を自治体で活用する。新興住宅に集合場ではなく、1つの公共施設をいくつかの自治体で利用し（抽選会をすると他の自治体とも親密となる）畑や保育園や色々な機能のある施設にして、そこに皆が集まり、ふれあえる場所を作してほしい。スポーツセンター、過激なスポーツではなく、高齢者に優しいスポーツセンターがほしい。介護保険はまだお世話にはなっていないですが、今は払うばかりでそういうのに使いたい。実感がわきます。
○障がい者、老人、子どもに配慮があり、かつ、シンプルなおものであるべきだと思います。
○図書館の学習室を使わせてもらいたいです。暑い夏の日子ども達がそこで勉強しようと思ったら、「ダメです」と言われました。残念に思いました。エコでもあるし、誰も居なかったし、また考えて下さい。自分の本を持ち込んだのがダメだったみたいです。
○鹿ノ台在住ですが、市役所から遠く、書類作成等、鹿ノ台分所では叶わないことが多々あり、非常に不便です。分所での対応をもっと拡大して下さい。
○これからの時代を支える若い方々が自己のスキルを伸ばし、事業創出に使える施設の充実をしていただきたい。将来的には生駒市が世界に誇れる産業都市実現に繋がってほしいと思う。現状、生駒市には勤務先企業があまりにも少ない。なので、税収が少ない。
○利用者の希望日時の確保に現在行われている方法、例えばクジ引き等を、他の方法、例えば年間登録の充実等、行政も不公平がない方法等を考えて下さい。

○子どもたちに手厚く。お年寄りに優しい。入りやすい、利用しやすい施設。
○老朽化が進んだ施設をリフォームすることがあると思いますが、デザインより免震等がしっかりしていれば良いと思います。新しい建物と言えば、オシャレな感じがありますが、収入がないなら必要最低限で良いと思います。
○市役所の土日祝の開放、営業時間の延長。
○既存の施設は、中途半端らしいです。体育館なら体育館、グラウンドならグラウンドに特化して、駐車場も広く、売店なども充実した施設を作れば、生駒市の利用だけではなく、近隣市からの利用が見込める。体育館→広く。グラウンド→人工芝。土日のみカフェテリア開店など。
○私は生きいきクーポン券をいただいておりますが、クーポンを山麓公園の食堂でも使えるようにしてほしい(年中)施設を使いたい意欲が増すため。
○ペットOKな施設があれば、子どもはいなくなるので、BBQやデイキャンプなど。他県にはあるのと思う。
○市民が憩える広い公園を平らな交通の便利なところに作ってほしい。郊外の坂道の上等は利用しにくい。バスも利用しにくい。電車が良い。
○昔と比べて子どもたちが外で遊びにくい世の中になってきました。安心して集まれる場所、公共施設を望みます。
○建物は建てないで、市民のための散歩コース等を充実してほしい。健康のために散歩するのは良いことですが、具体的に1kmコースとか3kmコースとか案内板があるとやる気が出てくる。また散歩コースの途中に運動器具が設置されると楽しい。腕立て伏せ、腹筋、ぶら下がりとか、何カロリー消費したとか高齢化社会になるので、認知症予防に市民のために作ってほしい。
○施設や、人員の有効利用。
○子どもが自由に遊べる所を増やしてほしい。
○公共施設には図書館利用、サッカー練習などグラウンド利用でお世話になっています。どちらもとてもきれいに整理・整備されていてうれしい限りですが、公園(山麓公園のような)大きな家族でゆっくりと過ごせる場所が少なく、遊具も少し老朽化してきているように感じられます。体育館の無料開放同様に、自習室の開放など分かりやすく配布等案内してほしいです。最近はずべてパソコン・スマホでの検索を必要として持たせざるを得なくなるため。
○子どもがのびのびと遊べる場所を。東花園のラグビー場の横の遊び場みたいなものが生駒にはない。
○図書館をよく利用させてもらっており、本市における公共施設は使用しやすく助かっています。ただ、少し場所が偏っているように感じます。生駒市東南部に住み、新しい住民が増えています。公共施設が近くにありません。市創立48年当時よりの変化に目を向けていただき、市民目線で考えていただければ幸いです。
○美鹿の台は公共施設が少なく、遠い。小児科もない。とても不便を感じる。生駒市役所まで行かずとも近隣の市町村で済ませられるよう制度設定をしてほしい。
○生駒市は特異な形をしているため、公共施設を利用するの交流が困難である。このため、公共施設を市民が等しく利用するのが難しい。他市(奈良市など)と公共施設の交互使用などを考えるべきと思う。
○子ども達と高齢者が分かれての施設ではなく、できるだけ一体となった公共の場、助け合えるあたたかい市政をよろしく願いいたします。
○現役を退くと曜日感覚が失せ、たっぷりある時間が苦しくもなります。行くところがある幸せ、何かをすることがある幸せ、必要とされる幸せ、空き教室でシニアの学校を作っていただきたいです。学校へ行く、学ぶ、子ども達の見守りなど何か手助けができるシステムを。秋の運動会など盛り上がるのではないのでしょうか。子ども対シニアで。
○子連れの方々が何か会議をする際、気軽に使える部屋があればと思います。子どもが小さい時かなり苦労しました。(人数×100円ぐらいの値段でとか)
○合理化での安全面の欠落は絶対に避けていただきたい。
○公共施設を利用した際、担当者の態度がとても横柄で、次の利用は違うところに行こうと思うくらいでした。利用者が利用しやすい公共施設であってほしい。市民が暮らしやすく色々と利用できるなら半民営でも良いのではないかと思います。小学校の人数の増減に対応できるよう考えてほしい。当地区の小学校はマンモス化し、問題ありではないか。

○市役所本館も含めて公共施設にかかる費用のうち、人件費の占める割合を見直してみるべきだと思います。公務員の人達が「忙しい」と愚痴る。暇な方が得という考え方は変える必要があると思います。
○生駒駅周辺を生活拠点としていますので、市北部のことや問題が生じている地域がある現状をまったく知りませんでした。大阪へのアクセスも良く、自然にも恵まれたこの市が、ますます住みよい町となることを望みますが、まず子育て世代の人が魅力を感じる公共施設を整備していただきたいです。私達はこれから老年世代となりますが、お金をかけずに健康でいられるように、ささやかな機会や場所を提供していただけたらと思います。
○社会人となり、市の公共施設を利用することは住民票や戸籍書類の取得以外なくなり、税金へのメリットを感じる事が減り、他市町村へふるさと納税を積極的に行うようになりました。周囲には元気な高齢者がたくさんおられます。その方が生き生きできるように長寿な市、住みたくなる町づくりへの挑戦を続けて下さい。
○人口減少、施設の老朽化と建て替え費用の増加など、市が直面する事情は他市町村でも直面している状況です。他市町村での取組状況も参考にしてはどうでしょうか。最近の大阪市の例では、人口増加に伴う公共施設の再構築が問題になっています。当市の特色であるベッドタウン化の事情を踏まえ、人口増の見通しも考えられますので、市域の地域特性に合った基本計画作りと将来予測が必要ではないでしょうか。
○市長様。経済的にも余裕がなく老々介護をせざるを得ない家庭がますます多くなることと察しております。特別養護老人ホームは、なかなか受け入れてもらえず、何年待ちの状態を皆さんご存知でしょうか。保育園・幼稚園・障がい者等の方々には、若い家族や周りにはたくさんの方々の手を差し伸べていらっしゃいます。これまで仕事に励み、十分に税金を納めてきた現在のお年寄り、年金もカットされ、先のことを思えば不安にならざるを得ない現状です。数年したら私自身もその一人です。高い葬儀代金にも払える財力がある方は良しとしても、市が経営の葬儀所があっても良いのでは。生駒は長年、葬儀に関しては独占企業状態でした。今ある建物をもっと有意義に有効活用していただきたいものです。貧しくても心豊かに生活できる生駒をお願いします。特別養護老人ホームを増やし、市が経営の葬儀場の設置を切にお願いします。
○収入を増やすためには若い世代の転入が必要だと思うので、その世代を呼び込める公共施設については設備投資して良いと思う。実際、他市町村では、子どもを育てやすいことをアピールし、転入者が予想以上に増えている。まったく設備投資を行わずに、ただ現状維持では何も変わらないので、その辺はバランス感覚を持って使う必要はあると感じる。前市長の頃から良い方向には向かっていると思うので、活気ある子どもがたくさんいる市にして下さい。
○とにかく縦割り行政から脱却して、住民本意で考えていただきたい。その際、経済的に見合うかをよく考えて個人負担ができるだけ少ない方法を考えていただきたい。
○各所の利用価値が低く感じ、利用しなくなる。現場での職員の対応に理解できず、困ることが多い。覚えている人、仕事をわかまえている人、他が低い。
○ケースバイケースで1件ごとの対策は色々異なると思います。地域住民の意見や希望に配慮することが大切と考えます。多数の意見を少数者に押し付けるのは民主主義ではありません。これまで生駒市が地域住民の意見を聞かずに施設を勝手に作って住民が迷惑しているという例を聞いたことがあります。その解決に努力しているのでしょいか。
○施設の管理を含めて地元の協力を得られるように考えてほしい。
○削減を行うことよりも今の子育て世代が困らないまちづくりに努めてほしい。今よりも未来を見据えて今後の在り方を考えてほしい。今までより、苦情を受けたり、安全が確保されづらくなったりしている中、未来の可能性を潰すようなことがあると困る。
○市民の年齢層の割合で考えるのも大切ですが、未来のある若い年代の方、子どもたちに利便性の高い住みやすい場所、使いやすい施設にしてほしいです。
○現行のサービスレベルを低下させないこと。経費を大幅に削減すること。2つの矛盾した目標を解決することこそが仕事であり、工夫することの喜びでもあります。無理難題の壁にぶち当たったと思わず、前向きに楽しんで課題解決して行ってほしいです。人が楽しんで考えたことは、絶対に人を楽ませるパワーがあると思います。縮小等のマイナスイメージは未来的なアイデアやわくわくや新たなメリットとセットで。「自動運転技術を採用した通学バス」とか、突拍子もないことでも躊躇わず発言できるような雰囲気の中で、色々検討して行ってほしいと思います。他府県の人達から「生駒市って良いね」と言われるような新しい風を取り込むチャンスと捉えて頑張してほしいと思います。

○コストだけではなく、市民サービスの根本を考慮した上での判断をお願いしたい。
○もっと魅力的な空間を設けるべきだ。生駒に存在するのは山しかない。逆に言うならば山がある。山麓公園のような、人が惹きつけられないものではなく、例えば気球であったり、パラグライダーであったり、めったにできないようなもので観光スポットになるような施設を検討してみれば。
○厳しい状況であることは理解しますが、縮小の方向性を議論することと同時に、市を活性化させる方策を考えることに注力すべきではありませんか。かつて停滞していた時代の千葉県流山市に住んでいたことがありますが、現在の同市の状況（活力）には目を見張るものがあります。20年前の同市の人口は約14万、それが今や19万。その要因は「母になるなら流山」などの分かりやすいメッセージを発信して、知恵を絞り具体的な施策を重ねたことだと思います。やはりよく考え、工夫しています。生駒市役所の方が努力されていることは承知しています。しかし、生駒の公共サービスで満足したことは残念ながらほとんどありません。九州、東京、大阪、京都の複数の市に住みましたが、最低です。もう少し何とかしてもらえないかと、切に願います。
○できるだけ多くの市民に税金を還元できる公共施設の整備、管理、保全をお願いします。
○箕面市などの公共施設を参考に、あり方を工夫してほしい。
○現状がどのようになっているのか、正直はつきり分からないため、具体的な事柄が見つからないのですが、少子高齢化に歯止めがかけられない以上、それぞれに合った対策を常々考えていかなければならないと思います。ただ、財政の都合等で、介護福祉あるいは本当に多方面に渡り困っている人達の行き場がなくなってしまうように、市政をお願いしたいと思います。
○単身者世帯向けのサービスの充実も必要かと思えます。
○近隣の市町村と連携を強化して効率の良い施設運営を目指してほしい。
○施設の有無の偏りが激しく不公平であるのと、役所の考えを引き摺り多様化することができずに無駄が多いと思います。民間に好き勝手に利用され、市民には不満が多いです。もっと市民の意見を聞き、関係者の努力も必要だと思います。使用させてやるではなく、使っていただくという方に変われませんか。
○介護福祉サービスの充実希望。
○箱物行政ばかり目が行っている。小中学校への通学路の整備が最優先。事故が起こってからでは遅い。例えば、東生駒2丁目交差点（ケーズ電器）から緑ヶ丘中学への通学路は超危険。
○今日まで市は、村→町→市と拡大発展の歴史。この背景のもと、町数も細方多数化。公共施設はこの町数をベースに設計されてきたと考えるのは誤りか。今後、公共施設のあり方の検討は、町の小区画→中区画への変化を想定して計画するのが良いと考える。アンケート対象に市立病院が無いのは残念である。この負担は今後の大きな課題となろう。
○生駒に住み、公共施設の存在を知らないものがほとんどで、今後も利用することはないと思う。子どもの教育施設（学校や保育園）の充実には賛成だが、他の施設に関して維持に費用がかかるのであれば必要ない。他府県市に比べ生駒市は子育て世代には住みやすいとは言えないので、これ以上負担が増えることはやめてほしい。
○今後、ますます少子高齢化が進んでいく中で、民間企業成功した自治体また近隣の自治体との討議の場を設け、有効活用して行って下さい。若い方に対して積極的に参加でき、魅力ある生駒市にしてください。勝手なことを言いまして申し訳ありません。税金を有効に使っていただきますようお願い致します。頑張ってください。
○税収に見合った規模・サービス、住民の負担と機能の維持を考慮していただきたいです。
○無駄な経費を削減してほしい。税金の使い方を考えてほしい。
○地区の要望もあって施設を設けてきたのが、このようなアンケートになるのではないかと。私ら高齢者には、市民税健保税を低くしてほしい。それには運営する施設を少しでも減らし、そこから特に職員を仕事の多々ある部署へ配置すべき。
○市の財政を預かっているという自覚を持って税金の無駄使いはやめていただきたい。今までの箱物を必要とする一般企業があれば売り出し、論点がずれると思いますが、道路整備、河川の改修、市の下水配管設備の充実にまわして下さい。そして斎場の問題、等山積みする案件があります。大阪のベッドタウンとしていつまでも田舎侯では恥ずかしいです。
○時代の流れがあるので、施設そのものが老朽化することよりも、もう古いと言われてしまうことが多いように思うので、変化できることを考えに入れて、上手にお金をかけていくようにお願いしたい。

○税金の有効活用に努めて下さい。生駒市の公共施設は素晴らしいと聞いているので、今後とも市民のニーズに合わせた運営をよろしくお願いします。
○私は公共施設を利用すること、ほとんどありません。公共施設維持のために住民税が上がるのは反対です。それから3月になるとあちこちで市の工事を見かけます。こちらも何とかしてほしいです。無理に税金を使っているように見えます。
○不公平感のないよう、大切な税金をもっと適切に使っていただきたい。無駄を省けば徴収する税金も減らせるはずです。
○スポーツ、科学などのどの分野を伸ばすか視点を絞り、施設を整備すべく、満遍なく補強するようなお金はないし、無駄。人口10万人の市には、10万人の市としての特徴の出し方があるはず。今、市内にある学校や学校の活動拠点などにどんな特徴があるか、よく見て下さい。おのずと答えは導き出せるでしょう。
○予算の範囲内で運営を行って下さい。
○施設運営は収入の範囲で行えるようお願いしたい。今後の方針を決めるにあたっては、WEBを通して意見を集める等、他自治体、他国の事例など幅広い事例を検討できないか。施設の改修や建て替えにあたっては、運営コスト低減も重要。一方、目先のコスト削減だけを見て、将来負の増加につながるのは本末転倒。温泉施設に高齢者がよく利用していると元気が維持しやすく、介護保険etcの支出の削減になるし、本人、家族も幸せ。例えば歯医者であれば、定期的なお掃除を、定期健診若い世代からきっちり行うことで歯周病予防になりQOLが長くなる。そういう仕組みを色々とお出しただけならば、住みよい市になると思う。
○あまり使われていない施設に予算を使わず、子どもの医療費や大学の費用補助など、みんなの喜ぶことに使った方がよい。老人が子どもと一緒に施設内で過ごすすと暴れてぶつかって転倒など危険なことがあると思う。目が充分届くなら賛成です。
○各地区にある公園の維持管理について、草刈作業について、草の繁茂状況、生長時期、度合いをよく管理し、タイミングの良い時期に実施し、また業者の投入が計画的でなく、ほとんど草刈りが終わっている時も業者が入替わり草刈りを行っている時もよく見かける。草刈りの時期は市職員が事前に現状をよく確認し、計画的な業者への発注を実施すれば多額の経費削減が期待できると思慮する。
○借金を増やさず、ある程度、整理、有効活用してほしい。狭い学童など現状不足している分野などに活かしたりしていただきたい。
○現存で安全な建物を有効活用して知恵を使ってほしい。税金の無駄使いはしないで下さい。
○財政を見直すあたり、施設の規模等を見直す前に改善できる経費があるのではないかと。今後、空き家問題でも少子高齢化を考えることになるが、生駒市として人の偏りをどう解消していくか発信してほしい。
○無駄にしない使い方を希望します。
○維持費を減らしながら、子ども達の教育や医療にはお金をかけていただきたいです。
○高齢者に偏り優先されることなく、子どもたちが心身ともに健やかに成長していけることを重要視して進めてほしい。
○高齢化の中、子どもの存在はより価値が高くなっている。手厚い社会保障よりも、子どもに住みよい施設の使い方を検討してほしい。
○公共施設は市民文化を育てる上ですごく大切です。民営化すれば使用料が高くなり利用しにくくなります。特に公立幼稚園・保育園は数が少ないので将来のために維持できるよう知恵を絞って下さい。高齢者が気楽に行けるようなおしゃれなサロン交流の場が必要です。
○テニスコートの活用が難しい。特定の人の特権的に利用しているように見える。もっと幅広い人が利用しやすい施設として充実してほしい。生駒市のイメージはゆとりのある住民が多く、文化、スポーツ、余暇活動も活発な緑の多い市。こういった街を独自のやり方で発展させてほしい。福祉の充実は市の負担ではなく、市の住みやすさ好感に繋がる。生駒市で生まれた第二、第三世代が東京などに流出している。産業の招致も大切。ふるさと納税を呼び込む方策ももっと考えてほしい。
○まず、あまり利用されていない施設は整理（民間に渡し）、老朽化していても、たくさんの方が利用されているのであれば直して残すべきだと思います。幼稚園～中学校も、空いている教室があれば、地域の人達の活動の場として提供すると子ども達と大人のふれあいにもなると思います。
○赤ちゃんや子ども達から高齢者まで、皆が楽しく利用できる施設があったら良いです。生駒は住みやすい所ですが、ただで利用できる健康施設がないのが残念です。

○公共施設を利用しやすくするための循環マイクロバスの運行。今後の学校は安全安心なところに建設し、体育館・プール等も含んだ、地震に耐えられる頑丈な建物の建設。地区の集会所の建物も災害時に安心して避難できる建物に学校の施設の一部分が役立っても良いと思う。現在の緑ヶ丘中学校、湯舟集会所に避難するのは躊躇ってしまう。防災放送は雑音が多く聞き取れないことが多い。改善を。馬見丘陵公園のような樹木・花の美しい公園を県から誘致してほしい。今の竹林公園は美しくない。
○公共施設は利用をよくする人もいれば、まったく自分の生活に関係なく生活している人もいる。老朽化、少子化などでこれからどう維持するかは大きな問題だとは思いますが、色々な工夫（催し事など）によって多くの人の関心を惹くことで、地域で支えることも可能だと思います。
○公共施設の有効活用は非常に良いことと思います。地域の発展のためには産業（重工長大ではない）の設置も必要と感じます。生駒市内も働く人を増やしていくことが大切だと思います。
○安全で、地域の人たちが温かく交流できる場は必要だと思います。
○年齢関係なく地域支え合いの場を増やしていただきたいと思います。
○人間関係を補助する（世代を超えて）教育を初期より補助する場所。公団も建物の中のレイアウト変更にて対応。建物の建て替えもあるが、そのまま使う方法もあるので、応用を。土地の売却をせず、有効活用、新たに取得すると用途制限が発生する。
○近隣のなばた幼稚園も年少、年中、年長、各1クラスとなり、現在大学生の娘の時代とは様変わりしています。空き教室が寂しく感じます。園児の保育中は安全面もあり、活用は難しいと思っています。建物全体としては他にも活用を見直すべきと思います。生駒市のこれからの高齢化を思うと、元気な高齢者が集い、働ける場所作り、農園、花づくりなどをして、販売、カフェができればと考えます。発達障がいの息子がいますが、障がい者にも空き時間などに利用できる場所があれば良いと思います。後、一人暮らしができるような所（サ高住的な所やグループホーム）があれば日々考えています。
○きれいな環境を維持すべき。市民が気軽に集まれる場所にする。

【③学校に関する意見（43件）】

○北小・中のように縦の統合でなく、横の統合の方が良いのでは。少子化による地域的な閉鎖性に変わりがないし、逆に他地域（人口の多い所）へ人が流出していくのではないかと。私立校等、通学のための交通手段（バス等）を確保し、近隣の小学校同士を統合すれば新たな施設をつくるより費用も抑えられるし、子どもたちも多くの同級生ができる。統合するとPTAは大変だが、今すでに少子化の地域では大問題。
○1学年1クラス程度であれば、現状のままの小学校で残していただきたい。その他利用が少ない施設は今後のあり方、廃止を含め検討をされるべき。
○先進国で子どもだけで登校させるのは日本だけ。登校時には狭い道に自動車を通行させないこと。住宅地以外の学校はバス通学すること。学校を統合する場合、廃校への通学生には必ず通学バスを提供すること。
○公共施設を維持するためには、統合・複合化は仕方ないことと思います。介護施設や図書貸出やスポーツ施設をまとめるのは良いと思いますが、教育の場（幼保小中）に介護施設などをまとめるのは反対。学生は勉強が第一なので、静かで集中できる環境を守ってあげてほしいと思います。
○学校の統合は反対。教師の目が少人数の方がいき届くし、働き方改革の目線から考えても、教師が負担になることが減ると思う。
○私自身に子どもがいないので、学校などの現状は良く分からないのですが、少子化で学校の運営ができなくなるのであれば、統合や複合は必要だと思います。その結果、通学が遠くなるのであれば、送迎バス、路線バスなど利用し、中学生ならそこそこ遠くても歩けます。私も片道40分ぐらいかかっていました。介護施設も保育園や幼稚園などと複合すればお年寄りもデイサービスに通うハリが出てくると思います。風邪などの感染には気をつけたいといけませんが、身体を動かす施設は寝たきりにならないためにある方が良いですが、維持などが難しくなってくるので無料にせず少し有料であっても良いと思います。
○ある程度の小中学校などの教育施設の総合化、複合化は仕方ないと思います。しかし学校とは子ども達の安全を守るための場所だと思いますので、さまざまな不特定多数の人を受け入れるような施設との統合は子どもたちの身の安全を考える上で慎重に考えねばならないのではないかと思います。
○光明中学校は一小一中で難しいかもただなくなってほしくないです。あと図書館にライト文芸やライトノベルをいっぱい置いてほしいです。

○子どもが利用する施設（保育園、幼稚園、小学校、中学校）は利用関係外の人も出入りできるようになると、子どもへの危険が多くなると思うので、学校や保育に関係しない施設との複合や統合、機能を持たせるのは良くないと思います。
○特に幼小中の施設の活用を考えると、善人ばかりではないので教育活動をしている同時時間帯に関係者以外を入れるべきではない。土日の活用や夜の利用はまだ考えられるが、基本的には小中を統合して、空いた施設を他の利用にすべきである。一度でも不審者による殺傷事件が起こったときに後戻りができない。
○一部の不便な場所に、ごく一部のしか使わないカラオケ装置がある所が存在すると聞いているが、あるのならこれは必要ではない。音楽で町おこしと言いながら、ホール使用が高すぎる。生駒台小+光明中は一つにしても無理はないので可能。鹿の台小+中学も同様。あすか野+上中。俵口小+幼は山の上なので、桜が丘、生駒、生駒台に振り分けることはできるか。
○公共施設は新しいものは作らず、あるものを有意義に使っていったら良いと思います。幼・小・中学校は子どもが少なくなるので地域は狭めず、幼小中を1つにすれば良いと思います。
○同一校区内の園・小・中統一には賛成ですが、大人が自由に出入りでき、地域で子どもたちを見守るといえば聞こえは良いですが、今のご時世、不審者対策が気になります。学校を統廃合した時、緊急時の避難場所がなくなりませんか。生駒市は若い人に人気のある街です。一時、子どもが減少しても若い人たちが住みやすいように、地域の学校は必要です。
○学校教育施設に別の機能を追加した場合、不審者等の対策はどのようにされるのか。
○生駒北が小中一貫校となったなら、小中一貫のカリキュラムで学力向上に向けて頑張ってもらいたい。また、近隣工区の越境入学を認め、スクールバスを運用すると良いと思う。スクールバスでの登下校は、親にとっても安心であるし、小中一貫に魅力を感じる人間にとっては、校区でないというだけで選択できないのは残念。
○生駒市の活性化のため、若い子育て世代に多く住んでもらうため、学校教育施設（幼稚園・保育園を含む）の統合や複合はいいと思いません。
○学校教育施設に別の機能と複合させることは、さまざまな人が出入りすることになり、子どもたちの安全面でリスクが伴うこととなる。公共施設に関しては利用料の少ない施設は廃止するなど、合理的に考えれば良いと思います。
○小中学校のグラウンドを積極的に（有料で良いと思う）貸し出す。市営のグラウンドを夜間も含め積極的に活用する。小中学校の図書室を充実させ、一般に開放し、市営の図書館の機能を小中学校に持たせる。小学校と幼稚園、保育所を統合すると良いのでは。
○市民劇団に所属しています。団員は1年生から86歳の演出の先生まで幅広い年齢層で約30名います。私自身、独身の一人暮らしですが、子どもたちを含め、とても良い刺激を受けています。別に、劇団を作るというわけではなく、色々な年代が集まれる場所ができたと思います。もちろん、保育面など問題もありますが、学校などが色々な活動拠点になれば、大人も子どもも、色々刺激をもらえると思うのですが。
○小中学校が統合・複合化するのは致し方ないとは思いますが、小学生であり遠くなると通学路の安全が心配である。公共の乗り物を利用するのも各家庭に負担がかかるし、まずはあまり使用されていない施設のあり方を考えるべきだ。
○小学校と幼稚園の複合施設化は良いと思うが、児童、幼児のどちらにも窮屈な思いをしないように活動の場を完全に分けてあげてほしい。小中学校に別の機能をもたせる場合、児童の安全を考えると不特定多数の出入りは望ましくないため、出入りする人間に限られる施設を持たせる方が良いのではないかと考える。
○壺分幼稚園、小学校、15年前に増設して仮校舎を建てていたが、今は物置状態と聞きました。もっと早くから校区を分散させるなどの対処、対策を取らなかったのでしょうか。エアコンを急いで設置したところで、また無駄な税金になるのでは。今さら遅いでしょうが。南小南中、南第二小など、各学年1〜2クラスと聞きました。壺分小の生徒を分散すべきです。偏った生徒数になっているのはおかしいと思います。生徒数が多いと先生方も大変だと思います。学校行事も減ったように記憶しています。驚きました。新1年生の親御さんは毎年可哀想ですよ。壺分エリアのことばかりで申し訳ありません。
○個人の願いとしては、本来の学校教育（親、PTA通しての先生のすべき業務の強要）をしなくて良いように、コスト削減とかではなく、非正規教員を正教員にして、人数を増やして子どもが減少しているなら、小中と合併させたりすべきです。掃除なども親任せではなく、子ども達に。私達の時代はそうでした。マンモス校でも今のような揉め事やPTAが力を持って親に何かをさせたり、飲み会（コーヒー、ジュース、お菓子）したりする部屋などありませんでしたが、仲良かったです。利用されない施設は要らないと思います。

○生駒市の公共施設の老朽化問題については、このアンケートで初めて知りました。幼稚園や小中学校の統合では、通園・通学に時間がかかるので、同じ地域の学校同士で複合施設を考えてその地域の住民も利用できるようにしてほしいです。年齢を重ねると遠方までは行きたくても自由に行けないので、地元密着の施設であれば利用できます。
○今の小学校のクーラー設置実現に必ず力を入れて下さい。子どもは宝。
○公共施設は上手く収入を上げられることも考えたい。学校は、地域交流のために有効活用できないか。
○学校と他施設は複合化しない方がいいのではないかと思います。あまり悪いように考えたくはありませんが、最近子どもが事件に巻き込まれるニュースが多いので、防犯のために、不特定多数の人が入れない方が良くと思います。
○小学生の 19 時以降の預け先がない。保育園は 20 時迄預かって下さるので、仕事を続けることができている。働く母親にとって小学生の壁を感じる。
○住んでいる白庭台は子どもがとても多いです。小学校も児童数が多く、遠いです。子どもの安全などを考えて、逆に小学校のような施設の数を増やしてほしいです。3年前保育園に落ちて、希望に合った仕事探しを諦めないといけなかった経験があります。女性を働かせるために必要な地域は保育施設を増やすこと検討して下さい。
○小学校の人数がかなり減ってきているみたいですが、1学年1クラスだと6年間は大変だと思います。6年の間に人との接し方を学ぶと思うのですが、その中でいじめのようなことが起こると、逃げ場がなくなるのではと思います。娘・息子の時代もいじめのようなことがあり、新学期前に担任の先生に相談し、クラスを離してもらっていた方もいました。なかなか難しい問題だと思います。
○学校幼稚園などの空き教室を利用して近隣住民を対象に大人の生涯学習や子どもの習い事の場にしてほしい。地域交流の場になるため。
○幼稚園児、小学校低学年の遊び場所がほとんどないと思います。引っ越してきてびっくりしました。小学校の校庭を放課後遊べるように開放してもらえたらと思います。以前住んでいたところではランドセルを学校に置いたまま校庭で遊んで良いようになっていました。利用料（保険料？）を1年分払って使いたい時だけ使えるようになっていました。見守りのお母さんがいて学校に通う児童の保護者からアルバイトという形で募集がありました。
○ unnecessaryなものは整理して必要なものに重点を置き、機能を充実させてほしい。教育は未来の日本を作る人を創る場所なので手厚くしてほしい。（例：1クラスの人数を少人数にしてきめ細やかに育てる。色々な体験などをして色々なものに触れさせる。）
○小学校のグラウンドを積極的に貸し出す。
○幼、小、中学校は人口増加により新設した以前の状態に戻すという考えで良いのでは。
○他府県から引っ越ししてきたが、施設やサービスが生駒の方が劣っている。駅から遠い、設備の老朽化が目立つ。財政を圧迫しているのかもしれないが、削減するばかりだと魅力が減って人が来なくなると思う。子どもの教育の場（幼稚園、小中学校）に不特定多数の大人が入ってこられるようになるのは反対。学校に犯罪が持ち込まれることが懸念される。大人は大人の場で集まれば良い。
○生駒市の幼・小学校は校区が広いのに、車で来園ができず、近隣の人とのトラブルも多い。駐車場などを整備したこども園を増やしてほしい。また校区内のあすか野小学校は児童数も多く、校区をもう少し絞ってほしい。児童館など子どもの遊ぶ施設をもう少し充実させてほしい。充実した子育て環境を謳っている割には場所が少なく、どこも狭い。
○小学校の生徒が減っているのに学校の校舎が広いのは無駄である。規模を小さくして個人に対する教育にもっと力を入れるべき。PC、タブレットを1人1台にする。楽器を増やす。施設の縮小で環境を良くするべき。空いた場所は子どもの放課後の習い事の場所に提供する。警備員を増やしセキュリティ強化も必要。公立小学校の教育だけで県の学力調査で上位が取れるのか、どこを目指して公立小学校は子どもに教育しているのか、目指す所が何か分からなければ、規模を小さくしたり、個人の教育充実を願っても家庭における教育方針とずれが生じれば、子どもはますます公立小学校へは通わないのでは。少子化が進む中で学校も子どもの確保が必要であるし、そのためには充実、安全安心な学校であることが大前提だと思う。学校の施設を開放するならば、当然、子どもが学習できる場を作るべきではないでしょうか。塾へ通えない家庭のために放課後教室を開校するとか。
○ただでさえ小・中学校まで距離があるのに、交通量の多い時間帯に遠い所まで通わせるのは不安です。

○スポーツをする機会をもっと増やしたいので、小、中学校の校庭を開放、夏はプールの使用をしたい。子ども同士も仲良くなれるようになるともっと良い。
○人口減少により子どもの数も減っていく昨今、学校や幼稚園の一部を図書館や地域の憩いの場にするのは良いと思いますが、セキュリティの問題があるので、マイナンバーの活用が原則だと思います。空き教室を有効利用できますし、たくさんの大人の目がある方が子ども達には良いと思います。学校の図書館にプラスアルファして大人向けの小説や本を置けば良いのではないのでしょうか。
○小さな子どもが遠くの学校や幼稚園に通うのは心配です。スクールバスを出すなど、何か工夫があれば良いと思います。少子化、高齢化は避けられませんが、子ども達の時代に負担が多くならないよう、今から考えないといけませんね。
○学校等はバランス良く生徒数を分けた方が良い。トラブル、コミュニケーション等で少クラスは心配。複合化は安全面がしっかりしていれば良いことだと思います。統合化で通学距離が遠くなったとしても多少学生は大丈夫かと思えます。図書館やスポーツ施設、集会場所等はやはりアクセスが良くないと行くのもおっくうになります。駐車場が広く、大きめな場所だと良いのですが。育児センター等は近所に小さくても良いのであると良いと思います。

【④保育所・幼稚園などの子育て施設に関する意見（25件）】

○小学校・幼稚園・保育園を複合施設にすることが望ましい。校区的にも各家庭から遠くなるとは思えない。幼稚園・保育園に高齢者などの介護福祉サービスを隣同士にするなどは各年代にとっても良いことだと思う。
○幼稚園と保育園が一緒になることには大賛成。生駒市にある市民文化施設の使い方がもったいない。
○幼稚園の午後や市役所の休日などの空間利用を考えるべき。幼保一体化、役所の休日の駐車場開放（有料）。
○小学校と幼稚園を複合化する場合、小学校区内の保育園に通っている園児に対して孤立しないようなケア、対策が必要と思われる。
○幼稚園と保育園は性質が異なるので統合は望ましくないと考えています。地域の人達との活動拠点などと統合すれば地域全体で子どもたちを見守り、育む意識付けになると理想的と感じました。
○財政負担を減らすため、市立幼稚園は統合の上、こども園として民営化を進めるべき。市立幼稚園の定員は沢山空きがある。
○子どもの施設と診療所は感染のリスクがあるので同じにしないでほしい。小学校や幼稚園に他機能が加わるなら、出入りする人が特定できるし施設が安全と思う。介護施設なら職員と利用者のみなので安全かと。
○共働きの子育て世帯なので、保育園について気がかりなことも多いです。利用者の多い場所、地域の保育園や保育士が増えれば子育て世帯が安心して暮らせ、生駒に住みたいと思う人も増えるのではないかと思います。
○働く母親も多くなってきて、保育園の施設の老朽対策をお願いしたいです。統合ではなく複合でお年寄りの施設と同居できれば良いかもなど考えます。
○問 15 で「こども園にしてほしい」と選択しましたが、厳密に言えば預かり時間を（8：30→7：30、17：00→18：00）2時間だけ増やしてほしいです。弁当も作るし、送迎も車でなくても構いません。それほど公立幼稚園に通わせたいです。生駒市における公立保育園や私立幼稚園の実態を見たことがありますか。とてもじゃないませんが子どもを育てる・教育する場所とは言えません。「親が見られないから」、「預かってくれるだけでありがたいから文句も言えない」、「気にかけてられないから」ただの託児です。一時的な託児です。生駒市においては公立幼稚園の先生方の技量が他の私立幼・保、公立保と比べて抜けています。それなのに子どもが集まらず先生方も保護者も悔しい思いをしています。たった2時間預かりを増やすだけで良いです。出退勤時間を工夫するとか、何とかありませんか。それほど教育水準は違いすぎるし、公立保へは行かせたくないです。（1年後、小学校へ復帰の母より）
○介護施設と保育園が隣り合わせになるような施設を増やし、お互いに助け合うようになれば良いと思います。この状況が数か所でもあれば、今もう既にあると思いますが。
○働く人が増え、利用できる人に偏りがあると思う。必要とする人からは利用料を徴収すれば良いと思う。学校、幼稚園、保育園は少子化に伴い、統合もやむを得ないと思うが、内容に関しては維持すべき。保育園、こども園を充実させて、働く親をサポートしてほしい。

○保育園、幼稚園、こども園など子育て重要。少子化の中でもそこが強い市にしてほしい。若い世代無くして市の未来無し。生駒駅周辺にタワマン建設。いつも色々ありがとうございます。
○勤務先が生駒の方の子どもを受け入れて拡大する方法も考えてほしい。
○施設の前に保育料が高い。待機児童は少ないかもしれないが、保育料が高いため家計のことを考えると入れさせたくないと思ってしまう。また何のために働いているのか分からなくなってくる。実際、保育料が高いため他県に引っ越そうかと考えることもある。それで少子化（生駒市内で）になっている等は考えられないのでしょうか。
○小学校の空き教室に幼稚園機能を集約するのは大賛成です。空いた幼稚園を別の機関に利用できるのでは。または売却。以前は体育館を利用し、運動をしていましたが、現在は、民間のジム通いです。もっとスポーツ施設を有効に年配者が利用できないのでしょうか。
○子育て世代なので、子育て・子どもの教育について考えが偏ってしまうが、教育という点に対する問いが多かったのもあるが、共働きする家庭が多い中で、保育する立場である保育園や保育士さんの充実にも努めてほしい。その中で住む地域での「生きる学び」を体感できるのであれば、地域学習を地域の方や高齢の方から交流を深めつつ学べればと思う。地域のつながりを深めるというより、取り方を変えていける施設の複合が必要かと考えます。
○まだまだ子育て中のママには働きにくい環境にあると感じます。日、祝、預け先が休日で、別の料金発生し、別の預け先を探したり、子育てが親にとっても負担。また小学校のいじめのことも、これから起こりうることもかもしれないので、不安に感じます。そういうのが改善されるようお願いいたします。
○人口減の中、仕方ないことも多々あると思うが、子ども達の教育の場は将来の財産だと思うので、できるだけ良くしてあげてほしい。実際、生駒で子どもを育てたいと思っている人にとっては、今回のアンケートはショックだ。行政の方針と知ったら他への移住を考える。
○公共施設の老朽化等による廃止はやむを得ないと感じるが、少子高齢化の要因の一つは子どもの教育費が高いことにある。市として前向きに子育て環境について検討することが必要と考える。
○子育て支援の充実を望みます。
○子育てされている方が働きやすいように、こども園などの施設がしっかりと機能すれば若い方が増えるのではないのでしょうか。
○幼稚園で言葉の勉強が必須。
○公共施設の老朽化が進み、支出が増加するのをいかに抑えるか考えるとともに、税収等の収入をどうすれば増やすことができるかを考える必要があると思います。例えば、女性が働きやすくなるために保育園、学童保育等を充実させることは支出増でもあります。税収増にも繋がるので必要だと思います。
○見直し自体は必要であるが、コスト削減ありきでの議論は望ましくない。幼稚園、保育園は今後のことを考え、より充実させるべき。

【⑤その他特定の施設に関する意見（32件）】

○公共施設のことを言うのであれば、いつ行っても患者さんの少ない市民病院をなくすか、完全民営化になるなど、その方が、税金の使い道があると思います。その程度であれば、メディカルセンターだけで十分です。病院であれば、生駒には近大や他の病院もたくさんあります。学校や、施設を考えるのであれば、今後、もっと大きな負債になる市民病院を考えて下さい。
○公共施設の複合化を検討するには生駒市民病院も検討の対象にすべきと思います。病院の性質上、複合化できないなら廃止して他の施設にしては。問1のアンケートに病院を含んでいないことに違和感を憶えます。
○施設利用者の利便性のみが考慮され、設置されている地元住民が施設設置によって被っている被害がまったく考慮されていない設問であり、市の地元住民無視の姿勢が現われている。生駒北スポーツセンター等、地元住民に多大な被害を及ぼしている施設は廃止すべきだ。県外利用者が4割程度かそれ以上を占め（市の主張する9割は誤り。地元調査による）そのために地元民が車害、光害、騒音等の被害を受けている状況を市は認識し、施設の早期廃止を望む。また、指定管理者制度により施設周辺管理が疎かになっている。管理にお金をかけないことで、施設の外回りがとても汚い。市の担当課も管理状況の把握が疎かであり、そのしわ寄せはすべて住民が被っている。生駒北スポーツセンターは早期廃止すべきだ。
○各図書館の時間延長。きらめき等の費用が高い。300円/回程度にして広く利用を促すべき。

<p>○HOS生駒北にて、片面でバドミントン、片面で小学生がバスケット中にバドミントンの人が「子どもの声がうるさい」とHOS生駒北の職員にクレームされ、職員は小学生の大人の代表へ「使用される場合は片面だけでなく両面借りて下さい」と言われたそうです。このような職員がいるようでは、今回のアンケートの施設統合をしても意味が無く、職員のレベルを上げて、対応をしていただくことも必要と考えます。</p>
<p>○はばたきは複合施設になっていて助かっています。</p>
<p>○確かに少子高齢化は生駒市においても避けたい問題です。高齢の私たちにとって、公共施設はありがたいと考えています。特に駅に近い、たけまるホール、コミュニティセンター等、生駒市のプライドで守ってほしいものです。</p>
<p>○たけまるやはばたき、せせらぎにカフェスペースを取り入れてほしい。作業所の方達の運営等や特に営利目的でない団体等で経営される方が望ましいと思います。軽食とお茶のみだけのもの、各ホールで30~40人は入れるスペースでやっていただきたいと思います。南生駒駅バリアフリー化して下さい。車イス、ベビーカー、シルバーカー大変です。近鉄電車に言っていただけませんか。自動券売機や仮の改札にも設置していただきたい。</p>
<p>○ふるさとミュージアム、無料にすべきと思います。竹林公園、人権センターはなぜ対象となっていないのですか。</p>
<p>○らくらくハウスは有料化後、行ったことがない。家に閉じこもりがちな高齢者の集う場所であった。出かけることが少なくなると健保介護の費用に影響してくることは明白。他にはばたき、せせらぎホール等の利用料が奈良で一番高い。おそらく関西でも一番であろう。リタイアした人達をいかに家から引っ張り出すかが行政の一番の課題である。このために使用料を低くして使いやすくすることが重要。生活保護水準ストレスの高齢者が多い。料金を高くすると気軽に使えない。高齢者は金持ちというのは誤解である。</p>
<p>○舞台を使用する機会が多い。奈良市・郡山市・大東市には立派なホールがあるが、生駒市はたけまる、イスタ、せせらぎ、コミュ、どれもあまり良い舞台にならない。もう少し舞台装置や反響板、音響など向上してくれたら利用者が奈良市に行かなくて済みます。小中はトイレなど立派になってきている反面、公立高校が汚い・古いのにびっくりした。改善してほしい。</p>
<p>○体育館はこんなにたくさん要らないので縮小すべきだと思う。イモ山公園のプールが古くて汚いのもっと整備し、綺麗にしてほしい。図書館の本（児童向け）に角川つばさ文庫の本を取り揃えてほしい。もっと新しい本を増やしてほしい。</p>
<p>○くろんど池あたりに施設を建てたらしいが、まったく考えられない。中心に大きな施設を建て、総合的に利用できるようにして、足はたけまる号のように利用できれば良いのに。なぜなぜあんなところにと頭を傾げる。生駒市は一体何を考えているのか。人は中心には集まってくるが中心の人々が辺鄙なところまで行きはしない。あまりにも税金の無駄。</p>
<p>○公共施設の職員数が多すぎる。フローラムの必要性が分からない。北コミュニティ内に作って、職員数を減らすとか。無駄が多く感じる。</p>
<p>○以前、楽器が練習できる場所を探していたとき、はばたきもたけまるも使えず、他施設に電話したところ、「楽器演奏はダメ」と断られました。防音になっていないからとは思いますが、使えたらもっと利用する機会も増えただろうと思います。</p>
<p>○具体的にどの施設が老朽化しているのか、あまり知識がありませんが、鹿ノ台地域で考えると消防署跡をいきいきホールにして活用されているのは良い例だと思います。運営に費用をかけすぎずに地域の人々で運用することも可能なはず。</p>
<p>○I S T Aはばたきの駐車スペースについて、はばたき自体の建物は贅沢すぎてマッチしていないし、建物周辺の空きスペースが多すぎる。駐車場上の段のスペースは余計に費用が入用となり要らない。建物周辺の空地をとことん利用すればもっと多く駐車利用できる。いかにも役所感覚で、今後は費用削減をもっと徹底すべきだ。余計な費用を使うな。</p>
<p>○各公共施設に無駄が多い。職員数も多いように感じます。生駒駅前図書室も要りますか。以前のようにたけまるホール内であれば十分。しゃべって過ごす職員が多いのが気になります。市役所にもよく行きますが、自分の課以外は知らん顔だし、暇でボーっとしているなら、違う課も手伝えと思います。北コミ・南コミ・鹿ノ台たけまる・やまびこ（初めて聞いた）こんなに文化施設は要らないです。たけまるをもっときれいに使いやすくして、たけまるだけで良いと思います。このようなアンケート調査は良いと思います。もっと実施し、市民の声を聴いてほしいです。</p>

○現在の福祉センターは生駒市民の数にしては、規模が小さく駐車場が狭い。駐車場は隣接した所にでも作っていただきたい。福祉センターを利用できる団体はせせらぎやはばたき、図書館等も同じように利用できるようにしていただきたい。
○メディカルセンターのトイレを洋式にできないですか。子どもやお年寄りも多く利用すると思われるのに、どうして改修しないのですか。
○しっかりと生駒市全体のバランスがとれるように公共施設を配置して行ってほしい。あと、総合公園のテニスコートの予約を電話でできるようにしてほしい。
○駅前図書館の開館時間を長くして、働いている人も利用できるように改善してほしい（平日⇒20：00→21：00／土日⇒17：00→19：00）。スポーツ施設利用時の受付業務をすべてネット予約できるように。来なかった人にはペナルティーをつけるとか対応できるはず。
○使用者の減少、施設の縮小、統合等を敬遠し、使用減、さらなる縮小・統合という負のスパイラルを止める政策が必要です。人口の増加、昼間の人口の増加（周辺から利用者呼び込む）を図れる施策と人が集まる魅力ある施設への転換が必要不可欠。以下順不同で案を提示します。生涯学習グループは生駒市民だけとか駐車無料は市民のみ（生駒山麓公園）といった制限は上記にそぐわない。60歳以上の個人や高齢者の団体の施設利用料の割引（高齢者の呼び込み）。抽選で取り合う施設の増加と毎週予約を毎月に変更し利用者の交通費の提言と利用促進を図る。はばたき大ホールの多目的化（木製フロアとして利用率の向上を図る）また、夫婦共働きは単身者より優遇子どもを持てばさらに優遇できるようにして生駒市に住み替えを促す。せせらぎ、はばたき、図書館に小ホール（多目的室）を増やす。ニーズが高い。高山第二工区は国道163号線より第二京阪有料道路に直結する道路を建設し、日本のシリコンバレー化、AIと自動運転関連企業、先端技術企業等の誘致を図る。誘致企業には何年間は税金免除または軽減、社員向けマンションやビジネスホテルの建設など人口増加と税金増加施策を講じる。温泉の掘り当てと観光ホテルの建設も検討の余地あり。温泉付きシニア向け終の住家としてのマンションの建設（医療ケア、娯楽施設、非常呼び出し、生存監視付等の施設付）。リニア鉄道の駅を高山第二工区に誘致する。奈良より緩いカーブで合理的な理由となる。学研都市線を近鉄高の野原駅まで延長し、北生駒駅のところのリニア駅に接続リニア駅より生駒駅経由で大阪市内に直結できるようにする。これによりリニア駅周辺に商工業都市ができる。阪奈道路の辻IC奈良行き入口、奈良からの出口の早期完成と幹線道路の信号を系統制御（最もお金をかけずに経済効果を高める）し、渋滞緩和と東西南北の車の流れを速め、人の効率流動化と経済効果を高める。道路建設、改良、白線、黄線引きと信号担当部門を一つにまとめ、道路の渋滞モニターをパトカー、市職員、市会議員等で常にモニターし車の流れを良くする努力が必要。以上が正のスパイラル。これらを他市に先駆けて行う。上記高山第二工区と道路建設及びリニア駅の設置を地方創生として国と県に必要な補助を求める。
○南北に長い地形なので、どうしても北部に住んでいると南部の施設は利用しづらい。水泳が健康保持のため趣味にしているが、きらめきプールには年1度行くか、行かないか。
○図書館（本館、せせらぎ）へ行って感じますが、市役所の出張所にあんなに多数の職員は要らないと思います。毎日行っているわけではないので、間違っていたらごめんなさい。
○2018年3月まで寿大学で何度もたけまるホールなど使わせていただきました。今は使用していません。8時までですごく便利です。
○たけまるホールを建て替えるべき。
○すべて民間委託するのではなく、公共施設の運営を望む。たけまるホールで吉本興行の芸人の缶バッチの販売に驚きました。
○市の中心となる1番メインのたけまるホールの老朽化をどうにかしていただきたいです。近年、音楽関係のイベントなどが増えているのにも関わらず、舞台が狭いことや、反響板がないことなど、とても惜しいと思います。他の施設は行ったことがある所だったので、キレイで整っているの、たけまるホールをどうにかして下さい。
○公共施設ではありませんが、東生駒の駅前の整備をしてほしい。市民病院ができたのに、バリアフリーでなさすぎる。バスを降りた後、改札までに行くのに階段を避けては行けない。病院から1丁目の交差点に行くとき、ロータリーのせいで歩道が入り込んでいるので歩行者や自転車が直進するので事故が多い。2階に行く道路の横についている歩道は傾斜してカーブになっているので年配者は歩いて降りるのが恐ろしい。市の管轄でないかもしれませんが、電車に乗って移動するのにとても不便で出かけるのが億劫になっていきます。健康に楽しく出かけるためにも近鉄に働きかけてもらえますようよろしくお願いします。

○たけまるホールでのイベントを毎回楽しみにしていますが、もう少し価格が低いと行きやすくなるので助かります。(ex よしもと新喜劇など)
○少し質問から外れますが気になるところがありますので、こちらに書かせていただきます。駅前近商の交差点なのですが、斜め向かいのピアンブラッセビルのガラスのドアに信号機の灯りが写り込み、子どもが間違っ て渡りそうになっているところに何度か遭遇しました。正面の信号ではなし。信号が正面にあるかのよう に写る。花屋の前に立って、ピアンブラッセビルに向かって立った時、とても危険なのでどうにかならない でしょうか。

【⑥施設の民間活用に関する意見（27件）】

○同一目的の施設は市に1つでいいと思います。指定管理者等の民間活力を導入すべきである。民間でしている講習は民間ですべきであり、公共施設の提供には疑問があります。
○たけまるホールのように、民間の運営会社に委託すればどうなるでしょうか。老人が多くなるので、幼稚園 での子どものふれあい教室の利用を検討して下さい。
○民営化するにしても高額（低額でも）な利用料が払えない人には補助を出すなど、公立の時のように市民が 気軽に気持ち良く使えるようにしてほしい。
○少子高齢化に合った公共施設のあり方を検討していくべきだと思います。また、民間活用していくことも必 要だと考えます。
○大阪市の例に倣って、大胆な民間委託を行えば大切な経費節約は間違いない。また、公共施設の職員がどう 見ても多すぎる。
○外部に運営を移すこともありだと思う。はばたきのように。
○スポーツ施設が民営化されるとその施設だけでなく、その周辺も活性化しそうなので賛成です。また、単純 に現在のスポーツ施設は数が多すぎる気もします。利用の少ない施設や近くの施設は併合しても良いと感じ ます。同時に税収も増やす方策も検討していただきたいです。例えば、家族が車で行ける大型複合飲食店を 誘致することなどは大賛成です。市内に空き市有地があればですが。
○幼稚園、学校、図書館は必要だと思う。その他の施設は一部の人が利用しているだけだと思う。ほとんど使 われていない所は民間に委託売却するべきだと思う。
○スポーツ施設等は民間に委託または民営化などにする方がサービス面の向上につながり、集客も増えると思 います。仮に公のままサービス面を向上させようとしても、お金がかかる、人手がいる、安全面について万 が一…等と公務員視点では前向きに進めることはないと思う。民間であれば、一時だけにとらわれず長期的 に見て何が得か損かを判断できるので、民間に任せるべき。もし一企業が撤退しても募集すれば良い。
○県外就業率が高い地域なので、夜遅くまで開いている、土日でも利用できる施設がもっと増えると、利用する 人も増えると思う。施設利用料金が高くなるのは困るが、営業時間の延長などフレキシブルな運営ができる という点では民営化は有効な方法だと思う。
○未来ある子どもたちのため、学校教育施設等にはお金をかけてほしい。文化施設の一部には限られた人たち の利用が見られます。民営化しても良いと思います。
○本当に必要なかどうかを再考察して。運営の効率化に取り組む。簡単なことです。何でも民営化で解決と は言えませんよ。
○民間に委託して、より良いサービスが提供できるのであれば、積極的に行っても良いと思う。ただ、現状耐 震化が不十分な施設も多々あると聞くが、そういう施設は早急に何らかの対策をしてほしい。特に避難所な どの指定がある場合は。市役所等、公共施設に災害対策用の自販機がないのには驚いた。最近の自販機は節 電にも優れており、バンダーからの販売手数料で十分賄えるはずなので、ぜひ入れていただきたい。小さい 子どもを連れて出たとき思った以上に窓口で時間がかかり、お茶が買えなくて、非常に困りました。
○民営化にできる施設は依頼する。民職者の第2の職場。
○運営を民間に任せるのは考え直してほしい。民間の行事が多いのが気になる。生涯学習と先生に教えてもら う教室で施設利用日数や金額を同じにせず、差をつけるなど考えてほしい。
○たけまるホール以外の施設へはアクセスが悪く、行きたくても行けません。利用するのは不可能です。建物 だけでは税金の無駄使いだと思います。民間に渡ってほしい、または高齢者向けの介護施設等考えるべきと 思います。車利用できない者は不便です。

○何でも官でやろうとせずに民間の力を利用し、コストダウン、効率化、サービス向上を目指すべき。
○民間に委託せず、市役所で全部やれば良い。
○民間に委託するのも一考では。電話の受け答え一つにしても公から給料をもらっている人は意識が薄く、基礎ができていない。
○企業に応援依頼。節減（電気、水道、人件費等）。ボランティアの推進運動。
○空きスペースを民間に貸し付けすれば良い。
○各々の施設の数は減らさず、有効利用（民間施設との併用等）の方向で検討願います。
○施設の民間活用を進めていってほしいです。
○将来を見据えた早期の取組みは必要だと思います。民間との協力は必須ではないでしょうか。市民としてできる限りの協力はしたいです。よろしくお願います。
○民間に任せるべき所が多い。民間はやはり電気1つにしても節約している。
○老朽化が増えてくる。民間活用に賛成。
○一部は民間に貸すとか、市の財政にもプラスになるようなあり方を考えるべきだと思います。減らすことのできない経費は仕方なく、サービスや施設を充実させることで利用料金を上げたりすることも理解してもらい必要もあるはず。プレミアム感も必要。地域にもよりますが、生駒市はゆとりのある家族も多いので、価値を分かれば許容してくれる方もいると思います。飲食店を経営していますが、集客できる地域や範囲が他市に比べると狭く、少ないです。公共施設の空きが出れば、事業チャレンジしたい方の格安事務所にするとか（「半分、青い」にもあったベンチャー企業のための建物）。廃校は奈良に来る修学旅行生の宿に生まれ変わらせるなど、柔軟に考えてほしい。奈良の宿泊所が少なく、泊まるところがないと相談を受けたこともあります。そういう時に奈良公園まで車・バスで20～30分あれば行ける生駒に呼び込むのも一つの方法ではないでしょうか。

【⑦利用者負担（受益者負担）に関する意見（20件）】

○美味しい店は3時間並んでも皆行くし、必要なら民間の高いジムに通っている人もいる。利用者からは常識の料金はとるべきである。それで維持できなければ必要とされていないと考えるべきである。学校、幼稚園の統合は良いと思う。高校や大学や社会人になればいろんな人と触れ合うので、逆に1クラスで幼保から中学まで育ち、その後出る方が対応に苦労が多いと思う。お金は限りがあるので優先順位（選挙などで）を付けてやっていくべき。
○利用する方の負担を上げることも仕方ない。幼児教育は自己主張できないから注意が必要。
○使用料を取るのはいかがかな。金持ちは良いけど、貧しい人も年寄りが多い。行動の範囲が狭くなる。
○行政区画が大きくないので重複する。整備の統廃合を検討すべき。受益負担の増加とそれに伴うサービスの向上が必要である。
○一部の人が利用できる施設ではなく、広く市民が利用できる（したくなる）施設を作ってほしい。利用料金も市民の負担をできるだけ減らして利用しやすくしてほしい。保育園やこども園などもどんどん利用してほしいです。
○使用料徴収を提案します。
○公共施設の利用が無料の感覚を無くす必要がある。少額の利用料を設定することが良い。職場のサービスの質の向上も図る必要がある。
○利用している人が限られていると思う。子どもが小さいうちは利用することも多かったが、自分のために利用する人は少ないのではないかと。子どものために利用する場合、料金を安くし、自分の趣味で利用する場合、ある程度の金額を取っても良いのではと思う。
○公共施設機能の完全行政依存、税金投入ではなく利用者負担。利用者による維持継続思考の啓蒙も必要。ただし、そのためには、各施設の魅力付けが必要（商売視点）。市民の公平性という観点では、利用者が偏る施設やサービスの有料化、料金値上げを視野に入れるべき。
○問1をみて、初めてこんな多くの施設があると知り、驚きました。市民文化系施設は特定の団体・人しか利用していないように思います。利用者負担を増やし、市税の負担を減らすべきだと思います。スポーツ施設も統合して、その代わりに民間のスポーツクラブ並みの器具を揃えてほしい。税金は少し高くてもです。

○公共施設の利用料を無料にしていきたい。
○施設利用者による維持管理を行う。例えば、アメリカでは河川敷にテニスコートがあり、その施設を利用するために、特に予約を行わず、先着順で利用する。利用者同士で時間を決め、協力して施設を利用している。また維持管理も利用者自ら行っており気軽に施設を利用することができる。日本では指定管理者制度を利用して民間が公共施設を管理しているが、運営のみを行っており、維持管理は行政が行っている。今後の管理費が膨大になることから地元で管理していく手法を望みます。
○予算制約が今後ますます大きくなる自治体経営において、すべての人にとって満足のいくサービスを提供することは困難であり、受益者負担（スポーツ施設など）の考え方を推し進めていくべき分野も存在していると思います。少子高齢化で維持管理コストが増大していくことは、統計データからも察するに余りあることです。さまざまな利害が交錯するため合理化施策を推進することには強いエネルギーと一定の困難性があると思いますが、生駒市役所としてのビジョンをしっかりと描きながら、厳しさを増す予算制約の下で、市民や利用者にとってもある程度の受忍を求めつつも、一定のサービスレベルは維持するバランスは是非とも保っていただきたいと思います。
○できるだけ受益者の負担も考えても良いのでは。もう少し生駒市の代表的スポーツを応援する方法はありませんか。
○施設の利用料の値上げは特に高齢者から反感を買います。学校、公民館、病院等、従来の用途にとらわれず柔軟に反応していくことが望ましいかと思う。
○借りる側としては公共の場所だから安い方が良いと思いますが、支出と収入のバランスが難しいところですね。
○行政以外は利用する人からお金をとって充実させていけば良い。それで経営していけないなら廃止する・設置しない。
○生駒市は他市と比べると家の単価2倍くらいで他市の施設を利用している。市役所の各部署が利用する場合、費用振替をして予算計上し、催し物が効果あるかを検討すべきです。RAKU-RAKUハウス1回200円です。市の事業は無料では事業の効果は図れないので、不平等です。
○障がい者の活動支援をする市民活動をしている。会場使用料金は無料にしてほしい。20年近く行っている実績を見てほしい。公共施設での障がい者の活動（発表など。トーク&ひだまりクローバー）で市民の共感が保たれています。頑張り続けますのでご協力下さい。
○以前と比べてずいぶん受益者負担が進んでいる印象を持っていたこともあり、そう課題を感じることはありませんでした。が、何十年か先を見ると確かにそうだなと、このアンケートで初めて感じました。すでに44年間この市民なので、この先も市民みんなにとって住みやすい生駒市であってほしいと思います。そのためには市民一人ひとりが、自分の損得だけでなく広い視野が必要だと感じました。

【⑧公共交通機関に関する意見（41件）】

○車でしか行けない・行きにくい施設が多いように思えるので、アクセス方法の周知をもっとするとか、移動手段の確保に努めると各施設の利用者が増えるのではと思います。どこにある施設か分からないので利用検討していないことも多いです。
○できるだけ公共交通の便の良い所に集約することを望む。
○とにかく交通のアクセスが悪過ぎます。
○これから私自身が高齢になって車などの移動はできなくなっていくので、施設は電車・バスなどに乗車して徒歩で行ける所としてほしい。車でしか行けない場所は行きたくても行けません。私自身は車の運転ができないため今も不便な所には行けません。
○小中学校が統合された場合は通学のためにはコミュニティバス etc の充実が必要だと思います。公共施設やスポーツ施設も同じだと思います。バス等があれば今以上に利用される方が多くなるように思います。
○コミュニティセンターの数が多。まとめる必要があり、たけまる号のようなコミュニティバスを増加し、遠方になっても通いやすくすれば良いと思う。また、自家用車を持っている家庭が多い生駒市は、専業主婦も多い市である。遠くなっても自家用車で通うことは可能と思われる。
○他府県、他市町を通る公共交通機関の充実により、生駒市の魅力UPをアピールできると思います。人口増の施策も併せて考えていただきたいです。

○高齢者になると交通の便が悪いと使用する回数も減ると思う。
○生駒市図書館や総合公園体育館など、幅広い世代の方々の生活を充実させることのできる施設が多くあるのに、不便な場所にあるためもったいないと感じていました。自家用車を持っていない方でも利用できるよう、交通アクセスの便利な場所に建設することが必要であると思います。生駒台小学校、幼稚園のように隣接している施設がとても便利であると感じたので前向きに検討していただきたい。
○コンパクトに集めて、徹底的に利便性を良くする。例えば、コミュニティバスで市内のどこからでもアクセスできるようにし、マイカーをなるべく使わないようにすると駐車スペースが要らなくなる。
○コミセン等、交通の便が良いが、電車に乗って行くまであまりにも時間が必要。どうしても車で行くことになり、駐車場があれば良いのと思います。
○年齢とともに施設の利用が少なくなると思う。なので一箇所まとまったところに、すべて（例えば、市役所関係・スポーツ施設・医療関係など）があればそこに行くだけで用事が片付けられ（デパートみたいなもの）、公共交通手段が充実されれば、利用するのが楽になると思う。理想は北・中・南地区の3箇所あれば良いですが。
○バス等でも利用しにくい施設がある。
○生駒市に住居を持って25年。岡山県から来た私にとっては大変交通の便が悪く、車を運転しようにも運転が未熟のため、道は細く、坂が多く、自転車も危険で、公共交通機関を利用するか徒歩しか手段がない。球技ができる施設はとても遠く、水泳もジムに入るしかない。これからますます高齢化が進み、公共施設の利用もしにくい市民が増えていくと思われるので、コミュニティバス等のようなアクセスをまず考えてほしいと思います。
○バスの走行を平等にしてもらいたい。
○駅から近い（バス停）方が良い。
○古くなった建物は閉鎖して、数を減らし、コミュニティバスを運行するのが良いと思います。
○生駒市は細い道や坂道が多いです。高齢化しても買い物難民が多いと思われるので、市のたけまる号をきめ細やかに増便した方が良いと思います。また、それが障がい者にも優しいまちとなります。統合などにより遠くなった場合はバスで通うなど安全面に重々考慮していただきたい。
○路線バスに無駄が多いように思います。特に平日、昼間など。
○交通手段を充実させていただき、年配の方も安価で外出できるようにしてほしい。少し遠い統合された施設でも利用しやすいと友人も増え、健康でいられると思う。
○スポーツ施設の抽選を奈良市や大和郡山市のようにネット抽選にするべきだと思います。山麓公園の駐車場を有料化したことによって、使用回数が減ってしまっているのでは。テニス等は1人でするスポーツではないのでメンバーに生駒市外の人がいると違うコートを使わざるを得ない。
○生駒市は移動手段がどの施設においても問題になると思います。交通手段と自家用車に頼っているのは問題の解決は難しいと思います。
○公共施設の数を減らしても、交通手段が充実していれば問題無いと思います。たけまる号の運航路線を増やしてみても。
○高齢化が進み、公共施設へ行く時、交通アクセスが不便になったら、コミュニティバス等を運行してほしい。行事がある時だけでも可。
○生駒町の地形、生活圏が南北に長いので、公共施設が3ブロックに分かれ、統合する場合は非常に難しい問題が生ずることは自明の理ですが、公共交通網を根本的に見直すことが大切かと思慮します。
○公共施設へ行くためのバス代も回数が増えればかなりの負担になる。せめて歩いて行けるならばぜひ利用したい。
○コミュニティバスの乗車料金200円は高すぎる。
○ふれあいセンター行きのバスだが使用する人が少なそうなので有料にし、その分たけまるバスを高齢者の方や小さい子どもさんのいるお母さんや足腰に障がいのある人限定で無料にすべき。
○少子高齢化が今後はもっと進んでいくと思うので、今ある施設をすべて残すことは難しいし、利用者数も減るので必要ない。統合や複合した場合、施設が遠くなりこれまで徒歩で行けた人が利用できなくなる。または、学校が遠くなると思うので、利用しやすい、登下校しやすい安全な交通手段を考える必要がある。コミュニティバス・スクールバスなど。

○俵口小学校の近くに住んでいます。坂の下まで降りないと公民館等がなくて不便です。年齢が上がっていったら、もう少し近く場所（俵口小学校、幼稚園）を利用して、さまざまな生涯学習の場として少しでも利用できるとありがたいです。子どもたちと一緒に良いと思います。たけまるくん（バス）を俵口小学校の前まで運転してほしいです。
○より多くの人利用できるようにコミュニティバスに力を入れる。
○施設の統合や複合化は、少子高齢化を考えると致し方ないことだと思います。生駒の地形から施設利用のための交通手段サービスを充実させてほしいと思います。（ex、タクシーチケットを配布する。駐車料金無料、乗り合いバスの運行など）
○公共施設と周辺地域を結ぶたけまる号の運行活用をお願いします。
○少子高齢化が今後進んでいくため、駅周辺に主たる公共施設を集約化すべき。中心部から遠隔に位置している方々にはバス等によりライフラインを維持すべき。
○年をとった時に使う公共施設が遠くなるのは交通費による負担。そして車を乗れなくなった時に大変不便になるので、その事を考えてほしいです。
○あまり使用されていない施設をなくすのは良いと思いますが、高齢者の方が多いので、無料バスや遠くなる施設へのアクセス方法は、検討していただく方が良いと思います。
○施設を統合した場合、高齢者にとって遠方になる可能性もあるので、コミュニティバスの路線を広げる工夫が必要。
○施設の職員、明るく楽しく、優しく対応してほしい。施設は美しく。施設は使いやすくしてほしい。施設を使用する場合、有料で良いからバスを出してほしい。
○将来を担う子どもたちの教育に関しては、十分な良い環境を保ってほしい。また、若い世代は自家用車の移動ができるので、利用する施設が遠くなくてもあまり負担がないと思いますが、運転できない高齢者の移動手段の確保については、よく考えていただきたいです。
○公共施設を利用する際の駐車場が足りていない。増やすべき。市内循環バス、デマンドバス、タクシー等、交通弱者の為にアクセスの充実を図るべき。
○公共交通の今後のあり方（地域公共交通網形成計画）も併せて考えることが必要かと思います。また、公共だけでなく民間施設も含めた都市機能全体をどうしたいのか、サービスを維持するために人口密度を維持する区域をどうするかも考えたらより良いと思います。立地適正化計画を策定すれば、公共施設の再編や民間施設の誘導について、国からさまざまな支援策もあるので、賢く活用できれば良いと思います。

【⑨少子高齢化に関する意見（28件）】

○今後、老人が増え、子どもが減ることは分かっているので老人、障がい者、子どもたちの一体となった使い方を希望する。
○高齢者が近隣交流できる集会所を作る。居住地の近くで小規模で良い。
○少子高齢化により人口減少、税収減が近い将来問題となるとは常々感じています。高齢者が増加するので、利用する公共施設の運営費等に税負担大となり、他のサービス等へ税金が使えない。そうすると余計に若い方が寄りつかず、高齢者街＝生駒となります。高齢者の福祉サービスはもちろん重要なことですが、やはりバランスをみて力を入れるべき。若い方に魅力的なまちづくりと思います。交通公共機関、道路、駐車場など交通の便を整え、子育てしやすい環境づくり（学童保育や手当等々）、若い夫婦が大阪の都市部で高い家賃より安く住みやすい生駒で定住してくれるように努力してほしいと思います。若い世代が増加→税収増加→高齢者への福祉サービスを充実できる、となります。税収の限られた中での投資はまず若い世代に魅力的なまちづくりが最優先では。バス代（奈良交通）電車代（近鉄）の運賃が他と比較して高いと常々思います。独占的なものだし、企業にももっと協力してもらえればと思います。
○高齢者の人材活用（シルバー人材センター的に）老人会、自治会にしまわす、施設を営利企業に運営を任せない。
○これから先になるほど高齢者が増える一方で子どもたちが少なくなると思うので、できるだけ2つの問題が上手くできるように考えてほしいです。実の親が子どもに対しての暴力など私には考えられません。また、高齢者に対しての接し方も表に出ているものだけでも酷いものです。もう少し充実した穏やかな日々であることを願います。

○これから高齢者が増え、介護にかかる場所も増加する。高齢者スポーツ施設を充実し、高齢者の健康維持を進めたら良いと思う。民間施設の費用補助も有効と思う。
○高齢者が多くなっていくことが間近です。市民の方々に色々な機会に考えていただくようにしてほしいです。福祉サービスがすごく増えて今後市も大変なことになると思いますので。
○高齢者施設の充実をできる範囲でよろしくをお願いします。
○これから少子高齢化が進む中、高齢者にとっては健康維持のために運動が必要となります。といっても、市のスポーツ施設では体力づくりの機器他、設備がありません。そこで近隣のスポーツジムやスポーツクラブと連携し、機能の充実を図るといふ風な方法も考えては。
○少子高齢化は、日本のどこでも起きる問題。行政として市民を第一に考え、検討していただきたい。
○核家族が増加しているので幼児と高齢者が触れ合える機会を積極的に作り、お年寄りを労われる幼児、幼い子を可愛いと思える老人が増えるように。子どもが危険にさらされる機会が増えているため、暗くなった時の学校への車の送り迎えができるように駐車場やロータリーを作るべき。
○夫婦のみの世帯であり、子どもはいません。これから高齢化に向けて、そのニーズに合わせた公共施設が必要だと思います。
○高齢化が進む中、近くの施設で誰もが気軽に運動でき、健康増進につながる取組みがされていくことを希望します。また、大切な子どもたちが安全に通園、通学できることを第一に考えてもらいたいです。
○当方は後期高齢者です。やはり福祉とか老人施設等に目がいきます。また、少子化にも目を向ける必要もあり難しいことです。少しでも参考になればと思います。
○高齢者につき介護福祉のサービス向上を希望します。
○人口増加対策にはげむ中で一番力を入れなければならない部分が高齢化問題である。特に生駒市は坂道が多い所がネックであるため、高齢者が住みづらい部分があるのではないかと懸念している。この部分に対して具体的な対策をしていただきたいです。
○少子高齢化、聞き慣れすぎた言葉ですが、このアンケートに接してさらに実感しました。学校教育について解答するのも憚られました。公費の負担にならないよう、医療費も使わなくていいように、留意した暮らしを、と考え新たにしました。
○今後は子どもが減少し、高齢者が増えていくので、高齢者向けの公共施設をもっと充実させていくべきだと思います。
○幼児と高齢者がともに過ごせるような施設（学校）を作してほしい。相互に良い影響を与えたいと思います。高齢者も増えることですし。
○高齢者の方が増え、外に出る機会が減っている人（引きこもりがちな人）などが外に出ようと思ったり、誰かと話せたりできる場所であれば良いのではないかと思います。ボランティア活動ができる場所も増やせるはずですよ。
○これから高齢化により公共交通で行動できる場所でないとなかなか難しい。子どもの安全もあるので、セキュリティは万全にすべきである。
○少子高齢化で子どもに力を入れなくなっている市が多いので、より子ども達を使いやすい、子どもが成長した後に自分の子どもにも使ってあげたいと思えるようなシステムが必要だと思います。
○少子化に関しては、安全性を第一に考えていただきたいです。
○高齢化社会は悪いことではない。少子化も受入れる。今やれることにベストを尽くす。それを踏まえ、子ども、老人のコミュニティとして考える。社会はコミュニティが広がれば活性化される。子どもと老人の出会い、老人のふれあえる場所が大事。
○1年以内の施設利用は、子どもが大きくなるとなくなりましたが、高齢になり地域で過ごす時間が増えると、活用できる長く住む人が快適に過ごせるようにしてほしい。朝から昼間の時間を持て余した高齢者が多い。気軽に（申込等なくても）利用、過ごせる、高齢者サロンなどが増えると良いのでは。
○高齢化が進むことから公共施設（特に公園）には、トイレ、健康増進器具の設置をしていただきたい。
○学校や幼稚園の機能を落とす（不便にする）と、若い人を生駒市に呼び込めなくなり、より一層の高齢化、人口減・税収減支出増という悪循環になります。若い人が魅力を感じる街作りの視点を失ってははいけません。
○高齢者が増え、認知症などの人が増えるため、それに向けての心のケアが大切だと思います。

【⑩施設のPRや情報提供に関する意見（19件）】

○井出山屋内温水プール等があることを知りませんでした。PR不足で利用者が少ないかもしれないと感じました。
○市民に施設で何を施行しているか分かるよう知らせてほしい。高齢者等の健康維持のため介護予防にもなり例えば太極拳やフラダンス等検討してみる。
○生駒市にある公共施設について自分の近くにあるものしか知らない人が多いと思う。施設の一覧のようなものがあって、そこでどんなことができるか分かれば利用する機会も増えるのではないかと考えます。
○子どもが中学生ぐらいまでは、よく公共施設を利用していました。とても便利で、特に図書館は、どの図書館とも連携していて、他市の人に自慢していました。男性（会社員で他市で働く）だと利用しにくかったり、情報入手が難しかったりするのかと思いました。アンケート記入後、生駒のセミナーで「イコマド」という施設を知り、今後利用していきたいと思います。
○具体的にどこのどの施設で老朽化が進んでいて、どう危険なのかが市民に見えにくい。古くても使えるのか、大切に使う意識など、市民が問題意識を持ちやすいように、色々と「見える化」してはどうか。また、ニーズの低い施設の淘汰は仕方ないことだと思う。
○公共施設でのイベントの宣伝があまりにも少ない。どこで何をしているのかがいまいち分からない。
○他県から来た者、車の無い人も行きやすいこと。どんな施設があり、使われているのか、皆が分かりやすく知らせてほしい。住民でも、他から来たら公共施設分からない。
○多くの人が利用する施設にしてほしい。利用していない施設には、意味がない。市もPR（広報）に努めてほしい。
○15年ほど前に生駒市に大阪より引っ越し。ちょうど子育ての時期に合っていましたが、スポーツ施設、図書館の充実が素晴らしいと感じていました。公共施設の維持管理費用が多額にかかりますが、逆に市の魅力として施設の充実度をアピールし、明石市などのように子育て環境が良い自治体として、人口を増やす施策をもっと打つべきではと思います。税金を増やすことで費用とのバランス改善できないでしょうか。
○夫婦だけの世帯にとって、現在学校、高齢者等の施設はまったく利用する機会が無く、現状が分かっている。存在を知らないスポーツ福祉施設等も多かったのも、どのような目的で利用できるのかが分かればもっと利用したいと思った。広報誌やインターネット等で色々と発信してもらえれば分かりやすいと思う。
○身近に公共施設があってこそ利用できるが、今後、高齢化が進めば、バス、電車で頼らなければ行けない。統合が増えれば、なおさら利用頻度が落ちる。活動できる場、拠点を広く伝えること、告知方法も必要である。
○どのように利用されているかよく分からない施設（特定の人には良く知っているみたいな）などをもっとアピールしてほしいです。また、特定の人がいいつも盛り上がりつつあるようなイベントは、正直参加しにくく、施設などの利用から遠ざかってしまいます。
○生駒市の公共施設は、すべての面で告知不足だと考えています。何時、何処で何があるのか、市の広報では分かりづらく思います。
○どこで何をやっているかとホームページなどでもっと情報発信すべき。集約してイベントの量を増やしてほしい。
○こんなにたくさんの施設があるとは知りませんでした。もっと気軽に市民みんなが毎日利用できたら良いのにと感じます。
○もっと公共施設のアピールをするべき。スポーツ施設など、細かい決まり事を分かりやすく提示するなど。
○人の集まる場所があることは、生駒市の活性化のためには大切なことだと思います。北、中、南に、自由に市民のくつろぐ場があればと思います。公共施設は、それはそれでお金を払って、予約をして、必要だと思うので、減らす方向ではなく、空室の時はしっかりアナウンスをしていただき、空くことがないよう市民の活用する場として十分に運営して欲しい。施設の活用の統計を取っていただき、市民が公共施設のどの部屋にニーズが寄っているかも考えていただきたい。公共施設を借りようと思っても、市がおさえられていることが多く、使いにくくなっています。市が使用する場合は早くから分かっていると思うので、市民に貼り出すか、閲覧できるようにしてほしいです。一般の団体が、年間計画を立てて、4ヶ月前を待って借りに行っても無理ですと言われて、1から計画を練り直しています。そのあたりもご検討の方をよろしくお願ひします。

○会社員にとっては図書館以外に利用しやすい施設はなく、20年以上生駒市に住んでいるが、その他の施設は利用していない。公共施設については、市の財政に負担のないようにしてほしい。土日に安価で利用できるようなスポーツジムなどがあれば良いと思うが。情報もなくよく分からない。幅広い世代で利用できるようにしてほしい。
○知らない施設があったので、どうやったらさらに市民にもっと知ってもらえるかを工夫したら良いと思う。

【⑪イベントやサークル等に関する意見（17件）】

○平日の夜などにヨガ教室や体操教室などを開いてほしい。
○平日の日中利用が基本で、大阪等へ働きに行っているサラリーマンなどには、利用できる場所が限られているように思います。例えば図書館で行われている教室のようなものが夜間開催されるなど、利用できる日や時間帯も増やすと良いと思います。
○2月24日(日)に生駒らまつりが北コミュニティセンターでありました。初めての体験で色々手作りのものや食事もできて楽しい一日でした。年に何回かやってほしいと思います。
○イベント等を増やして他府県や市外の人達を集め収入を増やす。せせらぎで以前パンのイベント等は良かった。
○施設の利用サークルや同好会の使用に偏っている気がします。個人でも参加できるイベント等があれば利用する人が増加するのではないのでしょうか。
○超高齢化社会により子どもの数が減って、高齢者の数が多くなり、何事においても高齢者優先にしがちですが、子育てする立場からは非常に子育てしにくい環境だったりします。公共施設においても削減するだけでなく、本当に必要な部分、子ども達の成長につながる施設などには十分に税金を使ってほしいです。また地域での交流が減ってきている時代でもあるので、公共施設での魅力的なイベント企画するなどどんどん活用してほしいです。
○今の公共施設はまだ一部の人の利用に限られている感じがします。高齢化が進む中、高齢者と子ども達が一緒に過ごすことのできる環境やイベントが増えればと思います。災害時の備えもお願いしたいです。
○たけまるホールは、吉本の演芸場では困る。今の指定管理者にEASYな運営をさせないでほしい。もっとサークル活動でも活発化するような自主事業、講座を企画して下さい。税金の無駄使いはやめてほしい。
○民間企業を見習い、もっと人件費を削減するべき。イベントやサークル活動などにもっと公共施設の利用人数を増やしていった方が良い。
○地域の集会所は時々利用させてもらっています。もっと多くの催し会場にしてほしいです。
○今は公共施設を利用したことがないので分からない。今後、公共施設を使える催しがあれば利用したいです。
○特に高齢者が参加しやすい企画、よろしくをお願いします。
○偏った団体が使用している所があると思うので、一般市民全体で使用できる取組みやイベントなどを広めていき、将来世代に負担を残さないようにサービスの提供を進めてもらいたいです。これから難しい課題もありますが、学校などの公共施設は、震災などの時は必要になるので、統合で数が少なくなってもどうかと思います。
○もう少し若者向けの集まりやサークルがあればありがたいと思った。図書館などに貼ってある公共施設を利用した集まりは、高齢者向け or 子連れ向けのものしか見当たらなかったため。
○有料化にしても良いので、もっと興味の引くイベントやプログラムを考えてほしい。
○地域の交流の場やお年寄りが活動に参加できるイベントの開催の場として活用してもらえればと思います。
○婚活中で、できれば生駒に住みたいと思っていますが、生駒ではなかなか出会いがないので残念です。婚活じゃなくても若い人が集まるイベントやスポーツなどの企画がもっとあればありがたいです。宣伝も生駒駅のホームなどに貼ってもらえたら電車を待つ時間に目も通せますし、人も集まると思います。生駒バルも楽しかったですが、もっとイベントを増やして生駒を盛り上げたいです。日本酒イベント、カレー、ラーメン、駄菓子、チョコレートマラソン、大人運動会、バンドカラオケ、スタンプラリー、料理教室、謎解きなどなど。

【⑫災害時の避難場所としての活用に関する意見（12件）】

○複合化し、老朽化した施設は撤去したり耐震対策をしたりしていくべきだと思う。すべてを失くしてしまうと万が一の時の避難所となる場所が減るのは困る。また現状でも少ない駐車場の整備、台数を増やすなど対応しないと利用者が使いにくい。
○災害のことも考慮して、すべてにシンプルにした方が良い。
○公共施設はいつもありがたく利用させていただいています。私が利用していないところも別の市民の方が利用しているのだと思います。予算があることとは思いますが、公共施設は、災害などの重要な建物となるので大切にしたいと思います。予算は他での削減で考慮して下さい。
○できれば公共施設はこのままが良いです。地震や災害が起こった時、避難場所がなくなってしまうのが不安。統合などで、遠くなった場合、近くの人だけが最初に避難して後から来た人が入れないという不公平だけはやめてほしい。
○無駄は省いていただきたいです。必要な所、人にはきっちり支援、利用できるようにして、スポーツ関連等は民間委託でも良いと思う。避難場所として利用できるように整備、維持してほしい。
○建物の老朽化に対する安全性の確保は急務な課題だと考えます。利便性を考えた上で淘汰し、利用しない土地、建物の売却を進め、資金を作ることが必要となると思います。しかしながら少なくしすぎると自然災害などの避難場所の問題があるので、判断が必要になると民間売却の際には避難場所にする条件を入れるかは必要だと思います。
○必要なのは災害時での避難所としての対応能力等、必要なものは維持するべきではないかと思います。
○災害の避難場所になるので、その整備。広くても使えない場所が多い。とにかくいざというとき安全に避難できるスペースが必要。国際基準となる環境、100年前と変わらない日本、戦場よりも悲惨な現実、忘れたころに災害はやってくる。1年は避難できる環境、米蔵が必要。
○施設の老朽化が進み、建て替え費用がないのなら、統合・複合化もやむを得ないと思います。これだけ地震が10年以内にやってくるであろうと予想される中、市民の安全を一番に考えて判断をしてほしいと思います。ただ、利用者の方の意見を第一に考えて実行してもらいたいです。
○耐震が心配
○高齢者施設のことを考えてほしい。他府県の素晴らしいものを勉強してね。災害の時の避難場所、道のり、はっきりしない。
○公共施設のもう一つの役割である災害時には必要な施設になると思われるのでできるだけ維持してほしいです。

【⑬アンケートに関する意見（23件）】

○税収入が減収になるのであれば、市職員を減らすと給料も減らす。こんなアンケートを出すのは市税の無駄、優秀な職員で考えてほしい。
○昨年度、引っ越しましたが、縮小化に対してなどのアンケートがきて非常に残念。地域の発展や今後の展望など外部コンサルや他市・他県の成功事例をもとに市職員の方が真剣に考えるべきでは。考えられないのであれば外部コンサルなど雇うべき。市民にアンケートをとっている場合ではないと思います。リーダーシップを持って今後の活躍に期待します。
○前回もこういったアンケートがあり、強制ではないですよ。アンケートは任意ですよ。それならアンケートがきていませんなどの催促ハガキはおかしいのではないですか。前回のアンケートも、調査員が仕事に行っている昼間に来て回収できないからってオートロックのエントランスのドアに張り付けられていました。こういったアンケートは今後やりませんので勝手に選んで送ってこないで下さい。
○自治体の多くで箱物行政が見直されています。こんな通り一遍のアンケートではなく、もっと何が必要なか？真剣に考えて下さることを望みます。
○せっかくアンケートをいただきましたのに私には子どもがいないので（私自身も時代が時代で学歴もなく）学校のことなど分かりかねます。良いお返事ができなくてすみません。
○アンケートより、実際に市民と意見交換できる場（公共施設内でアンケートブース作る）で意見を聞いた方がよい。

○80歳を過ぎておりますので、アンケートの回答ができかねるのが多い。
○福祉センターをよく利用していますが、施設で載っていないのはなぜですか。
○この先の具体的な案を提示してのアンケートにしてほしい。魅力的な施設のあり方を市が見出せないのであれば、民間や一般公募などでプランを出すなど、具体的なプランを明確に。
○質問内容が教育関係に偏っている。役所関係は今ままで良いと思う。
○公共施設について、施設内容、利用状況等、現在の状況が理解できないので、また、情報もないので、本件について回答するが、今後この種のアンケートには現状の姿を資料として提供してほしい。
○このアンケートは、公共施設を減らしていくような市の姿勢意図が感じられます。悪いとは言いませんが、アンケートが進むとそれに自分がのせられている印象です。
○文字が小さく、高齢者への質問としては理解できないものが多い。生駒警察の改築が必要です。暗くて困る。
○すべての市民が満足できる方策はないと思います。このようなアンケートの実施は、市民の声を幅広く聞く機会とともに、市民の問題意識を持つ機会になって良いと思います。あと、各施設の利用者へのアンケートも必須と思われます。
○今回このような調査票をいただき、改めて考える機会を得ました。住みよい生駒に。微力ながら一人ひとりが考えていかないといけないと感じました。回答が大変遅くなりました。
○現状では、若い人材が都市へ流れる。私は30年前に奈良市から引っ越して参りましたが、その時思ったことは何と充実して良い所だと実感していましたが、現在このようなアンケートを求められるのを悲しく思います。
○それぞれの公共施設には、利用者や管理者がいます。行政は、これらの人たちに対し、どのように活用していくべきなのかを聞く必要があります。アンケートの集計結果のみを重視して、利用者や管理者の今後の在り方に対する意見を無視する方法をとるべきではありません。丁寧な行政執行をお願いします。
○アンケート調査で現状を知ることができて良かったです。生駒市役所の方々ご苦労様です。頑張ってください。
○このアンケート自体に、丸投げと言質取りのような悪意を感じてしまいます。何でしょうね。名前は要らないと言っておきながら無作為といえど郵送で送ってくる。回答の前にといいながら、論理ゲームのように人物を特定しようとする。そんな回りくどいことをしなくても名簿を見れば分かるのではないですか。市としては、こういうことがしたいのです、具体的に示しますから話し合う機会を作りましょうという姿勢を持ってほしいです。
○公共施設はなくてはならないものであるし、市民が自由に使えるものでなくてはならないと思う。安心して住める町にするためには市民全体が考えることが必要だと思う。このアンケートで考えるきっかけになったのでこのアンケート結果だけで決めることはしないでほしい。
○教育と民間の習い事が同じ所でできると良い。(幼保小中)市も民間サービス業者も児童も親もラッキー。ホールや会議室以外に学校の体育館や教室を借りて収入得られる仕組みを考えた方が良いのでは。せっかく教育レベルが高いのだから教育部分に関係ないものを集約することだけはやめて下さい。維持もしくは投資して下さい。生駒市はこれから何をアピールして存在していくのがよく分かりません。このアンケートは施設を減らす方向のことしかなくて、収入を伸ばす方の内容がまったくない。減らすことありきの内容では一方的な見方と感じる。本当に生駒市はギリ貧になっていきたいのか。収入を増やすより施設を減らす方が楽だからこういう内容になるのか。
○市政について市民に広くアンケートを実施するなど、市民に意見を広く求める生駒市の姿勢(市政)は素晴らしいと思います。
○今回のアンケートについて情報が少ない。一般論として費用面に問題がなければ現行通りで良い訳だが、利用者数の減は必至のようだ。であれば、アンケートの前提は、費用削減が目的なのか、無駄の排除が目的なのか。アンケートの結果が、施策にどう反映されたのか広報されたい。

【⑭その他 (59件)】

○もっと子どもが増える町になれば良いと思う。
○前向きに取り組んでいくことで難問を解決してってください。
○新電力会社「いこま市民パワー」応援します。原発反対「市」宣言を希望します。ハートフルな生駒市を作りましょう。

○住みよい町づくりをこれからもよろしく願います。
○具体的なものを指している訳ではありませんが、長い目で見た時に短絡的に決めなくて良かったと思えるようなものであってほしい。目先のことだけに囚われすぎないように。子育てに力を入れすぎです。公平に全世代にも何か楽しめる企画をして下さい。増え続ける支出に対して伸びない収入、努力して下さい。市長・市議ももっと考え働きなさい。京都精華町の真似をして下さい。税金を取れることを心から考えて下さい。高山町を現状にした責任は大きいと思います。ゴミ袋有料化で税収は増えていませんか。
○やるべきことが決定しましたら、できるだけ早く実行して下さい。
○検討を進める際は市民に情報を開示しながら検討してほしい。市の独断で決めることではない。
○スピード感、子育て世代を引き込む、生駒市独自のセールスポイントを持ち、ネットで広告、子どもの医療費、私学中学費軽減等子どもが増える努力。私のように我が子が中学に入ると時間が空くので市に簡単に登録できて空き時間に他の子の送り迎えや少しお手伝いをすることができるかも。そういうシステムが民間でなく市がやってくれると安心。
○公共施設のあり方の前に、まちづくりはどうしたいですか。公共施設よりITで効率化を図るなど、他市より目新しいことをされていますか。子育てしやすい市とのことですが、お役所仕事で対応も良くなかったです。保育園も入りにくそうなので、ロコミと現実はずうということを実感しました。
○生駒市の財政問題の核心は公共施設ではなく委託業者と市との癒着にある。市民税水道料金が低いのも不可解である。このようなアンケートより、市会議員の質と量、業者との結託を再考しない限り、生駒市の発展は不可能と思われる。
○いきいきクーポン券についてお願いがございます。以前のように乗り物カードが良かったです。今回クーポン期日等の決まり事が大変厳しく、特に鉄道（キップの場合）もっと介護用品だけでなく広く使用できればありがたく思います。クーポンに200円券を入れていただければ、期日中に何とか使い切らなくては無理が入ります。公共施設アンケートご担当者様大変失礼ではありますが、こんな私の一言を伝えていただければ大変嬉しく思います。ありがとうございました。
○作り過ぎてから考えているとは、計画性に欠ける。
○歩行困難なため、あまり考えたことがない。
○鹿ノ台の住民なので、生駒市の公共施設を利用することは少ない。すべて遠方なので鹿ノ台地区の中、または奈良市の方を利用する。私は奈良市から鹿ノ台に移り住んだので鹿ノ台が生駒市に置いてけぼりにされている感が強い。存在自体を忘れられているように感じる。
○生駒駅近くに住み、平日は大阪へ通勤し車も持たず、子どももいないとほとんど施設を利用することがなく（できず）、たけまるホールと駅前図書館以外の施設を知らない。子どももいないので小・中学校もどこにあるのかさえ知らない。図書館も車がないので行ったことがない。
○生駒市民でありながら、ほとんど活用していません。高齢者も増えるのであれば、子どものことも大事ですが、将来調理場があるのでしたら、料理を提供して（少額でも取るなり）田や畑など作っておられる方などの食料を買わせてもらい、子どもから高齢者まで利用できるような、輪になることを望みたいです。学校教育施設については、子育てをしている方の意見の方が、答えが近いように思います。
○生駒市の施設は利用したことがあまりない。必要性を感じない。
○公共施設をほとんど利用しないので分からない。いこまちなどでイベントや色々やっているのを見るが、行こうと思うことが少ない。
○図書館以外公共施設はあまり利用しないのでよく分かりません。スポーツされる方は施設がなくなるとこまる方、多いでしょうね。ごめんなさい、こんなことしか言えなくて。
○特に公共施設を利用することが少ないので意見はありません。
○公共施設を今の所あまり利用していません。
○今まで利用したことがなくてアンケートに答えることができなくて申し訳ありません。今後少しずつ利用して健康で長生きして若い人達に迷惑かけないように心がけて今後公共施設を有効に利用できるように頑張りたいと思います。
○日曜日の役所等休日に開けてもらえてありがたいです。これからも続けて下さい。
○いつも市民のために頑張っていただき誠にありがとうございます。住みやすい生駒市で生活できて喜んでいきます。引き続きよろしく願い致します。

○難しいですね。1月に転勤された方が生駒の良さをしみじみ感じています。お手紙をいただき嬉しく思い皆様 様に感謝しています。
○人口減少問題は、日本全体の問題である。これからの行政活動をどのようにしていくか。早急に立案が必要。 追伸、公共施設も人口減少に見合った現状が必要だと考えます。以上。
○北部開発に力を入れるのも良いが、生駒小学校旧なばた地域あたりも行政が目を向けてほしい。交通機関に も便利であるのに取り残されているように見える。
○私共が生駒に引っ越した頃に比べ、2倍くらいになっているので、1クラスだけとかそういう風に考えてい ませんでした。世代交代の時かもしれません。
○難しい課題かと思いますが、住みよい生駒市は誇りですので、今後もそのように在るために多少の変化は必 要だと思います。
○年金で施設に入れるようになれますように。
○生駒市で生活して地域の交流がほとんどなく、年齢のせいでもあると思いますが、不自由こそ感じたことは これといって無く、高級住宅を歩きながら見て平和な住みやすい町だと思い生活させていただいていま す。
○ここに住んでみて、空気は良いし静かで安心しています。しかし郵便局と耳鼻の医者がないので困ります。 図書館に行くのに不便です。非通知の電話には出ないようにしています。
○生駒市に住んで40年近くなりました。子育ても自分の活動も結構楽しい暮らしができました。後期高齢者 になって公共施設を活用することもなく、多くの施設はその場所も知らないでいます。今も高齢者施設を使 うことはありません。校区内に気軽に出かけられる場所が必要になることでしょう。
○年は82歳ですが、学校や幼稚園の件は現実のことで分からないのですみません。
○高齢者や障がいのある方々への福祉を今後も充実させていただきたいです。よろしく願います。
○無駄をなくして有効活用。生駒の良さを次世代の人に伝えること。高齢者の体験談。市民が安心・安全なま ちづくり。差別のない社会。
○生駒市は元来、大阪の衛星都市的な面があると思うが、若い人たちが住みたくくなるような市になることが大 事であると思う。人口減少を最小限とする。また、同時に今まで生駒市を支えてきた老人たちに優しい市で なければならぬ。これを両立させる施策が必要である。
○各時代に依じての役割というものを再度検討すべき。何でもいつの時代でもあれば良いというものではな い。アメリカがベストではない。イギリスがベストではない。スイスがベストではない。オーストラリアや ニュージーランドやドイツがベストでもない。ありきたりの方法論を、公務員を雇用するための道として はならない。国地方合わせて、この20年間に800億円以上の借金を作ったのはその考え方の継承であつたは ずだ。原点にかえって足るを知るべし。
○施設の備品を活かした地域の活動を有効に使う。活動拠点、施設ありきから備品の有効活用に視点を 地域の変える 地域のボランティアの拠点にしてみたらどうですか。
○多少住民税を値上げしても構わない。
○人口減少、伸びない収入と課題は山積みですが、生駒市を日本のモデル都市になるくらい頑張りましょう。
○財務省の緊縮財政路線によって、公共団体が貧しくなっているところに、最大のガンがある。 https://38news.jp/economy/13344 をご覧ください。
○子どもも高齢者も家族にいませんので、地域のことを知らず、参考にならなかったと思います。
○まずは現在山積みの課題（問題）を効果的改善案、早急に策定、スピード感を持ってドラスティックに現実 味を感じられる取組みをしてもらいたい。その後は、きめ細かな計画のもと、健全財政の運用に全力を。親 方日の丸、八方美人的考えは×。将来への的確な読み。
○地域の特産品等の販売スペース（道の駅的な所）に一部を利用して良いのではないのでしょうか。
○意見はほとんど無視されている現状に不満しか感じていません。
○安全第一。
○近所のつながりが無い。回覧も声をかけてポストに入れるだけ。出会ってもどこの人かも分からず、挨拶も しない。寂しさを感じる。子どもも大きくなれば親の付き合いもなく、新しく来た者には冷たいまちだ。
○過剰なサービスは要らないのでは。本当に住みよい街とは。サービスが行き届くのではなく、親切な心遣い の方が先では。

○引越してきて間もないので、あまりよく分かりません。
○私は 77 歳老女。このアンケートに答えながら、自分自身の幼少の頃田舎での体験を思い出しながら、例えば、村の小学校がどうであったかを思い出しながらの記入であった。村の小学校は昭和 28 年には日本一健康優良学校となり、皇居で表彰されるなど村民の普段からの小学校への協力が絶大であったように思う。そんなことは今、望むべくもないが、本当のところは町民が気持ちだけでも子どもたちを皆で育てるのだというものがないといけないと思う。子どもも青年も成人も老人も、お互い助け合って生きていけるようなまちとなってほしい。
○関心がない。
○小生、当方 83 歳 4 ヶ月、無職の身の上ながら税金地獄で苦しんでいます。
○ふるさと納税を充実させる。外部から税収を得て、公共施設の維持ができれば良いと思います。ふるさと納税をしなかった市民に対して、公共施設の使用を優遇することによって住民税の流出を防ぐと共に施設の充実と維持を行う。
○何かと大変かとは思いますが、頑張ってください。応援しています。
○若い方が住んでくれるように、病院、保育園、食料品、衣料品の店の充実。老人のための、介護施設、病院などの充実。
○大学卒業後、ずっと県外の高校で教員をしています。続けるにあたって、一番困っているのはゴミ当番です。給与所得から、比較的高い市民税を払っているにも関わらず、市のサービスのかけた部分によって、その収入源となっている仕事に支障をきたすという、矛盾した事態に陥っています。ゴミステーションなど、ゴミ収集の方法について公共施設を考えていただくことはできませんでしょうか。文化交流、生涯学習といった視点も大切ですが、実際税金を納める人間にとって、住みよいまちづくりをされれば、市外地からも、住みたいと思う人が多くなるのではないかと思います。
○みんなが仲良く、その件で人としての勉強が支え合いできたら良いですね。楽しみ。今の世の中は淋しいから。
○私の住んでいる地域は、奈良市になれば良いと思うほど端にあるので、解答は偏っていると思います。ゴミ袋の代金を安くしてもらいたい。物の買い換えがしにくい市だと思います。処分にお金がかかりすぎ。奈良市に引越したいと思っています。

IV 調査票

公共施設に関するアンケート調査へのご協力のお願い ～皆さまの声をお聞かせください～

市民の皆様には、日ごろから市政へのご協力、ご理解をいただき、誠にありがとうございます。
生駒市では、これまで人口の増加や市民ニーズに応えるために多くの公共施設を整備してきました。しかし、これらの公共施設は老朽化が進んでおり、今後、多額の更新費用が必要になります。そのため、市の財政状況や少子高齢化を踏まえた公共施設のあり方を考えていく必要があります。
そこで、当市では、施設の状態や利用状況などを考慮しながら、社会の変化に応じて公共施設を見直す取り組みを進めています。今回、アンケート調査を実施することで、市民の皆様のご意見を伺い、取り組みに反映させたいと考えています。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

2019年3月 生駒市

※本アンケート調査は、無作為で抽出した18歳以上の市民の方にお送りし、無記名でお答えいただくものです。したがって、個人情報が増えることはなく、市が回答結果を他の用途で用いることもございませんので、ありのままのご意見をお聞かせください。

◆記入上のお願い

- ・このアンケートは、あて名に記載したご本人様がお答えください。ご本人様の記入が難しい場合は、ご家族や介助者様の代筆で回答をお願いします。
- ・回答は、特に断りのない限り、各設問の選択肢から該当する項目の番号に○をつけてください。
- ・「(具体的に：)」等の記載がある場合は、具体的な内容を記述してください。

◆アンケートの回収方法について

- ・回答いただきました調査票は、2019年3月28日(木)までに、同封の返信用封筒にて返送くださいますようお願いいたします。切手は不要です。
- ・アンケート用紙及び返信用封筒に、お名前を記入いただく必要はありません。

◆お問合せ先

- ・記入方法や内容などについてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。
生駒市 財政経営課 経営係
電話：0743-74-1111 (内線276)

※次のページからご回答ください。

I. ご回答いただくあなた自身のことについて

問1 あなたの性別はどちらですか。(○は1つ)

1. 男 2. 女

問2 あなたの年代はどれにあたりますか。(○は1つ)

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代
6. 60～64歳 7. 65～69歳 8. 70歳以上

問3 あなたのお住まいの小学校区はどちらですか。地区名を参考にお答えください。(○は1つ)

小学校区	(ご参考) 地区名
1. 生駒小	山崎町、東旭ヶ丘、西旭ヶ丘、新旭ヶ丘、東新町、北新町、山崎新町、本町、元町1～2丁目、仲之町、門前町、軽井沢町
2. 生駒南小	萩原町、藤尾町、西畑町、鬼取町、小倉寺町、大門町、有里町、小瀬町、青山台
3. 生駒北小	高山町、ひかりが丘1～3丁目
4. 生駒台小	生駒台南、生駒台北、新生駒台、南田原町、北田原町、松美台、小明町、西白庭台1～3丁目
5. 生駒東小	東生駒1～4丁目、東生駒月見町、東菜畑1～2丁目、中菜畑1～2丁目、西菜畑町、菜畑町、緑ヶ丘
6. 真弓小	上町、真弓1～4丁目、真弓南1～2丁目、北大和1～5丁目、上町台
7. 俵口小	俵口町、東松ヶ丘、西松ヶ丘、光陽台、喜里が丘1～3丁目
8. 鹿ノ台小	鹿畑町、鹿ノ台東1～3丁目、鹿ノ台西1～3丁目、鹿ノ台南1～2丁目、鹿ノ台北1～3丁目、美鹿の台
9. 桜ヶ丘小	谷田町、辻町、桜ヶ丘
10. あすか野小	あすか野南1～3丁目、あすか野北1～3丁目、あすか台、白庭台1～6丁目
11. 壺分小	壺分町、さつき台1～2丁目、翠光台、南山手台
12. 生駒南第二小	東山町、萩の台、萩の台1～5丁目、乙田町、小平尾町

問4 あなたは生駒市に住み始めて何年になりますか。(○は1つ)

1. 5年未満 2. 5～9年 3. 10～19年 4. 20年以上

問5 あなたの職業はどれにあたりますか。(○は1つ)

1. 自営業(農林水産業・商工業・サービス業などの自営)
2. 会社員・公務員などの給与所得者 3. パート・アルバイト・内職
4. 家事(主婦・夫、家事手伝いなど) 5. 学生
6. 無職
7. その他(具体的に: _____)

問6 あなたの通勤・通学先はどちらですか。(○は1つ)

1. 生駒市内 2. 生駒市外で奈良県内 3. 奈良県外 4. 通勤・通学していない

問7 徒歩以外で、あなたの日常的な交通手段はどれにあたりますか。(○は3つまで)

1. 自家用車(自分で運転する) 2. 自家用車(家族等が運転する)
3. 鉄道 4. 路線バス・コミュニティバス
5. タクシー 6. 原付・バイク
7. 自転車 8. その他(具体的に: _____)

問8 あなたの世帯構成(同居している家族)はどれにあたりますか。(○は1つ)

1. 単身世帯(ひとり暮らし) 2. 夫婦のみ世帯 3. 二世帯世帯(親と子)
4. 三世帯世帯(親と子と孫) 5. その他(具体的に: _____)

問9 同居家族がいる方(問8で「2～5」と回答した方)に伺います。

あなたの同居家族の中に、以下に当てはまる方はおられますか。(○は1つ)

また、下の設問ア、イで「2. いる」を選んだ方は、カッコ内から該当するものをすべて選んでください。(○はいくつでも可)

ア 学校に通う前(0～6歳)の方が

1. いない 2. いる→ (a. 保育園児 b. 幼稚園児 c. こども園児 d. その他)

イ 小・中学生(6～15歳)の方が

1. いない 2. いる→ (a. 小学生 b. 中学生 c. その他)

ウ 65歳以上の方が

1. いない 2. いる

II. あなたの公共施設の利用状況について

問1 以下の(ア)から(ノ)までの公共施設における、あなたご本人の「A. 過去1年間の施設利用状況」をお答えください。(○は1つ)

また、「4. 利用しなかった」を選択した方は、「B. 利用しなかった理由」についてもお答えください。(○はいくつでも可)

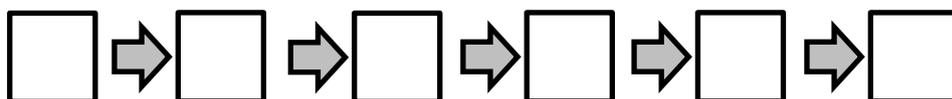
	A.過去1年間の利用状況 (○は1つ)				⇒	【Aで4(利用しなかった)を選んだ場合に回答】 B.利用しなかった理由(○はいくつでも可)										
	月に1回以上	1〜2回程度	3〜5回程度	年に1、2回程度		ない	施設の存在を知らない	利用する必要がない	アクセスが不便	希望する時間に空	利用料金が	高い	設備に不満(古い、狭い等)	設を市町村の類似施設	他利用の類似施設	民間の類似施設
例	たけまるホール	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
市民文化系施設																
(ア)	たけまるホール	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
(イ)	やまびこホール	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
(ウ)	コミュニティセンター	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
(エ)	図書会館 ※図書館部分の利用は除く	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
(オ)	北コミュニティセンター (ISTAはばたき) ※図書館部分の利用は除く	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
(カ)	南コミュニティセンター (せせらぎ) ※図書館部分の利用は除く	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
(キ)	鹿ノ台ふれあいホール ※図書館部分の利用は除く	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
図書館施設																
(ク)	生駒駅前図書室	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
(ケ)	図書館本館(図書会館)	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
(コ)	図書館北分館(ISTAはばたき)	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
(サ)	図書館南分館(せせらぎ)	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
(シ)	鹿ノ台ふれあいホール 図書室	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9	

例	施設名	A.過去1年間の利用状況 (○は1つ)				⇒	【A.で4(利用しなかった)を選んだ場合に回答】 B.利用しなかった理由(○はいくつでも可)								
		月に1回以上	1〜3回程度	2〜3回程度	年に1、2回程度		利用しなかった	1	2	3	4	5	6	7	8
	HOS生駒北スポーツセンター体育館	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9
スポーツ施設															
(ス)	HOS生駒北スポーツセンター体育館	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(セ)	北大和体育館	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(ソ)	総合公園体育館	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(タ)	市民体育館	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(チ)	むかひやま公園体育館	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(ツ)	小平尾南体育館	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(テ)	井出山体育館	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(ト)	井出山屋内温水プール TACきらめき	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(ナ)	イモ山公園プール	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9
レクリエーション・観光施設															
(ニ)	生駒山麓公園ふれあいセンター	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9
福祉施設															
(ヌ)	RAKU-RAKUIはうす	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(ネ)	金鷄の杜優苑	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(ノ)	小平尾南児童館	1	2	3	4	⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9

問2 公共施設が有する以下の機能について、あなたが重要と思う順番に並べてください。

- | | | |
|----------------|--------------------|------------|
| 1. 行政窓口機能 | 2. 子育て・学校教育機能 | 3. 図書館機能 |
| 4. 市民活動支援・集会機能 | 5. スポーツ・レクリエーション機能 | 6. 医療・福祉機能 |

最も重要



あまり重要でない

Ⅲ. あなたの公共施設に対する考えについて

以下の設問には、「【別紙】一緒に考えよう これからの公共施設」をご覧くださいながらお答えください。

問1 生駒市では、1971年の市制施行後、人口の急激な増加に併せて公共施設を整備してきました。そのため、公共施設の老朽化が進んでおり、少子高齢化の進展等による人口減少や税収減少が見込まれる中、すべての公共施設を適切に維持・更新していくことは難しくなると考えられますが、このことを知っていますか。(○は1つ)

- 1. よく知っている
- 2. 少し知っている
- 3. 聞いたことがある
- 4. 聞いたことがない (このアンケートで初めて知った)

問2 当市における公共施設の維持管理・運営費用を軽減するための方策について、あなたの考えに合うものを選んでください。(○はいくつでも可)

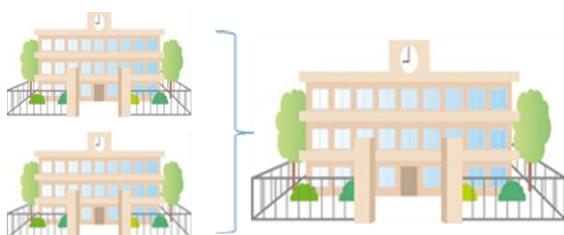
- 1. 新たな公共施設の建設を抑制する
- 2. 既存施設を統合^{※1}する
- 3. 既存施設を複合化^{※2}する
- 4. 施設利用者の負担を引き上げる
- 5. 施設のサービス水準を引き下げる
- 6. 費用がかかっても現状を維持する
- 7. その他 (具体的に:)

問3 施設の統合や複合化等により、施設が遠くなったり、スペースが狭くなったり、利用できる回数が少なくなったりすることも考えられます。それについて、あなたはどの程度許容できますか。(○は1つ)

- 1. 許容できる
- 2. ある程度までは許容できる
- 3. 許容できない
- 4. 分からない
- 5. その他 (具体的に:)

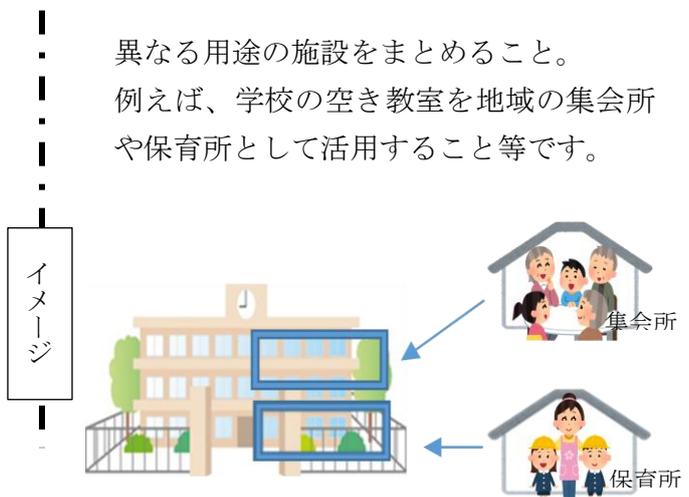
※1 統合

同じ用途の施設を一つにまとめること。
例えば、児童・生徒数の減少した学校同士を統合すること等です。



※2 複合化

異なる用途の施設をまとめること。
例えば、学校の空き教室を地域の集会所や保育所として活用すること等です。



学校教育施設について

今後、少子化による園児・児童・生徒数の減少が見込まれるため、将来的に統合や複合化等の検討が必要になってきます。学校教育施設について、以下の設問にお答えください。

問9 将来の市立小・中学校のあり方について、あなたの考えに合うものを選んでください。(○はいくつでも可)

1. 施設の規模を縮小（校舎の一部廃止、プールの他校利用・民間施設での代替など）
2. 近隣の小学校同士または中学校同士を統合
3. 近隣の小学校と中学校を統合
4. 小学校・中学校以外の施設と複合化
5. 施設の規模の縮小、廃合、複合化のいずれにも反対
6. その他（具体的に： _____)

問10 仮に、小・中学校が統合され、新たな小・中学校への通学が遠くなった場合、どのように考えますか。あなたの考えに合うものを選んでください。(○は1つ)

1. 通学の安全確保ができれば、多少遠くなることは構わない
2. バス等の通学手段の確保ができれば、構わない
3. どのような場合であっても、遠くなることは認められない
4. その他（具体的に： _____)

問11 仮に、小・中学校に別の機能を追加するとした場合、どのような機能を持たせるとよいと考えますか。あなたの考えに合うものを選んでください。(○はいくつでも可)

1. 地域の人たちの活動拠点
2. 生涯学習の場
3. 保育園や幼稚園
4. 学童保育の場
5. 高齢者などに介護福祉サービスを提供する場
6. 図書貸出・閲覧サービスを提供する場
7. 事務所や診療所等の民間活用
8. 小・中学校は学校教育以外で使用すべきでない
9. その他（具体的に： _____)

問12 今後、1学年1クラスの小・中学校など、小規模校が増加していくことが予想されます。小・中学校が小規模化していくことについて、あなたの考えに合うものを選んでください。(○は1つ)

1. 望ましい (⇒ 問13へお進みください)
2. どちらかといえば望ましい (⇒ 問13へお進みください)
3. どちらかといえば望ましくない (⇒ 問14へお進みください)
4. 望ましくない (⇒ 問14へお進みください)
5. わからない (⇒ 問15へお進みください)

問 13 問 12 で「1. 望ましい」「2. どちらかといえば望ましい」を選択した方にお伺いします。

「望ましい」「どちらかといえば望ましい」と考える理由をお答えください。(〇はいくつでも可)

1. 同学年の子ども同士がよく知り合うことができ、人間関係が密になる
2. 異学年との子どもとの関わりが密になる
3. 運動会や音楽会などの学校行事で、子ども一人ひとりの活躍の場が作りやすくなる
4. 先生の目が届きやすく、きめ細やかな指導（個別指導）がしやすくなる
5. 全員で団結や協力がしやすくなる
6. 個々の活動の場が増え、責任感が育つ
7. ゆとりや安心感など、家庭的な雰囲気の中で学ぶことができる
8. その他（具体的に： _____)
9. 特にない 10. わからない

問 14 問 12 で「3. どちらかといえば望ましくない」「4. 望ましくない」を選択した方にお伺い

します。「どちらかといえば望ましくない」「望ましくない」と考える理由をお答えください。
(〇はいくつでも可)

1. 切磋琢磨する機会が少なくなる
2. 子どもが多様な個性と触れ合う機会が少なくなる
3. 集団活動・行事に支障がでる
4. 多様な考えに触れる機会が少なくなる
5. コミュニケーション能力が育ちにくくなる
6. 部活動などの数や部員が少なくなり、運営に支障がでる
7. PTA 活動等において、保護者への負担が大きくなる
8. その他（具体的に： _____)
9. 特にない 10. わからない

問 15 将来の市立幼稚園のあり方について、あなたの考えに合うものを選んでください。(〇はい

くつでも可)

1. 施設の規模を縮小（園舎の一部廃止、プールの他園利用・民間施設での代替など）
2. 近隣の幼稚園と統合
3. こども園※にする
4. 幼稚園と保育園以外の施設との複合化
5. 施設の統廃合、複合化のいずれにも反対
6. その他（具体的に： _____)

※こども園：幼稚園と保育園の機能を併せ持った施設

問 16 仮に、幼稚園に別の機能を追加するとした場合、どのような機能を持たせるとよいと考えますか。あなたの考えに合うものを選んでください。(○はいくつでも可)

1. 地域の人たちの活動拠点
2. 生涯学習の場
3. 保育園
4. 学校教育施設として活用
5. 高齢者などに介護福祉サービスを提供する場
6. 図書貸出・閲覧サービスを提供する場
7. 事務所や診療所等の民間活用
8. 幼稚園は集団保育の機能以外で使用すべきでない
9. その他（具体的に： _____)

問 17 当市の公共施設の今後のあり方について、ご自由に意見をご記入下さい。

ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒にて、3月28日（木）までに返信してください。